

中央伊太利の有名なる河なり、タスカニアのアルプス山脈中に發し、南南東に流れ、ローマを去る二十哩の處より西南に轉じ、ローマを経て、更に十七哩を走り、一つの三角州を抱き、二派に分れて、地中海に注ぐ。全長百八十五哩、小舟は時節によりローマの北三十哩まで航行し得べし、兩岸の風景宜しからず、水流は常に緩漫なれども、春には水量を増して、速なり。此川は山地を急に下るを以て、土砂を運搬するに多く、從て清潔ならず、古來黃チタルの名あり。

チホアラハ Tycho-Bake

グリーンランドのキンケグリスチアン九世ランドと稱する東海岸の岬なり、北極圏に近し。

チモル Timor

マニラ群島の一なり、十度二十四分南緯、百二十三度三十分の東經なり、長三百哩、幅四十哩、北半は葡領にして、南半は蘭領なり、周圍は絶壁をなせども、二つの良港あり、南にあるクローバシガミ云ひ、葡領の首府なり。北にあるを、テリシ云ひ、葡領の首府なり。島内は高山脈中央を走り、六千呎に達し、多は樹木に乏しき岩石なり。全島到處火山脈相を表はし、地震往々あり、海岸地方は樹木よく繁茂し、住民も少なからず、産物には、金、などの發見あれども、多からず、竹、麻、穀物、パンの木、

鳳梨、等あり、人口大凡二十萬、市にあるは耶蘇教を奉じ、内地にあるは偶像を拜す。

チモル ラウト Timor laut

マニラ群島の島なり、南緯七度十分乃至八度三十分、東經百三十一度乃至百三十一度四分、チモルの東二百六十哩、長九十哩、幅四十哩、是も火山脈に屬し、島内山勝にして樹木多し。

チンキアン(鎮江) Chin-Kiang

支那江蘇省にある條約港の一なり、揚子江に臨む、人口十四萬、安徽、江西、湖南、湖北、四川等の諸省に通ずる要衝に當り、市街頗る繁盛なり。外國貿易物は、上海を距ると千五百五哩なり。

チンチア Chintia

太平洋中にある三小島を云ふ、ペールの海岸を西に去る十四哩の地にあり、島嶼の産地として有名なり。

チンハイ(鎮海) Chintai

朝鮮慶尙道の南部巨濟島に對する海岸にある新開地なり、釜山を去ると八里、西南に毎日岬突出し、巨濟島其口を擁し、灣内水深くして、如何なる大艦隊も、自由に入出入り得べし、且北洛東江の利を占むるを得るを以て、實に朝鮮南部に於て最重要

チンブクツ Timbuku

なる地點なり、魯國も大に嚆忽しつゝありと云ふ。佛領西アフリカ、ニールに近き市街なり、此の地方の中心にして、露商の貿易をなす所なり、佛國は地中海岸のアルジェールよりサハラ縦斷鐵道を布設し、此地に至らしめんとする計畫あり、其地ニセル河を去ると遠からざれば、スーダン地方の貨物は河を利用し、此地に至り得べきを以て、交通上頗る重要な地點なり。

チンボラソ Chimbora

エクアドル國の山なり、アンデス山脈中の最高峰なりとす、高さ二萬六千六百六十尺、頂上は千載の雪を被り、太平洋岸より望むときは、絶景云はん方なし、千八百八十年、ホムバーはこの頂上に攀ちたりと云ふ。

張家口 Khalajan

支那北京の北方四日程の地にあり、支那本部より蒙古に通ずる重要交通路に當る、ロシアに向ひ磚茶を輸出し、各種の生毛を輸入す、人口十六萬、この地の商權はロシアの巨商の握る所なりと云ふ。

チニールト Zurich

スイスの市街なり、チニールト州の首府にして、チニールト湖の沿岸にあり、人口十五萬、悉く新教

チラキウム Dyrhachium (Epidamnus)

ギリシア國の西岸イッリッパにある一都なり。アドリア島に突出せる半島に位し、コロキア人の創建に、當る。當時エビダムノスと呼ばしもの。この地を開き、コリントとコロキラとの争が、ペロポネソス戦争の原因をなせり。歴史家プリニウス、エビダムノスの名羅馬人之を不祥となし、チラキエムに改めしなり。蓋しチラキエムはもと全半島の名たりしなり。羅馬人の此地を領せし、頗る重要な位置となり、イタリアよりギリシアに渡るものは、ブルンヤシウムよりこの地に上陸せしなり。

同上

トルコの西岸、アドリア海に臨める一都なり。半島の上に位し、商業亦賑ふ。古昔はコロキラの殖民地にして、イリリア海岸の一都なり。

チリイ Tilly

佛蘭西カルバド州にある村なり、ケーンの西十二哩。

チルシット Tilsit

チの部

東プロシアの町なり、ニールメン河の左岸にあり、クニグスベルグの東北六十哩人口二万穀物、材木、麻を出す、此地は千八百七年佛、露、普、三國の條約を結びたる處なり。

チル Tyre

シリアの海港なり、殆んど一哩許突き出てたる半島の先により、昔時は島にして、其間に海峡ありしと云ふ。千八百三十七年の大地震にて、城壁を破壊し、人口を五千に減せり、此地は太古フェニシア時代より有名なる港にして、當時は地中海の商權を握りしが、ギリシア起るに及んで、次第に衰へたり、今も大寺院の跡、古建築の遺物など諸處に散在す、商業又見るべきものなく、唯僅に煙草、綿等を出すに過ぎず。

チレム(低廉) Diem

カスピ海の沿岸にあり。ザレム王家ノ根據地なりこの地の獵民の子アリなるものアラビヤのカリフに事へ、尋て其附近の地を領して、ザレム王家を起す。

チレ Chili (chile)

南アメリカ西岸にある狭長國。東アンデス山脈西太平洋に面す。長二千六百哩、巾四十哩より二百哩に入す。面積二十九萬三千九百七十七方哩、人

口二百八十萬。地面一般に山嶽に富む、南部は植物に富み北方は荒蕪の地となる。國內火山に富み地震多し。氣候溫和、健康に適す、地味鐵、錳、鉛、小麥、甘蔗を産す、海鳥糞、硝石、珊瑚を出す、アンデス山中よりは金、銅を産す、住民はイスパニア人多く、首府サンチアゴはチレ共和國政府の所在地なり。我條約國なり。

チー Thiele

スウイスの河なり、六十五哩を北東に進みて、ピイン湖の東五哩に於て、アール河に入る、ノイテナテルとピリンとの二湖は、其道路にあたりに、チーの村は二湖の間にあり。

チロエ Chiloé

南アメリカの一島なり。チレー西岸にあり。長百二十哩、巾五十哩。土地山勝にして森林多し、氣候溫和なれど霧多し。土地は砂質なれど、小麥、甘蔗、林檎を産す、羊、豚等の牧畜盛にして又木材を出す。海岸には貝類多く、住民の重なる食物となる。面積二万二千三百三十方哩、人口八万。

チロール Tirol

オーストリアの一州なり、ドイツの西南部に位し西はスウイス南は伊太利に接す、面積一萬一千三百二十四人口九十八万一方哩八十六全州全く山

ツア Dia

中央アフガ、スーダン地方にある川なり、一はウバング川の支流にして、一はモンガラ川の支流をなす。

ツウイカウ Zwickau

獨逸のサクソニアの町なり。ムルデ河の左岸に位しドレスデンの西南六十哩其地は田地方に位するを以て、工業頗る發達し。製造品には羊毛、織物、織布あり。

ツエ Die

カラフト島の中部の西岸にあり、商港にして商業行はれ附近の地には石炭に富み近時採掘につとむ

ツエフエン Zeven

獨逸ハンノフェルの町なり、マスデ河の支流にあり。

ツエルマツト Zermatt

瑞西の一村なり、ピスプ、マレリの頂上に位しセルビン山の北東九哩にあり。此の山よりの眺望は頗る勇壯なり。

ツァルンドルフ Zandorf

プロシアの村なり、ブランテンブルク州にあり、キヌストリンの北五哩。

ツの部

ツの部

ツア Dia エチオピアの内地にある乾河なり。ナイル河の左岸エルカレゲ町の北にあり。

チロロ Diolo

カランガ領モルツカ諸島中の一島にして、四出せる章魚の如き形をなす。赤道直下にありて、四個の半島よりなる面積一萬七千方呎。人口二萬五千方フル人居るも主としてマレイ人にして回教を奉ず。

地にして、風賦の宜しきところスウイスに次ぐ、アルプス山は、スウイスより來り、三派をなして、東西に連亘し、高さ一萬尺以上の高峯を有す、有名なるアルペンネル感も亦此の山中にあり、此山中より流出する、水は一は伊太利に入り、一つはラインに注ぎ、一つはドナウに合す、氣候は人身に適すれども、山の南北によりて大に差あり、面積の三分の一は雪又は氷河の下にあり、五分の一は深林をなし、他は漸く耕地となる、茲には穀物、葡萄、栗實よく實り、野には牧畜行はる、此地はもとラチアと稱し、ローマの所有となり、次で諸侯の領となり、遂に奧太利家に歸せり。

ツの部

ツィグ Zug

スウイスの中央に在する郡の名なり、其中に同名の湖水あり、其沿岸に同名の町あり、此の町は千三百五十二年に組織せるスウイス同盟の一なり。

ツィグスピツェ Zugspitze

ドイツ國に屬するアルプ山の最高峯あり。アルプの主脈は此國より遙に南方を走り、唯其北側のみ僅にバワリアの南部を走るのみ、其地は重に石灰岩にして、四時万古の雪を載く、最高峯は即ちツィグスピツェにして、海拔九千七百十呎なり。

ツズ (徒思) Tuz

英領バルトにある、イラマデー河の一支流なり。

ツチコリン Tuticorin

英領に於ける繁榮なる町なり。マドラスの管下に歸す、ニモリン海角の北東六十五哩マナル海の眞珠採集の利あり。

ツツイラ Tutula

太平洋サモア諸島の一なり。

ツパン (杜板、杜並足、猪鬣) Teaban

ジャバの繁榮なる地なり。レムバンガの東南五十五哩良好なる灣に臨み小造船所を有せり。

ツィン Thun

スウイスの町なりベルンの南南東十六哩ツィン湖の西北西二哩人口六、七千風景絶佳夏時訪客絶えず。

ツィンガリア Djungaria

天山北路にして蒙古の西天山の北にあり。地勢東に高し西に傾斜しキルギス草原に連絡す。オビ川の支流イルチシ川、バイカル湖に入るイリ川はこの山間に發源す、土地山勝なれど山間の地味肥沃なり、殊にイリ河邊は尤も豊饒なり。支那甘肅省より天山の北に出て、イリ川に沿ひて露領に入るアジア大陸東西貿易の大通路なり。

ツィングスカ Tunguska

シベリア、ヘニセイ河の支流なり。

ツラン Turan

中央亞細亞内地排水地方を云ふなり。即ち重にアル湖に放水する地方を指すものにして山地河岸及湖邊を除き、他は皆風に吹き飛ばさるる砂漠の砂に覆はる、此地方の東部は、次第に高まり遂に山脈となり、之れより衆流流れ出づ、其中最も重要なものを、ミルダリア及アマダリアとす。

ツィラ (獨樂、土刺、土帆刺) Tula

テの部

テオツル越 Theodul Pass

イタリヤ、ピエモンテとスウイス國とのアルプ越なり、其高さ一萬呎。

テオドシヤ Theodosia (Kafa)

ツルネー Tournay

ペネキのシエルト河畔にある城市なり。人口三萬、工業盛にして、其住民の四分の三は之に従事す、有名なる數物の産地なり。

ツィロン Toulon

佛國アルゼーの南東三十哩にある佛國第一の軍港なり、地中海艦隊の根據地にして、大造船所あり。

テの部

テカン Deccan

印度半島のベンガリア脈以南の地なり。長三千五百二十浬にして中、千八百十二浬、面積三百八十萬平方浬なり。東は東ガッツ山、西は西ガッツ山、北はベンガリア山脈にて圍まれ平均高度八九百米に及ぶ地質は大部分玄武岩にしてテカン、トラツプの名あり。

テキサス Texas

北米合衆、メキシコ灣に接する一州なり、面積二十六萬三千二百九十九平方哩人口百八十八萬八千二百一十一、六地勢ミシシッピの三角洲よりカサランの三角洲に連なる、海岸一帯の平野に沿ひ、海岸は波の作用によれる沙丘の海岸に沿ひ、長く連なるあり、從て港の良好なるものなし、海岸の

平地は多く、牧草に覆はれ、土地饒ならずれども、内地に進むに従て、次第に高度を増し、土地肥えて、一面棉花の畑たり、首府アウスチンは此内にあり、更に進んで州の東北部に至れば、ロッキ山脈の餘派たる大高原地となり松柏科の植物繁盛す。

テケセル Texel

和蘭の海岸に連なる列島の最南に立、する大島なり。長十三哩中六哩、人口五千許土地低くして、一般に牧野たり、生業は農を主とし、又牧畜を營む、島の西海岸は千八百二十五年の暴風の爲めにいたく破壊せられたり、島内町及種々の村を含む。

テグシガルバ Tegucigalpa

中央アメリカ、ホンデュラスの首府なり。高臺上に位す人口一萬二千許附近金銀銅鐵あり。

テゲトフ Tegethof

テゲトフとは船の名なり、千八百七十二年にオーストリアハンガリア遠征隊がウイルクゼック伯の度によりて送られたり、即中尉ウエブレヒト海上の征伐を同バイエル陸上の任務を帯びノバヤゼムリヤ島附近より北極を横切らんせり、千八百七十二年の八月に同島を離れて北行せしが、其船テゲトフは北緯七十六度二十二分に至り氷の爲め

に閉塞せられて、進むを得ず、風又潮の流のまに、北及び西に漂流すると一年許、かくて千八百七十二年八月に不知の、一島に達せり。(是即ちフランツジョセフランドなり) 船は又茲に留ると一年餘、バイエルは大槓に乗りて、フリケリ(八十五度五分)に達せり。遠征艦は同七十四年五月テゲトフを捨て、短艇に乗りて、無事ノバヤゼムリヤに歸れり。

テゲトス Taveetos

ギリシア、モレアの山なりラコニア州にありミストラの西南十哩高さ七千八百二十九呎今はセント、エリ阿斯山と云ふ。

テケレア Dekelia

ギリシアのアチカにある一地なり。アテチの西北ヘオチアの境上にありてクフィソス河の水源地に近し、この地は紀元前四百十三年ペロポネソス戦争に際しペロポネソス人は將軍アギスの下にこの地を圍み、戦争の終る迄アテチ人を苦めし古跡なり。

テッサウ Dessau

北ドイツの都なり、アンハルト侯國の首府なり、エルベ川が其支流ムルテ川との合流地に近く位す。羊毛、麻布、帽子、樂器、煙草、火酒、革及

煉瓦の製造盛なり。人口四萬。

テッサリア Thessalia

今のギリシア最北州トリアカ、テリツサ二州を合せて云ふなり。西はペンドス山脈に限られ、エボリス及アルパニアと界せ、北はマセドニア東はサロニア海とボロ灣に臨み、其間に長き半島を出す、州内ペンドス山の支脈によりて種々に横切られ、其間に饒なる谷を作る、其谷より出づる衆流を集めて、東に走るものを、サレムアリア河とす、下口に少しの平野あり、州の北方にオリムプ山あり、歴史上有名なるものなり。産物には綿、橄欖、絹あり、町にはテリツサトリアカ、ボロ等あり。

テッサロニケ Thessalonike

土耳其國マセドニア州ワラダル河口にある港なり、土國第二の商港にして、此の地方の農産物を集めて、之をコンスタンチノープルに送り、或は又ワラダル河を過りて、内地に送る、物貨の集散地として、多島海方面に於て頗る重要なものなり、物産は木綿、絹、葡萄、米等の農産物及織物銅器等の工製品あり。人口十五萬。又一名をサロニケと云ふ。

テーディ Tadi

スウエーデンの山なり、ライン河とリウス河とラシ

シ湖の間に横はるアルプス山脈の最高峰をなすものにして、高さ一萬千八百八十七呎。

テトロイト Detroit

北亞米利加合衆國ミシガン州の首府なり。人口二十六萬、テトロイト河畔に位し、シカゴの東北東二百八十四哩の地にあり。カナダとの商業繁盛なる所なり。

デーナ Dehna

アラビア内地の砂漠を云ふ、北部をシリヤ砂漠若くはネズドと云ひ、南部をネズド若くはテリナと云ひ、中部をロムヘルカリ若しくはデーナと呼ぶ。

テナセリム Teasserim

英領エトピアの町なり、同名の河の南岸にあり、エトピアの東に東五十哩。

テナセリム Tenasserim

英領ビルマの半島部にある河なり、北緯十四度三十分の處に發し、南流して、テナセリム町附近に至り急に西に折れて、印度洋に注ぐ、河川に二島あり、其北にメーギの町あり、全長二百二十哩、大船は三十哩を上るべく小舟は更に三十哩を上るべし。

テナデウス Tenedos

小亞細亞の西岸にある一島なり、長五哩中二哩表

テの部

テネリフ H Tenerife  
カナリア諸島の最大島なり。長二十哩市六哩面積殆平方哩有名なるピーク山は島の中央部に立

テフアンテヘク Tehuantepec  
メキシコの太平洋岸に於ける海なり。其メキシコ海峽の間に僅に百三十哩あり。メキシコ海と大西洋と相

テフアンテヘク Tehuantepec  
メキシコの地峽を云ふ。メキシコ海と大西洋と相迫りて、市僅に百三十哩間にコトサコアルコ

テフアル湾 Table Bay  
アフリカの西南ケープコロニーに於ける一灣なり。アフリカの市六哩其南岸に於てケープタウンあり、其

テフレンチン Debrechin  
モンガリアの中央にある一市なり。砂地の上に位し、石炭、樺炭、砂糖の製造行はる。

テヘン Thebes (Thebai)  
エジプトの町なり。エジプト州にあり。此地はヘリオポリス、エロピダス及エバミノダスの生れたる處にして、古代にありては、富貴重要な町なりしが、今は全く衰へたり。

テヘン Thebes (No-Anon)  
古代に於て有名なる地にして長く埃及の首府たりき。其遺跡は今上埃及にあり。ニール河の兩岸七哩の間に散らる。實に世界に於ける古代記念物の最

テヘラン Teheran  
ペルシヤの首府なり。エルブルズ山の南麓に位し

テホン Devon  
イングランドの一州なり。その東南半島に位し。インウオールに接す。面積二千五百八十六方哩。この地は銅及錫の産に富む。人口六十四万。地質學上泥盆系はこの地に多く表はれたればこの名あるなり。

テムズ Thames  
イギリス第一の河なり。プリストル、チヤンネルの傍に發して、東に流れて、オックスフォード、ウインズル、ロンドンを経て北海に注ぐ。全長二百十五哩大河と稱すべきにあらざれども、河幅大に

テの部

テングル Tenger  
シヤバ島の東北端メテラ海峡に臨める一港なり。レモンガン山の北麓に位す。

テネッシー Tennessee  
北米合衆國の河なり。北カリナ洲の古アラバマ山帯に起り、アラバマ川高峯の峽流をなして、ミシシッピ流域のオホヨロ河に注ぐ全長八百哩

デンバー Denver  
北アメリカ合衆國の中央コロラド州の一市なり。南アラタ川の兩岸に位し海拔五千九百九十六尺の地にあり。この地は氣候乾燥健康に適す。金銅鐵に富み又石炭の市場の中心たり人口十四萬。

デンマルク Denmark  
バルト海の入口にあり。ユトランド半島。ゼーランド、フイエーン、ラーランド等の島よりなる。面積一萬四千五百五十三方哩人口三百三十万。農業牧畜を業とす。コペンハーゲン王國の首府にして

テの部

人口三十八萬。住民はチウトン族にして宗教は新教を奉ず。立憲君主國にして上下兩院あり。

テンリ湖 Tenghi-Not. 西域の最大湖なり。ラッサの北西十二哩長八十哩中四十哩。

テメシバル Temesvar.

南ハンガリアの首府なり。アルトベカ河及ベカ運河に沿ふ。ベルグラードの北北東七十二哩人口五萬三千。ハンガリ人、ドイツ人、ギリシヤ人、ラチ人、猶太人等雜居す。市街は城壁を繞り、三門を設く。其門口に沿ふて、市外市接す。人家は概ね土鐵造にして、町は廣潤なり。ゴシ風の寺院を初めとして、建て物多し。製造業には、羊毛織、油、紙等あり。通商貿易には、穀物あり。此地は千五百八十二年トルコ人に取られてより同千七百十八年まで、同人の占領する所なりしが、同年ユーゲネ之を取り返へせり。

テラウエリア Delaware.

北アメリカ合衆國東岸にある川の名。ペンシルバニア州とデラウエア州との間を流れ南して、デラウエア海に注ぐ長三百哩イラデルフィア迄汽船を通ず。

テラウエリア Delaware.

北アメリカ合衆國南太平洋部にある州の名なり。ロードアイランドを除きては、聯邦中最少の州なり。面積二十五万平方哩。地面の半は耕地なり。人口十七萬。大なる都府なし。

テラゴア Delagoa.

ポルトガル領南アフリカにあり。マニス川北岸にあり。北岸にあるポルトガルの一市なり。一市あり。

テリ Delhi.

北印度の中央にある一市なり。モトシテ帝國の首府たり。地にしてシタムナ川の右岸にあり。石壁を繞らば、宮殿陸軍の大なるものあり。この府は印度史上重要な土地にして、古來幾多攻伐の街となりし所に當つて二百萬の人口を有せし。雖も今は二十萬の人口あるのみ。

テラタ Delata.

三海洲を云ふ。ギリシヤ文字Δより來る。大河の河口に土砂を沈澱して生ぜる所。印度のカシヤ。エジプトのナイル河口のデルタ其大なるものなり。

デルフイ Delphoi.

ギリシヤのアカキスにありし聖宇にして、パルナッスの南腹に位す。アポロ神が、ゼウス神の意志及未來に関する出來事な人民に默示し、且其錯雜せる事件に對し助益を與ふる爲め住む場所なり。

デルフト Delft.

ホランタの一市。南ホランダにあり。千五百八十四年にカイルムカレンザの暗殺せられし宮殿あり。人口三萬。

デルベント(打耳班) Deibait.

ロシアの一市なり。カスピ海に臨む。瀛車バクよりこの地に達す。市街は城壁を繞らし七門あり。住民は主として回教徒たり。港は危險にして近き難し。人口二萬。

テルモピレ Thermopylai.

ギリシヤ有名の險道なり。フチオチヌ州にあり。エータ山のザイトン樹に迫る所なり。險道の長さ大凡五哩。方は四百一十六尺の斷崖天に聳え一方は近くべからざる大海及沼澤なり。道の廣さ六十一ヤード。此の處は西曆紀元前四百八十年レオニダスが三百のスパルタ人を率ひて、クレルケセンの侵入を防ぎ名譽の戦死を遂げたる處なり。

テレク越 Terek Dawan.

支那新疆をヤルカンドとテレンクスタンに出づる峠を云ふ。

テレナテ(千子智) Tenate.

關領東印度ヘルマヘラ島の東にある小島なり。其山頂は六千呎に達す。此の島の有名なるは、此等群島中最美の港を有すればなり。首長又並に住す。

テロス Delos.

イゲア海中にある有名なる島なり。希臘の盛時には崇嚴なる殿堂及びアポロ神の宮殿ありき。アテネの盛時に於ては其同盟諸國より徵集せる資財をこの島に置けり。

トの部

ドイツ Germany (Deutschland Allemagne, Njemezkaja.)

中央ヨーロッパの大國にして四王國、六大公國、五公國、七侯國、三自由市、及び一帝國領よりなる聯合帝國なり。面積は我國より、少しく大にして三萬五千餘方哩。支那の滿洲に同じ、人口五千五百萬。近時學術工藝勃興し世界六大強國の一なり。詳しくは地理書を見よ。

テの部

トイトフルグ森 Teutoburgerwald

北ドイツに於ける小高度の山脈なり。エルツケベルク山よりウエストフアリヤの邊に廣がる全長凡百哩。

ドイロ Duro

イスパニア、ポルトガールを流る。川なり。イスパニアのソリアに起り、西流して大西洋に注ぐ。河口にポレット港あり、全長四百哩、流に急にして岩礁多けれど、イスパニア迄溯るを得河領亦頗る廣し。

トカイ Tokay

北東ハンガリアの川なり。シイズ河の右岸にあり。此地に於て最も有名なるは葡萄酒なり。此の葡萄酒はトカイワインと稱し此地方に産する葡萄を以て醸造するものなり。而して其純良なる部分は大宮廷の御用となり其他のものは漸く輸出せらるるなり。

ドガーバンク Doger bank

北海の中央にある洲にして、イングランドとデンマルクとの間に位置す。航海者の戒まらるる所にして又漁業者の集まるる所なり。

トカンチニス Tancans

ブラジルの大河なり。ゴヤズ州に發し、多くの支

流を集めて北流し、Para州に出て殆んど並行に流し來りシカラント河を合しTegに注ぐ。水流は下流コメタの附近は河口に連なる。所にして、水道の中八哩に及ぶ。

トカラ(吐火羅) Tachara

唐の代に於ける中央亞細亞の一國にして、唐の西域に及ぶに及んで、其版圖に歸せしが、タリク國起るに及んで又其領となれり。

トコランド Togoland

獨逸西アフリカを云ふ。ギニア灣に沿ふて。トコと稱する村あり。其附近の海岸六十哩許りを稱してトコランドと云ふなり。トコは此地方の中心にして油と象牙とを出す。

トスカナ Tuscany (Tuscia, Toscana)

以て伊太利の大公園にして、北及東は阿ペニン山脈に限られ、南はウムブリア及ラウム洲に接し、西は地中海を隔て、コルシカ島に對す。面積九千三百四十四平方哩、人口二百五十萬、一平方哩に付二百七十四人なり。首府をフロレンスとす。

トスカネリ Toscanelli

イタリアの町なり。マター河の右岸にあり。人口四千風景宜しく高き城壁を有す。八世紀頃の寺院あり。此町は往古エトルリアの市府にして、エト

トスカネリ人の遺物多し。

ドーソンシティ Dawsoncity

アイランドの北方に、ミール湖の東北にある一市なり。

ドナウ(秃納) Danube (Duna)

オーストリア、ハンガリアにある川なり。水流の大なるは歐羅巴第一なり。オーストリア國境より船を通す。イン川は右より入る支流なり。ウイーンに至る間風光絶佳なり。ハンガリアの首府ブダペスト府を貫流してローニアに入り黒海に注ぐ。全長七百餘里、支流四百其百はドナウ汽船會社の舟通す又運河によりてエルベ河、ライン河に通ず。汽船を通する水路の長千哩を越ゆ。東ヨーロッパに於て尤も必要なる川にして古來歐亞の交通はこの川筋によりしものなり。

ドニエストル Dniestr

ロシアに於て其水源を國境外に發する唯一の川なり。黒海の北西に入る。長四百哩。水量少なく、舟行困難なり。

ドニエプル Dniepr

南方ロシアの大河なり。スモレンスク州に發源し概して南流し黒海に入る全長六百二十三哩スモレンスク府迄は航行し得べし。ホルガ、ドナウに次

トバ Toba

スマトラの北方にある湖水なり。山脈の間の高處にあり、有名なるものなり。

ドーバー Dover

イングランドの東南端フランスに向へる尖端にある海港なり。ドーバー海峡に臨む。イギリスと中央及び南方歐羅巴の重要交通線路に當り、この港をフランスのカレーとの間は常に旅客を船載する所とす人口四万。

ドブルヂヤ Dobruja

ローニア國の東部、黒海岸にある一地域なり。面積二千九百方哩、北部は沼澤の地にして石健康地なく。南部は土地高きもステップなり。人口十六万。

ドビナ Dvina

ロシアの北方にある川なり。白海に注ぐ。全長四

百哩、運河を以てボルガ河に通ず。河口にアルハ  
ンゲル港あり。流域十四万方哩、河口に淺瀬あり  
て大船を通ずべからず且其河口は毎年凡そ四ヶ月  
間舟運を絶つ。土流地方に松林多く、松林及び松  
脂の輸出多し。

トボルスク Tobolsk

西部シベリアのトボル河とイルチシ河との合流す  
る右岸にあり。人口二万其地の低くして、濕氣多  
き河の氾濫するところ爲り、悪疫流行するあり  
り。同名の州の首府なれども、鐵道の通路にもあ  
らず、大に寂れたる有様なれども、尙盛に魚類毛  
皮の賣買あり。此地は一時種組人の根據地となり  
しが、帝國コサツクの大將ヘルムク之を奪ひて  
初めて露國の都となしたる所にして、同氏の碑も  
立てられたり。

トムニ Tomni

馬來群島のセレベスに在る美濤なり、島の東方に  
位し廣さ五十哩其中百哩。

ドミンゴ Domingo

ラヂオ島に在るドミンカ共和国の首府なり。アメ  
リカに於て歐洲人の立てたる最古の都府とす、人  
口一万五千、砂糖、珈琲、タバコを産す。

トムスケ Tomsk

西シベリアのトムスケ州の首府なり、オビ河の支流  
トム河流域の中心を占め、又シベリア鐵道のステ  
ーションに近し、市街は木造多けれども、又官衙  
大學兵營等の大なるものあり。本州の物産は、皆  
此地に集まるは勿論、アルタイ山の金一度此地  
に運ばる、又有名なる毛皮の産地にして、毎年事  
に大市場を開く、人口五万。

ドン Don

露國の河なり、ツラ州に發し南してアソフ海に注  
ぐ、河口に多くの三角州を抱く、重なる支流は右  
にソスナ、ドネツ、左にホロネツ、ホメル、メ  
フイーテツアサル、及マニチあり長き本流四百六  
十八哩支流を合すれば九百九十五哩、航行は夏季  
減水の時には困難なれども冬時には大なる船艦を  
通すべしドン及支流のホロネツはボルガ支流サカ  
ハ運河によりて連綴し、アソフ海と裏海とを結合  
す、三角州は河口より二十八哩の上流に初まり、  
河口の處に於ては二十二哩に廣がる。

トンガ Tonga

太平洋ミクロネシアの群島なり、南緯二十四度  
七十五度島數百五十許其重なるものは、トンガ  
ア、ホヌカウエン、ケメル等の諸島なり、英人  
ツバ氏曾て此地の土人の親切に感じて之を友愛諸

ドングラ Dongala

島名附けなり。此等諸島は最大島トンガラズに  
住する酋長の管轄なり。

ドングラ Dongala

セルベス島の西岸にあり、獨立ラヂオ島の住地な  
り。この地は良馬を出すを以て名あり。

ドンキア Donkia (Kongia-Iama)

ヒマラヤ山脈中の大山なり。ノータンシキヤマ  
の北境に横はる二万三千百七十六尺の高あり。

トキン (東京) Tongking

トキンには印度支那最東北部の平野を占め、面積  
三万四千八百八十三年以來佛  
國の保護となる、首府をハノイと云ふ此地は左の  
交趾の地なり。

ドンドラ頭 Dondra Head

セントロン島の南端なり、北緯五度五十五分東經八  
十度三十三分。

トネサフ Tale Sap (Tonle Sap)

佛領インド支那とシナムとの間の湖なり。

トラキア Thracia

古代歐洲の歴史に於ては歐洲の東南部を指して、  
トラキアと呼びしが、其の後次第に範圍を縮め、ド  
ナウ河以南多島海以北黒海以東の地(今の歐羅巴  
トルコの大部)を稱するに至れり。

ドラケンベルグ Drakenberg

アフリカの山脈なり、ナタルの西境に沿ふて走る  
高さ一萬尺より一萬二千尺に及ぶ。

トランメヌス Transimms

紀元前二百十七年トランシメヌス湖畔に於て、ハン  
ニマルが羅馬軍を撃破したるを以て有名なり。

トラファガル Trafalgar

ポルトガル、ガゼスの西南に於ける突出地なり、  
千八百五年八月二十一日英國將軍ネルソンが佛、  
西、連合艦隊を全滅して名譽の戦死を遂げたる所  
は此近海なり。

トラペンント Trebizond (Trapezint)

アジアトルコの重要な海港にして、黒海の東南  
海岸にあり、もとトラペンント帝國の首府にして  
エルセルム及北ベルシアの自然商貿易の北口なり  
しがロシアの鐵道施設以來遂に其景況一變して、  
貨物の往來するもの少なし。

トランスシルワニア Transylvania (seben-  
bürgen)

オースリアの東南州なり、北及西はハンガリアに  
接し、南及東はロマニアに接し、其間にカルパチ  
ア山脈連貫す、之をトランスシルワニア、アルプス



トランスオクシアナ Transoxiane (Mawarannachar)

今の中央細亞を云ふ。其地歐洲支那印度パルシア等の中心に當るを以て、古來東洋史上重要な舞臺となり。就中重要な變遷を云はば太古にありてはバクトリアを稱し、ギリシアに其名を知られたる一國を作りし。後幾多の變遷を経てアラブ人の手に歸し、七世紀頃大で十三世紀に至り、有名なる成吉思汗の領となり。其子孫長く君臨の後其一支族たる帖木兒帝國に合せられ、次でタタール汗の有となりしが、第十九世紀明治の初に至り、遂に魯國の保護となる。三百年來トランスオクシアナ Transoxiane 平野は山、而して英領アフリカ南緯地地の東岸に於ける一地方にして、北入口五十五萬其中白人は千に過ぎず。他はマシツ入なり。昔時オランダより農業の爲めに移住したるものの子孫なり。土地一般に高臺状をなす。

し、住民の多くは牧畜を營む其産物中の重要なものは、黄銅にして、全國到處にあり。千八百九十八年の産額は八百六十萬三千八百一十ポンドに達せり。此地はもとホテ人が英國の管轄を擔ひて立てたるものなるが、後英國の保護となり、次で千九百年權利問題より又同國と衝突したるが、今は全く其獨立を失ふに至れり。

トリエント Trient

アドリア海の東北に於けるオーストリア唯一の海港なり。去れども其位置千呎に達する峻険の上に立ち、内地との交通甚だ不便なるを以て、大なる發達を見ず。近來オーストリアの汽船會社の本據を置き、又内地より鐵道を通じて、茲に初めて國際的港港となりしが、尙貨物の多くは、其本港の港に吸收せらる。人口十三萬。

トリエント Trient (Trient)

オーストリアの市にして、伊人多し本州工業の中心なせり。

トリエール Treves (Trier)

ドイツの地方モゼル川の右岸にあり。此地は昔てケルト人の重要な町となり、其後ローマの有に歸じ、ドイツ民族の南侵を防ぐ外營せざらざらば、ドイツ帝のあるものは茲に住したるもありき。

トリスタンタケニア Tristan da Cunha

南大西洋に於ける島を云ふ。南緯三十七度六分西經十二度二分表面は險峻にして、中には八千呎に達する高岸あり。他にナイチンゲールのインブクセツシナル島あり。此等は皆英國に屬し、ナボロンカセントヘンナに滞在中英兵の駐在せし所なり。

トリニダード Trinidad

英領西印度中シヤマイカに次で大且重要な島なり。西インド群島の最南にありて、パネツラの東北に横はる。土地一般に平坦にして、北部と南部と山脈横はり。北部は最高三千呎に達す。地體構造上、パネツラに屬すべきものなり。氣候暖にして、濕氣多し。植物よく生育し、赤道的の種類に富む。此島はコロンプスの發見する所にて、長く西班牙の領なりしが、今は英國に屬す。住民は多くは印度人にして、西班牙語を語り、又英語を了解す。近來佛人の移住するもの多し。産物は砂糖を第一とし、椰子樹及地松香あり。首府をポルトオプスヘンシと云ふ。島の長四十八哩市三十五哩。

トリノ Turin (Torino)

伊太利ポー河を其支流ドラスシナの合流に位置する大市なり。ミラノを去るこき、七十九哩。饒饒なる

ボト平原の中心にして、工業商業共に盛なり、其有名なる兵兵器及絹布とす。此地はローマ以前の舊都にして、市街井然なり。人口三十五萬六千。

トリポリ Tripoli

アフリカ地中海岸に於ける一地方なり、今土耳其に屬す。面積四十萬人口八十萬二方哩。二山一山に屬す。面積四十萬人口八十萬二方哩。二山一山に屬す。

トリマ Tolima

南米ニエリクワコタに於ける火山なり、高一萬八千二百七十哩。

トリンガン (登牙儂) Tingano

マレー半島のシヤム領の二州なり。北はガラシタン州南はクママン、州西は度印東はシヤム灣なり。同名の町は同名の河に沿ひてあり多くは支那人なり。

トルキスタン Turkistan

トルキスタンとは中央細亞の廣大なる部分を名付けしが、後には二大部に分るに至れり。其一是今の魯領シルダリアサマルカンド及フェルガナの三州を合せ稱するものにして、蒙古の支族ウズベック汗の領國たりし地なり。一つは支那西域部天山南路を指すものにして特に之を東トルキスタンと稱す同中央アジアの町なり。コーカンの北北西二百二十哩。



の中心なり、オンタリオ湖の北岸にありて、其港を控ゆ其起源は知事シムオンが千七百九十三年に佛人の立込たる露港の位置に建設せし所に在り此地に有名なる工業地にして、大器械の製造あり又鐵道の交叉點に當り、州の重なる英散地なり、又銀行の中心にして、此州に於ける大なる財政の組織は、此府一頭をなす、人口二十萬。

**トロイ Troy (Tria, Ilion)**  
小アジアの零落せる町なり、ホーメーのイリアド篇によりて有名なるものなり、多島海よりヘレスポンド海峡に入らんとする所より東南南九哩なる高地の上にあり其附近を發掘して種々の古物を得たりと云ふ。

ナ の 部

**ナイアガラ Niagara**  
北米の河なり、イリ湖より發し、合衆國とカナダとの界をなして四哩を流れて、オンタリオ湖に入る其最南部より三哩の處に於て河流分れて二つとなり、ランド島を抱く之より流る、二三哩にして百六十呎の絶壁を下る之を世にナイアガラの瀑布と稱し、世界の奇觀たり、瀧の上部は其速

度半哩に付五十七呎を降る、

**ナイメーヘン Nymwegen**  
和蘭の町なり、ゲルデルラント州にあり、ワール河の左岸に在り、人口三萬、市街は丘陵状の高地により不規則に立てられたり、此の地方商業の中心にして、麥酒を出す、此地は以前は自由市をなして千六百七十八年の條約によりて有名となり、千七百九十四年には佛人の占領する所となれり。

**ナウバクトス Naupaktos**  
レバントの舊名なり同條を見よ。

**ナタル Natal**  
英領南亞弗利加ケープコロニーの東北部に於ける同國の殖民地なり、南部高峯と海岸との間を占め土地海岸に向て、階段状に傾く、産物は主に砂糖咖啡にして、高原には牧畜行はる殊に其石炭の産出は、英國に取りて、重要なものなり、千八百九十三年以來は全く自治制を取るに至り、首府をピーテルマリツブルグと云ふ、其港なるポートナタルを去るも、七十哩の内地にあり、輸出は羊毛、金、砂糖を重なるものなり。

**ナツナ Natona (Boengaeian)**  
スマタラ群島ボルネオの西北海岸にある群島なり、

ナ

**ナツサウ Nassau**  
支那海の東岸あり、大ナツサ島は長さ四十哩、幅十二哩の西部一州なり、ライオン河とマイン河との合流以北の部なり、面積凡千七百五十一土地山多し北はウエスタード南はネリナス山によりて連亘せられ、肥沃にして殊に牧畜行はる、河流は皆ライオンに注ぐ、此地方は有名なる葡萄酒の産地にして盛に葡萄酒を出す礦物には銅、鐵、銀あり、此州もまた一國をなせし今はプロシアの一州たり

**ナバリノ Navarino**  
希臘の城壁を有する海港なり、其半島部にありて、地中海に面す、二百の堅固なる石造の家を有する木造の家屋より成る、此の町に近く昔時のナマリノの遺跡あり、即ち昔のビロスと稱したるものなり、此の港はスファキア島にて、閉ざれ昔時アテナイネ(アゼニス)の海軍がスパルタ軍を全滅したる所又、近時に於て、英佛露の艦隊が、土耳其の艦隊を撃破せる所なり。

**ナバラ Navarra**  
スペインの一州なり、北はフランスに接す、面積四千六十九方哩人口凡三十萬ピレニース山の連

亘する所にして、此の州面には多くの美谷を刻り、山は高山性を有し、頂上全く絶壁多し、前更に草木を生せず、下部に至り漸く森林となる、穀物と葡萄酒とは殊に名産なり、河はエプロ河此地は他州の如くアラビヤ人の侵略を受けず、九世紀より王國を立て十二世紀にアラゴン國に併せられ、後スペイン國に歸す、首府をカムプロウと云ふ。

**ナホツト Nachod**  
カニヤン川の町なり、ケニヤン川の東北十九哩メタワ河に沿ふ

**ナポリ Naples (Napoli)**  
南伊太利、ナポリ灣邊にある伊太利第二の大部なり去れども人は其首府ローマに超えて五十六萬に餘る、此の附近火山多く、殊に其活火山なるヴェソブの山は正圓錐體をして、其東南に聳へ、灣内又幾多の島嶼ありて、其風景明麗なること歐洲第一と稱せらる、其古物博物館は亦有名なり

**ナムチン(南定) Namdingh**  
佛領インド支那東京の都なり、ソンコイ河の下流數派に分れて、東京灣に注ぐ、ナムチンは其南分の流の半途に在り、もさは海港なりしが、ソンコイ河の沈澱作用盛なる爲め今は内地化したり。

ナンキン (南京) Nank' King.

支那明朝の首府にして、當時之を應天府と稱せり。揚子江を溯ると九十哩北京を去ると五百六十哩、其の胸壁の遠征は三十五哩の間に廣がる。揚子江は此處に於て、中一哩半深を二十五哩遠方は、時間にして三方至五哩なり。市街は河の南三哩街遠處にして商店駢列すれども、多くは平家なり。建物の中最も有名なるは、大報恩寺の塔なり。太平王の亂に破壊せられたり。市の東は丘陵に接し、此處に上れば、全市一眸の中に集まる。此地は南清文化の中心にして、文人墨客の賞讃する處あり。人口五十餘萬。

南極洋 Antarctic Ocean.

同。南極圏内の海水に與へたる名。南極洋は氷の張りやめたる爲め航行すべからざる所と長く考へられたり。千八百四十一年一月廿八日サミュエル・ピアース南緯七十七度三十二分、東經百六十七度の處に海抜一萬二千四百尺の一火山を發見し遠征隊の船の名を以てモリス山と名づけたり。其東にテラ・火山發見せられたり。船の名を以て「シエラ」シエラ・ピアースの號明に於て、この地方には如何なる植物も生育せず、南極洋は海深くし大抵の二三等以上ならず、さねある地事者の如

ナンシー Nancy.

佛國の町なり。メーヌ州の首府なり。メーヌの南二十哩メーヌ河の左岸に位し、パグ・イ・ド・フランスに至る。鐵道に沿ふ佛國市街中美麗なるもの一なり。大學、圖書植物園あり。毛布を織るを製す。此地は千四百七十五年チオドリック・バウチンに取られ、千八百三十四年ルイ十三世に取られ其城廓はルイ十四世に破壊せられたり。

ナント Nantes.

佛國ロワール河口を少し溯りたる所にあり。人口十二萬四千此の附近に生ずる砂糖の市場なり。歴史上此地の頗る有名なる事蹟は千五百九十八年四月三十日、ハンリー四世によりて發布せられたる宗教の自由を許す勅令なり。之を史上「ナント府の勅令」と稱す。

ナリ Nari.

メーヌ州の河なり。メーヌ州に發し、南流五十哩カサール期サマシ河に合し、更に南流し

ナルバ

ガリシヤの乾燥原に消失す。ナルバは、南緯四十四度の城壁を有する河港なり。メーヌ河の西南四八十一哩ナルバの河口を溯ると九十哩の間にありて、メーヌ河に近し。此の町の近傍に於て、ヌワイテンのチャールズ十二世八千の兵を以て八萬の艦兵を被りたる處なり。時に千七百零九年。

ナルバタ Nabada.

印度の川なり。ヒマラヤ山の南に發し、ガムート海に入る。

ナルボンス Norbome.

佛國地中海岸の西方にあり。エジツク風の建物及古代の遺物多し。セロレン河より地中海に連する運河に沿ふ。商埠には陸橋有る。此地は、エトル人の立てたる最大の市街の一にして、後ローマの殖民地となり。當時は海岸に接せしが、其後海潮次第に隆起して、今は海を去ること數哩の内地となり。

ニの部

ニヌス Nias.

ニの部

ニニ Neagh.

アイルランドの湖水なり。カリス郡にあり。長十七哩市十哩面積百五十九方哩。平均深四十呎。アツパーマン及アツクワカホの二河を入れ、カリス河より北大西洋に注ぐ。

ニウアーク Newark.

ボキス川の城市なり。ノッヂンスタウの東北十七哩。製造は大麻布の製造あり。商業には穀物、石灰、家畜の類あり。殊に麥粉は盛にメッシュムスターナ、ロンドンに輸送せらる。

同上

米國メーネ州の河港なり。メサウツ河の右岸にあり。其の河口を溯ると四哩。此市は本州の大部にして、平原の中に在り。西は丘陵に接せり。南に廣がる市街は、廣くして、鐵道、車、機械の製造場なるが、殊に寶石の製造は、合衆國第一なり。其の皮、短靴、靴等の製造あり。

ニウイングランド New England.

今の米國合衆國のメサウツ河に在り。

ニウ・カウチカット  
等を總稱してニウ・カウチカットと云ふ蓋此等の  
地方は千六百四十二年ニウ・カウチカット同盟なる  
ものを組織したればなり詳しくは米國史を見よ。

ニウ・オルリーンス New Orleans

北緯二十九度三十分西經九十度一分に近き河港なり  
メキシコ灣に於ける最大なる港にして、より河  
を遡る貨物も又内地より外國に出る貨物も皆  
此地を通過す。殊に棉花、砂糖、咖啡の集散地  
なり。此地は多くの人種を含み、佛人の子孫伊太利  
の移住者など多し、人口二十四萬二千。

ニウ・カウチカット New castle

英國の河港なり、ノースマンランドにあり、  
メキシコ灣に近き、其河口を去る約八哩、此地は英  
國の發達する豐富なる炭田の中にあるを以て、工業  
頗る發達殊に其鐵工業は頗る有名なるものなり、  
其港には造船所を有し、鐵に軍艦の製造に着手す

新カレドニア New Caledonia (Nouvelle Calédonie)

佛領南太平洋の一島なり、南緯二十度乃至二十二  
度半東經百六度乃至百十四度百六十七度長二百二  
十里市三十哩表面山脈にして海拔八千呎に達す、

住民はメリア人に同じ此島は千七百七十四年に發  
見せられたり、New Caledonia

ニウ・グランド New Granada

十六世紀の初め西班牙國は今の南米の北方を領有  
せり、千五百四十七年には總督を置て之を治め  
千七百十八年には副王を置けり而して之を稱して  
ニウ・グランドの副王と云へり、然るに千八百十  
年より十九年に至る間に、ボリバルはニウ・グ  
ランドをメクスラと共に獨立せしめ同二十二年に  
ニウ・グランドも此同盟に加はりコロンビアの共和  
國と稱せり、此の共和國は幾ならずして分立し、  
ボネラスラ先づ離れメクスラと對峙して残りし、  
ボネラスラはニウ・グランドを共和國を組織せし  
め其後種々の變遷を経て、千八百六十二年に至り  
今日のニウ・グランド共和國となれり。

ニウ・サウスウェールズ New South Wales

南緯三十二度三十分東經十五度一分に在り、此  
島は東部の東部を占め、其時代の知事は、ボスマ  
ニス、ニウ・サウスウェールズ及他の太平洋の諸島に關す  
る司法權を兼掌せり、然し千八百四十六年南  
オーストラリア獨立して以來、ボスマニス、千八百五十  
六年、クイーンズランド、千八百五十九年の分離なきを

共に、其境域は縮少せられて、今は三十一萬方哩  
海岸線九百哩人口百二十九萬七千一、方哩四人を有  
せり、首府シドニー

ニウ・シドニー New South Wales

南緯三十二度三十分東經十五度一分に在り、此  
島は東部の東部を占め、其時代の知事は、ボスマ  
ニス、ニウ・サウスウェールズ及他の太平洋の諸島に關す  
る司法權を兼掌せり、然し千八百四十六年南  
オーストラリア獨立して以來、ボスマニス、千八百五十  
六年、クイーンズランド、千八百五十九年の分離なきを

ニウ・ジャージー New Jersey

北米合衆國の一なり、所謂十三州の一なり、北は  
ニウ・ヨーク州東はペンシルバニア州南はペンシルバ  
ニア州西はデラウェア州南はペンシルバニア州西はデラ  
ウェア州に接し、面積四萬四千六百二十方哩人口  
七百二十六萬八千八百九十四、方哩百五十二土地  
の中央及南部は一般に低平にして、砂質なり、北部  
は丘陵起伏一ならず、氣候一般に激烈なれども、海  
岸は幾分溫和なり、産物には材木農産物あり、首府  
トレントン

ニウ・ゼーランド (新ゼーランド) New Zealand

澳洲の東方に位置する、細長き二ヶの大島及其附  
屬島を云ふ、面積十萬四千四百七十二、人口七十四

萬三千一方哩六八、人口二百八十萬、  
支那邊河口にある開港場なり、盛に豆類を輸出す  
此地は明治二十八年戰役の際我軍の占領せり、  
然し、其地名を知らず、人口凡六萬、

ニウ・ハンプシャー New Hampshire

北緯四十度三十分西經七十度一分に在り、北は  
メイン州南はマサチューセッツ州西はヴェルモント州に  
接し、其西境にはコネチカット河の流る港には  
ボストンマサチューセッツの良港なり、而して其  
山々は皆裸體の有様にして、深林を見ず、若工業の  
發達に伴ふて、濫伐の害を被りたるなり、面積九  
千三百五方哩人口三十七萬六千、首府コンコード

ニウ・ファンドランド Newfoundland

英國北亞米利加の大島なり、セントローレンス灣  
口にあり、面積四萬二千二百八十二、萬海岸風  
曲多く、殊に其南部は、海拔二百呎に達せり、丘  
陵は海岸に近く起伏し、内地は荒蕪にして、沼澤  
の地多し、此島近海は有名なる漁場にして、本島の  
二富源となせり、此島は別に二つの殖民地をなせ  
り、首府をセントジョンに置く、輸入には麥粉右類鹽



れ椰子、椰子、砂糖、樟腦、等を産す。動物には  
蠍、鱒魚、蛇兎等あり。乾濕の二季にして往々  
ニカライエフスク Neolaisk

ニカライエフスク Neolaisk

雷領海、リッア黒龍江の河口にあり、ウラシホス下  
ツク以前の平港なりしが、八百五十八年其軍港の  
移轉に全時に衰へ初めたり。尙漁業盛にして、此  
の附近に極めて明瞭なる鐘の鐘語を出す。

ニコライエフ Nikolayev

中シアの城邑なり、ヘルツンの北々西三十九哩ア  
河、ネシカルの合流する所にあり、此の河は遠  
に流れて、ウニエブルに入る。人口大凡四萬此町  
は千七百九十年に立てられ、城壁を有し、魯國の  
水師提督及艦隊の碇泊場なり、建物には寺院學校  
博物館、提督官舎兵營等あり。

ニコルスク Nikol'sk

岸シアの町なり、オロガの東百九十里、シカ河  
に船が人口二千。

ニコルヌマル Nikol'sburg

オシタニアのマラビアの町なり、シカ川の南二十  
八哩人口一萬許其中に猶太人多し、此には美なる  
二 城廓及庭園あり、圖書館あり、羊毛、毛織、衣服  
の製造盛なり。

ニコポリ Nikopolis

歐洲土耳其の町なり、ブルガリアに屬す、ダニウ  
リ河に沿ふ、市街丘陵上に立ち、城壁を巡らし、  
大砲を供ふ、回教寺院の大なるものあり、其  
他に見るべきものなし、商業も盛ならず、此處は  
土耳其古人が匈牙利人を防ぎし所なり。

ニジニル Niger

アフリカ、スーダンの大河なり、上流をヨリバゴ云  
ひ、四千四百呎の高地より發し、本洲  
第二の流域を有す、去れども其の交通運輸の方面  
より見れば、本洲第一と稱するも亦の平野に至ら  
ず、多くは、多くの支流を合すれども、以後二つの給  
水なく、乾燥なる沙漠の中を過ぐるを以て、唯水  
量の吸収せらるるを見るのみ、去れども尙舟楫に  
困難を感ずるに至らず、カハラより汽船を通じ、  
此邊より次第に東南に傾き、下流九十哩の大ニ  
ニ角州を作りて、ギニア灣に入る、其下流には急  
流ありて、舟行を妨ぐ、此上流は佛國の勢力範圍  
に歸し、下流は重に英國の自由を在す、長さ二千  
三百哩。

ニジニフプロト Nijn: Nooprot

露國の市場にしてボルネ河をオカ河との合流點に  
あり、人口七万五千毎年六月八月に大市場を開き

ニス(Nイツツア) Nice (Nizza)

歐亞の商人群集すを云ふ。  
佛蘭西の地中海岸伊太利に近き處にあり、も、希  
臘の殖民地にして、當時之をニケアと稱せり、此  
の地海岸にありて、氣候溫和に連寒に適するを以  
て、冬季歐洲の各國より來り遊ぶもの多し。

西インド West-Indies

北米フロリダ岬の北西より、南米の北岸パリアラ  
に廣がる一連の島嶼組織を云ふ北東は大西洋南は  
カリブ海によりて中央及南北と分たる、群島は小  
アンチル、大アンチル、バハマの三大部に區別せ  
られ、順次に南より北に連なる、全面積、九萬五  
千方哩人口凡四百萬多きは、英、西、佛等の分領  
する處たり、此の島嶼はも南北米を結合せし山  
脈の遺跡と云ふべく、平地少なくして一般に高峻  
なり、氣候は熱帯に屬すれども海風と高地とによ  
り比較的溫和なり、重なる産物は砂糖と珈琲との  
二つとなす、又處によりては煙草あり。

ニードルス Needles

英吉利海峡に於けるワイト島の西に於ける三つの  
岩塊の一なり、其ニードルスライトと稱する燈明  
臺は高四百六十九呎あり。

ニヌア Nineveh (Nina)

古代アッシリア帝國の首府なり、其遺跡はアッ  
土耳其のムスル連督管轄に屬し、チハル河の左岸  
にあり、其對岸は即ちムスルの町なり、此の遺跡  
によるにニヌアは長さ十八哩、平均十二哩廣あり  
居りしが如し、而して其面積は約二百六十六方哩に  
及べり、長く此の遺跡は其所在を知られざりしが、  
十九世紀の初めに至り、幾多の旅行家此の遺を往  
來して、其廣大なる地蹟の遺物により遂に之を確  
むるに至りたり。

ニーマン Niemen

ロシアのポーランドの河なり、ミンヌシ州に發し  
北西に流れ、東プロシヤを過ぎメメル河を號して  
クリシエンフに注ぐ、全長四百哩全流常に航行し  
得べく、運河は四方に通じ、頗重要なものなり  
此の河の河口に近き、チルシットは中流をオシ  
魯帝アレキサンダーが記憶すへき會合をなした  
る所なり。

ニーム Nimes

佛國の町なり、地中海岸ガール州にあり、此町は  
頗る古く、地中海岸に建設せられたるものなるが  
ローン河の運搬沈澱作用と地海に吹送する風力と  
潮流とにより、其近海次第に淺くなり、今は既に  
海岸を去ること數哩の内陸となれり、

ニの部

ニンクタ(寧古塔) Ninguta.

支那滿洲松花江のニ支流にあり、東清鐵道の通過地に當り、將來有望の所なり人口三萬。

ニンポー(寧波) Ning-po.

支那浙江省に於ける開港場なり、人口凡二十六萬市の周圍六哩壘壁を圍ひ、六門を設く、壁外は廣漠なる平野なり、商業活潑にして絹、生糸、茶等を出し、油、砂糖等を輸入す。

ニール Nile.

アフリカ第一の大河なり、長三千五百哩流域百萬方哩源に二つあり、一つを白ニール一つを碧ニールとす白ニールは三千八百呎の高さを有す碧ニールは千二百呎の高さを有す、カトリア湖を水源とし、無水の支流を合せ無数の瀑布をなして、無数の絶壁を下り、アルベルトニアンサに入り出て更に北流す左にカザル河を右にソバト碧ニールを入る、最後にアトバラ河を合ひ、是より下流千四百哩の間一流の給水なく、且乾燥なる沙原に吸收せられ、或は蒸發し或は灌溉に供せらるるを以て、水壘次第に減じ、地中海を去る百哩の處より大三角州を築きて海に入る、此河六月より九月に至る間上流の雨季なるに由りて、洪水氾濫し、爲りに下流をじて、豐饒の泥土を流さしむ。

又の部

又エバ(エスバニア)ノビスパンヤ(Nueva Espana).

今のメキシコの古名稱にして、イスマニア國の殖民地たりし時に唱へたるものなり。

又ガミ Ngami.

南アフリカ南西アフリカに於ける湖水なり、面積二十度三十分東經二十三度此の世に知れたる時代は頗る曖昧にして、全ケニア、ソマリア、アソニアの交際に始まり、千八百四十八年ゴットマン、スウェーデン及びリベリヤン、ニ氏初めて此の湖邊に達せり。

又ビニア Nubia.

東アフリカの大地方なり、紅海に沿ひて北緯十一度乃至二十四度東經三十八度乃至三十九度東江海岸はアビシニア西は沙漠北は埃及面積凡三萬平方哩人口凡百萬上下の二に分る、ヌビヤは殆どニールの谷に依頼すれども、其谷は此邊に於て頗る狭く、斷崖兩側に迫りて、急流の部分多し去れば耕地は其谷間或は河中の小島にあるのみ、其他の地方は多くは砂漠にして、往々豊饒なる泉地あるのみ、去れどもヌビヤの白器雨ニール合流の邊

又マンチヤ Numantia.

ローマ帝國の隆盛なる時其屬州たるスペインのドロー河上流にありしセルチア人の首府なり、此人種はローマの壓制に堪へて、兵を擧げ紀元前百四十二年より百三十二年の間之に抵抗し、時にはローマの二萬の兵を降したる事あり、然るに百三十二年に至りローマの將軍シセオメリウスの爲めに十八ヶ月の圍を受け、遂に降参の止むなきに至れり。

又ヌミディア Numidia.

北アフリカの古代の地名なり、其大部は今のアルゼリアに同じ、蓋し其人民の遊牧するはリビヤ、マテック、其名を得たるなり。

又ヌウヌ Nounou.

オーストラリアの東ニューカレドニア島の首府にして、其南端にあり、半島を半島とによりて、圍まれたる良港を有す、人口四萬六千

又ヤサ Nassa.

アフリカ大湖地方の最南部にある大湖なり、其大ピクトリア及タンガニカに次ぎ、一萬二千方哩

又の部

ネの部

ネウストリア Neustria.

を有す、千八百五十九年リビンゲンストン氏の發見する所に傳れり、海抜千五百七十呎長三百五十哩幅三十五哩あり、其東部には直にリビンゲンストン山脈に塞がる。

ネチド Nedit.

アラビヤ半島の中央部を稱する名なり、あるアラビヤ人は吾人に告げて曰く、ネチドは内地の高部を指す、普通名詞にして、固有名詞にあらず去れば詳しく言はば、ネチドエルヘヤズ又はネチドエルエーメンと稱すべきものにして、ヘヤズの内、部高地又はエーメンの内部高を意味するものな



り、其表面の大部分は、砂質の砂漠にして、處々に沃饒の點地散在するのみ、去れども丘陵は一般に草木に覆はれ、單峰駝及馬を出す此等の地方に住む、人民はワハビースと稱する支族に従へども兼て埃及總督の令に従ふ。

ネツカル

獨逸の河なり、シニヤルトツワルドの山脈に發し、次第に北及西に向ひ、マンハイムに於て、ライン河に合す、長二百十哩、河狭くして、舟行困難なり。

ネツケル

太平洋の一島なり、北緯二十三度三十四分西經百六十四度三十七分島の岩長五百ヤード高三百六十呎に達す此島は千七百八十七年ラハルースに發見せらる、時に全島島長に覆はれ居れり。

ネーデルラント

Netherlands (Nederlanden, Pays-Bas, Low Countries) 和蘭に同じ面積一萬二千六百四十八人口五百七十七萬九千一百九十九政体立憲王國、自今の女王をウイレヘルミナレナバウリネマリヤ陛下と云ひ千八百八十年に生る、千九百二年メクレンブルグシニウエランの大公(シニール)殿下と結婚せらる、首府ハーグ。

ネハ

ロシアの尤も重要な河にして、寧ろ海峡とも云ふべきが、ラドガ湖とフィンランド灣とを結合するものにして、長さ僅に四十哩なれども、其市千五百呎首府ペテルブルグは即ち此の河口に立つものなり、此の河八月より四月に至るまで、氷結すれども、尙北露の内地と海とを結合する重要な水路にして、一秒時に十一萬六千方呎の水を放流す。

ネハウエント

ヘルシアの町なり、イラツクアセミー州にあり、アマンの南五十哩此地は紀元六百三十八年アラブ人ヲ部族すべき勝利をアラビヤ人に得たる所なり

ネバダ

Nevada 米國ロツキー山中の一州なり、北はオレゴン及イリノイ州東はウタ南及西はカリフォルニア州なり、面積十萬九千七百四十人口四萬二千一方哩〇、四産物金及石材。

ネパール

(尼波羅) Nepal (Nepal) 印度ヒマラヤ山の南麓を占めたる獨立國なり、面積凡五萬三千方哩人口凡三百萬國の南方は起伏多き密林繁茂せる地方にして、更らに北に進めば山脈重疊して、其の間に狭き谷を刻みカシ河の支流

ネルチンスキ

(尼布楚) Nerchinskii. ネルチンスクニ同ジ同條を見よ。

ネルチンスク

Nerchinsk シベリア外バイカル州チタの東八十哩シムカ河岸にある市街なり、シベリア鐵道は之より河によることなる、去れども鐵道は更にオノンを経て、ストレンチンスクに達せりオノンは東清鐵道の分る所なり、此地は千六百八十九年有名なるネルチンスク條約を締結して清露の界を定めて、外蒙安疆即スタングイ山とせし所なり。

ノ部の

ノイツ

Nyts 南オーストラリアの頭角地を云ふ、南緯三十二度二分八秒東經百三十二度二十五分ノイツ群島は其北海岸に沿ふて、廣がる主島をフランシスと云ふ

ノーサンバランド

Northumberland 英倫の最北部にして、北西はスコットランド東は北海に臨む、面積千九百五十二方哩地形西方にチヒオト山脈及沼沢の原野あり、之より東方に廣がる而して東海岸に至るに従ひ高度を減して沃地の谷となる、重なる河はタイン、ユケツ下等なり、此地

ネーフエルス

Niels スウイスの村たり、ケラルスの北四哩リント河に沿ふ此地は千三百八十八年四月八日千三百人のヌッス人が六千人を防ぎて、全勝を得たる所として有名なり。

ネブラスカ

Nebraska 北米合衆國の一州なり、ミソリー及子ブラスカ河の貫流する地方に當る北はダコタ東はロワ南はカンサスコロラド西はワイオミング州なり、面積七萬六千八百四十人口百六萬六千一方哩十三、九土地東部は肥えなれども、其他は餘り豊饒ならず、産物は穀物を第一とし、牧畜之に次ぐ、首府オマハ

ネールウインデン

Neerwinden ヘルギーの町なりランデンの西北二哩此地はルクセンブルグのマーシアルが英國ウイリアム三世の軍を破り、(千六百九十二年)又デューモリーの率ひたる佛軍が奥軍に破られたる所千七百九十二年)として其名を知らる。

は鐵石炭を産するを以つて工業頗發達すニウーカ  
メツルは即ち其中心なり。

ノースアンブロン Northampton

英國の中央にある繁華なる町なり、航行すべきニ  
ーンより高まる所の丘陵に倚り、運河はロンドン  
に通ず、此府の製造の最も盛なるは、短艇の製造  
と靴の製造にあり是は多く軍隊に供する者なるが  
餘多くロンドンに市場又は外國の市場に輸出せら  
る、其他鐵器、銅器等あり。

ノースアンブリア Northumbria

ノースアンブリアの古名なり、ノースアンブリア  
をラテン語にてノースアンブリアと云ふ、此地方及  
更に北方の平野に當り、ノースアンブリア王國なる  
もの造られたる時あり。

ノースチャンネル North Channel

スコットランドとアイルランドとの間の海峡を云  
ふ、北緯五十五度二十分西經六度五分。

ノチンガム Nottingham

英國ノチンガム州の首府なり、カウレン河畔にあり  
ロンドンに北々四百八哩人口二十四萬此地古來有  
名なる製造は織引とレースなりしが近來は鐵器、機  
織布、毛織等の製造も亦頗る發達せり。

ノバヤセムリア Novaya semlia

北極洋の三大島なり、露西亞に屬す、其二島の間  
は狹き海峡モトキンによりて分離せらる、其本  
陸との間をカラ海と云ふ、此の島の邊は北方内部  
は近くを得ず、其東方及び北方の一部も氷塊に妨  
げらる、を以て、觀察甚だ不完全なり、西及西南  
部は概して廣く平なり、一般の傾斜はモトキン  
海峡に傾くが如く、其邊に十五哩許の河流と湖水  
とが發見せられたり、全体に荒蕪にして、海岸に  
大口魚及海鳥の群集を見るのみ、地上に短き灌木  
草、苔の類を生じ空に馴鹿を見る、茲に定住の人  
種なし、唯露國の漁獵者に見舞はるのみ。

ノバラ Novara

北伊太利の町なり、丘陵の上位に位し、ミランの西  
二十七哩にあり、人口凡三萬城壁を有せり、製  
業には絹織布等の織物類、帽子、皮革等あり。

ノビ Novis

伊太利の町なり、サルチニアにあり、アレンの平原  
中に立つ、絹及糸を製し活潑なる商業を有す、其  
地トリンセセリとの中間にあるを以て、通商發  
達易厥を盛なり、此の附近に於て千七百九十九年に  
佛軍が、奥路の軍を、ノビの率ひたるに破られた  
事、リ、ノビの軍を、ノビの率ひたるに破られた

ノビバサル Novi Bazar

ボスニアの町なり、モラバ河の支流に沿ふ、人口  
凡一萬其中央に城壁を有す、市街は一体に緻しく  
且、不潔なり、回教の寺院あり。

ノボゴド Novgorod

ロシア同名の州の首府なり、ボルホフ河に沿ふ、  
デルブルクの南々東百三哩市街は平野の中に立ち  
河流によりて二分せらる、建てる物の多くは、衰れ  
たる小屋多し、寺院官衙の外は見るべきものなし、  
十二三四世紀の頃は有名なる大市場にして、ロー人  
は「何人にも神はソボゴドに打勝得る」と云  
ひ居れり、千四百八十年ジョン三世ノボゴド  
下共和國を破りし時三百の兵車に金銀を滿載して  
モスコウに歸りたりと云ふ、當時此の府は人口四  
十萬を有せしが、今は僅に二萬に過ぎず。

ノラ Nola

伊太利ナポリの東北東十四哩にある町なり、大寺  
院、帝王大學、騎兵舎、古宮殿、大市場等あり、此  
地はもとはマケナクレアと稱せし大都にして、  
カンネの戦後ハンニバルに圍まれたり、古代の  
遺跡たる大理石も多く、新築の家屋に使用せられ  
遺物甚だ少なし。

メリチ Norwich

ノルマンディーの州の首府なり、人口凡一萬

英國ノルマンディー州にある市場なり、ウイムズム  
河畔の阪路に立ちロンドンの北々東九十八哩、  
は城壁に圍まれ其殘壘尙存し十二の門を供す、製  
造品の重きを置く者は肩掛、繡、綾織物等あり、此  
等は既にノルマン人侵入以前より起り、佛人等  
の移住によりて益々變化發達せり、市民の多くは  
皆此製造業に従事す。

ノルウェイ Norway (Norge)

面積十二萬四千四百四十五方哩人口二百二十三萬  
九千八百八十八、一方哩十八、

ノルト岬 North Cape (Nordkap)

ノルウェーの最北島の二岬なり、

ノルトキン岬 Nordkyn

歐羅巴の最北岬なり、ノルウェーの東四十五哩  
北緯七十一度六分

ノルマンチー Normandie

佛蘭西の古代の州なり、上下の二州に分れ居り、  
而して北及西は英吉利海峡にて限られたり、面積  
二万五千三百三十四、帝國の衰頽に乗じ、此地フ  
ラング人の手に歸し、後九世紀に至り、ノルマン  
人に取られたり、之よりノルマンチーの名あり、  
其後屢々英國の領となりしが、チャールズ七世の  
時佛蘭に歸せり、而して今は幾個の州に分屬せり。

ノバスコチア Nova Scotia.

北米カナダ領國の最東南部の一州なり、西南より北東に廣がる所の狹き半島なり、ケプスブリトン島は、其東北に横はる、面積二万六千方哩人口四十五万表面は頗る不規則なるが、山脈の方向は多く島の方面に從ひ、其間に谷を齎す、此の山脈は極めて低くして千二百呎に出るものなし、カナダ内地に比すれば、氣候に變化少なけれども、其東部と北部とは、常に濃霧の被ふ所となる、人種は佛人の子孫もあれども、多くは英人の子孫なり、此の島の北岸には、石炭極めて多く南方には金銀頗る多し、首府ハリクワフソウ

ハの部

バイカル Baikal

シベリアの湖。長六百四十軒、深さ三十二乃至八十五軒にして、三萬五千方軒の面積を有す、海拔四百十六米の地において、上アンガラ、セレンガ等の諸水を容れ、アンガラ湖に依りて水をイニセイ河に注ぐ、本湖は最深處に於て一千三百七十三米を有すれば、世界の最深湖と稱するを得べし、鱒、海狗、及び鱒魚族多きを以て漁業の利あり、シベリア鐵道の湖南線は未だ開通せざるを以て、

湖上はミソラナよりリムトセニチンエに渡船を以て連絡す。

ハイロン(海東) Hai dzong.

フランス領印度支那の北部にある一市なり、トンキンの北方に在り、支那廣西省の南境に近し。

ハイタラバッド Haidarabad

デツカン高原にある重要な國なり、モーガル帝國の一知事の創建に於ける。モーガル帝國の衰微に乗じ獨立せるもの、面積八萬二千方哩、人口千五百五十萬、使用する言語によりて區分せらる。北及西をアフナミ云ひ、西南をカナレス、東をデラグ云ふ。この國の東方は石炭坑に富み、他の地方は、多く利用せられず。首府オオドラバード土王の住地なり。アウランカバードは之に次ぐ。

ハイチ Haiti

海印度諸島中唯一の獨立國を有する島なり。長四百哩、市百六十哩、面積三萬方哩、地味肥沃、農産、林産、及び鑛産に富み、この共和國に分る。ハイチ共和國、サンタドミンゴ共和國の二なり、ハイチ共和國は島の西部にあり、面積萬二千四方哩、首府ポルト、アウプリネスと稱し、咖啡カガオを輸出し、サンタドミンゴ共和國は島の中部及本部を占む、面積一萬八千四百五十方哩、首府サン

ハイデルベルヒ Heidelberg

ドイツのバーテン大侯國の北端にあり、ライン川の支流、ネツカル川に臨み景色尤も美なり、人口三萬、大學は有名なるものにて、ドイツ最古のものなり、國王館、博物館の美なるものあり。

ハイドラバード Haidarabad

西印度、インドス川下流にある一市なり。アベグス川に臨む、商業繁盛にして又小工業行はる。鐵道及道路四通し、交通の一中心となる。

ハイノ(河内) Hanoi (Kesho)

フランス領トンキンの首府なり、人口八萬、古の交都にして、今の總督府の所在地なり、紅河に瀕し要衝の地にあり。

ハイバル(黒嶺) Khaibar.

北印度パシミアの北境にある峽路なり。ガブール川、アフガニスタンより流れて、これを過ぎ、インド川に合流す、パシミアとアフガニスタンの通路に當り、鐵道其南端パシアル迄通す。

ハイフオン(海防)

フランス領トンキンの良港なり、サイビン河口にありて一の商港をなす。貿易盛なり、米を多く輸出す、近部石炭の産あり。この地よりサイエン

ハイランド Highland

スコットランドの西北の高嶺を云ふ。カレドニア運河以北を云ふ、平均高度千五百尺にして、最高はケルンアイが山三千九百呎なり、別に山脈と稱するものなく、表面空氣の風化作用及び水蝕作用を受け、下より見れば山岳の状をなせし、高嶺の高所より見下すときは、全く圓く雲霧せる頂上平なる臺地にして、藪苔の蔽はるるのみ。

バイヨンヌ Bayonne

フランス南西端にある一市、城壁を繞らす、人口三萬、この地にて始めて發明せられたるを以て、今も猶大砲をバイヨンヌと云ふ。

パウツェン Bautzen

ドイツ國サクソニアの一市なり、スプレー川に臨む、羊毛、麻布、革、紙の製造業と共に商業盛なり、千八百十三年五月二十一、二十二日の兩日ナポレオン大帝が、同盟軍を破りし地なり。

バウムガルテン Baumgarten

ドイツ、シレシアの一村、マウスマガレテンの各ドイツには所々にあり。

パウリナ Paulina

ハニョーヨットの村なり。ハニョーヨットの北四百八十哩。

**ハオリ** Paoli (米國州の一村なり、ロラデルロアの西十九哩。此の村の附近に於て、マイン將軍は、千七百七十七年にグレイ將軍の率ひたる英國精兵の襲ふ所となり。米軍の多くは、腕を断たれ定を祈られて後、殺されたり。今は此處に紀念碑を建てたり。) Mississippi

**バガモヨ** Bagamoyo (東アフリカの、マサシールの海岸にあり、マソカ内地探險者は、ここを概ねこの地より入る。)

**バケー** Bakel (西アフリカの、カサカシアにあり、重要な港。アフリカの石油の産地として名高く、五百の油田ありて盛に輸出す。木綿、絹の織物等も行はる。この地は、カサカシアの第一の商港にして、鐵道は、マサカシア、バケー、カサカシアを経てこの地に達し、更にこの地を起點として、カサカシアを横きり、カサカシアに海船の來往ありて、繁華なる都會なり、人口九萬二千五百人。この地の石油我國にも來る。)

**ハーグ** Hague, The (s Gravehage, De (オランダの首府なり。南ホラント州にあり、美なる都會にして、人口二十萬五千人及び政府の所在地にして、小工業亦盛なり。直接に海に濱せざるも海を隔たるは、少なし。ハーグに近きシムニンゲンにヨロップ有名の海水浴場あり。)

**ハーグ** Haag, La Haye (オランダの首府なり。南ホラント州にあり、美なる都會にして、人口二十萬五千人及び政府の所在地にして、小工業亦盛なり。直接に海に濱せざるも海を隔たるは、少なし。ハーグに近きシムニンゲンにヨロップ有名の海水浴場あり。)

**白海** White sea (Bialoe More) (バルカン半島の北にあり、北氷洋の廣大なる灣なり。スビエド、カニンの二岬によりて形造られ、長きは、アプテンとアルカンゲルとの間に於いて三百八十哩、幅は、三十乃至百五十哩に及ぶ。全面積四萬五千方哩、重なる流れは、日ビナナリ、海深にして、大船の航行自由なり、されども、日ビナナリは、沙洲多し、十月より五月に至るまでは、氷結して、其用をなすべし。)

**バグダード** Bagdad (イラクの首府なり。チグリス川の兩岸に跨る。そのエウフラテスとの合流處を溯る千九百哩にして、達す。周圍三哩、椰子、棗樹之を園み、外觀頗る可なり。内部は、頗る不整頓にして、好まじからず、この地は、近郊諸國貿易の中心たりし、今は、頗る衰ふ。木綿、羊毛、染料はこの地の産物なり、赤皮及び黄皮の製造は、

**パスアウ** Passau (ドイツの、南獨逸一萬二千五百人の城なり。イン川の河口にあり、シニンヘンの北、九十二哩、風景頗る宜しく、河流の貫流ありて、市街は、三分せらる、而して城は、八層を備ふ。千五百五十二年、パスアの條約に於いて、獨逸は、新教の自由を得たり。)

**パスナースト** Pansaut (オーストラリアの、ニウ・サウス・ウェールズの、市。市街整ひ美なり。)

**同土** (オーストラリアの、北岸に近き、島嶼三十二哩。)

**同土** (オーストラリアの、北岸に近き、島嶼三十二哩。)

この地の特産物にして、タルシ人の喜んで用ふる所なり。この市は、於て尤も注意を惹くもの、無数の黒奴と白奴とが、市街に流布する。人口は、僅つて十萬に達し、今、四萬に過す。此の地は、かつて、時代の遺蹟の數々を、此地の多し。)

**バクトリア** Baktria (Bakthi, Baktra) (中央亞細亞の古帝國なり。今の、アフガニスタン、イラン、シム川、土流地方の、一帯を含む。我紀元四百十二年の頃、シム王、マムタシリス二世の、時國威の衰ふる際、其領地、マムタシリスの、知事、が、獨逸に、バクトリア王國を、建て、マムタシリスの、地を、占領す。支那にては、之を、大夏國と云ふ。)

**パクホイ** Pak-hoi (支那廣東省の貿易港なり。雷州半島の四方にあり、下シキン灣に面す。此地は、既に佛國の勢力範圍に歸し、其國布設の鐵道は、將に西北に走り、南寧を通過し、更に進んで雲南地方の寶庫を開かんとす。)

**バクヘット** Bakhead (ベトナムの、西海岸にある一市。メルゼイ海の入口に位し、メルゼイと相對す。千八百四十二年この地に、船渠を作りて、より以來、俄に繁盛に、越ひ、米の輸入地にして、人口十萬。)

**パシ** Pasie (Pasie) (古代ペルシヤの國なり。紀元一世紀の頃、パシは、アルサクの子孫世々王位に即せり。アルサク帝國の勢力次第に強くなり、東亞細亞に向て、領地を廣めたり。アルサク十四世は、戰爭起り、爾後二百五

十年間互に勝敗を決せしが、アルサク朝は次第に勢力を失ひ、其三十世の時内亂あり、バシ人此間に起りて、遂にハルシアを統一し、ハ所謂ササキ朝なるもの初まる。バシ人は初めアルサクに服従せしが、其人種と其宗教風俗の同じからざるより、常に獨立を希望せしが、ローマ東使して、アルサク朝廢ふるに及んで、遂に其意を達したるなり。

**バシ** Bashi 西印度洋の諸島とマダガスカル島の間にあり、海峡なり。

**バシニア** Virginia 米國合衆國の大西洋岸に於ける一州なり、面積四萬二千五百哩、人口百八十五萬四千八百八十四、一方哩に付四十六人、地勢、土地の表面の複雑なるを以て米國中多く見ざる所なり、米國東部を西南より東北に走る所のアパラチア山脈は本州に入り、交最高度四千呎に高まり、其間に狭く、深き多量の谷を作り、殖民には不便なれども、其材を出す、此の山脈は太古起の地質より成り、下部は砂岩にて覆はれ、礦物に富み、黄金、銅、鐵、鉛等を出す、海岸及び河の流域は沖積土の平原なり、ナリサック海は此州唯一の水門にして多くの河之に注ぎ、氣候は海岸地方に於ては割合に温か、濕氣多

く不健康なれども、山地は一般に大陸的にして寒暑の差著し。州の中央なるアジソン山附近は最も新しく耕され、穀物、烟草、綿を出し、山地には牧畜盛にして、羊、豚、牛、馬、又工業の動力たる鐵、石炭、水力等に富むを以て、諸種の製造業盛に勃起せり。此の地は英國に於ける最古の殖民地にして、又十三州同盟の最率先者たり、首府アジソン山に亦此地にあり。

はアンデス山脈によりて、チリ一國に境す、南北千哩東西、最大四百四十平均三百五十哩、海岸は出入頗る多くして、千五百四哩を走る、アンデス山は南に走るに従て、其高きは減じ、僅に方四十乃至三千哩に過ぎず、四時雪を頂く、此等の山脈は多く火山質にして往々八千呎に聳ゆるものあり、山の東方は所謂パンプスの平原にして、長七百哩、中二百哩の平原なれども、流河の之を潤すに足らざるを以て、荒蕪甚たり。

**ハッダースフィールド** Huddersfield イングランドの中央にある市なり。リーン川の南々西十四哩の地にあり、織物等行はれ、特に骨董品に長技あり、近郊亦石炭の産に富む、人口十萬。

**パタニ(大泥)** Patani シアムの最南州なり、其重なる町を同じくパタニと云ふ。同名の河に沿ひ、北緯七度東經百一度三十分。

**バタビア** Batavia 和蘭領爪哇の首府、シナカタラ河口にありて、シナカタラの北邊に位す、一小灣に瀕し運河に跨り船舶碇梁の便は備はれども、良港と云ふを得ず、市街はポルトガル人の創設に係り、オランダ人この地を以て首府となせし以來一時は盛を極めしが、現

はアンデス山脈によりて、チリ一國に境す、南北千哩東西、最大四百四十平均三百五十哩、海岸は出入頗る多くして、千五百四哩を走る、アンデス山は南に走るに従て、其高きは減じ、僅に方四十乃至三千哩に過ぎず、四時雪を頂く、此等の山脈は多く火山質にして往々八千呎に聳ゆるものあり、山の東方は所謂パンプスの平原にして、長七百哩、中二百哩の平原なれども、流河の之を潤すに足らざるを以て、荒蕪甚たり。

人口十三萬。

**バスラ** Basra 西印度洋の諸島とマダガスカル島の間にあり、海峡なり。

**バシ** Bashi 西印度洋の諸島とマダガスカル島の間にあり、海峡なり。

**バシニア** Virginia 米國合衆國の大西洋岸に於ける一州なり、面積四萬二千五百哩、人口百八十五萬四千八百八十四、一方哩に付四十六人、地勢、土地の表面の複雑なるを以て米國中多く見ざる所なり、米國東部を西南より東北に走る所のアパラチア山脈は本州に入り、交最高度四千呎に高まり、其間に狭く、深き多量の谷を作り、殖民には不便なれども、其材を出す、此の山脈は太古起の地質より成り、下部は砂岩にて覆はれ、礦物に富み、黄金、銅、鐵、鉛等を出す、海岸及び河の流域は沖積土の平原なり、ナリサック海は此州唯一の水門にして多くの河之に注ぎ、氣候は海岸地方に於ては割合に温か、濕氣多

く不健康なれども、山地は一般に大陸的にして寒暑の差著し。州の中央なるアジソン山附近は最も新しく耕され、穀物、烟草、綿を出し、山地には牧畜盛にして、羊、豚、牛、馬、又工業の動力たる鐵、石炭、水力等に富むを以て、諸種の製造業盛に勃起せり。此の地は英國に於ける最古の殖民地にして、又十三州同盟の最率先者たり、首府アジソン山に亦此地にあり。

はアンデス山脈によりて、チリ一國に境す、南北千哩東西、最大四百四十平均三百五十哩、海岸は出入頗る多くして、千五百四哩を走る、アンデス山は南に走るに従て、其高きは減じ、僅に方四十乃至三千哩に過ぎず、四時雪を頂く、此等の山脈は多く火山質にして往々八千呎に聳ゆるものあり、山の東方は所謂パンプスの平原にして、長七百哩、中二百哩の平原なれども、流河の之を潤すに足らざるを以て、荒蕪甚たり。

**ハッダースフィールド** Huddersfield イングランドの中央にある市なり。リーン川の南々西十四哩の地にあり、織物等行はれ、特に骨董品に長技あり、近郊亦石炭の産に富む、人口十萬。

奇種蜜蝋の色を表はせり。胡椒、砂糖、胡椒、印度度産物の輸出地にして行政も亦頗る完備せり。人口百十萬。...

バダフシマン Badakhsan (鉢鐸創那、八答黑商)

中央アジアのゾフガン下流スルソンの地方なり。...

バタン Padang 和蘭領地なり。其西海岸にあり。海...

バタン Batan 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタン Batang 帝國內の島嶼にあり。...

バタンガス Bangas 一州にあり。...

バチアン Batjan 本州の東部印度島にあり。...

バッキンガム Buckinghamham 人口十萬。...

バツゼン Bassen 印度の海岸にあり。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

同上 英領州の一市。...

ハツテラス Hattaras

アメリカ合衆國の東岸北カロライナ州の岬也。...

ハツフアロ Buffalo

アメリカ合衆國エリー湖の南岸にあり。...

ハツム Batum

ロシアの黒海東岸にあり。...

ハツテン Baden

ドイツ帝國中の一聯邦にして大侯國(Gros-Herzogtum)なり。...

ハツテン Hudson

北アメリカのカナダにある大なる灣なり。...

ハツテン Patalipatra

印度ヒンドスタンの市場にして、カンガス河の右岸にありて、カルカッタを去ること西北に三百哩あり。...

北緯二十五度三十七分東經八十五度十五分真市街は壘壁に圍まれ、其の大きき一哩半中四分の三哩位なれども、其郊外を合する時は、河に沿ふて九哩に廣がる、其中には寺院、回教寺院、赤石の出入門などありて、河よりの眺望頗る宜し、印度古来の建物は多く東部にあり、歐風の建築は、西部にあり、中流の住家は多く、支那風なり、此地は印度に於ける回教の最盛なる地方にして、其僧頗る多し米阿片等の貿易行はる、此地は西歴紀元前三十二年頃有名なる阿輸迦王の都せし所にして、當時は佛教の中心となり、三千の僧侶並に集まり、第三結集をなしたりと云ふ、人口三十萬。

**パドバ** Padua (Padova)

北伊太利ロンバード平原にある市場なり、ベネチアの西二十二哩、ピセンザとベネチアの鐵道に沿ふ、人口凡六萬、古宮殿、大學寺院等あり、其大學は十三世紀に建設せられ、其盛時には歐洲各國より學生來集し、一萬八千人の多きに達したり、ダツツリ及コロンブスも亦此の學生たりき、精及リボン製造業あり、此地古代に於ては、ベネチアの重要な町にして、アラリツク及アツチラの劫掠する所となり、千四百五年にはベネチア人に占領せられ、後佛領となりて、ブレヅダの首府となり、ローマの歴史家リビ旅行家マルコニ此

地に生る。

**パトラス** Patras

希臘の城壁を有する海港なり、モレアに於ける外國貿易の重要な地なり、アテーンアの首府にして同名の灣に臨む人口二萬餘、古代のパトラスボイデリア山の麓に立ち今の市街は其山と海との間にあり、商業は多く北海岸に行はれ、此地は道路たるに過ぎず、一千八百二十一年革命の基礎は此地に起れり。

**ハドラマウト** Hadramaut

アラビアの南岸アデン灣に臨める一島の地方を云ふ南岸に殆ど平行に走る百哩に亘る砂岩よりなる廣き谷をなす、この谷の水は相集りて、タリム川をなし、キフトより海に入る、古昔漢藥及び乳香貿易の一大中心市場たりき、首府シバムはタリム川に望む、マカラ港あり。

**バナナ** Banana

アフリカの一港なり、コンゴ河口の北岸にあり、英、佛、オランダの商館あり、汽船はロッテルダムとこの地を往復す。

**同上**

アフリカの北西にある群島なり。

**パナマ** Panama

中央アメリカの最狭き地方にして、今南米のコロンビア共和国の一州たり、面積三萬一千五百七十一方哩人口二十八萬五千、首府をパナマと云ふ人口三萬、有名なるパナマの地頭は、南北アメリカを連結し、太平洋の二洋を分つものにして、其市僅に三十哩、鐵道此間を走りて、東西洋の貨物を運搬す、鐵道の長は四十五哩、大西洋岸のロンに起り太平洋岸のパナマに達す、此地頭に運河を開鑿せんとて、一佛國會社は千八百八十一年以來之に従事せしが莫大の資本を費したる後、遂に放棄せざるべからざる非運に接せり。

**パニパット** Panipat

印度の町なり、ヘンガットの管轄に屬す、アリーの北々西五十五哩、周圍四哩、積廢せし壘壁を繞つす、中に驚くべきモハンメットの廟あり、以前は非常なる商業地なりき。

**パノルモス** Panormos (Palermo)

パノルモを見よ。

**バナア** Vanna Levu

太平洋に於けるフィジー諸島の一なり、其西岸には良港を有し、其港頭に一村あり、此の湯潮流急速なり、人口千。

**ババ** Baba

小亞細亞の岬、亞細亞大陸の西端に位す、東經二十六度七分岬に近く港あり。

**同上**

ヨーロッパ、トルコの一部テッサリアにあり、サレンブリア川に瀕す。

**同上**

南アメリカ、エリワドレの一部。

**同上**

マレイ群島の一、チモル島の西八十哩、長十八哩、中六哩。

**ハバナ** Havana (La Habana)

西印度諸島の一なるキューバ島の首府なり、人口二十四萬、西印度第一の大都會にして、大學校あり、巻煙草の製造盛なりとす、府内の一寺院にコロンプスの遺骨を納む。

**バハマ** Bahama

西印度諸島中の一群島なり、キューバの東北フロリダ半島の東に散在する大小七百の島嶼よりなる灣流は大陸とこれ等島嶼の間を流る、植物の生育に適し、橙、レモン棉花等盛に生長す、果物、海綿、材木は此地の主要産物なり、ニウ、プロビデンス島にあるナツサウは群島の首府なり、千四百九

十二年にコロンブスが初めて陸地を発見したりしは群島中の一島サンサルバドルなり、始めイスパニヤ人の所領なりしも、千六百二十九年英吉利人殖民し千七百八十三年以來全く英國の屬地となり、人口五萬。

**パハン** (雙皇、婆皇、蓮豐、彭亨) Pahang

馬來半島の一州なり、其東岸に沿ふて廣がり、北緯一度乃至西度東經三度乃至百四度の間に及ぶ、人口凡四萬、重に馬來人支那人なり、産物には金と錫とあり、錫は多くシンガポールに出つ輸入には阿片、絹、米、煙草等あり、重なる町をバン、クア、ンタン、ウンドヒと云ふ、今英國保護の下にあり。

**ハバランダ** Haplanda

スウェーデンの二市なり、ボムニア灣頭に位す、木材及び鐵礦を輸出する港なり。

**ハバロフスク** Khabarovsk

シベリア沿海州の一市なり、黒龍江の右岸に位し總督府所在地とす、シベリア鐵道は浦鹽斯德港よりこゝ迄通じ、こゝよりストレチンスク迄は黒龍江を汽船にて溯るなり。

**バビア** Bavia (Ticinum)

北伊大の町なり、同名の州の首府なり、チチノ河の左岸に立ち、シラフの南十九哩、此地の名物

は昔のロンバド王城なり、又大學も頗る古し、商業には絹、米、葡萄酒、乾酪あり、歴史上著名の地なり。

**バヒア** Bahia

ブラジルの都港なり、地勢高峻にして形勝の地を占む、都會の數多きは王國第一なり、港はアメリカ風指の良港にして如何なる船舶も碇泊するを得、砂糖、木綿、煙草、ラム酒、珈琲を輸出す、この地の捕鯨等は世界最大の評あり、今も猶數多の鯨この近海にて捕獲せらる人口十六萬。

**バビロニア** Babylonia (Babilu)

中央アジアにありし古國なり、北はメソポタミア東チケリス川南、ベルシヤ灣西アラビヤ砂漠に接す、古昔は土地の豊饒を以て名ありしも、今は頗る荒蕪に歸せり。

**バビロン** Babylon

世界の最古にして最も有名なる都府の一なり、舊バビロニア王國並に新バビロニア王國の首府なり、メソポタミア平原の中央に位し、ユッフラテス河畔にあり、メゲダッドを南に去る六十哩、新バビロニアはネブカドネサル王(紀元前六〇五乃至五六一)の時其隆盛を極めたり、王は大に土木を起し、バビロン城を擴張し長方形の市府とし環繞すに二

重の煉瓦壁を以てし周圍十四里、環壁の高五十七間厚十四間餘、處々に高塔と眞鍮の門を設け、廓内には大宮殿を築き、架空園を設け、ユッフラテス川は廓内を貫流し、其壯麗無比なりしも、紀元前五百三十八年、メロシヤ王キロスに陥られ、其後二百餘年を経てアレキサンデル大王のメルシヤを征服せしやバビロンを以て其首府とせざんことをせしが、未だ其志を成さずして死せり、爾來其廢墟其墟廟に一任せしかば、宮殿樓閣地中に埋没して、今は一個の寒村に變せり、然れども近時に至り、メビロンニメア其他此地方の古都を發掘して、再び古代の宮闕殿堂を見るに至れり。

**パプア(新ギネア)** New Guinea (Papua)

パプアの條を見よ。

**パプア** Papua (New Guinea)

オーストラリア大陸と馬來群島との間にある世界第一の大島にして、其形鰐魚に似たり、此地の動植物は全く蘇州の如し、袋鼠、鸚鵡、極樂鳥などあれども、其住民は之に異なり、メラネシア系統にして、黒色温州なり、内地は山脈連なり、英領のマウント、ピクトリア(萬三千二百)獨逸ビスマルク(萬五千乃至二萬)山脈等の高峻を極むるあり、本島は英獨蘭國の分領たり、其地積下の如し、(西半)十五萬一千七百八十九方哩、二十萬人。英

(東の山南)九萬五百方哩、三十五萬人。(但附近の小島を含む)獨(東の山北)七萬方哩十一萬。(全) **バフィン** Baffin

北アメリカの東北部にある大なる灣なり、東はグリーンランドによりて限らる、メキシコ海峽によりて大西洋に通ず、ランカスター、スミスの兩海峽により北極洋に通ず、長八百五十哩、幅四百哩深六千五百尺ありと云ふ、海岸は岩礁樹立して、絶壁をなす、千六百十六年始めてこの灣を探検したるウイリアム、バフィンの名によりてこの名あり、鯨、海豹等の海獸多し、この灣には氷山流れ來り、高さ二百五十尺に達するものありと云ふ。

**バフ・ヘルマンデフ** Bab-el-Mandeb

瀆の門の義、印度洋と紅海との接合する海峽なり、航海頗る困難なるを以てこの名を得たり、アラビヤ海岸とアフリカ海岸との間に挟まる幅僅かに二十哩、メブ、エル、マンデアの岬は海峽の北側にあり、玄武岩よりなり、高さ八百六十五尺、海峽の中央にペリム島あり、英領なり、船は概ね北口を通ず。

**ハフン崎** Ras Hafun

アフリカ最東角ゲアルダフィ岬の南に突出する半島なり、其南岸にハラ港ありゲアン灣に臨む。



バブヤン Babuyan.

太平洋中にある火山質の群島なり、ルソンの直北に當る、イスマニアに屬す、カラゼン、クラロ、バブヤンは主なる島なり。

パフロンニア Paphlagonia.

古代小亞細亞に於ける一國なり、黒海の南岸中央に位し、西はビテイニ國東はハリス河によりて、カパドキア國に界せり、其重要なる都會は、皆黒海岸にありて、シノム最著はれたり。

バビシニア Habesh (Abyssinia.)

アフリカ洲の東北にあるアビシニアの一名なり、エジプト、スーダン東方にある帝國にして、ニエザホビアと稱す、面積二萬五千方哩、人口三百五十萬山嶺中に斷絶し、俗にアフリカス、サイヌの號あり、地高平均七千尺に達す、域内にツアナ湖あり、ニール、エルアズンク之より發す氣候多様にして、一ならず、穀谷は快和にして、山上は寒し、其他は炎熱強くして、地面龜裂す、人民は牧畜を業とし、犬に牛羊を牧養す。

ハマトン Hamadan (Hagmatana.)

ヘルシアの一市なり、其中部イラクアッミーの首府なり、人口三萬、寺院多し、バゲダットとヘルシア諸都府との貿易中心市場にして、革の製造盛なり。

り、又穀物、精糖製造行はれ、人口三萬。

ハマト Hamath.

シリアの二市なり、オロント川に臨む、ダマスカスの東北百十哩の地にあり、オロント川には四條の橋梁を架す、人口六萬、ギリシア教徒及びユダヤ教徒多し、市は城壁を繞らし、塔の美なるものあり、この地はアシアとアフリカとの交通線路に位し、アレソボスの商業頗る賑ふ、絹、木綿の製造行はる、この地は今のハマにして聖書のハマトトなり、當時エタヤ國北部の二國をなせしものなり。

バーミンガム Birmingham.

イングリランドの中央にある冶金業の一大中心地、ロンドン西北百哩の地にあり、町はリト河に臨み三ヶの丘陵地の東面に據る、製鐵及鋼鐵器製造頗る盛にして、一年の收入四百萬ポンドに及び、チームス、セバーン、メルセイ等の諸川及び鐵道は交通を助け、日に増し繁華に赴き云ふ、人口五十萬。

パミル (皮謎羅) Pamir.

中央亞細亞の廣大なる曠地なり、其頂點は土人乞を世界の屋根と稱す、北緯三十七度二十七分東經七十三度四十分海拔一萬五千六百呎其南は、ヒンデア山脈に限られ、其中に湛えたるシヨール湖は、

ハミルトン Hamilton.

カナダの東南境、オンタリオ湖邊にある一市なり、湖の西岸の灣頭に位す、一の工業市をなし又湖上汽船の起點をなす、人口五萬。

同上

カナダの東方ラブラドル半島にある川の名なり、東南流して大西洋に入る中途に大瀑布あり、高さ三百尺に及ぶ。

同上

合衆國東方海中にあるイギリス領ベルムダ島の首府なり、本島にあり。

バン Van.

アシアトルコの鹽湖の名なり、最長七十哩、巾五十哩、面積二千方哩、此湖多数の小流を容るれども流出河なし、同名の町は其東岸にあり、此の地方の首府にして周圍に城壁を繞らす、市内にはアルメニア風の寺及回教の寺院あり、又附近の産物を持來する市場を開く、工業にはヘルシアより棉花輸入し、之を紡績して再び輸出するあり。

ハンカ (興凱湖) Hanka.

シベリア沿海州にある湖なり、周圍百二十六哩にして、琵琶湖の二倍の大きさありと云ふ、されど發

ハンカ (彭家) Banka.

マレイ群島の一島、スマトラ、ボルネオの間にあり、オランダ領なり、長百八哩、巾六十四哩、面積四千三百四十方哩、地勢山多く、高地は花崗岩低地は沖積層にして錫の産多し、メンカ錫は世界に於て名高きもの、人口五萬四千、マレイ人支那人多し。

ハンカウ (漢口) Hankau.

支那湖北省にある一大河港なり、漢口の長江に流入する所に位し、支那内部商業の中心なり、人口八十萬、開港場にして、盛に茶を輸出す、大阪商船會社の汽船漢口上海の間を定期往復す。

バンカーヒル Banker's Hill.

アメリカ合衆國マサチューセッツに於ける一高地、千七百七十五年七月十七日米國獨立戦争の最初の戦場たりし地、花崗岩の石碑を二百二十尺の高に建て、以てこの戦争の紀念とす云ふ。

バンクーバー Vancouver.

英領カナダの太平洋岸にある一島なり、長二百七十哩、巾六十五哩に達す、全島山勝にして、海岸に出入多し、内地の探險十分ならざるも、石炭と

ハの部

材木は多量に産出するの望あり、土地は佳良と稱せらるれども、尙不毛の地多し、住民二萬餘、首府をピクトリアと云ふ。

バンクーバー港

北米英領カナダの太平洋海岸にあり、バンクーバー島に對す、此の地は新濤の地なれども、太平洋鐵道布設以來日に盛に赴き、日本郵船會社の汽船も亦此に至り、領事館の設けもあり、我國との關係少なからぬ地なり。

バンクロフト Bancroft

合衆國アイオワ州のコスト郡の一市。

同上

合衆國ミシガン州マリックレット郡の一市。

同上

合衆國マサチューセッツ州のハルクシア郡の一市。

バンゲオロ Bangweolo

アフリカにある大湖。別名ムムバ。タンガニカ湖の南にあり、東西百五十哩、南北四千尺、ルアラ川によりて水を吐く、ルアラ川はゴンゴ川の上流の主なるものなり。この湖は千八百六十八年にレヴィングストンの發見に知られるもの。

バンコク Bangkok

シナムの首府、メナム川口より湖ること二十哩の地にあり、住民は浮筏に住み、或は狹隘なる陋巷に住すされど近時歐羅巴の開化入り來りて、市街及び住宅の模様が變するに至れり、港には十二尺の吃水を有する船は近き得べく、香港及新嘉波との間に交通あり、砂糖、胡椒、船材、米、銀、象牙、棉、皮革を出す、錫細工はこの地有名な技術なり、人口二十萬、住民の半は支那人なりと云ふ。

パンジブ Panjab (Punjab)

北西印度の廣大なる地方なり、五大河によりて貫流せらる、其の最西をインド河とせし最東をスリレンジ河とす其の境界の如きは不明にして、印度河と他の大河の會する所を極處とし、北はチベット、ホムス及ヒラヤ山の西脈に限られ、此等の高地より多くの衆流を發して、五大河となる、人口凡五百萬シクワ、ガシミア、アフガン人を重なるものとす、土地一般に荒蕪にして、稀に沃地を交ゆ、産物は西部印度地方と同しく、多くの果實、穀類、阿片並あり、駱駝水牛又多し、此地は初めアレキサンダー大王の領となり、次でガズニ王家(回教)の有となり、千五百二十九年にモール朝帝國に歸し今は英國に屬せり。

パンジヘルマニ (文狼文郎馬) Bandi-

ernassin

オランダ領ホルネオの都府なり、マリト川の支流アムキナ川に臨む、住民は多く浮筏の上に住し、或は筏の上に造れる家に住む、パタビアの交通盛にしてシナガポールとホルネオ島の交通の衝に當る。

ハンゼン Hansen

ドイツライン地方にある山なり、高四百九十五米に及び、ライン川の北に聳ゆ。

バンダ Banda

モルッカ諸島にある十二の一島を云ふ、オランダ領にしてセラム島の南五十哩の地にあり、火山質にして高峻なり、肉豆蔻の産多く二十五萬ポンドに及び、苧花は年産額七十萬ポンドに達す、大バンダ島の北に港あり、ゴロンダアヒ島は海抜七千八百八十尺にして活潑なる火山あり、人口十一萬。

同上

英領印度のアラハバッドの一地方シユムナ川その北境を流る、面積三千三十方哩人口七十萬、パンダ町はその首府にしてアラハバッドの西九十五哩にありケン川に臨む、市街美ならざれども、ナリ

パンダイク Van Djik

英領西印度の一島を云ふ。

バンタム Bantam

ジャバ國の西端にある古郡の名、バンタム川及バンタム灣に臨み形勝の地を占む、バンタムは東方に於ける最も有名な古郡にして、オランダ人の貿易中心地なりき。

パンダラン (寶贖龍) Pandarang

今の佛領交趾支那の古名なり。

ハンチアウ (杭州)

支那浙江省の首府、南東の舊都なり、錢塘江岸にありて西湖を控へ、又支那大運河の起點にして商業頗る殷盛なり、この地は絹布の名産地にて毛流社會の好んで用ふる所なり、馬關條約により開きたる四港の一にして我領海關及郵便局あり。

パンチカハイオン Pantikapaion (Ketch)

今はケルチを云ふ、ロシアの町なり、クリミアにあり、同名の半島の上に立ち黒海とアソフ海とを連ぬる海峡に面す、ミトリダテスの住處且墓所として其名を知らる今のケルチは近年に建てたるものなり。

バンデー Vendie

ハの部

フランスの河にして、其附近の州をマンデーニ云ふ此河はビスケー湾の中央に流へするセアルンアルタイン河の支流なり、同名の州は河の西北部を占めて、ビスケー湾に臨む、面積二千五百九十五方哩西北部は低地にして、海岸附近には沼地多し、産物は葡萄よく買り牧畜又盛に行はる。

ハンテリ (天山) Khan-Tengri.

支那西北部の大山脈なり、世界の屋棟と稱せらるパシル高原より發出する數條の大山脈中其北東に向へるものなり、葱嶺に起り、ユスヘル山一萬二千六百九十尺の峻峰をなしカシガルの西方に發してフェルガナの境をなし、タリム盆地とシル河アル河の谷との分水嶺をなす、天山はこゝに於て二派に分れ、一は西北に走り露領トルキスタンに入り一は東北に走りゴビ砂漠の北なるハミの東方に盡く、これ即ち東天山にして平均一萬尺に下らず、これより西を西天山とす、これ等山系は皆數條の平行山脈をなし、高さ一萬二千尺以上に達するもの多く是にイルチシ川の上流地方に於てアルタイ山系に連続す。

バンドーム Vendome.

佛國ロアール河畔の町なり、もマンドームと呼ばれたる公國の首府にして、今尙城壁を繞らす。

皮手袋、綿糸、紙等の製造所あり。

バンノクバーン Baunockburn.

スコットランドの二都、第四フォルトの尖端にあり千三百十四年六月二十四日スコットランド人がエドワード二世指揮の下にあるイギリス人を打破りし地にて有名なり。

パンニア Panonia.

中世紀の羅馬帝國衰滅頃に於る今のハンガリア地方の名なり、當時タキアの一部分として考へられローマの屬屬する所なりしが、其後蒙古支隊の一種マジャール人種の占領する所となり、ハンガリアの名も其頃より起りたるならんと言はる。

ハンノフェル Hannover.

ドイツ平原の西にあり、古のハンノフェル王國の首府にして、千八百六十六年の革命の時代にプロシアに合せられプロシアの一州となる、今は工業地なるも古の王國の首府なれば古ゆかしき所あり金屬工業盛にして有名なる工科大学所在地なり、人口十七萬。

ハンバー Humber.

イングランド東海岸にある入江なり、ヨークシアリとリンコルンシャーとの間にあり、ウース川とトリント川を合して、其下流地海の製塩に沿ふて廣

ハンブルグ Hamburg.

はりし者なり海頭より此海迄十二哩あり云ふ。ドイツの三百都市の一なり、エルベ川が北海に注ぎ口にあり、川に大工事を施し改修し、船渠を作り、一萬噸以上の大船も川岸に直接に上り下り得る便あり、海港たると同時にドイツ第一の大河港なり、接収市を合すれば人口九十萬に達す、輸出入の點より見ると又船籍の點より見るとヨーロッパ第一の大港にして、その主要なる部分は自由港なり、主としてアメリカ合衆國及英國との間を交通する基點となる。

ハンメルフェスト Hammerfest.

ノルウェー最北の市なり、ノルド岬に近し、灣流を受くるを以て年中氷らず町は木造にて小奇麗なり、冬は漁業の中心となり、夏は遊藝者の多く集まる所なり。

バーンリー Burnley.

イングランドの一市、ランカスターにあり、メーソ川に臨む、人口八萬、木綿、羊毛の機械業盛にして近郊には石炭の産多し。

バモ Bhamo.

マルマの都なり、イラワザ川に臨む、羊毛、木綿、及絹布を支那商人は川筋によりてこの地に

持來し、米乾魚と易ふ、この市はマルマニを最も美なるものなり。

バーモント Vermont.

北米合衆國最北西の一州なり、面積九千三百五方哩、地勢グリーン山脈州を南北に貫き、餘派全州に及ぶチアンプレーン湖は歴史上有名なるものにして、風景を以て表はる、河流の上ぐべきものなし、氣候渾濁にして、冬期長けれども、健康に害なし、全州山間に又耕すべき地なきにあらず、谿間川流の注ぐ處は土壤豊饒にして穀物に適し野は牧草繁茂して、家畜殊に羊繁殖す、人口三十四萬三千六百四十一、一方便三十七、六首府ブルリントン。

バイナガラ Bayan-Kara.

西藏の東北境上にある高峻なる山脈なり、崑崙山系中の一派なり。

バーライン (ハ刺因) Bahrein.

ペルシヤ海中にある一島なり、首府マナマ、人口マンレー島と共に六萬八千、島長二十七哩、市十二哩、島の中央は丘陵地にして全面積の半は既に開拓せらる、棗及び他の果物を産すると多く、少許の麥、苜蓿を産す、真珠の採收はこの島にて行はるトルコ政府の管轄に屬す。

パラグアイ Paraguay.

南米の共和国なり。ブラシル、アルゼンチン、ボリビアの間に夾まり、パラナ河パラグアイ河ビルゴメヨ河の貫通する地方なり。面積十五万七千方哩人口四十三万二千産物、農産物マテ、烟草、綿、米、珈琲、牛馬の類、首府アソンシオン人口三万許。

パラチノ岡 Palatine Hill (Mons Paragua)

ローマの丘の一なり。殆ど其中央に在り。四ナヘル河に近し。南はアメンチの岡北はクイリナリ岡なり。丘上には堂塔寺院の大なるものあり。

プラトーン湖 Platon. (Platen See.)

ハンガリアにある湖。ドナツ川の右岸にあり。面積二百三十万哩。海面上の高さ四百二十尺。テハニ一の半島により二部に分たる。岸には酸性の鍍泉あり。浴客常に絶えず。この湖は通例ハンガリア海を呼ばれ海岸多く耕種せらる。

プラトーン湖 Platten see (Balaton)

メフトンの條を見よ。

パラニア Parana.

南米の大川なり。フラタ河の上流をなす。ブラシル南方の山地に發し。西南流してパラグアイ州を限りパラグアイ河に合し。尙其名を保ちて南流

し。ガイナスアインスに接近して。ウルグアイ河を合しラプラタ河を作る。全長殆んど二千哩。去れども其上流は無数の急流瀑布に満たさる。を以て舟行はウルグアイ結合點より以上百哩に達するのみ沿岸は頗る豊饒なり。

バラバ Baraba.

シベリアの廣漠たる草原。オビ川とイルチシ川との間に横がる。千七百六十七年以來ロシア人に殖民す。

バラビ(伐臘昆) Balabi.

印度の西海岸今のツゼラント州の南岸。マラバ河口に當る。

ハラホネオ(哈刺霍州 哈刺火者、和州)

Karakhodjo.

支那トルキスタンの一市なり。シルフアの南にありて。ツルファン州の中にあり。元の時代回鹘人の根據地なり。沃野高阜はこの地なり。

ハラホリム(黒林、和林) Harakorum (Khar akholim.)

外蒙古にある都鄙なり。元の大祖成吉思汗の都せしころマイカル湖に注ぐ。セレンガ川の源流たるオルコン川とタミル川との間にあり。

バランキリア Barranguilla.

南アメリカのコロムビア國の一部。ボリマ州にありて。イグダレナ川へ河口より湖ること十五哩の左岸にあり。激流は川を上下し鐵路もこの地を起點とし商業繁盛なり。人口二萬。

パラングラ Parangla.

西ヒマラヤ山に於けるピナの峰なり。其頂上は海拔一萬八千五百呎なり。北緯三十二度半東經七十八度。

バラヤン Balayan

ルソン島にある海。シンドロ島の北端に對す。長九哩。中六哩。

バララット Ballarat.

オーストラリアのビクトリアにある一市。ヤロエ川に臨む。金の産地として有名なり。人口五萬

バラワ(不刺哇) Barawa.

アフリカの東岸イタリヤ領ソマリランドにある部の名印度洋に臨む。

パラワン Palawan (Paragua)

馬來群島の一島なり。ホルネオとヒリピン島との間にあり。西は支那海東はスール海南にパラマツク海峡を有す。長さ東北より西南に二百六十哩

バリ(麻籬、彭里、磨里山) Bali.

平均中三十哩表面は低山にして。海岸は出入なげれども。尙船をよするに足る。金、貝殻、黒檀其他の名木其中に生ず。  
マレー群島の一島なり。ジャバの直東にありて淺き狭き海峡によりて分たる長七十五哩。幅五十哩。亞細亞陸塊の最東端と見るべく。普通の地理學にはバリ島を以て小スンダ諸島の最西とすも地文上人文上全く。ジャバの一部にして決して分離すべからず。この島山勝にして火山質なり。最高峯はクワンガアゴンクにして一萬尺に上る。川及湖あるも極めて小なり。バリ人はヒンドゥ種と混ざるマレー種族なり。バラモン教を奉じ自國の文學あり金、銀、の産あり。米、木綿、珈琲、烟草も多し。出づ。農業はこの島に於ては。發達せり。多岐のラージャアこの國を分割す。アレンダはこの島第一の都なり。人口八十萬。

パリ Paris.

佛國の首都パリは政治、文學、美術の一大中心にして。建築の宏壯美麗。街衢の整齊。廣闊なるを。世界第一たり。人口は凡二百三十四萬なるが。其郊外をも合算する時は。三百萬に上り。唯ロンドンに次ぐのみ市街の周邊には。城壁を巡らし。十六の砲臺を設け。守備を嚴にす。此地は唯に商

業の盛なるのみならず、工業も著しく發達し、其美術工藝は世界屈指の一たり、教育の方面には大學、圖書館、博物館等何れも有名なるものなり、建築には宮殿、寺院、等頗る多けれども、就中よく知られたるは、ルーブルの宮殿にして、今は博物館にあてられたり。

パリイ Parly.

南次洋に於ける一島なり、南緯二十度七分西經百五十七度十一分直徑十二哩、海上に出づる四十呎にすぎず。

バクリアトリード Valladolid.

イスパニア、ドイロ河の支流ビスネルガ河の左岸にある市城なり、此の城市は十六世紀以前の首府にして、古建築寺院多し、其大學は此國に於て有名なるものなり、製造物には精糖、及毛織あり、此の市街の尤も榮々たるは十五世紀の初めにして當時カスチール國を稱したる王國の首府なりき、コロンブスは此地に死し、ロドリゴ二世茲に生る、人口六萬八千。

パリカオ(八里藩) Pa-li-ko.

支那北京と通州との間にあり、有名なる阿片戦争の際英、佛二國の二連合軍が、この河を遶りて大沽を陥れ、天津を取り、將に北京に入らんとして、

此附近に戦争し、佛將の偉功を賞したる所なり、之より連合軍は北京に入り、時の清帝文宗は熱河に走り、其結果北京條約の締結を見るに至れり。

ハリカルナソス Halikarnassos.

小亞細亞の西岸エラス灣の北にあり、今のボドルーに當る、小港なれども良港なり、造船所あり、古代の遺蹟頗る多し。

ハリス Halys (Kizil Irmak)

小アジアにある川、北流して黒海に注ぐ、全長五百二十哩、この川の名はシカイルマクとも云ふ、水の義なり、もろりサプミルシア國との境をなせるものなり。

ハリート Bahr.

ホルネオ島にある川の名、其裡状をなせる後尾の所にあり、南流してシヤム海に注ぐ。

パリアパタ Punta Parita.

南亞米利加最西の岬なり、殆んど西經八十一度、北米の最西よりは遙に東にあり。

ハルフアクス Halifax.

カナダの東岸ノヴァスコシア半島にある海港なり、近傍石炭の産出に富む、カナダの東岸中氷結を見る唯一の良港とす、故に冬季セントロレンス

川の氷結せる中、英國等よりの旅客は、この地上陸して、凍車により内地の諸地方に至るを常とす、アメリカとイギリスとの最短距離の地に位しリマプールと相去る、二千四百五十三哩なり、この港は、イギリス海軍の根據地にして又守備兵二千駐在す。

バール Vaal.

南アフリカの河なり、コースラム山に發し、オレンジッ河に結合す、彼のトランススワール地方は此川の北方を云ふなり。

ハル Hull (Kingston-on-Hull.)

イングランドの東岸ハンバー入江の北岸にある、海港なり、イングランド第三の港にして盛に綿布毛布を輸出す、人口二十一萬。

バールエルアズレク Bahr-el-Azrek (Blue-Nil)

アフリカの川、アビシニアの湖テムハイ附近に發源し南東流して、半圓状をなして、アビシニア陸地を繞る、後北西流して、カルツームに於て、バールエルアズレクに合す、全長九百哩、満水の時は五百哩を遶りて航するを得、川幅は水の多少によりて變し、五百ヤードより千ヤードに至る、イザ

アトの沃土はこの川及び、アトバラ川の土砂を齎すによる。

バールエルアブイアド Bahr-el-Abiad (White Nil)

ナイル川の大支流なり、ビクトリア湖及アルベル湖に發源し、北流シ千八百哩の流の後、カルツームに於て、バール、エル、アズレクに合す、流は極めて寛にして、平野の間を流る、この邊樹木密生し、獅子、象、水牛、鱉魚等の猛獸多し。蒸氣船はカルツームより遶ることを三年哩、セントロレンスに達するを得。

バールエルガザル Bahr-el-Ghazal.

ナイル川の支流、ホンユー、及びニアマムニヤム等の地方の水を集めて北緯九度の邊にて、ナイル本流(ニール、ニール、ニール)に合す、流は極めて寛なり。

バルカ Barka.

アフリカ北海岸の一國トリポリの一區劃なり。石灰よりなる高臺地にして、表面は水蝕の爲め參差錯雜す、海岸に起りて南し白沙漠に至り切斷せらる、此臺地の裾野は赤色の沖積土堆積せり、最も高き所は西の部分にして、シエハル、アリゲルは

三千三百尺に達す、プロトマイオス、及キレネの遺蹟多し。

バルカ Barka.

アラビヤの一市。

バルカン Balkan.

バルカン山脈、バルカン半島にある山脈なり、ホスニアの山地より起り、殆んど一直線に東西に走り、長さ六百軒。最高のもは一千米に及ぶ、我爾東山系に匹敵す、其形も武蔵、信濃の間の山の如く、南に急にして北に緩なり、地質は結晶片岩にして、緩傾斜の地は高臺状をなし、ブルガリヤ臺地を稱す。

バルカン Balkan.

バルカン半島、南部歐羅巴の三大半島の中に東にあるをバルカン半島とす。その歐羅巴大陸に接続する部分に廣潤なるに似たれど、一帯の水脈は間断なく半島の周を圍繞せり、北にエナ、サエ、ドナウの河流あり、東に黒海、ホスホルス海峡、マルマ海、ゲルゲネル海峡、エゲア海あり、南に地中海あり、西にイオニア海、アドリア海あり、ギリシア王國トルコ帝國モンテネグロ公國セルビア王國プリガリア公國はこの半島にあり、バルカン半

島の他の歐羅巴南部の二大半島と異なる所は、其胴部と連接するの部分長きにあり、而して半島と胴部の境とすべし線は、フィウム灣に起り、クルパ川の源に至り、流に沿ふてサエ川、ドナウ川を傳ふて黒海に至る。

バルク、縛喝、班、必里罕、河刺黑、班勒紇 Balkh.

中央アジアの一地方なり、アフガニスタンに屬す北アムー川、東バグフツン南ヒンヅク山脈西砂漠に接す、長二百五十哩、巾百二十哩、古大夏國の地なり。マルク市はマルク川に類す、ボカラ、カブル。の交通の衝に當る市街は土塼を繞らし、往古盛時の遺蹟を見るを得。

バルシール オーブ Bar-sur-Aube.

フランスの古市。オーブ州にありて、オーブ川に畔す、葡萄酒、木材、羊毛、麻の市場なり。

ハルス Hals.

デンマークの一市なり。エトランドにあり。

バルセロナ Barcelona.

イスパニアの軍府の一にして、王國第一の商港なり、地中海に臨む。又工藝の中心として絹布、羅紗、綿布、レース等を製造す、人口十一萬、同上

メネスエラの北岸にある灣にして、灣邊に同名の港あり、メルムテズ州の首府にして、ナリクアルより産する石炭を輸出するを以て名あり。

バルタイ valdai.

ロシア中央の小丘なり、高臺状をなして、山脊並を置きたるが如し、高さ僅に千呎、バルト海と裏海との間の河流を分つ。

ハルタンゲル Hardanger.

ノルウェーの西海岸に深く灣入する峽江なり。メルゲン市の南に當り、西南より細長く入り込む、氷河の作用によりて生じたるものにして、ノルウェー海岸の特徴なり。

バルチア(番兜) Parthia (Parthwa.)

古代ペルシアの一國なり。アレキサンデル大王の東征後、其臣セリッコスなるものミリアに君臨して東方を治めしが其衰ふるに及んで、其領地たるパクトリアの知事先づ反して、大夏國を立て、次でアルサタなるもの反して、バルチア國を立てたり、支那にては之を安息國と云ふなり。バルチアは其首府にしてカスピ海の東南部に位す、かくて此國は西シリアを討ち、東大夏國を破りて、勢強大を致せしが、三百年の後バシ國の爲めに亡さる。

ハルツ Hartz.

北西ドイツにある山脈なり、ハンノフェルとハルツの間に西南より東北に走る、その支脈をも加れば、千三百五十方哩に亘る、エルベ川とワグネル川との間に蟠る。プロンツアンは最高峰にして、三千七百四十尺なり。地質は花崗岩にして所々粘板岩を被る多量の鉛を産し又鐵、銅、銀も出づ。

ハルツーム Khartum.

アフリカのエジプトヌーダンにある要市なり。ナイル川に臨む、鐵道北方カイロより河邊を沿ふてこの地に來る。ナイル川の二源流バールエルアズルクとバールエルアビアドとの合流點に位し、エジプトとヌーダンの貿易の中心市場たり、この地はゴルドン將軍戦死の地なれば、其紀念として學校を設け以て、土人教育の中心となせり。

バルテノベ Parthenope.

伊太利ナポリの故名なり、同條を見よ。

バルテリナ Valtellina.

伊太利ポー上流地方の古名なり、もとオーストリアの管轄に屬し、オーストロイタリヤ委員をソンドリオ府に置き、之を治めたり云ふ。

バルト Baltic.

プロシア國ポメラニアにある海港なり。

ハの部

バルト海 Baltic Sea.

北歐の内海なり。周囲は瑞典、ロシア、普魯西によりて、殆んど密閉せられ僅にガテガットの海峡によりて、北海に通ず南北九百哩、東西百八十哩、面積十六萬七哩、流域は歐洲の五分の一を占め、凡五十萬方哩に及ぶ、よく大面積を有すれども、此海は一つの湖水とも見るべく、鹽分の少なきこと他に其比を見ず、深きは西部に十五尋、其他は八十乃至十尋、最深は北にありて百尋に及び、河流の重なるものは、オネガ、ニールメン、ウイヌツラ、オーデル等なり、此等河流の持來する沙濱は日に海底を高めて、船舶の河流に遇るを妨ぐ、又此等の河流の春に當りて流放する雪解水は遠くガテガットの方面に及ぶ、冬季に於ては海岸より海中まで氷結し、航行不通なる魚屬又多し

バルトロメオ Bartolomeo.

スウイス國ルガン湖とコモ湖との間にある一市。同上

バルナ Varina.

イタリヤ國カムパニア州の東北境にある一市。トルコのアルガリアの海港なり、黒海の西南に位し、プラマヤ河口にあり、市街は半圓をなせる灣の北西部を占め、程よく高き丘陵上に立ち、周圍に石壘を繞らせり、此の港は日に衰へるの兆あれ

二四〇

バルナウル Barnaul.

シベリアの一市、トムスク州にあり、トムスクの南々西二百三十哩、オビ川とバルナウル川と結合地にありて、バルナウル川に臨じ、銀、銅、鐵の鑛山多くこの附近にありて冶金業盛なり。

バルハシ Balkhash.

中央アジアにある湖。セミボラチンスク州とセミレチエンスク州との間にあり、イリ河之に注ぐ。

バルバドス Barbados.

西印度諸島の最東の島なり、英國に屬す、小アンチル島の一にして、サインドワルド島に入る。長二十一哩、中十四哩、面積百六十六哩、首府アリツタマウ、土地起伏多けれど肥沃なること無比。氣候健康に適す、砂糖、ラム、葛粉を輸出す、颶風時々襲ひ來る、住民は主として黑人なり、人口十八萬。

バルパライソ Valparaiso

智利國の重要なる港なり、サンチアゴの西北西にあり、メルパライソ灣は孤形をなし、大艦隊を容るゝに適す、其東南西の三面はよく圍れたるごと

バルゴン Khabzin.

滿州中央にある重要な都會なり、露國がこの地を以て東西に於ける一大都市とみなさん爲め、其經營驚くべきものありと云ふ。松花江畔に位し、東清鐵道の要驛にして支線之より東に延びて、ニコリシクにてシベリヤ線に合す。將來頗る有望の地なり。

バルマ Burma.

印度支那半島の北西部に位す、十九萬五千二百一十一方哩の面積と一千萬の人口を有するが、印度帝國の管轄に屬す、この地はもと緬甸帝國と稱し、一國をなせしが次第にイギリス國の侵略を受け、千八百八十四年以來全く同國の占領に歸す、メレマはイラワヂ、サルウエンの流域に當り、季候風の衝に當る故雨量多く灌溉便なり。多量の米を産す、工藝は不振なり、ラングーンはこの國の首府とも云ふべき地を米の輸出地なり、マンダレーは舊都なり。

バルマ Parma.

伊太利バルマ州の首府なり、ポー河の支流なる同名の河に沿ふ、市街は城壁を巡らし、侯邸寺院大學等あり、製造業には、絹、木綿、毛織あり、商業には、穀物、絹、葡萄酒、レース等あり、人口凡五萬。

同上

伊太利以前の侯國たり、面積二千七百六十六方哩、アスナイン山脈とポー河の南岸に位し、南はアスナイン山に覆はる地方なり。

ハルマヘラ Halmahera (gilolo, Ijilolo).

シロロ同の前に出づ。

バルニー Valmy.

佛國マルン州にある一村落なり、此地は一千七百九十二年、プロシア人が、クルレルマンに破られたる所なり。

バルミヤ Palmyra.

シリア沙漠の泉地に於ける零落せる都なり、メアスカスの東北百二十哩、其都跡は方三哩許一山脈の東麓に位し、多くの圓柱を存せり、サン寺の跡は二百二十方ヤードの地面を占め、柱の數三百九十本、其六十本は尙存せり。史家之を以て紀元後初めの三世紀頃に築けたるものとみなす、蓋此府の

ハの部

創立はソロモンにして、ヘアライ語にタトモルミ  
稱し、椰子の町の義なりしより、都人之を譯して、  
バルムーラ云ふ。紀元三世紀に於て、ゼノビア  
女王の首府となり、千四百年頃帖木兒に侵略せら  
るゝまで、市民の住處たりき。

バルメン Barmen

ドイツのライン高地にある一市なり、この市はエ  
ルベルフエルト市と相連綴し僅に一橋梁を以て境  
するのみ、機械業盛にしてリボン絹布、木綿、麻  
布の産出多し、人口十二萬。

ハルライン Hallein

上オーストリアの一市なり、サルツブルグの東南  
東に當り、サルツア川に望む、この地は大なる岩  
鹽坑を有し、鹽の産多し。又木綿、木材及び鐵器  
の製造行はる。

ハルレ Halle

プロアサクソニアにある一市なり。ザール川に望  
む、もさ大學のありし地にて、圖書館、博物館、  
植物園等の大なるもの存す、この地は岩鹽の産地  
にして、井を掘りて鹽を取る、其産額頗る多量な  
り。人口十二萬。

ハールレム Harlem

オランダの阿姆斯特ダム町の西に當り、鐵道並

に運河を以て相通ず、人口六萬。絹、麻布、リボ  
ン、敷物等の製作行はる、この地は園藝術を以て、  
ヨーロッパに轟く、花卉及び種子の賣買盛なり。

バレアル諸島 Balearic Is.

地中海中にある列島なり、シラーネバダ山脈の餘  
波にして、地中海陥落の遺蹟なり、イザヨルガ、  
ミノルカ、イビサ、フオルメンテラ、カブレラ等  
は其大なるものなり、イスパニヤ領にして首府、  
バルメ、面積二千二百方哩、人口三十萬。

パレスチナ Palestine

又聖地云ふ西南アジアの僻地シリアの南部を合  
み北緯三十三度四十分より三十三度二十二分に及び、  
東經三十三度三十五分より三十五度四十八分に至  
り、北はトリコリの督撫領西は地中海東及南はア  
ラビヤ沙漠なり、面積凡一萬一千方哩、シモン  
山南北に渡りて、一般に鹽地をなし、其間にシヨ  
ルタン流域の凹地ありて、南北に走る。死海は其  
凹地の底にして、海面より底まで千二百九十二呎、  
此地は耶穌の生地として、聖書に大なる關係を有  
する所にして、有名なるゼルサレムは此中にあり

バレンシア Valencia

イスパニアの地中海岸にある同名の州の首府なり  
海を去る二哩、昔時同名の王國此地にあり、市は

バレンツ Barents

ツルウェーの北、北極洋中にある一島なり、スピ  
ツベルゲン群島の一なり。

バレンヌ Varennes

米國南カリフォルニア州、アンデルソン地方の一村なり  
コロムビアの北西百哩

同上

北米カナダの一寺領地なり、モントリールより  
十五哩。

バレイリー Bareilly

印度北西州にある一市。シユア川に瀕す、アグラ  
の東北百十八哩の地。人口十二萬、家具の製造及  
び機械業盛にして商業亦行はる。

パレンバン (巴淋馮、淳淋邦) Palembang

馬來群島スマトラ東岸の町なり、同名の河の西岸  
三哩に廣がる、其下口なるバンカを去ると五十  
哩。河幅六百呎、酋長の住邸あり、煉瓦の壁を巡  
らす、アラブ人、支那商人の大なる建築あり、商  
業活潑にして、シアラ、マラツカ、メナン、リホ  
ミ通商し、河港又馬來半島中稀に見る所の良港な

パレルモ Palermo (Panormos)

伊太利シチリア島の最大部なり、其北岸にあり。  
海に向て圓形の劇場的に立てられ、城壁を繞らせ  
り、製造業には絹、綿布、油布、革、硝子等あり、  
商業には葡萄酒、酒精、果實、硫黃、等を出し、  
羊毛、棉花、麻布、等を入る人口二十八萬、此地は真  
港として、早く世に知られ、紀元前二百五十年  
Romeに取られ、其後サラセン人の首府となり、千  
七十二年ノルマン人の據る所となり、次てノーパ  
ルス朝廷の管轄となり、遂に伊國に統一せられた  
り。

パロア Valois

佛國昔時の一地方名にして、今はオアシ及びアイ  
スンの二州に屬す。

パロダ Paroda

印度の一市、マロダ州の首府パロダ州はゲセラッ  
トにあり面積八千二百二十六方哩、土地肥沃なり  
パロダ市はホームベイよりアームダバッドに達する  
鐵道に當り、城壁を以て圍まる人口十二萬。

ハワイ Hawaii

サントウイチ諸島中の最大島にして、面積四千二  
百十方哩あり、火山質の島にして火山多し、キラウ



ニア活火山は噴火口一哩餘、地球上最大にして溶岩常に流出す。氣候良好肺結核に特效力あり云ふ、人口十二萬。我邦人の移住せるもの頗る多し。地味肥沃、砂糖の産額夥多なり。首府ホノル、人口三萬に達す。我日本郵船會社の米國航路線はここに立寄る。本邦領事館あり、ハワイはも獨立國なりしが、千八百九十九年八月十二日合衆國に合併す。

ハワイ Sand Wich (Hawaii.)

北太平洋回廊線附近にある八ヶの島嶼を云ふ。其中の大なるものをハワイ、マウイ、アタウアイ、カウフ、モロカイ等とす。皆火山岩より成り、ハワイのマウナロア山は海拔千二百十米突の活火山にして、其噴火口をキラウエアと云ふ。氣候宜しく風景又佳なり、人種は土人、白人、支那人、日本人等あり、合計凡十萬。生業は農業を主とし米と砂糖を第一とす、政治は一つの王國なりしが、千八百九十三年以來共和國となり。首府をホノルルと云ふ、日本領事館あり。

バワリア Bavaria (Bayeru.)

獨逸帝國の一聯邦にして、プロシアに次ぎて大なる王國なり。ヘッセン、メーデンに於て分かつたれたる二部分よりなる。面積二萬九千二百九十二方哩、首府ミュンヘン人口五百六十萬、土地

山岳重疊し、所謂ペーメルワルド東北境を走り、南方はアルプスの山脈横る。北はフイヒテルゲベルグが高く聳え九千五百尺に達す。これ等の山岳は皆樹木に富み、良材を出す。ドナウ、ヨイン、インザルツ等の川境内にあり、ドナウは特に水運に便あり、無數の湖沼は南境にあり、この地は氣候溫和建康に適す、産物は麥酒の醸造地として名あり。其他硝子、麻布、羊毛、紙製造工業盛なり。

バワリア森 Bayerischerwald.

マツリアにある山の名、マツリアの東北境にありてホメミヤ森と平行し、東南より西北に延び、レゲンスブルグの傍にあるレゲン川に終る。

七の部

ピアチェンツァ Piacenza.

北伊太利同名の州の首府なり、ポー河の右岸に近し、人口四萬、市街城壁を周らし、五門を設け、市街は狭くして、一般に衰頹の有様なり。此町の附近に於て、ハンニバルが紀元前二百十九年ローマ人を粉砕せり。

ビアフラ Bifra.

ドイツ領西アフリカの灣なり、カメルンの海岸百

九十哩はビアフラ灣に臨む、多數の川の吐口により深く内地に刻込めり。

ビタート Bute.

スコットランドの西岸にある島。クライドのフィルトの入口にあり、長十六哩、中三哩より五哩に出入す、面積六千方哩、北部山多く地面差なれど南部及び中部は、平地にして、地味肥沃、ミナ湖中央にあり。人口一萬。

ビタール Bihler.

スウイスの一村なり。

ヒューロン Huron.

北アメリカの合衆國とカナダとの境にある五湖の一なり。長二百八十哩、幅百五哩、面積二萬一千方哩、深平均一千尺。湖面海拔五百七十四尺、なれど湖底の最深部は一千八百呎にして海面より低きこと凡そ千二百呎に及ぶ。湖水の透明さ湖畔の奇景は其名の聞ゆる所以なり。セントマウリー河によりスペリオル湖の水を入れマキノー水道によりミシガン湖の水を受く。

ピエモンテ Piedmont.

北伊太利に於ける一州なり。北はスウイス東はロムバルチー西は佛蘭西、南はゼノワに界す、面積十一萬二千九百十三方哩、アルプス山脈北西南を

包み其内部に多くの側谷を刻める衆流は合して、ポー河となり東に走る、有名なるモンブランの最高岸は其東北角に立ち、モンセニエー起りは、其西にありて、佛國に道路を開き、サンゴットヘッド越は其北にありて、スウイス及ライン地方に通す。産物には穀類、麻、果物、等あり、首府をトリンナーナすモニセニエー越の鐵路に當り、此地方の中心たり。

ピートルパフロフスク PeterPavlovsk.

シベリアのカムチアツカにある村なり。其首府にして、其東岸先端に近き所にあり、アマチン灣に臨み漁船の集合する所にして、住民は捕鯨に従事す、千七百四十年露國の軍港となりしが、其後クリム戦争の際英、佛軍の爲めに破壊せらる、其後ニコライスクに移り、今はウラザホストクに移されたり。

ピカルチー Picardy.

佛蘭西北部の一古州なり、英吉利海峡を北西及北に有す、今はアイソン、サムメ、オアス、パ、デカリーの各州に分たる。

ヒクソス Hykos.

エジプトの中帝國に君臨したりし君主の族なり、紀元前二千百年頃帝國を立つ、もミシリア、アラ

ビテ地方に遊牧を業とせざるものなりしが、エジプトに侵入し、全土を征服して嚴重に統御せり。

ビクトリアランド *Victorieland*.  
北米カナダの島嶼的地点を云ふ。此の地方はシムプリソンの発見命名する所に存り、千八百五十一年ドクトルロー氏初めて上陸せり。

ビクトリア *Victoria*.  
エジプト中帝國に君臨せし王の種族なり、紀元前二千百年頃、シリアアラビア北部地方に遊牧を業とせしものなりしが、エジプトに侵入し、全土を征服して、嚴酷に統御せり。數百年を経て、テベの人民ビクトリアに叛し、紀元前千六百五十年頃全く之を國外に放逐せり。

ピサ *Pisa*.  
伊太利中部地中海沿岸タスカニー州の城市なり。沼多し然し豐饒なる平野を控へ、アルノ河に沿ふ其河口を去ると七哩、アルノに架したる大理石の橋は歐洲中最美に數へらる。又有名なる傾塔カンニョラあり、高百七十八呎、傾けしも倒れず古八頗る奇きしたる所なり。

ビクトリア *Victoria*.  
アフリカ内地の大湖なり。淡水湖にしては北米のスーパーイオナルを除き世界中之に及ぶものなし。千八百五十八年英人スパーク氏之を見出し、女皇の名を命ぜり、其後リビンガストン氏又之を探索し、遂に面積測定に至れり、即ち周圍九百哩、面積三萬六千五百方哩、多くの谿流を集め、白ニールとなりて北して、アルベルトメオンザに入る、是實にニール河の源なり。

ピサコス *Bisagos*.  
アフリカの西海岸を離れたる大西洋中にある島嶼なり。十六の大島と無數の小島よりなる。この一部分はポルトガルの領なり、この地不健康地なるも、黒奴多く住む。米、果實及び家畜多く産す。

ビクトリアランド *Victorieland*.  
南極の大陸を想像して名付けたる名にして、千八百四十一年、ゼームスロスによりて発見せられたり。其中にはエレガンスを云ふ活火山ありて、一萬二千四百呎に達す云ふ。

ビザンチオン *Byzantion*.  
トルコの首府コンスタンチノブル府の一部にして古の東羅馬帝國の首府なり。當時東方ヨーロッパ西方アジア文明の中心にして、ビザンチオン式の建築は、今も猶存する所なり。

ビクトリア *Victoria*.  
アフリカ内地の大湖なり。淡水湖にしては北米のスーパーイオナルを除き世界中之に及ぶものなし。千八百五十八年英人スパーク氏之を見出し、女皇の名を命ぜり、其後リビンガストン氏又之を探索し、遂に面積測定に至れり、即ち周圍九百哩、面積三萬六千五百方哩、多くの谿流を集め、白ニールとなりて北して、アルベルトメオンザに入る、是實にニール河の源なり。

ビサヤ *Visaya*.  
インド、ビネヤア山南にありし一大強國にして、

ビシバリク *Bishbalik* (Curumisi).  
支那の天山北路にあり、バグラシ湖の北に位し、アヤル湖に注ぐ、ロクロン川の上流に臨む、唐の北庭都護府の所在地にして、回鶻人の根據地なり。東洋史上必要の土地なり、ビシバリクは五城の意なり。ビシバリクは今の迪化府にして新疆巡撫ここに居る。

ビゼル *Bizerte*.  
アフリカの北海岸地中海に臨める要港なり。チュニス國の東北角にありて、ドビゼルト湖の吐口に位す、内外交通の衝に當り、鐵道之より首府チュニスを經内地に走り、海船の往來頻繁なり、チュニス國最大の輸出港にして盛に絹糸、革細工、毛織物を出す。

ビスカヤ *Biscay*.  
フランスをイニスニアとの間に挟まれる灣にして地体構造上陥没によりてなれる海なるを以て、水頗る深く、二百米の同深線は領る海岸に近し、フランスの西に於て二十等、イニスニアの北にては三百等の處あり。セアル川シアレント川ザロンド川アドル川はこの灣に入る、灣邊又港多し、ナントブロンシエル、ホルドー等は其大なるものなり、北

ヒタ *Khita* (Cheta).  
古代北方シリアに住せし民族の名、當時頗る勢強く、カレント川邊のカデシを首府とせり。

ビスカヤ *Biscay*.  
フランスをイニスニアとの間に挟まれる灣にして地体構造上陥没によりてなれる海なるを以て、水頗る深く、二百米の同深線は領る海岸に近し、フランスの西に於て二十等、イニスニアの北にては三百等の處あり。セアル川シアレント川ザロンド川アドル川はこの灣に入る、灣邊又港多し、ナントブロンシエル、ホルドー等は其大なるものなり、北

ヒタスヘス *Hydaspes*.  
印度パンジブ五川の最西の川なり、カシメルに發源し、カシメル谷を灌漑し、南西流すること三

百五十哩の後、ムルタンの北々東八十哩に於て、チエナウブに合す。紀元前三百二十六年アレキサンデル大王印度を征服せんとし、この川を渡りたりき。今も舟運の便多し。

**ビチエンツァ** Vicenza.

伊太利のポー平原にある都なり。ベネチアの西四十哩。人口四萬四千。絹、毛織等の製造あり。商業活發にして、材木、穀物等の取引盛なり。

**ビナム** Vinnam.

ベトナムのクナ河の上流にバイカル湖の附近より發して、遂にレナ河に入る。支流あり、之をビチム河と云ふ。此の河附近は、一体に高臺をなすを以て、此地方をビナム高臺と云ふ。ビナムスクはビナム河のレナ河に合する所にある一村なり、大なる滑石床あるを以て知らる。

**ピチンチヤ** Pichincha.

アンデス山中の火山なり。エクエドル國キトーの西北にあり、其高一萬五千七百六呎。

**ピチンフ** Vitilevu.

フィジー諸島南洋の中の最大島なり、面積四千二百五十方哩。周圍は暗礁峭壁に圍まる。舟を進め難し。島は火山岩より成り、中に四千呎の高峯を頂く、之より流れ出づる溪流は土人の灌溉を

助く地震屢々起り、時には大濤を送りて海岸を破碎し去ることあり、風景頗る宜し。此には一つの固有の動物もなく、家畜は近來他國より移し養ふ。海岸にはウミガメ及眞珠を産し、陸には密林茂生す。南東貿易風は茲に雨を送り、椰子、甘蔗、鳳梨其他熱帶的果實を繁殖せしむ。甘蔗は重要な産物なるも、又玉蜀黍、蕎麥等の野生ありて、土人の常食となる。

**ピッバーグ** Pitsburg.

米國ペンシルバニア州(大西洋岸)の市港なり。北方臺地に於て非常なる人口を有する者なり、その位置のオハヨー河と其支流の會流する所にあるを以て、水量豊かに容易に殖民を運搬せしを以て且つ十九世紀の後半に於ける工業と鐵道との發達著しきを以て、今は合衆國に於ける大製造場の一大中心たり。鐵器の製作其重要なものなり。人口二十三萬八千。

**ピーテルマリツ** Pietarmaritzburg.

英領南アフリカ、ナタルの首府なり、其海岸ポートナタルを去ること七十哩。其間鐵道を通ず、此の鐵道は更に西北に進み、一はオレンジリバー殖民地に入り、一はトランスバールに入る交通運輸上重要な地點なり。

**ピドナ** Pydona.

今歐洲土耳其マセドニア、サロニカ灣の西岸にある町なり。紀元前百七十二年ローマの大將エミリウス・マカルスがマセドニア王ペルセウスを破りて、彼を捕へたる所なり。

**ピンアン** Pinang (Georgetown).

マライ半島の一島なり、マラカ海峽の北端にありて、ケララの海岸に近し、其港をジョージタウンと稱す。マドラスより來る遠洋航海の汽船は皆地を通過し、シンガポールに向ふを常とす。我國郵船會社の歐洲行汽船も亦ホンコン、シンガポールを経て此地に寄港す。

**ビニョラ** Vignola.

イタリアのポシリカタ洲にあり、ボテンザの西南五哩。

**同上**

北イタリヤの一村なり、マナロ河に沿ふモテナの西東十一哩。

**ビバ** Khiva.

中央アジア、トルキスタンにある一汗國にして、千八百七十二年以來ロシアの主權に服せし地なり。北キスギス草原、及びアラル海東アムツ、ベラル南はヘルシアのホラサン、西カスピ海面積七

**ヒンファニス** Hyphasis.

インドス川の一支流なり、パンジヤ地方五川の一なり。紀元前三百二十六年アレキサンデル大王印度を征服せんを欲し、インドス川を渡り、土侯の衆軍を撃破し、この川畔に進み、猶東進せんを欲せしむ。兵士之を欲せざりしを以て、故國に還るに決し、兵を二分し一半はこの川を南下せしめたり。

**ビベロ** Vivero.

スペインの町なり、ビスケー灣に於けるランドロス川の口にあり。麻布の製造あり、河口に一つの港を有す。

**ヒマラヤ** Himalaya.

ヒマラヤ山脈より發射せる山系中の最も南東に向ひしもの、即ちヒマラヤ山脈にして、世界の最高山系なり。印度の北境に連亘し、長千五百哩、中首より百六十哩に出入す。西はインド川より東は

アラマブトラ川に及ぶ、平均高度は二萬六千尺より一萬八千尺に達す、四十五峯は二萬三千尺を越す云ふ、ガウリヤンカルは最高峯にして二萬九千二尺、通路險峻あるも何れも二萬七八千尺を越ゆ、山麓は花崗岩或は結晶岩よりなり志爾里亞系及第三紀の新層又表はる、雪線は南方一萬六千二百尺北方は二萬七千四百尺の所にあり、氷河はヒマラヤ山至る處に見出し得べし云ふ。

ビンゲン Bingen.

獨逸、ハッセン大強國の一市なり、ライン川其支流マイン川の合流地にあり、澱粉、皮革の製造盛に又真種の酒を出す、この地に近く、ライン川山脈を横断して川筋狭く流急なり。

ビンチヤ(頻聞邪) Vindhya.

印度ヒンドゥスタンの山脈なり、東より西に廣がり、印度の半島を横切る、北はネルブタ河の谷によりて限られ、南は東西のゴッツ山に連なり、北緯二十三度乃至二十五度の間に廣る一體に花崗質にして砂岩を以て覆ふ、凡て此の高峯の南部をデカンの高原と呼ばれ、北部をヒンドゥスタンと呼ばる。

ヒンツクン Hindukush.

中央アジアにある大山脈なり、東はヒマラヤ山脈に接し、北はパミル高原に連なり西はフザレイ山

脈に接し、主脈はアフガニスタン國の北部を東北東より西南西に連亘す、アムツ及びヘルムンドはこゝに發源す、海拔二萬尺に達する多し、大部分は積山にして樹木少なし。

ピンドス Pindus.

歐洲土耳其の山脈なり、アルバニア及テッサリアの間にあり、北テナリツクアルプスに連り、南はオソリス山と相通す、最高峯メツソホは八千九百五十呎に達す。

ビンホア(平化) Binhua.

コシエンシヨウの南端サイエンの北にある都會なりサイエンニ流入する小河の左岸にあり。

ヒラ(千羅) Hira.

カシミア海に注ぐマツフラト川の中流にある一河港なり、川の南にある湖に突出せる半島の上に位す、紀元二世紀頃東西交通の盛なるや、支那船屢こゝに來往し絹、香料等東方諸國の産物を齎らし、ユウフラト川を溯りこの港に至り、こゝより陸路之をシリア方面に送りしなり今の地圖にヒンリーとあるはこれなるべし。

ビラフランカ Villafrauca.

北伊太利の町なり、マツラに近き平原にあり、カントレモリを去る九哩。

同上

佛國地中海岸ニースの東三哩にある港なり、遠洋漁業に従事し、橙、レモン、絹の類を商賣す。

ピール Pece.

イギリスのアイレス海にあるマン島の町なり、港を有す。多く漁船の集まる所なり、港に近く古城あり。

同上

和蘭の東部に於ける大なる沼地なり、面積凡六十平方哩、ミニス川とアール河との間なり。

同上

太平洋ボニン諸島中の最大なるものなり。

同上

英領カナダの河なり、北緯六十四度西經百二十九度の間に發し、北西に流れてロツキー山の東麓谷を走りマッケンジー河に入る。

ヒルカニア Hykania.

中央アジアのカスピ海の東南にありし古の一國にして、今のペルシアのアストラバードこれなり、この地はマルチア王の夏季の宮殿ありし所にて、王族之に滞在したりき。

ピルゼン Pilsen.

ボヘミアの町なり、エルベ河の支流ペラウツン河に沿ふ、市街美麗にして、此の地方の重要な町なり。羊毛、モロツコ皮、織、角細工等にして年々マツラに輸出す。

ピルナ Pima.

サクソニア(ドイツ)の城邑なり、エルベ河の左岸にあり、ドレスデンとブライグとの鐵道に沿ひドレスデンを去ること十一哩、土器、烟草、羊毛綿、麻布の製造あり、葦附近農田に富むを以てなり、此の附近に於て、フレデリック大王がサクソニアを破りて、凱旋したる所あり。

ピルナ Vlna.

ロシア領ポーランドの市なり、人口十五萬四千、其三分の一は猶大人なり。市街は丘陵の上に立ち周圍に堡壁を繞らす、立物には新舊教寺院、回教寺院、市廳等あり、商業盛なり、此地は南ロシアに於ける教育の中心にして、其博物館は歴史上有名なるものなり。

ピルニツ Pilitz.

ドイツ、サクソニアの王城なり、其首ドレスデンの東南に位し、後に山を負ひ、前にエルベ河に臨む、風景頗る宜し、人口僅に六百餘なれども、唯王の別荘所在地として名あるのみならず、佛國軍

ピの部

命の時に於て、ナロミア王フレデリキ二世と皇帝  
レオポルト二世が、佛王ルイ十六世を助けて、王  
権を確立せんとの宣言を爲したる所なり。時に千  
七百九十一年。

ビルヌーフ Villeneuve

スウイスのネネヌ湖の極東にある町なり。

同上

佛國フランス州にある町なり、モンペルサンMontpel-  
の東十哩。

同上

佛國シロン下州の町なり。

ビルバオ Bilbao

スペインのバスク州の一市。ネルバ川に臨む、周圍山を繞  
らし建築美なり。陶器、革、紙、烟草、帽子製造業  
行はる近傍鐵山に富むを以て鐵鋼等の冶金業盛な  
り、産物は鐵、魚類、果實等なり、人口三萬。

ビルフランシヤ Villefranche (de Belges)

佛國フランス州の一市。

同上 (Conflent)

佛國フランス州の城邑なり。

同上 (Lanagais)

佛國フランス州の城邑なり。

同上 (Lanagais)

佛國ツールーズの東南二十哩にある町なり。

同上 (Rouergue)

佛國アピロン州にある町なり、アピロン河に沿ふ  
有名なる銅器、鐵、骨銅の工場あり。

同上 (Sur Saone)

佛國ロレーン州の町なり、リオンの西北にあり、綿  
及麻の紡績場なり。

ピレナス Pyrenees

希臘アツチカ州アゼン府の港を云ふ、其町を去る  
こと西南五哩、其間に大道を通ず、近來の市街は  
千八百三十四年に立てられ、半島の狭き部にあ  
り、其市街の西北に重要な港を控へ、東南に於  
て他の二つの波止場あり。

ピレネー Pyrenees

佛國スペインの嶺に横はる大山脈なり、其  
平均高度は七千六百呎にして、最高は殆んど中央  
部のマラデツタに在り、マラデツタは山脈にして  
更に其最高峰をピゲド、アネトと云ふ、海拔二萬一  
千二百三十三呎なり、其佛國に面する方は高山性  
を有して絶壁多く、山腹以下は森林に富む、此山  
脈を横断する時は、皆六千六百の高度にあるを以  
て重要な交通路は、其東西の海岸にあり。

ピロス Pylos

佛國フランス州の城邑なり。

ギリシア、ネロポネソス半島の西岸にある三つの  
都なり。其一はメッセニアの西南にある一都にして、  
スミルナを去る六十三哩の地にあり、ホメロスの  
歴史にネストルの家として知られ、又紀元前西  
十五年にアテネ人の占領に歸したるものなり、ナ  
ポリン海の北角に位し、千八百二十七年トルコ艦  
隊の全滅せし地なり、第二はエリスにあり、スコ  
リス山の麓に位し、第三はトリフィリアにあり、マ  
イッサン河に臨み、ミテ山の麓にあり。

フの部

ファシオダ Fachoda

アフリカのエチオピア、スーダンにあり。白ナイル  
河の左岸に在り、土地肥沃、住民多し、先年この  
地に關し、英、佛二國の間に葛藤を生じ、將に戰  
端を開かんせしが、等に平和の中に事を了せり。  
世にファシオダ事件と稱するはこれなり。

ファシス Phasis (Poti)

アジアロシアの河なり、昔は歐亞の境とせられた  
り、コーカサス山に發し西流して黒海に入る、歐  
人の祖先は此の河岸より移住したるものなりとぞ  
傳へらる。

ファースオフ フォース Firth of Forth

スコットランドの東海岸にある入江なり。ノオム

川北に流れ、デンボ川に合流するや、川幅次第に  
廣くなり遂に地盤の裂目に沿ふて、喇叭狀の廣き  
灣をなす、長五十哩、巾十五哩。

ファンナゴリア Phanagoria

古代に於ける有名な町なり、ボスポロス海峡の  
アジア方面にあり、チルの植民地なり。

ファンチー Fundy

北米合衆國の東岸ノバスコチア半島と大陸との間  
にある灣なり。長百七十哩、巾三十哩より五十哩  
に出入す、海深ければ航行危険なり、潮水七十一  
尺の高に上ると云ふ。

ファンチーネン Van Thienen

オランダの町なり、ブラバント州にあり、ズルツ  
セルの東二十五哩、市街は壘壁を巡らし、中央に  
大市場あり、又優良なる騎兵營あり、毛織物、毛布  
等を製す其他砂糖、石鹼、皮具あり、市場には穀  
物、家畜を賣ふ、人口一萬五千、此地は千六百三  
十五年、千七百九十二年及千七百九十四年に佛人  
に取られ千八百四年には其城廓を破壊せられたり

ファンチメン Van Diemen's Gulf

北西オーストラリアの灣なり、コンラッド半島とキ  
タム岬との間にあり。

同上 Van Diemen's land

同上 Van Diemen's land

フの部

フの部

二五四

ヌメニアの地名なり、ヌメニアを見よ。

フアユム Fayum. エチプトにあり。テーベの十二王朝の時アメンムハト三世の時ナイル川の洪水を利用するためにこの地にメーリス湖を掘りし所なり。

ファルサルス pharsalus. 希臘テッサリカの町なり、紀元前四十八年ポンペイがシーザーと決戦し、大敗して埃及に走りたる所なり。

ファルツ Platz.

ドイツの古き一地方の名なり、バラチネートに同じ第一下バラチネート重なる町はマンハイム、ハイデルベルヒ、シンメルン及ドイクスポンツ第二のバラチネートはホヘミアの北にあり之を上バラチネートと云ふ下バラチネートの一部をも領せり、此等は今はライン、普魯西、バーチン、ベツゼ、ダルムシュタットに分領せられたり。

ファルベル崎 Farewell. (Farvel.)

グリーンランドの南端の岬なり、北緯五十九度四十九分、西經四十三度、五十四分。

フィウメ Fiume.

オーストリア、ハンガリア國にある港にして、又

ハンガリアの自由市なり、アドリア海の東北隅のアルネロ灣鎮に位す。軍隊司令官の駐在地にして、麻布、革、毛布、砂糖の製造盛なり。ハンガリア産物輸出港として重要な地なり。人口三萬。

フィンエン Finen (Fyen.)

バルト海中にある一島なり。デンマーク王國に屬す。東大バルトによりシルランドに對し西小バルトにより本土と分る。面積千二百三十三方哩、土地豊饒にして穀物、麻、果實を産す。家畜の飼養盛にして多く輸出す、人口二十萬。

フィエルワルドステツテ湖 Vierwalds Lake

スイスの湖水なり其中央に近し、長二十四哩、市半哩より二哩に及び、海面を抜くこと千三百八十呎、最深九百尺に達す。東方に長き入江を俣ひ、ウリの灣と稱する沿岸岩石錯綜して、風景絶佳なり。ルツェルン市は湖畔に立てり。

フィジー Fiji.

南太平洋中にある諸島なり、イギリス領にしてオーストラリア大陸の東方に當り、新ヘブライツ島の直東にあり、面積八千四百五十五方哩にして大小二百餘の島嶼よりなる。バヌアト諸島は北に位し、バナンブは南に位す。この二島尤も大なり、人口

十二萬五千、土人は狂暴人肉を喰ふ、されど近時多少開明に赴くに至れり。

フィニステラ Finistere.

イヌペニア國の大西洋中に突出せる最西の岬なり、北緯四十二度五十四分、西經百二十四度三十分なり。

フィンステルアールホルン Finsterarhorn

スイス國にある山なり、ヘルンアルプ山脈の最高峰にして一萬四千二十六尺なり、ヘルンとマンの間の間にあり。

フィンランド Finland (Suomi.)

ロシア西北の一州なり、北は那威西は瑞典及ボスニア灣南はフィンランド灣面積十四萬六千八百五十方哩、海岸は花崗岩の絶壁又は無数の小島暗礁羅列し、航行危険なり、地勢高嶺の有様なれども其面起伏一ならず、其間に湛へたる無数の湖水は一つの特質を此の地方に與ふ是皆氷河の遺物なり氣候一般に寒冷にして、冬長く夏短し大麥ライ麥の産出夥しく、實に瑞典管轄時代穀物倉と呼ばれたり、材木又頗る多く、鐵入の重要な根原をなす、此の地はもとフィン人の住居なりしか十二世紀の半に於て瑞典人に押領せられ其後一千七百二十一年にペテロ大帝の保護せらる、今は露國の

一侯國ペチコロに數へらるゝに至れり。

フィンランド Finland.

バルト海の一肢なり、東西二百六十哩南北の市二十五、乃至九哩多くの島を包含(グリーンスタツトも其一なり)、ネバ其他の衆流を容る首府ヘルナルクは其東端にあり、此の海も亦陥落の遺跡なり蒸發少なきを以て鹽分極めて多し。

フイモン Bouillon.

ベルギーの一市。リウクサンブルにあり、セモイ川に臨む、第一十字軍の將ゴドフロンドの居城なり、人口三千。

フィラデルフィア Philadelphia.

合衆國大西洋岸デラウェア灣頭にある大港市なりクエーカー信者によりて基を開かれ、獨逸の移住民によりて益繁昌となり且其地域廣大なるより、市街は自由に發達し、從て餘裕を有し加之河水を利用して、種々の器械を運轉し得べく又附近の炭田に無数の瀝車を通して、其原料に自由なるより遂に米國第一の工業地と化したり、人口凡百廿萬。

フィリピン Philippi.

歐洲土耳其の管轄せる町なり、マセドニアにあり紀元前四十二年非常なる活動此の西方の原頭に起れり、オクタビウスミアントニーの裕軍が、ブルー

フの部

二五五

フィリピン(諸島) Philippine Is. (Las Islas Filipinas)

臺灣の南にある群島なり、面積十二萬四千方哩、其中大なるを呂宋、ミンダナオの二島とす人口八百萬位、首府マニラ産物烟草の葉、巻烟草、麻、砂糖、を第一とす政治もスペインニア領なりしを千八百九十八年米國の管轄となれり。

フィリポス Philippus

エーゲ海の一島シフアント島の岬なり、此島は北緯三十七度の邊にありて、其岬は北端にあり。

フィリポポリ Plielopoli (Plovdiv)

欧州土耳其の町なり、アドリアンノールの西北西マリツア河に沿ふ、以下舟行すべし、千八百十八年の大地震前には三十萬の人口二十の回教寺院の有名なる希臘及、アルメニア禮拜堂を有し、羊毛絹、木綿紡績、皮、石鹼、烟草等の製造盛なりき。

フィレンツェ Florence (Firenze)

イタリア王國の舊都なり、北イタリアの中央に位置し、ナポリに次ぎて美なる都なり、ローマの北西にあり、アルノ川に跨る人口二十萬七千、美術

の淵藪として、名を知られ、其名畫の多きこと世界第一なり、其他建築彫刻の術に於ても、新舊の絶品頗る多し、歴史上の遺蹟に富み市街及近郊の清雅なるを以て、外國人の來往するもの多し、中古時代にはこの地は世界金融の中心たりき。

フェニツア Falza

中央イタリアの一市なり、アペニン山脉の東麓に位置す、城壁を繞らす、この地の陶器は有名なり、運河によりてポドレ河に通ず、人口四萬。

フェザン Fezzan

北方アフリカにある一王國なり、名義上トルコの主權に屬す、長四百六十哩、幅三百哩北は、トリポリに接す、他の三方はサハラの大砂漠によりて包まる、北部は山脉走り、高き千二百尺あり別千五百尺に達するものあり、山脉の南方は砂地にして草木を見ず、されど濕地は耕作し得べし、この地は山河泉水あれど、地を畑る三十尺なるまきは清水を噴出す、野獸頗る多く、隊商來りて土地の産物を交換し去る、首府ムルズク、は隊商の居留地なり、住民は雜種にして人口十五萬に及ぶ。

フェズ Fez

マロッコの一市なり、内地にありて、この國の首府なれど、國王はマロッコ府に居る、古來盛なる

部會にして、遺跡多し、フェズ帽子、革、陶器を多く輸出す人口五萬、フェズ帽子は種々緋の羅紗にて作る帽子にして回教徒之を被る。

フェゴ地方 Tierra del Fuego

火地の義なり、南米の極南に於ける大島葉を云ふ北はフイヨルド状をなしたるマゼラン海峡よりて大陸と分たれ、他の三面は大洋に洗はる、無數の小島の外に一つの大島あり、之を東のフェゴ地方又はチャールズ王南島とも云ふ、東西三百八十五哩、南北二百哩、此等の諸島は常に激浪の洗ふ所となり、海岸深刻奇形をなす、地体は粘板岩、綠泥岩花崗岩等より成り、高きは五六千尺に聳ゆるを以て四千尺の雪線は中腹に懸れり、去れば植物の生育も頗る悪しく、僅に矮樹又は蘚苔の類を生ずるのみ、動物も極めて少なく、鯨類哺乳動物、狐、鹿の類あるのみ、住民は色、身長、服装等バタゴニア人に似たり。

フェニキア Phoenicia

地中海岸リテアの西方レバノン山以西の細長き海岸地方を云ふ、此の人種は希臘人に先ちて發達し地中海の商權を握り、其海岸到る處に殖民をなし東洋の貨物を携へて、之を其殖民地に賣り、英國に錫を採り、獨逸に琥珀を得たりと云ふ、其の根據は

シドン、タイル等にして、頗る繁盛を極めしが、希臘の起るに及んで漸く衰へたり。

フェノアイレス Buenos Ayres

南アメリカ、アルヘンチナ共和國の首府にして、ラプラタ河門の南岸地にありこの地は南半球最大の都會にして、巨大なる屠獸場多しこの地より西走する鐵道ありて、チレの境に至る、又コルドバを過ぎて北地に向ふ海外に輸出すべき百貨の集散地なり、穀類、生毛、皮、肉類、獸類等多く輸出す、人口四十萬。

フェブラ Puebla

メキシコの町なりメキシコ府の東南東七十六哩の山麓に位置す、人口五萬市街端正にして美に石造の家屋多し、硝子、土器、石鹼の製造あり。

フェララ Ferrara

北イタリアのポドレ川の南にある一都なり、もまた大名の居城なりしも其後廢墟に屬し、古の建物の破片猶存す、大學あり、その法科と醫科は名あるもの、この地は近郊農産物の市場たり、人口七萬五千。

フェリー Feiy

アジアの南方、インドの西部、ペルシアのメソポタミア平野にある渡場の名なり、チグリス川、エ

ウフラト川及びインド川の上流並に其支流に於て種々の方法に於て渡川せらるゝが、此法たるや、既に三千年の古より今も猶行はる、かのクセノフオンの退軍に際し一萬の兵を率ゐて、皮船に乗りて渡りしと云ふも、亦こゝなり、今日英國博物館に藏せし獨木船三隻はアッシリア王がエウフラトのフエリーを越たりしときの模造品なりと云ふ、その法今も猶つゞく、獨木船は棕櫚を用ふと云ふ。

**フェルガナ(怖桿) Fergana.**

中央アジアの一地域なり、シル河の上流に當り、パミル高原の北麓なり、土地肥え、木綿、絹、羊毛、家畜及穀物を出す、人口八十萬、東洋歴史に屢々名の表はるゝ土地なり、史記に所謂大宛の地なり。

**フェル諸島 Feroe.**

イギリス諸島の北にある北太平洋中の群島にして、デンマルク領なり、二十二の島よりなり、十七は住民あり、面積五百十四方哩、土地山勝にして海岸絶壁多し、オステレーは最高峰にして、二千八百尺なり、鳥羽はこの地の主要産物なり、人口一萬二千。

**フェルナンドポ Fernando Po.**

アフリカ西海岸の直角に曲れる曲角にある火山島なり、長三十五哩中二十二哩クラレンス山は美なり

る圓錐状をなし高さ一萬九千尺に及ぶ、草木繁茂し、護謨及び椰子油を輸出す、今イスパニアに屬す

**フェールベルン Fehrbellin.**

プロシアの一市なり、ブランデンブルクにあり、ホッダムの北々西三十三哩の地にあり。

**フェロ Ferro.**

カナリア諸島の最西の島なり、この地はもと本初子午線通過地として認められしものにてグリニチより西經十七度四十分を當る、面積百平方哩葡萄酒良果實を産す。

**フォキス Phokis.**

北ギリシアにありし一國なり、領域北はロクリエヒクネミデ及オプンチ東はペオチア西はロクリオンレ及ドリリスに接し南はエウボイアに臨む、此地はデルフォイの神託を以て歴史上有名なり、彼バルナッス山は此地にあり、フォキス人はテーベ人に常に相敵視し争鬪絶つたりしが、彼神聖戦争の爲めに紀元前三百四十六年遂にマケドニアのフィリポの爲めに征服せられたり。

**フォークランド Falkland.**

南アメリカの南端テラデルフイヨの東海中にある諸島なり、東西の二大島と百餘の島嶼よりなる、面積六千五百方哩、海岸出入に富み良港少からず

氣候溫和なれど霧多く又暴風時に襲來す、人口二萬英國の直轄殖民地にして總督首府スタンレーに駐在す、生業は牧畜なり、千六百八十九年イギリスのカピテンストロンクがこの地を探險し友人フオークランドの名をこめて之に命ぜしものなり。

**フォーゲゼン Vogesen (Vosges.)**

フランスの北東にある山脈なり、メッセジの南東獨逸の西に連なるフランス、サオン附近にありライン河の左を走りて、獨逸に盡く、此山脈々圓形の山頂を爲すを以てマローンを呼ばるとあり、最高はアルサス山にして四千六百八十八呎、山脈は皆大森林に覆はれ銀、銅、鉛、石炭を出す、去れども最重要なるは岩鹽なり、此山脈より流出する河流はサオン、モゼーヌ、ミューズ等なり、此の附近の州も亦フォーゲゼンと呼ぶ。

**フォンタナ Fontana.**

南アメリカアルヘンチナ共和國にある湖なり、チリウプト川の南支流の淵源に當る。

**フォンテーヌブロー Fontainebleau.**

これ千八百十三年ナポレオンがライプニッツに於て大敗し帝位を辭したりし地にて、又彼が燃ゆるが如き大望を呑みて、エルバ島に流さるゝとき、其近衛兵に離別を告げたりし地なり、フランス共

和國の首府パリの南東にありてセイヌ川の左岸二哩の地に當る。

**フォルゲフォン Folgeforn.**

ノルウェー國の南方にある山、大西洋海岸に對入せる峽江に近く位す、氷河を被れを以て名あり、

**フォーラム ユリイ forum Iulii (Frituli.)**

北イタリアの古の州の名今のオーストリアのゲーリツミイタリ、のツザンに當る住民はフリウリ語を語るローマニシ語に似る。

**ブカナン Buchanan.**

ブカンの名アメリカ合衆國に多し今主なるものを擧ぐればアイロワ州の中部にある郡、土地肥え麥、家畜の産多し。ミソリー州の北西部の郡、森林多く、材木を出す、土地肥の穀物、家畜の産多し、バーザニアの南西部の郡、土地丘陵多く森林を被る。

**ブカレスト(ブクレイン) Bukharest (Bucur esci.)**

羅馬ニアノ首府ドナウ河の一流流たるダンボビツア河に瀕し海拔九十六米の地にありて、マラキア平野の中央に位せり、街衢は美麗ならざるも南東ヨーロッパ第三の都會として繁榮せり。



フの部

1160

フーグリ Fugli.

カンガ河の分流の最西のものなり、全長二百哩、河口幅十哩カンガ河口のデルタをなし幾多の分流をなせし唯フーグリ川のみ大船を上らしむるを得河岸にフーグリ市あり。

ブーゲンビル Bougainville.

バタニアの灣にカリブエニス海峡にあり。

ブコビナ Bukovina.

オーストリア帝國の一國なり、面積四千〇三十六方哩、土地肥沃森林多し人口六十五萬首府チメルノッツ、オーストリア皇帝はこの國の侯となる。

フサン Phon-San.

朝鮮慶尙南道の一開港場なり、我對馬島を離る四十哩快晴の時は遙に炊煙を望むべし、人口一萬、明治七年我國と通商を開き千八百八十年以來は一般の互市場となりたり、市街草莽にして、瓦屋少なく豆大麥牛皮を輸出す、日本居留地は絶影島に對し龍首龍尾二山の麓にあり、京釜鐵道は、此地を起點とし、二百七十八哩を以て京城に達す。

フザンソン Besançon.

フランスの東境に近き一市なり、時計製造を以て名あり、人口五萬。

プシッカラバチ Pushkalavati (Penkelautis.)

インド、ガンダラの古市なり、印度河を去る遠からざる地にあり、此地は彼のブトレマイオスの所謂ヘツケラオチスなり而してヒウエンツァンクのボッセキエローフバチを記したるものなり。

ブーシヤ Boothia.

北アメリカの最北部にある半島、東に同名の灣あり。

ブシル Bushire.

ペルシアの港、ペルシア灣に臨み砂質の半島にあり、ペルシア人アラビア、アルメニア人等二萬の人口あり、印度との貿易港にして、米インゲン、砂糖、棉花を輸入し、生糸、羊毛、乾果、眞珠を輸出す。

フス Hus.

中央アジアのアラル湖の南にある一市なり、アム川の舊河口に位す、今のウルゲンチを云ふ、中世の有名なる旅行者イブンバツタの紀行にウルゲンチ又フスと云ふ、耶穌教徒多し、ペルシア帝國と蒙古帝國の境界に當る、當時鐵察汗國と蒙古國との交通網路に當る。

フズオルダ(骨斯訛魯朶) Huz-orda.

中央アジアのチウー河邊にして、其滾流カラガテ

のチウー河に合流する所にあり、今のヘルサゲンなり、遼の全軍の爲に亡ぼさるゝや、其族耶律大石騎兵二百を率ひて、千二百二十四年西方に遁れ、白達々及び回鹘諸部の歸服を得て中央アジアに入り、この地に西遼國を立つ、耶律大石は即ち天祐帝なり。

フダガヤ(伽耶) Buddha-gaya.

印度ベハル州にありカンガ川の南に當る、釋迦牟尼出家して、辟陀羅、阿羅羅につき、修行せしも意に充たず、眞正の解脱の道は波羅門につくも得べからざるを看破し、この地に至り、菩提樹下に端坐して、悟を開きし地なり、佛教史上忘るべからざる地。

フタジヤロン Futajalon.

西アフリカにあるフランス領ギニアを云ふ、千八百九十七年以來フタジヤロン及び其首府チンボは佛領となる、大西洋に臨み、數多の細流西流して大西洋に入る。

フダベスト Buda-Pest.

ハンガリアの王都にしてフダベストを總稱す人口五十一萬、ドナウ川其間を流るバストは商業工業の盛なる王國第一の稱あり、フダはマシアル人の堅城となす所なり。

フータン Bhutan.

アジアの二王國なり、東ヒマラヤ山脈に據りて一萬五千方哩の面積を有し、人口十萬、蒙古種一派にして、多少印度の感化を受けたるものなり、佛教の信者にして二種の君主あり、一はダルムラシヤにして精神上の君主なり、一はテアラシヤにして一時の君主なり兩者何れも世襲ならず、羊毛、砂金、鹽、絹、麝香はこの國の産なり首府タシヌードンは海拔五百三十米の地にあり。

フーチヤウ(福州) Fu-chau.

支那福建省の首府にして開港場となり、人口凡そ百萬、支那南部樞要の地にして茶の輸出盛なり、馬尾に船政局、水師學堂あり、砲臺の設ありて福建艦隊の根據地なりとす。

フナ Puna.

南米西海岸の一島なり、エクアドルに屬す、グアヤキルの西南四十哩グアヤキル灣にあり、長さ北より南に三十哩中十哩表面に樹木繁茂し北岸にバナの村あり可なり港を有す。

フーニン(福寧) Fu-ning.

支那福建省にあり、省の東北海岸にあり、千八百九十八年に開きし條約港なり、茶を輸出す。

フの部

1161

フの部

一六二

フノムベン(南旺) Pnom-Penh.

佛領印度支那のカンボジアの首府なり。メコン河の東南に風曲する所にありて、東經百五度に位す。人口五萬開港場なれども、大船を容るゝ能はず。其主要産物なる米、烟草、綿は皆サイロンを経て輸出せらる。カムボジア王國は千八百六十三年以來佛國の保護となり、國王の廢立より一切の事皆其指揮を受く。

フービーヌ Bouvines

フランスの一村、ノルド州にあり、リールの南西六哩の地にあり。

フベルツスブルグ Hubertsburg

ドイツ、サクソニアの首府ドレスデンの北にある一地方なり。エルベ河の左岸に位す。千七百六十二年プロシアとオーストリアとの間に七年戦争の平和條約の締結せられし地にて、此條約によりプロシアはシレシアの地を得、オリアテレスの子ヨセフをドイツ帝國の皇帝と承認せり。

プンタアレナス Punta Arenas.

中央アメリカ、コスタリカの太平洋岸に於ける港なり。ニコヤ灣に沿ふ其港は真泊にして、商船は近來急速の進歩をなせり。又内地には大道を以て交通自在なるより頗る有望の位置たり。珈琲の輸出頗る多し。

頗る多し。

フライトン Brighton.

ロンドンの直南五十哩にあり、イギリス海峡に臨み、東半は白堊紀の絶壁の上に位し、西半は砂礫多き低地に據がる英國にて尤も有名なる海水浴場にして、ロンドンには汽車一時間に達することを得、人口十一萬五千、劇場學校等の建物多し。

フライアルグ Freiburg.

獨逸國バーテン大侯國の都なり、エラ山脉の麓にありて大學あり、化學製造品、柔皮の工業行はる人口六萬。

フライヘルヒ Erzberg.

獨逸サクソニアにある一工業市なり、エルツケビルの中腹にあり、人口二十萬銀其他金屬器の工業の中心にして、又化學品製造機械製造盛なり

ブラウンシュヴァイト Braunschweig (Brunswick.)

ドイツの侯國 (Herzogtum) なり、面積千四百二十五方哩、人口四十萬、土地は山嶽にして金銀アンチモニー鉛銅等の産物多し、首府ブラウンシュヴァイト、麻布、毛織、烟草草の産多しこの地の博物館は名畫を藏するを以て名あり。

フラガンザ Braganza.

ポルトガルの一市。フェレンザ川に臨むビロード絹織物の産地なり。

同上

プラーゲ Prague (Praha).

ボヘミアの首府なり。モルダウ河に沿ふて、殆んど其盆地の中央に立てり、ウエナの北々四百六十哩、ドイツのドレスデンの南々東七十五哩、市街は五ツの丘陵に取り巻かれ、水邊より山腹に廣がる。寺院堂塔より一般の建築凡て東洋風の趣あり此の大聖は十四世紀にチャーレス四世に依り立てられたるものにして、獨逸中最舊の宮なり、其他の教育機關も頗る完備あり製造本には形付木綿、麻布、絹布、毛織等の盛なり。モルダウは舟行すべく鐵道は北獨に南澳、太利に達するを以て又此地方の商業の中心たり。人口、二十萬。

ブラゴベシチェンスク Blagoveschensk.

露領シベリア、アムール州にある一都なり、東シベリアにては、イルクツクに次ぐ大都會なり、將來イルクツクを超越るならんことを、滿州との交通には密接の關係ありて、重要な位置なり、日本人二百名程居る、其過半は賤業をなす市街はシル

カ河に臨み汽船常に来往す。

ブラジル Brazil.

南アメリカの大國面積五十四萬方哩にして、我日本の二十倍なるも、人口は約千四百萬我國の三分の一なり、土地平坦農作に適す我條約國より、珈琲は世界産額の一半を占め、砂糖も其産極めて多し、烟草棉花茶の産に富む、鑛産にダイヤモンド、金銀、硝石、尤も名あり、詳しくは地理書に譲る。

ブラチアノ Bracciano.

イタリアの一部。ローマの北西十七哩の地にありブラチアの湖の西岸に位す、ブラチアの湖は周圍二十二哩、アローヌ川の源なり。

ブラチカフカス Vladikavkas.

ロシア、カフカス山脉の中央北麓に於ける町なり之よりカフカスの大山脈を横切りて、南チチカサアに通ずべし。

ブラックバーン Blackburn.

イングランドのランカシャーにある一地方なり。木綿及び羊毛紡織業の一中心地たり、石炭多く又石灰岩等の建築材も出づ。人口十二萬。

ブラッシー Plassy.

英領印度ベンガルの管轄、メテアの地方カルカッタの北八十三哩、千七百五十七年クライアの軍が

フの部

一六三

アの部

二六四

ベンガル王の軍を粉砕せし所なり。

**ブラッドフォード** Bradford.

イギリスの一市。ヨーク州の中央にあり、イエル川の南にありて毛織物の中心地たり、近郊には鐵石炭多く、産す人口二十二萬。

同上

ブラッドフォードの地アメリカ合衆國には所々にあり。

**プラテエー** Plateae.

ギリシア、エオチアの零落せる市なり。テヘの西南七哩チテロン山の西麓にあり、今尙の壘を存す。此地に近く紀元前四百七十九年パウサニアの率ひたる希臘軍がマレドニウスの率ひたる波斯大軍を撃破し、マレドニウスを殺したる古戰場あり。

**フランド** Brabant.

オランダの地にありし古侯國なり、千六百九年の休戦の後二分せられ、一方はイスパニア、ブラバント他は北ブラバントなるイスパニアブラバントは今のベルギーの南ブラバントにして北ブラバントはオランダの南境にあり。

**ブラマプトラ** Brahmaputra.

印度三大河の一なり、源をガシリ山脈の北面に發す、上流をヤルザンゴと稱し東流して、ヒマラヤ

山脈を迂回し、南西流してアッサム地方を貫き南流してベンガル灣に注ぐ、源委通じて二千五百三十三軒を有す、本河は數多の支流を集め、百五十萬方軒の流域を有し、多量の水を輸送し來るも寒冷の地人口稀薄の土を潤すに過ぎざれば其効用甚だ著しからず。

**フラン** Blanc.

アルプ山脈の最高峰にして、イタリアとフランスとの境にあり、四千八百十米なり、我富士山より高きこと千三百三十二米なり。

**フラン**(呼蘭) Kluian.

支那の滿州にある川の名なり、松花江の支流にして、北方興安嶺に起り、南流してハルビンの北に至り、松花江に注ぐ、フラン市は其河口にあり。

**フランクフルト** Frankfurt.

フランクフルトにあり。一はライン川に臨むものにて、フランクフルトアムアインと云ひ他はオデル河邊にありて、フランクフルトアムアインと云ふ。

**フランクフルトアムアイン** Frankfurt am mein.

南ドエツのハツセンナツサウ國にある一大商業市なり。ライン川のライン川に合流する地點に近く、ライン川に跨り極めて壯麗なる都會にして富豪多

し。大なる商業取引所あり、又化學製造品頗る發達し工業亦振ふ、この地の停車場は歐洲大陸鐵道の交叉點に當る。ゲーテ博物館あり。

**フランクフルトアムアインデルオーデル** Frankfurt am Oder.

プロシアの一市なり、フランドルにありオーデル川の左岸にあり。三十年戦争の當時幾度か戰場となりし地なり。人口六萬。

**フランクク** Frankenwald.

ドエツ國バロリヤの東北に横はる小山脈なり。ライン川とザール川との間にありて、フイロテルスルグとチウーリンゲン森とを結合するものなり。

**フランコ** Blanco.

イスパニアの川シエラ、アルバラシンに發源し百三十哩を流れて、マレンシアの東三哩にて地中海に入る。

**フランコ** Blanco.

アメリカ合衆國テキサス州の中部にある郡の名、面積七十万方哩、其他合衆國にフランコの地名多しフランコはイスパニア語の義なり。

**フランシヤコンテ** Franche-Comte.

フランスの東方にありし古の州なり、今ドーン、ソトサオン、ユラの三州に分る。

**フランス** France.

南ヨーロッパの大國にして世界の六大強國の一なり。面積二十萬四千〇九十二方哩、人口三千八百六十萬、美術文學の中心にして、歐洲流行の燒點なり、フランス語は宮廷及び外交上の通語となり、詳しくは地理書に譲る。

**フランタイア** Biantyre.

スコットランドの一村。ガラス工の東南八哩の地にあり。木綿織業と染色業とこの地の生業なり。

**フランツヨセフランド** (Franz-Josef-land.)

ノバヤゼムリア以北の北極洋中にある、小島嶼の總稱なり。

**ブランデンブルグ** Brandenburg.

プロシアの一州なり。王國の中央に位す、面積一萬五千四百三方哩、地面砂地に於て平坦、湖沼多し、エルベ、オデルの二川の盆地に當る。羊は多く飼育せられ羊毛の産多く、又麥、烟草麻等の農産物あり、鐵鐵の礦産多く、所々に礦泉あり。今のプロシヤ王國はもとブランデンブルグ王國と云ひしものなり。人口二百五十四萬。ブランデンブルグ市はハーフェル川に臨む人口三萬。

**フランドル** Flanders.

アの部

二六五

もヨーロッパの一國なりしが今はフランス、ベルギー、オランダの三國に入れらる。シエルト川のフォート、リロより西は西シエルト川に沿ひ西及南西はドーバー海峡に臨む。フランスの名は第七世紀に起る。佛王フイリポの時に一國なるこの國の南方は今のフランスのノルド州及アルゲンヌ州となり、北部はオランダ王國のゼーランド州となり、中部は猶フランスの名を保ちてベルギーにあり。ベルギーの東フランス、西フランスは即ちこれなり。

**フランスウイク** Braunschweig (Braunschweig.)

フランク、シウワイヒを同じ前に出づ。

**フルサ** Brussa.

小アジアの一市なり。オリムパス山の北麓に位す人口六萬。トルコ國に於て商業の盛なる市にして絹の賣買盛なり。コンスタンチブル及スミルナより隊商來りて貿易を行ふ、この地古跡多し昔てサルタンの居城なりき。

**ブルー山** Blue Mountain.

合衆國の西岸オレゴン州の東北部にある山脈なり松栎全山を被ふ岩石は花崗岩なり。

同上

シアマイカ東部にある山。東西に走り高さ五千尺

より六千尺に至る。

オーストリリアの東部ニウサウスウェールズにある山脈なり。

**フルムフオンタイン** Bloemfontein.

南アフリカ、オレンヂ自由國の首府なり。人口四千、これ等の住民は概ね英語及オランダ語を語る

**ブリッヂウ** Bruges (Bruges.)

ベルギーの一部なり、ゲント、オムテンドの中間にあり。人口は僅かに五萬に過ぎざる小なる町なるも、中古にありては有名な海港にして、南方イタリヤのヴェネチアと相對し、ヨーロッパ商業社會に雄視せる大港なりき、されど今日は漸次北は砂丘の爲に海岸は埋もれ、港口塞がり僅に細きカナルによりて通ずるのみ。中世紀の建築物多く瞻昔を追想するに足る。

**ブリッヘル** Blicher.

プロシヤの一市ライン川畔にあり、人口三千、

**ブリウン** Brün.

オーストリリアの市。モラウイアの首府なり。毛織業盛にして絲皮業亦開ゆ、この市はホヘミアオーストリリアの貿易中心なり、人口十萬。

**フリウリ** Friuli (Rorum Inhi.)

フォールム、エヴィに同じ前に出づ。

**フリオ** Frio.

アメリカ合衆國テキサス州中にある川なり。西南に流れメヘス川に入るフリオは寒河の義なり。

**フリギア** Phrygia.

古代小アジアに於ける一國なり。今のサカリヤ河流域を占め、西はリヤ、シヤ東はガバドキア南はビシヤ北はビチニア及パフラエニアに接せり、アレキサンデル大王東往の時既に存在し、其後幾多の變遷を経て、ローマ帝國の威東に及ぶに當り、ポントス王ローヤを切けて功あり、其賞として此の地を與へらる。

**フリシヤ諸島** Frisian Is.

獨逸の北海岸にある島嶼を云ふ。オランダのズイデルゼイの口に起り點々相連りユトランド半島の西海岸に及ぶ、オランダの岸にありて西フリシヤ諸島と云ひ、オランダに屬しシウレツウイヒ、ホルスタイン海岸にある北フリシヤ島と云ひドイツに屬す。

**フリシンゲン** Vissingen.

和蘭の城壁を有する海港なり、ゼーランド灣にあり。西シルド河口に位す、其城壁は頗る堅固にして、其港は廣きドックを有するもの二つあり、公會堂は千八百九年英人の爲めに破壊せられたり、

商業の取引は重に英國なり、人口一萬餘。

**フリシンゲン** Flushing. (Vissingen)

オランダの港にして西シエルト河口にあり。イングラントのクイーンズボローと本港との間に汽船の往復頻繁にして、英國と北ヨーロッパとの重要交通線路なり。

**フリストル** Bristol.

イングラントの西南部にある港。プリストル海峡に臨む、アホン川に瀕すイギリスの外圍貿易港として頗る盛に税關の收入、イギリス諸港の第四に位す、人口三十二萬。運河を以てテムズ川と連絡しロンドンに至るを得、この港は石炭輸出港として有名なり。

**フリストル海峡** Bristol channel.

イングラントの西南部に於て殆んど東西に刻み込める海にしてデボン、ソムマーセットとグラモルガン州との間を云ふ。

**ブリスベーン** Brisbane.

オーストリリアの都。クイーンズランドの首府なり。ブリスベーン川の河口を遡る二十五哩の地にあり毛皮、羊毛、木綿を出し人口五萬、我日本郵船會社の南洋航路の船舶はこゝに定期航海す。

**フリータウン** Freetown.

西アフリカの一市なり。シイラレオンの英植民地の首府なり。大西洋海岸にあり。樹木鬱蒼として風景よし。

フリチン ロンブア British Columbia.

カナダの一州。北アメリカの太平洋岸に沿ふ所のロッキー山脈の西斜面を云ふ。面積三十八萬三千方哩、土地山多く森林に富む。礦物の産も金あり。魚は我國にも輸入し其他毛皮木材等主要なる財源なり人口十萬。

ブリッセル Brussels (Bruxelles).

ベルギーの首府にして國王の往居地にして中央政府所在地なり。ブリッセル市其物は小なるも接續市が頗る美なり。接續市を合すれば人口五十二萬。今を去る三十年前より都會の改善を計り、市街誠に美にして、ヨーロッパにては之を小パリと云ふ。新築裁判所は、十五世紀になりし市廳と相並びヨーロッパ有名の建物なり。美術館、博物館、植物園、公園、有名なる取引所等、美なる建物ありて都府の品位を加ふるに足らざるを、パリと同じく美術町にして特にレース製造を以て世界第一に位す。

フリツン(勿里洞山) Britton (Litoeng).

オランダ東印度の一島なり。スマトラ、ホルネオ

フリードリヒウイヘルム港

Friedrich-wilhelms-hafen.

メプア島の二港なり。カイゼルウイヘルムランドの東北海岸にあり。獨逸領にして知事ここに駐在す。この港はメプア島に於ける唯一の良港なり。

プリブラム Pribram.

ドイツ國ホヘミアの一市なり。海拔五百米の地に位し、ラコニツミプロチビシとの交通線路の中間に位し、裁判所、鑛山監督署、鑛山學校、硝子製造場、麥酒醸造場等壯大なる建物多し。人口二萬市に近く聖山あり高五百七十六米、年々十萬の登山者ありと云ふ。この地は銀坑多く鑛産の産額頗る多し。工夫五千三百人常に採掘に従事す。

プリンス Prince Albert Land.

北米ナガダの北方に横はる大島なり。南はビクトリア海峡及コロネーション海によりて、カナダに對し、北ブリンズウエルス海峡によりてバンク

フリンチン Brindisi.

イタリ南端にあり。其靴状をなせる趾に位し、アドリア海に臨める小港なり。人口一萬二千、歐洲南部を走る鐵道幹線の終點にして、英國の東洋郵便線に當る。さればロンドンにて集めたる郵便物は陸路此地に送り、茲よりヒオオ會社の汽船は搭載して、印度並に東洋諸國に送附するものとす。

フル(武羅) Boeroe

マレイ群島の一島なり。オランダ領にして、面積千九百七十七方哩、人口六萬、サニ米、果實、染料を出す。

フルカ Furka.

スウイスにあり。ローン川ミライン川との分水嶺に當る。

フルカ Furka.

支那滿洲にある松花江の支流なり、漢字胡爾哈河とす。北流して松花江に入る。この河域は娯の定顔部の根據地なり。

フルガリア Bulgaria.

バルカン山脈の北にありて、トルコ帝國の屬邦たり。ドナウ川其北境を流れ、下ドナウ平原の一部をなす。面積三萬七千八百六十方哩、人口三百萬。首府ソフィア、ブルガリアの南部はもと東ルーマリアと稱せしが、十數年前にブルガリアに合し南ブルガリアと稱す。ブルガリア地方は小麥、玉蜀黍等の穀産に富み、豚羊の牧養盛に行はれ大に膏蠟を産す。

フルガル(不里阿里) Bulgar.

ロシアのウラル川上流地方に住める人種の名にして西曆千二百三十六年、元の太宗の將バツ(巴都)スナイ(連不整)の征服せしものなり。

フルグンド Bungund

紀元四百四十三年より五百三十四年に至る間、南ヨーロッパに存在せし、王國の名今のフランスの東南及びスウイス國の西方を占領したりき。後、クロビス及其子孫の爲に征服せられたり。

フルクリン Brooklyn.

合衆國の東岸ロングアイランドにあり、ニウヨークの對岸にありて有名なる大懸橋によりて、相通す。諸種の製造及び船に名を得たり、人口八十萬。

フルケルストルフ、Burkersdorf.

オーストリアの一府。ウィーンの西鐵路十哩の地。

ブルゴーニウ Burgundy (Burgogne)

ドイツ語のブルグンドに同じ。フランス南方のローン川の谷を占むる大なる古州なり。

ブルゴーニウ Bourgogne

フランス南方にある古の州なり。ローン川の河領を占む。中世に於ては一王國たりき。精しきは世界歴史を見よ。

ブルスト Brest

フランスの軍港なり。ブレターニウ半島の西端に位し、大西洋に望む。フランス第二の軍港にして非常に大なる造船局あり。フランスよりアメリカに至る海底電線は、此の地を起點とす。人口十七萬五千。大碇泊所を有するも暗礁多く、且つ濃霧襲ひ來りて、入港に困難なりと云ふ。

ブレスラウ Breslau

ドイツの北方平野にある一市にして、シレジアにあり。オーデル河に跨る。人口四十二萬。周圍の平地は農業盛にして、土地豊饒なれば、農産物多く出で、此市に集る。穀物の賣買取引盛にして、商業工業亦頗る賑ふ。南方の山地は石炭及びその他の礦産に富むを以て、金屬工業盛なり。市街亦

麗にして人口の密度最も大なり。

ブルターニウ Bretagne

佛蘭西の中央高臺の山脈西北に走り、大西洋中に突出したる三角形の半島なり。海岸線の屈曲頗る多く、長さ五百哩に及ぶ。長さ百八十五哩、幅百五哩、面積一三〇八五方哩、現今五列に分たる。ブルターニウの名は、蓋しアングロ・サクソンの侵入の爲に、ブリテン島より北地に移住せる人民が、紀元五世紀頃より名けしものならむ。

ブルート Pruth

東ヨーロッパの河なり。カルパシア山に起り、初め東流し、後、南南東に向ひ、モルダヴィアとセラビアの間を流れ、黒海を去ること七十五哩の處に於て、ドナウ河に合す。實に最後の大支流なり。全長三百六十哩。

ブルネイ (婆羅、渤泥、文萊) Brunei

英領北ボルネオとサラワクとの間にある小なる土人國なり。同名の港あり千八百八十八年以來英國保護の下に立てる。サルタンこの國を治む。ブルネイの名より轉じて全島にブルネオの名を與ふるに至れり。この地は早くより支那人に知れ、この地以東を東洋と稱し。以西を西洋と稱せしものなり。

ブルワヨ Bulawayo

南アフリカの英領地たるロデシアの一市なり。千八百九十四年に創建せるもの。丘陵地の頂上に位し、クイブタワンとの間は千六百哩汽車を通じ、今や南阿の重要地となる。

ブレシア Brescia

イタリアの一市なり。ミラノの東北六十哩の地にあり。ガルサリに望む。堂塔の宏壯なるもの多く市街頗る美なり。この地は武器并に利器の製作に巧にして、イタリア第一の名あり。絹布、毛布、麻布及び紙の製造頗る盛にして、近郊に鐵工場、油製造場、あり。此の地の繪畫學校は有名にして大畫工輩出せり。昔時ガリア種族のセノマニの首府にして、中世史及び中世史に關係多き地なり。人口七萬。

プレストン Preston

英倫の市場なり。リバプールの東北二十八哩、此地は繊維工業盛にして、綿糸、麻布、鐵器等の製造頗る盛なり。輸入の重なるものは鐵、材木、穀物なり。

プレスブルグ Presburg

ハンガリアの町にして又其立法の首府なり。ドナウ河の沿岸にあり、建物には千八百十一年に佛人

ブレタ Breda

オランダ王國の一市なり。肥沃なる平野に位し、工業地の中心をなす。メルク川に跨り、羊毛及び綿の織物業盛なり。イギリス王ウィルヘルム三世の創建に、この城あり。この地製作の機器は有名なり千五百六十六年に組織せらる。ブレタ協會と稱す。貴族の會合は即ち此の地に行はれて歴史上有名なる所なり。人口三萬。

プレトリアニ Pretorians (Praetoriani)

ローマの軍隊の名なり。兵數九千乃至一萬に達し數箇の隊伍に分たる。アウグスツスの時に編成したるものにして、ピテリウスの時に兵員を増して一萬六千に達し、其後は常に此數に下らざりき。此軍隊の放縱なる狼藉こそローマ帝國衰頹の大原因をなせしものなり。

プレトリア Pretoria

南アフリカ、トランスバールの首府にして、立法

フの部

二七二

行政司法の中央政府所在地たり。

ブレネステ Præneste (Paestina)

ローマの東南東二十二哩にある中央伊太利の町なり、其城壁はペラスギ時代のものにして、今尙依然たり、新市はフォチエーノの跡に建てたるものにして、ムーヘリアン家の宮殿の古建築あり

ブレフナ Plevna

ブルガリア高原の東にあり、露土戦争の際兩軍決戦したる場所なり。

ブレネル越 (Brenner Pass)

オーストリアのインス、ブリックよりイタリアのベロナに通ずるアルプス越なり。高六七八八呎。鐵道は四七五呎の所を起ゆ、オーストリア政府の敷設する所にして、一哩に十四萬弗を費したりと云ふ。インネルの敷三七、中に二千八百呎のもの三百呎もあり、一八六七年に竣工せしもの。

ブレメン (Bremen)

獨乙の三自由市の一なり。ウエーゼル河の岸にあり海より五十哩、市は三部より成り、舊市及其廓外は右岸にあり。新市は三十年戦争以來たるものにして左岸にあり、舊城塞は今や美しき公園に改造せられたるも、新舊市街共に倫漆を繞せり。建物は多く舊市街の中にあり。圓天井を有する舊教寺院

ブレメルハーフェン Bremerhaven

ウエーゼル河口にある港なり、ブレメン市の港にして、ブレメン市は河口を遡りたる右岸にあり、河岸に多くの船渠を設けて船隻多く出入す、獨乙第一の大汽船會社なる北ドイツロイドの大船は此地を以て世界に向ての發着點となす、此の港の輸出入はヘンブルグに劣るも總計四億圓に達す、此地の取引の重なる地はアメリカ合衆國なり單に貨物の出入のみならず、外國移住民の輸出港となる。

ブレヤ Bureja

シベリアの東方。アムル州にある山脈なり、アムル川沿岸に起り、興安嶺と相對し、東北に延び、沿海州に至り、アムル川の河口に没す。アムル川の支流は山脈の西側を流れ、南流して本流に合す

プロシヤ Prussia (Preussen)

面積十三萬六千六百六十六方哩、人口三千八百八十五萬五千、一方里人口二百三十七、首府ベルリン百六十七萬七千人、ドイツ聯邦の二王國なり。

ブーローニャ Boulogne

フランスの都邑なり、イギリス海峡に臨む上下二市に分る、上市は丘陵上に位し、イギリス海岸を遠く望む、こゝには古城あり、下市は上市より海岸に接し新町にして、市街整ふ、人口五萬、ブローニウ港は西ヨーロッパ各地方をイギリスとを連絡する重要な港にして、貨物の運輸は主にこの港をイギリスのフォルクストン港との間に行はる。

フロンケン Groningen

オランダの一市なり。ノイデルゼーの北にあり。人口六萬四千、ドイツより流れ来るエムス川と北海を運河によりて連合し、農産物及織物の市場をなす。

プロバンス Provence

佛蘭西の南東部に於ける舊地方にして、今はアイシ、ド、ローム、マール、メセアルプ及ポークルースの一部を作る、蓋しローマ人が伊太利の彼方に於ける佛蘭西の地方を總稱したる名稱なりき。其

プロビデンス Providence

後ブルガンサー王國の名を與へたり、米國ロードアイランド州の内地河港なり、同名の河に臨み、大洋を遡る三十五哩、ホストンの南を四十五哩にあり、商業は少しく穀類の傾なり、其器械、兵器の製造は、日々益々盛にして、殊に寶石細工、銃砲類、綿布、毛布等頗る名あり。

プロポントニス Propontis (Marmara)

土耳其の東南アルモラ海の古名なり、同條を見よ

プロメ Prome

英領ビルマの町なりイラハテ河の東岸にあり、周圍一哩半、煉瓦の壘壁を巡らし、濠を設く、其外部は可なり郊外を有す、南は直ちに丘陵に接し、其上に東洋風の高塔あり、千八百三十五年英人三千二十一人を以て、此地を占領せしが、七ヶ月内に四百五人の病者を出し、遂に此地を去れり周圍は多くの田野ありて米よく實る。

フロンビエール Plombières

佛國の浴場にして、ホスゲ州アンゲローム河に沿ふ、エビナの南十四哩、其温かき鹽類泉は頗る流行する所なり。

フロリダ Florida

アメリカ合衆國の東岸の半島なり、西南に突出し

フの部

二七三

メキシコ灣を限る、長二百七十五哩、巾九十哩、面積八萬八千六百八十方哩。

**フワリズム** (貨利習彌伽)「**ホラスム**」(囉施美花刺子模) Khwarizm「Khorasn」

カスピ海の東にありし國なり、今のヒバ地方に當る、回教國なり、ウルゲンヤに都す、元の大祖の頃漸く強盛にして、西遼の西部を侵略し回教と共にサマルカンドを取る、既にして回教は蒙古に屬す、花刺子模、蒙古の使者九忽納等百人を殺す、成吉思汗大に怒り我承久元年師を率ひて、親征し憲宗に至り、回々諸部を征服す。

**フロレス** Flores

マライ諸島の一なり、サヤバミチメルとの間に挟まる横に長き島なり。東西二百哩。南北三十五哩。表面丘陵地多く南岸には火山あり。木綿の産多く馬具、蜂蜜、馬及染料を輸出す。土人は皮膚黒く毛髮卷縮す。

への部

**ヘイフス** Pejus

ロシアの大湖にして、フィンランド灣の南にあり長八十哩、幅三十二哩、湖岸は沼地、沙地、又は林地、ナロバ、エムバハ、コサ等の諸流を集め吸ひてナロバ

河によりて、フィンランド灣に注ぐ、割合に深くして航行すべし、冬期に於て此の湖の魚はヒーター、ニスブルグの市場に表はる。

**ペイルト** Peirt

シリアの一海港なり、地中海に臨む城壁を繞らす周圍三哩、市街狭けれど清らかなり、泉多く出づ、ペイルトの名も泉の王の義なりと云ふ、海岸には古代の遺蹟多し、近郊にては養蠶業盛なる爲絹の製造多し、人口十萬、益々隆盛に向はんとす。

**ヘカトンピロス** Hekatompylos

古代ヘルシア國のバルトエネ州の一市なり。アレキサンデル大帝東征に當りこの地を訪ひたりき。

**ペカロンガン** (苗家龍) Pekalongan

ジャバの町なり、同名の地方にあり、島の北側に位し同名の河に跨る。

**ペキン** (北京) Peking

清朝の首府なり、人口三百萬と云ひ、或は七十萬と稱す、二百萬足らずと云ふが眞に近きか、市街は白河の上流にあり、城壁を繞らし、内外城を分つ、内城は多く官衙のある所にして、雜糧町と稱す、日本公使館其中にあり、外城は商家のある所にして、其最も雜踏する所を琉璃廠と稱す。

**ヘクスネット** Hochstätt

バウリアの一市なり、ドナウ川の左岸に位す、

**ヘクスト** Höchst

プロシア國ヘッセンナツサウの一部なり、マイン川岸に位し、烟草及家具の製造行はる。

**ヘグ** Peg

英領ペルマのイラワデー下流にPegonと云ふ王國ありしが、Peg、即ち其王國の首府にしてラングーアの北にあり、昔時は十五萬の人口を有せしが、今は次第に衰頽に赴けり、建物は寺院の大なるものあり、三百六十呎の高塔を有し、其他の寺院多し、千八百五十九年以來英國に屬せり、

**ヘクラ** Hecla

アイスランドにある有名なる火山なり、島の西南岸に位す、高さ五千百十尺。峯三ありて山体より高まる。山腹には爆發の跡頗る多し。玄武岩、熔岩山体をなし、火山礫火山灰之を被ふ。紀元九百年以來爆發の記録四十三回ありと云ふ。

**ヘサラビア** Bessabia

ロシア南境の一州、ドニエストル河とプルト河との間に挟まる、面積一萬八千二百九十七方哩、土地低平にして地味肥え、氣候健康に適す、麥、烟草麻の産多く、其種の酒を出し、牧畜をなす、石

炭、革、蠟燭の製造に従事す、人口百三十五萬。

**ヘシワール** (布路沙布暹) Peshawar (Peshawar)

(Peshawar) Peshawar (Peshawar)

アフガニスタンの城市なり、キール越の東十二哩、アトツアの河四十哩、人口殆五萬、市に唯一の壯嚴なる建物は、回教寺院隊商の宿驛なり、今はシタ知事の住家とされり、附近に饑饉なる地方あり、此地は先世紀の間にニジトシンに占領せられ、其位置商業の衝に當るを以て日ならず、繁榮を見るに至らん。

**ペスキエラ** Peschiera

伊太利ロムバルダーの城邑なり、マントアの北々西ミンチオ河に沿ふ、商業にはガルダ湖の魚殊に其饒は古來有名なり、千八百四十八年五月三十日、サルヂニア軍に取られたることあり、

**ペイスリー** Paisley

スコットランドの工業地なり、グラスゴウの西南西七哩、人口七萬九千、ホワイトカート河に跨り新設二市より成れり、茲市は西岸に新市は東岸にあり、此地の製造業は古來頗る有名にして、今尙其聲價を落さず、絹紗、肩掛の製造は殊に有名なり、其他綿糸、絹、縐羅紗、等あり。



ヘースチングス Hastings.

イングランドの東南端ドーバー海峡に望める一市なり、千六十六年ノルマン王ウィルヘルム、ザ、コンケロルの上陸せし地にして、所謂ヘースチングス原の戦は市の西北七哩の地にありしなり、人口六萬。

ヘスピオ Venus.

有名なる伊太利の活火山なり。ナポリ灣の東邊に立つ、海面を抜くこと三千九百四十八呎、其外輪山の直徑八哩頂上の直徑二千呎其後千八百三十九年の破烈により生じたる中央火口丘は直徑千五百呎、深さ五百呎外輪山は凝灰岩及粘板岩をなし、岩石等より成れども、中央火口丘は全く熔岩なり此の山は往々大破烈をなすが、西曆七十九年の大破烈は頗る有名なるものにして、其麓にありし、ヘルクラネウム及ポンハイの二市街を全く埋没したりと云ふ。

ベチツアナランド Bechnaland.

南アフリカにあるイギリス植民地なり、北モロロ川、東、南アフリカ共和国南、ケープ植民地首府ケリブルグ面積七萬一千方哩人口六萬。

ベチオラ Petchora.

ロシアの河なりウラル山に發し、北西に流れ、ボ

ヘッセン Hessen

南ドイツにある大公國なり。中央にプロシアの一部を挟み、國を南北の二に分たる、東及び西はプロシアに接し東の一部及び南はバーテン國及びバウリア國に接す、面積二千九百六十四方哩。立憲政体にして君主は大公の爵位を有す。土地山勝にして、ライン川の谷に當る、地味肥え麥の産多し、麻葡萄も栽培せらる、牧畜亦行はる、且つ礦物の富多し。

ヘッドフォード Bedford.

イングランドの中央部にある一市。ウース川に類し農具製造を以て名あり。附近の土地は農産物多し。

同上

この名の小都會、アメリカ合衆國には至るゝところあり。

ベツナ(伯都訥) Betuna.

ヘルシア國の一海港なり、ヘルシア灣の中央東岸に位す、インド河口の東にありて前に小島を控え、碇泊安全なりと云ふ。

ペテルブルグ Saint Peterburg.

ロシア帝國の首府にしてネヴァ河口にあり、クローニンタツトを去ること十六哩、モスクワを去ること四百哩、バクーを去ること千五百五十哩、北急行列車を通ず、此地はピター大帝の建設にかゝり氣候寒冷土地濕潤なれども、市街は宏闊にして、井然たり、此國はクカを除き、西方に海港を有せざるより、運河を開き、築港を行ひたる結果、此地の商業工業は著しく發達せり。輸出には脂肪大麻等あり、輸入には木綿、毛織の類あり、我國の公使館並にあり。人口百五萬。

ベテレヘム Behlehem.

小亞細亞のパレスチナの一市なり、耶穌基督の誕生地として、記憶すべき地なり。イエルサレムの西南五哩半の地にあり、第四世紀に女帝ヘレナの建築に於ける大殿堂あり、これが周圍に無數の堂塔ありて、この救世主誕生の聖地を尊嚴ならしむ、近郊の土地肥沃果實多く産す。

ベナレス(波羅奈斯) Benares (Bharansi.)

印度ガンガ河邊にある主都、世界に於ける最古の都邑の一なるべし、ヒンドウ教徒の宗教上の首府とするところ又バラモン教徒もこの地を以て聖地をなすされば、寺院殿堂の美なるもの多く、巡禮者

ペン山脈 Penine Chain.

英國英倫の北方を南南に走る山脈にして、太古紀時代の皺曲より成り、其縁邊に豐富なる石灰層を有す、是最も注意すべきことにして、英國工業の根原は茲にあり。ペン山脈は僅に、三千呎許の峰を有するのみにして、其間に縦谷横谷多く重要なる交通路を開けり。

ペニル Xenil.

イスマニアの河流グハダルキベルの支流なり、殆ん二百二十哩を去りモルトバの西南三十三哩にして本流に合す。

ベヌエ Benue.

アフリカの川、ニシエル川の主なる支流にして、東よりして之に注ぐ。合流地は河口より二百三十哩地なるも、汽船はこれより更らに溯ると三百五十哩に及ぶ、されど兩岸の土人は殘忍なるを以て、未だ商業上の通路となるに至らず。

ベネズエラ Venezuela.

南米の北東に位する合衆國なり面積四十方哩人口百三十二万地勢北部及南部は一体にアンデス山の餘脈連亘し、其の間にオリノコ河の盆地を造る

山の最高なるはネパグドメリグにして、一万五千三百呎四時雪を戴く。氣候海岸地は熱氣甚しけれども、山地は空氣清涼なり、オリノコの谷も亦炎熱なり其の高地には森林繁茂し、谷には牧畜行はれ海岸附近は農業盛なり。政体共和政体にして上下の二院を有す、軍備、陸には五千の兵あり海には五隻の軍艦あり、輸出、コーヒー、烟草、砂糖の類なり都會府、カラカスと云ふ人口七万五千

**ベネチア** Venice.

イタリヤ、アドリア海の北端にある港なり、島嶼の上に建設せられ橋を以て大陸に連なる、中古伊太利の盛時に於ては、地中海東部の海上權を握り希臘人をも壓倒したりしが、今は海底次第に干涸となり、大船を容るゝ能はず爲に漸次衰頽に傾きつつあるが、尙古代き美麗なる宮殿寺院等あり、人口十五万。

**ベネVENTO** Benevento.

イタリヤの一市。カロー川とサバト川との合流點にあり、ローマに次ぎて多くの古代の遺蹟を有す、トラヤヌス帝の、イーチは今猶存す、革、金屬細工行はる。人口二万。

**ベルラ捕喝蒲花羅、蒲華、李哈里、卜花兒**

Bokhara.

中央アジアにある一都なり。ペハラ國の首府なりペハラ國はロシア領にしてバミル高原の西にあり南アム川を以てトルキスタン、アフガニスタンに界し、北はキシルクムに界す、面積十方哩、ペハラ市は古代の遺蹟多く、東洋史上必要なる地點なり人口十方。

**ヘブライツ** Hebrides.

スコットランドの西北海岸に近く、大西洋中に連れる、諸島を云ふ大小百六十ヶの島嶼あり、面積三千方哩。人口十二万。牧畜を業とす。漁獵亦盛なり。

**ベヒスタン** Behistan (Begishtan).

ヘルシヤの一地方。イルクアツミル州にありて、山脈の傾斜面なり、楔形文字の彫刻及び、アラビヤ文字、ギリシヤ文字の彫刻あるを以て有名な、楔形文字は千八百四十六年、ローレンツソン始めて之を破譯し、ヘルシヤ古代史に多大の光明を與へたり。

**ペン** Penn.

- 一、英國 アツツス州の一寺領なり。
- 二、同 スタッフオード州の一寺領なり。
- 三、米國 ペンシルベニア州バルクの町なり、
- 四、同 チェスカーの町なり、

五、同 同

六、同 同

七、同 同

八、同 同

九、同 同

**ベンガル** (榜葛刺) Bengal.

印度ガンガ下流の肥沃なる土地。英領印度十二州の一なり、面積十九万四千四百七十七方哩、農業は盛なる生業にして米、麥、鴉片、インジコ、砂糖、棉花の産物、象、虎、大蛇等多く棲む、川漁業も亦行はる、鐵、銅の鐵産あり、住民はアリアン種族にしてインドヨーロッパ語に屬するベンガリ語を語る此地は人口頗る稠密にして、七千万に及ぶ。カルカッタ、コルカタは主なる都なり。ベンガル灣はこの州の名を附したるもの。

**ベンクエラ** Benguela.

西アフリカにあるポルトガル植民地にある一海港なり、大西洋に於ける良港なり、昔時は奴隸輸产地なりき、ベンクエラ州は土地濕潤にして、植物果實の産多し、銅、鉛、鐵金の鐵産あり。

**ベンクレーン** Benkoelen.

スマトラ島の西海岸にあり。オランダ領東印度の一海港なり、人口は近郊村落を共に十四万。

**ペンシルベニア** Pennsylvania.

米國中央州の二にして合衆國第二位たり、北はエリ湖及ニューヨーク州東はニューヨーク及ニューレシイ其間にデラワヤ河流る、南はデラワヤメリーランド、ビルギニア西はビルギニア及オハヨ州の中央に當り、アパラチアン山脈の南北に走るより起伏頗る多し、有名な鐵と石灰の産地たり、農業と牧畜とは頗る盛なり、首府をピラデルヒアと云ふ。面積四萬四千九百八十五方哩人口六百三十萬一方哩百四十。

**ペントランド** Penland.

英國スコットランドのオークニー島との間の狭き海峡を云ふ。長東西十七哩、中六乃至八哩、此處潮流烈しくして、航行頗る危し。

**同上**

スコットランドの一山脈なり、西南エヤンバラを去ると四哩の處に起り、東北十七哩に及ぶ、最高カネシイ山千八百七十八呎。

**同上**

スコットランドの二小島及許多の岩石を含む、大島は燈明臺を有す。

**ベンネビス** Ben Nevis.

スコットランドの山イギリス國に於ける最高の山

同上

なり、高四千三百六十八呎。

ヘンバ Penha

アフリカ東海岸の一島なり、サンジバル島の北三十哩其東部の位置は南緯四度五十四分東經三十九度五十三分長さ三十五哩此島は非常なる材木を有し、船材として、伐り出さるゝこと夥し、今は英國に屬す。

ヘーユム Bojum

ソルウェーの西海岸にあり、フィヨルドの深く刻み込める北岸にある一市なり。

ヘラ Peak

馬來半島の二州なり、其西海岸にあり。北緯三度四十分乃至五度に至り、北はクエダ南はサラヘン西はマラッカ海峡人口凡四萬、此地は世界有名なる錫の産地なり、首府をメラ云ふ同名の河畔にあり今は英國保護の下に置かる。

ヘラ、クルズ Vera Cruz

メキシコ灣の西南海岸にある港なり、土地砂質にして、濕氣多く、不健康なり。輸物には、地金、コチニール、砂糖等あり、人口三萬。

ヘラケレ Heikalea

小亞細亞の二市なり、黒海に臨む。良港を有し、又造船所あり。木材、絹及蠶を輸出す、こゝより十萬のギリシア人は、キレソフオン指揮の下に船に乗りて、ギリシアに歸りき。

ヘラザゲン(ケバリク) Belasagun (Ghahlik)

中央亞細亞の土耳其斯坦にあり、チチュ川の南に位す、西邊國の都虎思幹耳柔の地なり、今のシルダリア州の東北境に當る。

ヘラット(也里、哈烈、黑魯) Herat

アフガニスタンの一市なり、人口五萬。ヘラ河に臨み、海拔二千六百尺の地に位す。インドとロシアとの間に於ける交通上の要所たり、この地はチムレンカの建てし、大帝國の都府たりし所にて當時の遺蹟多し。

ヘリ河 Heri Rud

アフガニスタンにある川なり、國の北部に起り、西流し次で西北流し。遂に砂中に吸收せられて、其終る所を知らず、全長二百哩、ヘラット市はこの畔にあり。

ヘリゼ Belize

英領ホンチウラスの首府、ホンチウラス灣に臨む。カリセ川その傍を流る港は廣く深き故碇泊安穩なり。

ヘリスタル Heristal

ベルギーの一地なり。リエージュの東北三哩半の地にありて、ミウス川に臨む。鐵、鋼鐵及陶器の製造行はる。中世この地にヘリスタリウムと稱する城塞ありき。

ヘリム Perim

アラビアのバブエルマンデブの海峡紅海の入り口にある一島なり、長五哩、表面不毛の岩石なり、此上に正覺坊多く、之を流して甲を取る、今英國の領に屬す。

ヘーリング Behling

一、ヘーリング灣、太平洋の一股アラスカに入りたる所を云ふ。

二、ヘーリング海、北太平洋の一部アリウシアン諸島とヘーリング海峡との間を云ふ。

三、ヘーリング海峡亞細亞と亞米利加との間の海峡なり、其中僅に三十六哩深き中央に於て、七十九乃至三尋海岸は岩勝にして、草木なく、非常に刻まれたり、此の海峡は千七百廿八年ビタス、ペーリング氏によりて發見せられ、千七百八十八年クック氏によりて、初めて探訪せられたり。

ヘル Pein

アズリカ合衆國ケンタッキ一州にある一郡面積三百五十方哩、カムベラランド川流る、土地山多く森林に富む、穀物の産亦多し、人口一萬。

ペルー Peru

南米共和國なり。面積六十九萬五千七百三十三方哩人口四百六十萬九千九百九十九方里六六首府リマ、人口十萬。

ヘル Bell

合衆國テキサス州の中央部にあり一郡、面積千方哩、土地肥沃、森林多し、棉花、家畜、麥の産大なり、人口三萬。

ヘルウエチア Helvetia

ナポレオン一世がスイスを破りて、共和國となし、これに附したる名稱なり。ヘルウエチア共和國の名は四年間續けるのみ。

ベルガモ Bergamo

イタリアの都府、ミラの東北三十九哩にあり。北イタリアに於ける最も美なる市街なり、絹布、毛織物、木綿、麻布の製造盛なり、この地は又家畜の市場にして、麩粉多く出づ。人口四萬。

ベルガモン Pergamon (Bergamo)

ベルガモに合し同條を見よ。

ベルギー Belgium

西部歐羅巴の小國なり。面積一萬一千三百七十三方哩人口六百四十萬其稠密なること世界第一とす立憲代議君主國にして、代議士の權は比例代表連名投票法によること、歐洲諸國の一異例とするところ、詳しく説明は地理書に譲る。

ベルグラト Belgrade

バルカン半島にあるセルビア國の首府、ドナウ川の右に位し、其支流たるサエ川に臨む、トルコオーストリアの中間に位し、商業盛なり人口五十四萬。

ヘルクラネウム(レジナ) Herculaneum (Resina)

イタリヤの古市にして地中に埋没せられたるものなり。ナポリの東南東七哩の地にありてナポリ灣に近し。ヴェスビオ山の西麓に位す、紀元七十九年ヴェスビオ山大噴火をなし其流したる熔岩降らしたる火山灰の爲めに全市埋没せられたり、千七百十三年この跡発見せられ、其後漸次發掘せられ、今は全市殆んど、古の面影を見るに至る。宮殿樓閣大奇共に古の儘に存し好古學上得難き参考品なり。

ヘルサイユ Versailles

パリイの西南十哩にある佛國の市なり、人口五萬四千此市は歐洲に於ける最美の町として數へらる、有名なる宮殿は、ルイ十四世によりて建築せられたるものにして、千六百七十二年、千七百九十年に至るまで皇帝の住處たり、多くの條約も亦此宮殿内に締結せられしが、被千七百八十二年英國が米國合衆國の獨立を認めたるが如き又此國自治團體の代議士が國民議會を開きたるが如き其なり。此の宮殿は千七百九十年以後暫く閉門の有様なりしが、千八百三十七年以來之を開きて博物館となし、庶人の縱覽を許したり、されば此の地に遊ぶ人當時の盛大なる建築美術を目撃して、驚嘆するもの少なからずと云ふ。

ヘルシア(波斯、波刺斯) Persia (Persa, Fars)

面積、六十二萬八千方哩、あれども其多くは沙漠にして、實際の耕地は頗る少し、従て人口も都府に住むもの凡百九十六萬、遊牧するもの百九十萬村及地方に定住するもの三百七十八萬、合計七百六十五萬に過ぎず。産物、麥其他の穀物、果實、絹、阿片烟草、首府テヘラン。

ヘルシングフォールズ

ロシアのフィンランドにある一市なり。フィンラ

ヘルゼゴヴィナ Herzegovina (Hersk)

ボスニア國の南部なり、南はモンテネグロ、西はルマチアに接す。土地山勝にして面積四千六百六十方哩、人口二十萬。もとトルコの屬地なりしが千八百七十八年以來オーストリア、ハンガリア帝國の保護國となる。

ヘルセポリス(イスタフル) Persepolis (Is takhr)

ヘルシアの古代の都なり、附近沃野にして、マントエミール河に沿ふ、シラスの北東二十餘里其遺跡は大なる平野を蓋じて、一つ高臺の上にあリ、長さ千四百三十呎、中八百乃至九百呎、中に大なる門道無数の圓柱彫刻などカリウス宮殿の跡を想像せられ、遺壁には楔狀文字に於ての銘を有せり、而して其附近山には多くの墓碑を有せり。

ヘルソン Kherson

南ロシアの一港なり、黒海に臨みドニエプル河口にあり、人口七萬、穀物木材を輸出す。

ヘルダン Verdun

フランスのミューゼ川の町なり、ミューゼ河に渡す堅固なる城壁を有す、製造業には羊毛織、柔

ヘルチエー Berthier

皮等あり、此地は八百四十三年カローロ大帝の三子

ヘルチエー Berthier

カナダのクベックの西部にある一都なり、セントロレンス川に臨む面積二千七百七十七方哩、羊毛、麻布、亞麻、烟草の産あり、首府ヘルチエー、人口二萬。

ヘルチエフ Berdichev

ロシアのウクライナにある一都。商業盛なり、住民は概ね猶太人にして人口五萬二千。

ヘルチスタン Baluchistan

北アフガニスタン。東英領印度、南オマーン海西ヘルシアに隣す面積十二萬六千方哩人口五百萬。土地礫確にして、産物に乏しきも貿易は稍著し、カン即君主の歳入は、三十萬内外に過ぎざるも千八百七十六年條約によりて英國政府より毎年十萬ルピーを受く。カンは之が報として、英人を保護し、又他國とは直接關係を有する能はずされば全くイギリスの保護國と云ふべし、現に英國の駐屯兵は、クッタアの要塞にあり、ヘラットはカンの居住地にしてこの國の首府なり。

ベルゲン Bergen

ノルウェーの海港にして城壁を繞らせる市街なり。

大西洋に面し深き灣を控ゆ。背後には山岳を爲めに濕氣に富む。工業は陶器、烟草、綢緞の製作行はる。魚族はこの海岸に多く、世界三大漁場の一なれば、漁業は尤も盛なり。されば魚肉魚骨魚油との賣買頗る繁く、北歐羅巴との間の貿易亦盛なり。ベルゲンは十一世紀の創建にして、モンザ同盟の一市たりき。附近は景色美なるを以て名あり。人口五萬三千。

**ベルテラ** Cabo Verde

アフリカ大陸の最西端の大西洋に突出せる岬なり。セネガ川とカンビア川との間にあり。北緯十四度四十三分西經十七度三十四分。ベルテラは緑の森この邊バオバブ樹叢蒼たるよりこの名あり。

**ベルテラランド** Gelderland

オランダの一州なり。面積千九百七十二方哩。土地肥沃なせる丘陵多し起伏す。ワール。オールド。ドリン。ハインセル川東北境をなす。土地肥え果樹多く、果物、穀物、煙草を産す。麻布、紙草の製造行はれ家畜の飼育亦盛なり。人口五十二萬。

**ベルト** Belt

大ベルトはバルト海とカテガットとの間にあり。海峡にして、東はゼーランド、西はフンネン島なり。長

三十七哩、巾十八哩、深六華より三十六華。淺瀬多し航海困難なり。冬期は氷に鎖さるゝとあり。小ベルトはバルト海とカテガットとの西部交通路なり。フンネン島とゼーランドとの間にあり。海峡を云ふ。長三十哩、巾十より十二哩、深五華より三十華。航海困難にして十二月より翌年四月迄氷を以て鎖さる。

**ベルナンゴ** Pernambuco

ブラジルの東方に突出したる部分の一地方を云ふ。周圍種々の山脈によりて、其界をなし東方大西洋に面す。カピマウプ、イボウカ及びリナ河によりて灌漑せらる。面積凡八万八千方哩、茲に豊富なる砂糖及棉花あり。其他材木、獸皮、金等あり。

**ベルナルド** Saint Bernard

佛國より伊國へ通ずる有名なるアルプ越なり。高さ八千五百五十呎頂上に寺ありて犬を蓄へ行人の雪中に倒るゝを助け、此の山路を越えざるもの多き中にも、ナポレオンの千八百五年五月廿一日に越えたるを最著名とす。

**ベルニナ** Bernina

アルプ山脈中の一峯、スウイス國クリンス邦にあり。廣き氷河を頂けるを以て名あり。ベルニナの

**ベルギー** Veriers

ベルギーのリエージュの東十四哩にある町なり。毛織毛糸の製造盛なり。人口、五萬二千。

**ベルビニアン** Perpignan

佛國の城邑なり。ピレニ、オリエンタル州にあり。テール河の右岸に位す。ナルボンの南二十四哩。曠野なる地方に立てり。製造業は羊毛織、紙、あり。商業には葡萄酒、羊毛、絹、鐵、石炭、等あり。

**ベルフアスト** Belfast

アイルランドの一海港なり。アイルランドの東北ベルフアスト灣頭に位す。商業、人口共にアイルランド第二の都會なれども工業の盛なるは第一なり。この地は麻布の製造及び取引最も盛なり。人口二十六萬。

**ベルフォール** Belfort

フランスの一市。フランスとドイツのエルザスの境に近く位す。

**ベルベラ** (彌羅) Berbera

東アフリカの海港アデン灣に臨む。毎年十月より翌年四月に至る間市場を開き咖啡、駝鳥羽、ゴム、

獸皮、砂金、家畜、象牙、をアフリカ内地より、持來り。鐵、雜貨米、をアラビア及び他所より輸入す。この時は一二万の人集まる云ふ。この港はエジプトに屬す。

**ベルベリア** Berberia

アフリカ北海岸の名。東エジプトより西大西洋に達し、北地中海岸より南サハラ砂漠に至る廣大なる範圍を云ふ。アトラス山脈中央を東西に横斷し、この地を南北に分つ北はモロッコ、アムシエリア、チウニス、トリポリにして南はベンド、エル、シエードと云ふ。始めムール人ヌミチア人、ポエニ人住しカルタゴ時代には頗る榮えなれど其後ローマ人の有に歸し次で、カンダ人、アラビア人の有に歸す。ベルベリアの名はベルベリアの居住地なるを以てこの稱ありと云ふ。

**ベルホヤンスク** Verkhojansk

シベリア、ヤグーシク省ナナ河の中流にある一村なり。此地方は亞細亞の最寒地にして、北緯六十七度海四百尺、全年平均攝氏氷點下四十度にして、冬は同五十五度に降る、兩極を雖も之に及ばず蓋世界の最寒地なるべし。

**ベルムタ** Bermudas

大西洋に面し深き灣を控ゆ。背後には山岳を爲めに濕氣に富む。工業は陶器、烟草、綢緞の製作行はる。魚族はこの海岸に多く、世界三大漁場の一なれば、漁業は尤も盛なり。されば魚肉魚骨魚油との賣買頗る繁く、北歐羅巴との間の貿易亦盛なり。ベルゲンは十一世紀の創建にして、モンザ同盟の一市たりき。附近は景色美なるを以て名あり。人口五萬三千。

合衆國の東方海中北太平洋にあり、英領にして、三百六十五の小島よりなる。土地は珊瑚礁の上に發育したるものにして近き難し氣候溫和にして植物の生育に適す。薯粉、甘藷、蕃茄、玉葱等多く合衆國に輸出す。セント、ヤヨーダス灣は英國艦隊の碇泊場なり。

ベルン Bern

スイス共和國の首府なり、ベルン邦にあり。アルプス河の作れる半島の上に位す。海拔千八百五十六尺、市街の美なるは歐洲にも稀なり。火薬、及び銃器の製造盛なり、人口五萬、ベルンの意は熊の義なり。

ベルメホ Vermejo

又クオグランド河と云はる南米のホリビアに發し東南流して、パラグアイ河に合す。全長二百四十四哩。

ベルル山(葱嶺) Belur Tagh

中央アジアに於ける大山脈なり、亞細亞高原の最高地にして實に世界の屋根の名を得たるもの、亞細亞の諸山脈は皆これより四方に發出す、北緯三十五度より四十五度に至り、東經七十度より七十五度に達す、この附近の高原を總稱してパミール高原とす。

原云ふ、パミール高原は東支那帝國、西はロシア帝國、南英吉利帝國の間に挟まり、常に英露衝突の潜伏點たり。葱嶺は蓋し山に葱を生ずる多きを以て名けしもの。南にヒンズーク等を出し東に天山、崑崙山、ヒマラヤ山等の大山脈を出し以て、アジアの地路を構造す。葱嶺最高峰は海拔一萬九千尺なりと云ふ。

ベルリン Berlin

プロシアの中央に位し、地味礫角の平野の中にありてエルベ川の支流ルベ川に注ぐネプレン河に跨れり、ブランデンブルグ大侯の建設に係る一小都會なりしが、近代に至りて、迅速の進歩をなし遂に今日の隆盛を觀るに至たり。街衢は端麗にして、道路は廣闊なり、商業工業共に繁昌なるが上に、ドイツの帝都、プロシアの王都たる處のみならず、世界政治上の中心なり。人口百六十八萬、地面は海拔百十五尺、平均温度華氏四十八度二分、夏六十四度五分、冬三十一度四分なれば我國より著しく寒し。

ペレコツフ Perekop

南ロシア、タウリタの城邑なり、千七百三十六年土耳其人に取られたるあり。

南ロシア、クリミア半島の地峽を云ふ、其中最少四哩、アソ、海と黒海とを分ち、東に於て其前面にシマチの灣を作り、後部の西方にはペレコツフ灣を爲す。

ヘレス Xerez (Sherry)

イスパニアの町なり。カサスの北北東十六哩、穀物を輸出す、其最も有名なるは葡萄酒にして、シエリーの名内外に高し。

ヘレスポント Hellespont

マニラ海と地中海との間の海峡なり。ダルダネルに同じ。この海峡は今を距ること百年前より歐洲列國外交上に重要な地位を占め千八百九年イギリス、トルコ間條約第二條、トルコは傳來の國法により外國軍艦の海峽進入を禁止する旨を明にし、千八百三十三年ロシア、トルコ間のウニキアル、スケレンシ條約によりロシアのみこの海峡通過權を獲得せしが、英佛兩國の反對に逢ひ、千八百四十一年六月十三日ロンドン條約により、ヨーロッパ五大國及トルコは列國軍艦の海峡通過を禁止せり、然るに三十五年九月ロシアの水雷驅逐艇四隻この海峡を地中海より黒海に向つて通過したるより、英國政府は條約違反なりと論じ今猶悶着の中にあり。

ベロナ Verona

伊太利ポー河の流域の北方アルプス山の麓にあり、鐵道は西ミランに至り東はヴェネチアに通じ、北はブレンネル越を経て、奥國のインスブルクに通ず。人口七萬四千精の製糖、販賣盛んなり。

ペロポネソス Peloponnesos (Morea)

モレアに同じ同條を見よ。

ホの部

ポアチエー Poitiers

佛蘭西中央商務ミブリタニ半島との間に於ける平野の中に立てり、市街城壁を巡らし、多くの古建築あり。此地はガロン河地方の平原よりセインの平野に出する要道に當るを以て、古有名なる戰場となれり、七百三十二年チャールズ、マルテルがフランク人を率ひて回教徒の北侵を防きて、大勝を得たる所なり。

ボアロー Boileau

オーストラリアの西北部西オーストラリアのチモル海に出でたる岬。

ボイオチア Boothia

古ギリシア國の一區域なり。アチカ半島の北に位

ホの部

す、かの一時ギリシアの覇權を握りしテーベはこ  
の地であり。詳しくは歴史地圖を見よ。

**ホイットニー** Whitney.

英倫のハレホードの一村なり。

**ホイテンゾルク** Buitenzorg.

ジャバの二市。美なる植物園によりて名高し、人  
口三千。

**ホイホウ(海口)** Ho-hou.

支那瓊州島の港なり、島の北岸にありて、海南海  
峽に臨む。海口は北緯二十度三分、東經百十九度  
十九分に位す、廣東を去るこま二百八十五哩、人  
口四萬餘、貿易額二百三十一萬兩に達す。

**ボイン** Boyne.

アイルランドの川。ライスターア州にあり。アレン  
山に起り東北に流れ、アイルランド海に入る、高  
水時はドロクヘン迄二百噸の船を溯らしむるを得  
こ、には方尖石碑ありて、千六百九十年七月一日  
ウイイルヘン三世が勝利を表はす紀念なり。

**ボイル** Boyle.

アイルランドの二市、ボイル川に臨む。

**同上**

合衆國ケンタッキー州の中部にある郡。土地起伏

し。地味肥ゆ、豚肉を産す、面積百八十哩、人口  
二萬。

**ポ** Po.

伊太利の最大河なり、北方ピードメント及ロツパ  
ルター、平原の全流を集めて東に走る、水源はモン  
トビツにして、トリノを経てオグリオを合せ正東  
の方面を取り、下流に幾多の三角州を抱き、アド  
リア海に注ぐ、全長三百四十哩、其二百八十哩河  
流氣船を通すべし、此河土砂を運搬すること多く  
ロムバルデー平野の大部に於ては、河水遙に平野  
より上部を流る、ピアセンザ以下は大なる堤防を  
築き、僅に其氾濫を防ぐ、去れども之が爲めに大  
なる沃土を造る、河には鮭其他を産す。

**ホーカント** Kholand.

中央アジア、トルキスタンのフェルガナ州の首府  
なり、シル河に臨む、千八百七十年迄はホーカン  
ド獨立國の首府なりき、市街廣く規津あり。大な  
る公園ありてロシア、トルキスタンの大貿易市場  
なり。人口六萬。

**北海** North Sea.

ドーバー海峡よりシエトラド諸島に廣がる處の  
大西洋の一支零る一部分なり、東はノルウェーの  
及デンマルク、南は獨、蘭、白、西は英吉利長き

北極洋

七百哩、市四百二十哩北東部に一肢を出して、ス  
カゲラツク海峡をなし、スウイーデンとデンマ  
ルクとを分つ此の肢は更に延びて、カテガット  
海峡となりて、バルト海に連なる、其最深部はノ  
ルウェーの側にありて、百九十尋他は概ね三二尋  
に過ぎず、此等の淺海は、地質時代上極めて新ら  
しく陥落したるものにして、其以前は一体の陸地  
なりしなり。

**ボゴタ** Bogota.

南アメリカ、コロンビア國の首府。サンフランシ  
スコ川に臨む、海拔八千八百六十三尺の地にあり  
て二ヶの高山の麓に位す、氣候爽快常に秋の如し

りの部

**ボゴン** Bogong.

オーストラリアのビクトリア州の最高峯なり、高  
き六千五百〇八尺。

**ボスウエル** Bothwell.

スコットランドの一村なり。クライド川に臨む、  
大なる炭田あり、製鐵業も亦盛。この地にはボス  
ウエル城の古蹟あり。

**ボストン** Boston.

アメリカ合衆國マサチューセツツ州の首府にして  
合衆國の良港なり。靴製造革類、羊毛、魚類、及  
び氷の市場にして、且つ西印度諸島及びヨーロッパ  
諸國との貿易頗る盛なり。又合衆國に於ける文  
學科學の中心地として、學校及び圖書館の設備多  
し。人口四十五萬。

**ボスニア** Bosnia.

フィンランドとスウイーデンとの間にある灣、パ  
ルト海の北に突出せる枝なり。海淺くして冬期は  
凍る、されば一年の半は舟を入る、能はず。

**ボスニア** Bosnia.

千八百七十八年ヘルシン條約によりて、トルコ帝  
國主權の下にオーストリアホンガリア帝國の白領  
地となりたり、面積二萬四千方哩、バルカン半島

の西北端に位す、人口百五十萬、マホメット教、ギリシア教を奉ず。毛皮羊毛、木材を産す、首府、ボスナセライ。

ボスボロス Bosphorus (Bosphoras.)

黒海とマルマラ海とを連絡する狭き海にして、ヨロツトとアジアとを分つ、長十七哩、中は半哩より一哩四分の一に出入す。水深くして航海安全なり、兩岸の景色頗る美にして、避暑の好適地とて、アジア沿岸に客舎多し。この海峡は鮪の獲多きを以て名あり、今も主なる財源なり。コンスタンチノプルは海峡の西岸にあり。

ボスワース Bosworth.

イングランドの一市なり、アッシュ運河に近し、毛糸製靴足袋、麥稈細上行はる、この地は千四百八十五年八月二十一日薙殺戦争の戦場たりしボスワース原を去る僅かに二哩。

ポーゼン Posen.

獨逸の市なり、ポーゼン地方の首府なり。オードル河岸のフランクフルトを去ると東に百哩城壁を有し、丘陵の上に立つ煙草と皮との製造あり、ポーゼン古のポーランドの首府にして、千八百七年にアルソワ大侯領の首府たりき。

ボタニー湾 Botany Bay.

ホタン (干闥、忽炭) Khotan.

漢書の所謂西域南道に當れる地にして、天山南路にあり。タリム川の支流リグタン川に臨み南山の北麓にあり、土地砂漠に連れども肥沃の地あり、土壁を繞らし、支那駐在兵あり。ヤズベク人多く住し革、紙、及び絹を作る人口四萬餘。

ホーチエンド (俱戰提、苦盡、霍蘭) Kho-tjendi.

中央アジアのトルキスタンのシルグリア州の一市なり。ヤクザルト川に臨む、丘陵地に位し廢積せる城壁を繞らす、運河中を通じ粗末なる木綿を出し、又ロシアとの貿易盛なり、人口三萬。

ポツダム Potsdam.

普魯西の町なり同名の郡の首府たり、普魯西王國の第二の王宮のある所ルーテ河とハベルと合流の處にあり、ベルリンを去ること西南十七哩、此町はボートに於ける最美最整の一にして、ベルリンより來る遊ぶもの多し。

ポーツマス Portsmouth.

英國南方英吉利海峡に於ける英國第一の堅固なる軍港なり、同國海軍の根據地にして、廣大なるドックを有す。

同上

西印度英領ドミニカにある港あり。

同上

米國ニューハンプシャーにある良港なり、ボストンの北五十四哩。ピサチツグ河の右岸にあり港内廣くして深く僅に二千乃至三千の商船を入るべし蓋し此の處は潮流の作用によりて、堪えず港底を洗ひ去るによりてなり。

ボデー湖 Bodan Sea (Constance L.)

中央ヨーロッパの湖、スワイス、バーデン、ウイールテンベルヒ、オーストリア、バヴリア、の間に披まる、長四十哩、幅九哩、面積二百方哩、最深九百六十四尺、海拔千二百八十三尺、北西端に於て二枝に分る、各長十四哩、北に出づるをユーバールンゲン湖と云ふ南に出づるをウンテル湖と云ふ、ライン川は湖の南東端のライネクより流入して極めて清なり。嚴寒に於て氷結することあり、雖も、漁船は、湖岸のコンスタンス及び他の場所

ポーツマス Constance L. (Bodan Sea.)

を來往す、湖邊の地は肥沃にして田園相連なり、古城址點々村落の間にあり。

ポートオフスペイン Port of Spain.

西印度小アンチール諸島の最南端なる英領トリニダットの首府なり、其北西にあり。

ポートサイド Port Said.

スエズ運河の北口にある、重要な港なり。

ポトシ Potosi.

ボリビアの町なり、海面を抜くこと一萬三千三百九十呎人口凡三萬有名なる金産地の中心にして、兼て銀を出すこと夥し。セロ、デ、ポトシ山は、此の町を去ること十八哩の處にあり、高さ一萬六千五百五十二呎有名なる高山なり。

ポートジャクソン Port Jackson.

濠洲新南エールズの一入江なり、南緯三十三度五十分東經百五十一度十八分其入江は内地に入ること十五哩余多くの斷崖と灣とを持つ、有名なる大都市シドニーは即ち此の入江の兩岸にあり。

ポートフィリップ Port Philip.

オーストラリアの南岸にある一灣なり、南緯三十



九度十八分東經百四十四度四十二分長市各凡三十  
五哩、ピクトリアの首府メルボルンは此にあり、  
其港は深くして廣く如何なる遠洋航海の船も自  
由に出入し得べし。

ポトブレア Port Blair

印度洋中アンダマン諸島の南アンダマン島の港な  
り、今英國保護の下にありて、印度の罪人を流す  
處たり、港は頗る良港なり。

ポトブレア Port Blair

印度洋アンダマン諸島の港なり。南アンダマン島  
の東海岸にありて、灣入深くして、良泊なり。千  
八百五十八年の創立に係り、一萬五千の人口を有  
す、此島は英國罪人の配流地にして、其人口の多  
くは看守、罪人、守兵、及官吏なり。

ポトマツク Potmac

米國ペンギニア州、メリーランド州を流る、大河  
なり、ビルキニアの北方に發し、南東に流れ、チ  
ーサピック灣に注ぐ、長凡三百五十哩、潮流は下  
口より百二十哩に遡る、此河邊に沿ふ部にはカム  
ベトランド、ジョーヤタワン、マシントンあり。

ポトランド Portland

一、英吉利南方に於ける半島にして、英吉利海峡  
中に突出す、中にヘンリー八世の立てたる城跡

あり、此の南方は潮流急速にして、舟行頗る危  
険なり。

二、米國メイン州中唯一良港なり、内外商業の要  
路に方り、商業頗る盛にして、造船所を有し、  
其最有名なる製造には汽鐘車レール等あり

三、米國コネチカット州の村なり。

四、米國オレンゴン州の河港なり。

五、オーストラリアの大灣の一入江にして其東南  
端にあり、同名の灣は其灣頭にあり、

ホノル Honolulu

ハワイ島の首府なり良港にして人口三萬あり。

ホフキルヒ Boekirch

ドイツ帝國サクソニアの一地なり、パツセンの  
東南東七哩の地に位す。

ボヘミア Bohemia (Bohmen)

オーストリア帝國の西北部にある一國なり、東西  
二百十里、南北百七十一哩、面積二萬六千方哩、  
地勢は北西に傾ける高原性の谷をなし、四方山を  
以て圍まる、エルベ川サキソニアの境に出づる道  
を除けば境全く塞がり、所謂エルベの盆地をなす  
この地は鑛産に富み特にエルツゲベルグ附近は石  
炭に豊なるを以て各種の製造工業發達し工業上の  
一大中心となれり、就中玻璃器の製造を以て名を

ボヘミア森 Böhmerwald

知らる。人口六百萬、首府ブラーグ。  
ボヘミアの南西境に横はる平行せる山脈にして  
南方に於て高さ五千尺に達し、北方に於ては稍々  
低く、三千尺に過ぎず。

ホーヘンリンデン Bohleninden

上バウリアの一地なり、ミッカンヘンの東二十哩の  
地にあり。千八百年十二月三日、モローの率め  
たるフランス及バウリア軍がエルツ、ヘルツォグ  
ジョアンの率めたるオーストリア軍を敗りし地な  
り。

ボボカテペトル Popocatepetl

メキシコの活火山なり、ラプエブラの西南三十五  
哩形圓錐形にして、海拔一萬七千七百二十呎頂上  
に周圍三哩深き子吹の噴火口を有す、多くは斑質  
の火山玻璃より成る一萬二千六百九十三呎以上は  
草本を見ず、其附近は火山岩及浮石にして、多く  
は雪を被る。

ボホル Bohol

フィリピン諸島の一島なり、長四十哩、幅三十哩  
人口十二萬。

ボマ Boma

コンゴール自由國に於ける、政廳所在地にして、

ボムベイ Bombay

良港なり、コンゴール川の右岸に位し、河口を去る  
遠からず。  
英領印度西岸にある港なり、ボムベイ島にあり、  
今は人工を以て半島となす。棉花輸出地として名  
高く、益々隆盛に向ふ、人口八十萬。

ホンガリア Hungary

カルパチア山脈によりて包まる、大盆地にして、  
ドナウ川中央を流れ、四方の高地より出づる激流  
皆ドナウに注ぐ、好平地の適例なり。面積十萬  
八千二百五十八方哩、人口千五百萬、立憲王國な  
れども、オーストリアと合してオーストリア、ホ  
ンガリア帝國をなす。土地肥沃にしてドナウ川の  
潤澤を蒙りて農業國たり八億石の穀類を産し又二  
百萬頭の馬、五百萬頭の牛、一千五百萬頭の羊、  
四百五十萬頭の豚を飼育せり、葡萄園は四十萬方  
呎の面積を有し年産額五千萬圓に達す、森林は  
薪炭木材を産す、首府ブダペスト、人口五十一  
萬ドナウ川の兩岸に跨る。

ホンコン(香港) Hong-kong (Victoria)

清國廣東省の海岸にある島嶼なり、千八百四十二  
年鴉片戦争以後イギリスの屬地となる、面積對

岸の地を合するも七十九方村に過ぎず。島内丘陵多く平坦の地に乏しく、地味礫礫樹木少なし。ピクトリア市を建設し自由貿易を許してより長足の進歩なし、人口二十四萬に達し、船舶の出入一千餘萬噸に達し、百貨輻輳市街維闊を極め實に東洋風指の貿易港なり、知事公に駐在し立法部行政部あり。

**ボン崎** Bon. C.  
アフリカの最北端にあり、地中海に望む、北緯三十七度四分、東經十度五十三分、

**ホーン崎** Horn. C.  
南アメリカ大陸最南端の崎を云ふ。南緯六十六度三十分、西經二十二度三十一分に當る。

**ポンチアナク** Pontanak.  
ホルネオの副領主の殖民地なり、カプアス河の左岸に於て、其河口に近し、城壁を有し、金剛石紙、砂金、鳥糞等を輸出す、和蘭の此地に殖民せしは千八百二十三年なり。

**ホンチウラス** Honduras.  
中央アメリカの共和國なり、ホンザウラス灣の南にあり、面積四萬三千方哩、人口四十萬。首府チアシガルトン。マホガニ(桃花心木)を輸出す。

**ボンチシエリー** Pondicherry.  
フランス領東印度の首府なり、南緯十三度三十分、東經八十度三十分、

佛蘭西領印度の首府なり。コロンデル海岸にあり、沙原の上に立つ、運河ありて、歐風の町と土人の市街とを分つ、此町は港を有せざれども、碇泊所あり、町の周圍の地方南北五哩東西十哩許はギンギー河によりて灌漑せらるれども、土地豊饒ならず、米、藍、烟草、綿、椰子等を産す、此地は千六百七十二年にビシアプールの王より佛國の買入れたる所なり。

**ポントス** Pontos.

黒海岸にありし古代の一地方なり、紀元前一世紀の頃ローマの將軍ポンペイウスが小亞細亞を征して、置きたる所の地方名なり。

**ポンペイ** Pompeii.

イタリアの古代の町なり、ナポリの南東十五哩海岸にあり。紀元七十九年ベスピリス火山の破裂によりて、ヘルクラニウム其他の町と共に全く埋没し去られたり、此の町は同火山の噴火口を去ること五哩にあるものなり、十六世紀に至るまで、誰も其所在を知るものなく、町の名も忘れらるるに至れり、然るに千七百四十八年に至り、一農夫が茲に溝を穿て、會々此の町の遺跡なることを發見し、之より世人の好奇心を動かし、千七百五十五年以來之の發掘を初めて、今日に及べり、中に

は種々の建築彫刻、器具等の存在多く、美術工藝に大なる參考を供するより、此國に遊ぶもの途々此地に來訪するもの多しと云ふ。

**ポメラニア** Pomerania (Pommern).  
獨逸の繁なる一州なり、北緯五十三度の邊を最北とし、バルト海岸に廣がり東經十二度半より十八度に至る、其南は西プロシア、ブランデンブルク及メクレンブルクなり、面積凡一萬二千三百四方哩、人口凡六十三萬一方哩百四十七人なり、地平にして多くは沼勝ちなり、重なる河をオーデル河さす海岸に多くの沙嘴と潟とを有す、リニウゲン島も本州に屬す産物には穀類、烟草、麻あり、土地は豊饒ならず、首府をステツチンとす

**ポラ** Pola.  
奥大利の大軍港にして、アドリア海岸エストラリア半島の南端に近き深くして閉されたる灣頭に立つ此軍港によりて、周邊の海岸は防備完全なり。

**ホラサン**(呼羅珊) Khorassan.  
ヘルシアの一地方なり、其北部にして、カスピ海の東南に當る、北はヒマ東はアフガニスタンにして南部は不毛の砂漠なり、土地山勝なれども平地は、頗る肥沃にして、穀物、麻、烟草を産す、東洋歴史上屢々名の表はる、土地なり。

**ポラン** Polan.

バルチスタンにあり。インダス地方よりアフガニスタン高原に出づる峽路なりシンドビシアン鐵道線路を走りて、クエッタ及英領バルチスタンを印度平原に連絡せしむ。

**ホルランド** Holland.

オランダ國の西海岸に類せる州なり、南北二州に分る、北ホルランドはソイテルゼーの西に位し、南ホルランドはその南にありて、マース河口の北に位す、北ホルランドは面積千〇五十四方哩ありて半島狀をなし、土地平坦大部分は海面以下なり、南ホルランドは面積千五百五十五方哩、土地平にして牧畜盛にして、大に牛酪乾酪を産す。

**ポーランド**(李列兒) Poland (Lehistan).

中央歐羅巴の一王國なりしが、其王家斷絶して、選立王國となりてより紛擾止まず、魯、普、奧の三國は之を機とし、千七百七十二年各々兵を進めて、第一回の分割をなし、次で千七百九十三年内亂鎮定を名として、第二回の分割をなし、千七百九十五年第三回の分割をなして、波蘭王國は全滅せり。今魯西亞にあるワルシヤアは此の王國の首府たりき。

**ポリニアク** Polignac.

木の部

佛蘭西ホーテ、ロアーの村なり。ロアル河に近し、レボエエの西北二哩、之に近く有名なる城跡あり。

ポリネシア Polynesia.

太平洋赤道の南北凡三十度に撒布せられたる諸島を云ふ。其重なるものは、ハワイ群島サモア群島、ヘルベイ、タイチ、バーク等の諸島岐を總稱するものなり。

ポリバル Bolivar.

南アメリカ コロンビア共和国の一州。

同上

南アメリカ ペネズエラの一州。

同上

合衆國 ミシシッピ州の一郡。

ボリビア Bolivia.

南アメリカの内陸にある一國なり、何れの面も海に臨まず。面積七十八萬四千五百五十四方哩、人口二百四十萬、首府ラパス、立憲共和政体なり、銀、錫、銅、カウチウーを輸出す、詳しくは地理

書を見よ。

ホーリーヘッド Holyhead.

イギリス國ウエルシュにある一市なり、アイルランド海中にある同名の島にあり、ダブリンに近きを以て商業亦盛なり。この港は碇泊場として頗る良好なりと云ふ。

ボリンブローク Bolingbroke.

イングランドの一市なり、古城あり傳へ云ふヘンリー四世誕生の地也。

ボルガ Volga.

ロシア帝國最大の河にして又歐洲の最大河なり。五百五十尺のバルタイ丘より發し、東南流してキープ、ニジニのアゴロッド、カザン、アストラカンを過ぎ、裏海に入る、下口は六七十に分れ、多くの三角洲を抱く、此邊は海面より低きこと八十三呎、全流域四十萬方哩、全長二千五百哩、其傾斜僅に六百三十三呎、重なる支流は右に、ボカ、スラ左にトフェルツァ、モロガ、セクスナ、及カマ、あり其支流は多くの運河によりて、ネバに結合せられ、裏海とバルト海、白海、黒海とを連接す、去れば此河は商業上重要な運河なり。時に沙洲の變化、凍氷等によりて妨げらるることあれども、大なる蒸氣船は盛に往來して、貨物の集散を

ボルジア Borgia.

なす、又魚類に富み鮭鱒(テフザメ)殊に著し。イタリアの町。千七百八十三年の地震にて概ね破壊せられたり。

ボルスケラ Vorska.

ロシアの河なり、ハルコフ、ホルタタの二州を流れ、西南してホルタタ及コペリプキを通過し、百五十哩を流れて、後ドニエプル河に結合す。

ホルスタイン Holstein.

北ドイツの北部に突出せる半島部の頸に位す。もご、デンネルクの一侯國たりしが千八百六十六年シウレスウイヒを合してプロシア國の一州をなす、土地低平にして麥を産す、牧畜盛にして乾酪を出す。

ホルセナ Bolsena.

イタリアの一市、ホルセナ湖の北岸に位す、羅馬時代の遺蹟あり。ホルセナ湖は長十哩中八哩、マルタ川に注ぎて地中海に流出す。

ホルタ Volta.

アフリカ洲ギニアの河なり。ギニア北方の瘴地に發し、南東に流れ、又南流し、アサンチの東方を走り、奴隸遊を稱するギニア灣の一部に注ぐ。全長凡三百六十哩。

木の部

ポルタバ Poltava.

ロシアの一州なり。キエフ州とドヌエプルを以て界す、面積一万九千四百平方哩は平なる平原をなす、唯河岸に少許の丘陵あるのみ、土地は頗る沃なり、穀物、食ふて餘りあり、盛に輸出す、大麻、赤紙、烟草、果實よく賣る牧畜亦盛なり。

同

同上の首府なり、ハルコフの西南西七十里ホルスクラ河に沿ふ、此地にピーター大帝の記念碑あり、千七百九年同帝此地に於て、瑞典王チャールズ十二世と決戦し、十二世を土耳其に走らしめたる所なり。

バルチモア Baltimore.

アメリカ合衆國の東岸、マリランドにある港なり。チャーサピーク灣に注ぐ、パタプスコ河の畔にありて、海岸を去ること十二哩の處にあり。外國貿易の盛なる地にして、歐洲との穀物取引を第一とし、木綿之に次ぐ、輸入品は歐洲、西印度及南米諸國の産物なり。鳥糞及び珈琲の賣買は米國に於て第一の盛を稱す、人口四十三萬。

ボルツルノ Volturno.

伊太利、南方カムパニア洲の河なり。モリス州に發し、南東流し、又西してゲータの南東二十哩の

木の部

處にて地中海に注ぐ。全流九十哩支流の大なるものをカローレシヤナす。

ポルドー Bardeaux.

フランスの港。ガロンヌ河口にあり、シロンドの喇叭口より河に移る所にあり、人口二十五萬七千、外國貿易の盛なる港にして、特にこの附近より産する葡萄及葡萄酒其他種々の乾果、生果の輸出を以て有名なり。單に商港たるに止まらず、造船業、砂糖精製業盛なり。

ポルトガル (波而都瓦爾) Portugal.

面積三萬四千三百四十五方哩、人口四十六萬六千一方哩百三十五、府首リスボン三十萬、オポルト一萬三千

ポルトプリンシペ Puerto Principe.

キヌマの内地の町なり、其中部の首府にして其北岸なるラス・ビタス港を南西に去ると、三十六哩、氣候頗る熱し、人口凡四萬、内七千の黒人一萬の奴隷あり。

ボルトン Bolton.

イングランドノ一市にして工業の中心地なり。も羊毛機械の本場たりしが、今は綿糸製造の中心となり、人口十二萬。

ポルトトリコ Puerto Rico.

西班牙西印度の一島にして、アンチル諸島中第四位の大を有す。ハイチの東ベルギン諸島の西なり、面積三千六百六十八方哩、人口八十萬、一万哩二百二十、樹木繁茂せる山脈東西に貫通し、其高平均千五百呎に達す、内部は廣き草原にして、牧畜に適す、氣候は熱けれど、海風の調和あり。金、鐵、材木を出す、砂糖咖啡又多し、首府ポンス人口三萬七千。

ポルネオ Boneo.

マレー群島の一、世界第二の大島にして、二十八萬五千方哩、赤道の南北に亘る、火山なり、大陸的地貌なり、キニマル山は四千七百七十五米に達す、イハカンマリト、カプアス等の川あり、内部は森林充塞す、島の東南部西部はオランダ領なり、支那の移民三十萬、砂金を採掘し農業を務む。人口オランダ領地百十六萬、酋長領五十七萬。

ホルムズ (忽里摸子) Hormuz.

ペルシア灣にある一島なり。灣口にありて北岸に近し、周圍十二哩の不毛の岩島に過ぎざれば東方に於ける最も富める貿易市場なり、長百五十哩、中三十哩。ホムカズ灣はペルシア灣の東南部を云ふ。

ホルン (呼倫) Kholun (Dalai).

外蒙古興安嶺の西部にある湖なり、チレン川東北流して、湖の西南部に流入し、更に東北部より口を求めて流出す之をアルゲン川とす。アルゲン川はアムル川の上流なり、この地はタールの根據地にして、成吉思汗の弟幹赤斤ここに治し長春真人これを訪ひし由その西遊記に見ゆ。

ホールン Hoorn.

オランダの海港なり、北ホランドにありて、ソイデルセーに望む、この港に一造船場あり。漁業亦盛にして、毛布、木綿の織物業行はる。

ホルンホルム Bornholm.

デンマークの一島なり、バルト海中にあり。長二十三哩、幅十八哩、面積二百三十方哩、農業、家畜、漁業行はる人口三萬。

ポロス Poros.

希臘の小島なりエーギナ灣の南端にあり。其重要な町をポロスとす、千八百二十八年に新に希臘王國を定むる商議を開きし所なり。

ボロチノ Borodino.

ロシアの一村。モスクワの西南西七十五哩の地にあり、千八百十二年九月七日、ナポレオン大帝が、ロシアの大將クツツフの軍を撃ち破りし地として、有名なり。

イタリアの一市、ポー川の南にありてポー平原に位す、この池はイタリアの古代及び中世歴史に關係多き地にして、其地の大學は歐洲大學の最古のもの、一なり、海抜二百五尺の地に位し、印度線の鐵道線路に當る、人口十五萬。

ボロブツル Borobudur.

ジャバ島のプロボ野中にある二千九百より三千二百米の高に達する多岐火山の間に位せる、ケツ駐在所中の佛教の殿堂なり。その地上より高三十六米、周圍百五十七米ありて、六ヶのラレンス状の高臺にありて、殿堂造をなす。各高臺は中央に一の圓天井の門を有す、こゝより一の梯子が次の高臺に連る、一の欄杆を以て圍繞せらる、欄杆より四百以上の奇妙なる、圓家根を持つて壁龕につゞくその各のもの一の佛教徒の肖像を安んず。最上の段には三の中心ある圈をなし、その各は即下のものより漸次高まり、最上の段階には七十二の鈴を具ふる殿堂ありて所謂タムプスと呼ばるものなり、これ等の塔は一樣に佛像を裝ふ、六米の高の塔には四米以上の佛像を有せるもの全体の最後の終結をなせり。その建築は巧妙に構成せられたる礎石の上に立ち、一の非常の壯麗なる彫刻には、凹

木の部

刻には、種々の模倣百千を表はす、世人はこの建物の構成は十四世紀なるべしと雖も、各の傳説は確なる能はず、千八百八十五年にエッセルマンより百六十の彫刻物を掘出したリ、その文字は、第九世紀になれるものなりと云ふ。

マの部

マイゼン Meissen.

サクソンニアの町にして、エルベ河に沿ふ、ドレスデンの西北十五哩、城壁を有し、郊外を合すれば二萬に近き人口を有す。其地河に臨み、礫岩の上に立ち、寺院堂塔高く聳つて、遠望頗る佳なり。乍然市内に入る時は頗る、幽野を覺ゆ。此町はドレスデン陶器として知られたる、有名なる陶器を出す。

マイソル Mysore.

南印度の州なり、今英國に屬す、北緯十一度三十分一十五度と東經七十四度四十五分一七十八度四十五分との間の高臺地方なり。四方マドラス管區に屬し、東西はゴッソ山の連亘あり、表面一帯に出入多く、海拔三千尺に達す、面積三萬八百八十六方哩、人口凡三百萬、其重なる河はカベレー

其他にして、多くは東北又は南東に進む、地は一体に蔽地をなし、地味は肥えたり。米、檳榔子、砂糖、煙草の類を出す、住民はインドアリア人を最多とし、町には回教人より、首府をセリガタンと云ふ。

マイプ Maypu.

チリの河ありアンデス山に發し、百三十哩を西流し、バルパライソの南、四十哩にして太平洋に注ぐ。支流メリビウ河あり、太平洋の西四十哩にて、本流に入る。此河は絶壁の間を流るゝより、一の舟を通ずるを得ず、此の河の下流平原に於て、サンマルチンの率ひたる共和軍が、王軍を破れり。(千八百十八年)

マイン Main.

ドイツの航行し得べき河なり、上流は白マイン赤マインの二流あり、北マリアアフイヒテアルグ山に發し、非常に風折して西流し、ライン河に合す。長二百八十哩、レグニッツより三百四十哩、ライン河に至るまで航行し得べし。重なる支流は、左にレグニッツ及タカメル左にザールあり。

マインツ Mainz (Mayence.)

ドイツ、ハッセンのライン河畔、マイン河の合流點に對する都なり、ローマ時代より其名を知ら

マヘ male.

印度の町なり佛國に屬す、マラバル海岸にあり五十噸の船を通ずべき一河に沿ふ、カリクットの北々西三十八哩。

同

マガダ (摩迦陀) Magadha.

西曆紀元前二百六十年の頃、印度にチャンドラ、クプタなるもの出て、印度中部を統一し、摩迦陀國の王となれり。其部は即ち華子城(今のパトナ)にして、其子孫に有名なるものを同輪迦王となす。大に佛教を奨励し、第三回の結集をなせり。其後此の王家は、四十年許にして亡びたれども、摩迦陀國は尚二百年間佛教の保護者となりしが、アンドラ王朝の爲めに亡はれたリ。

マクアリア Maguarita.

太平洋ニウアーシラランドの南にある島なり、東經百五十六度に近し、數島より成る。

マクセン Maxen.

サクソンニアの一村なり、城市にして礦泉を有す、千七百五十九年奥入茲にて、プロシア兵を破れり。

マゲデブルグ Magdeburg.

れ、ローマ人の遺跡多し。此都より以北は、ライン河の中管山脈に入る所にして、ライン風景の初まる所。以南はライン陥没の平野にして、交通上重要な地方なり。人口八萬四千。

マウナケア Mauna Kea.

ハワイの有名なる噴火山なり、高さ一萬三千八百五呎。

マウナロア Mauna Loa.

ハワイの有名なる活火山なり、マウナケア山の西にあり、高さ一萬三千六百五十呎、有名なる熔岩流を有す。

マウリタニア Mauritania.

イウリ即ちムリア人の住處の義にして、今のモロツコの古名なり。

マウルメイン Maulmein.

印度支那の海港なり、英領テナッサリウム海岸の首府なり。サルウオン河口にありて、ピルズの町マルタマンに對す。此地は千八百二十五年に軍隊の駐在所とせられたるが、其良港を有するより、日ならずして良商業地となり。チークミ云々良材、米、烟草を出し、歐洲の綿布綿絲の類を容る重なる取引所は、カルカツタ、マドラス、ラングーン、ペナン等なり。

プロシアのサクソニアの一州の首府なり。エルベ河畔にあり、城廓として一獨逸第一流たり。エルベ河は此の處に至り、分れて市街を三分す。家屋は皆大にして麗はしけれども、市街は一般に狹し。此町には訓戒的教育的の建物多し。製造は主に羊毛、麻布、綿布なり。此地は此の地方耕種地の中心に當り、且エルベ河及多くの運河を扣へ、鐵道の便又大なるを以て、穀物、材木、石炭、及葡萄酒等の商業盛なり。人口二十二萬。

**マグドシュウ** (木骨都東) Magdaxu

アフリカ、ソマリノの東海岸にある港なり。ウオビ河の下流に近し。此港は西暦千四百九年、明の永樂七年、大監鄭和海外巡航の一航路として、其名を知らる。

**マグネシア** Magnesia

小亞細亞、アナトリアの町なり。シピリス山の北側にあり。スマイルナの東北二十八哩。人口三萬。城廓を有し、城壁を供へ、其周圍に近頃の町あり、其建物の美なること、スマイルナに勝る。汗の家は其中央にありて、白石の築造なり。又十八の回教寺院あり。絹、綿、山羊毛、肩掛等の製造あり。此の町の側山は、磁石の産するあり、古來有名なるものにして、磁石をマグネツトと云ふは之より起る。

**マケドニア** Makedonir

欧州古代の有名な國なり。今希臘の直北にありて、重に土耳其のローメター地方に當る。

**マケンジー** Mackenzie

北米カナダの河にして、地球上大河の一なり。上流はコロンビアに近きブラウン山に發し、アサバスカ河と稱し、北流してアサバスカ湖を入れ、大支流ピクク山より發するピクク河を入れ、スノー湖に入り出て、リアルド河を合せ、マツケンジ河となり、同名の灣に注ぐ。全長二千五百哩。其下流は概ね氷結の有積なるを以て、交通の便は至りて少なし。

**マイコン** Micon

佛蘭西サオン河の右岸にある町なり。市街狹くして不規則に立てられたり。其橋は十二の欄柵を有し、シーザーの設計する處と稱す。人口二萬。

**同**

米國ジョルジア州の町なり。

**マーサーチドビル** Merthyr-Tydvil

英國南ウエレス、クラメルガンの町なり。カルデアの北北西二十二哩。此の町はもと一寒村に過ぎざりき。近々百年許の中に一躍して大都となり。そ

**マサチューセツツ** Massachusetts

米國合衆國建設州の一にして、ニューイングランド又はイースタンステートと稱せし州に屬す。北はベルモント及ニューハンプシャー、東は大西洋、ロードアイランド及コンネクチカット、西はニッソーク州面積八千四百方哩、人口二百八十八萬五千三百四十六、一方哩三百四十八、九。

**マジエンタ** Magenta

北伊太利、ピアの西北二十四哩にある町なり。此地は千八百五十九年、埃太利と佛蘭西及サルサニア同盟軍と、大戦争をなしたる所なり、勝利は同盟軍に歸せり。

**マジオーレ湖** Maggiore, Lago

北伊太利の大湖なり。ピードモントロムバルデー及スワイスのナチノ州の間にあり、長四十哩、巾二哩、深處により三百呎、下流チチノ河なる。此湖は谷間に氷河の解けて、湛えたるものにして、風景宜し、今は蒸氣船あり。

**マシリア** Massilia (Marseille)

今のマルセイユ(佛國の商港のことなり、紀元前八世紀の頃、フィニシア人地中海の航海權を握り

マシ時分に、之をマシリアと呼べり云ふ。

**マース** Maas (Meuse)

ベルギーの河なり。佛蘭の北方に發し、西北に流れてナムールに至り、急に東北に轉して、リエージュに直行し、是より次第に北西に傾きて、和蘭に入りライン河に並行して、北海に注ぐ。其支流に重要なもの二つあり、一つをセモアと云ふ。ルクセンブルグに發し、西南に流れて多くの風曲をなして、遂にマースに至る。一つをサムアルと云ふ。佛蘭西に發し、東北に流れて、ナムール附近にて本流に入る。マース河は此國內を流る、間は、舟楫の便なしと雖も、其河谷は重要な交通路となり、且つ石炭紀の石炭に富むを以て、多くの工業地は皆此河邊に集れり、全長四百三十四哩。

**マーストリヒト** Mastricht

和蘭リムブルグの首府なり。其町はワイクの郊外に連なり、同じ城壁の中にあり、マース河の左岸に位し、石橋を架す。此の町は歐洲に於ける最堅の城壁の一にして、其水門を開く時は、市外一面に水中に没す。商業活潑にして自耳義を取引し、又硝子土器、烟草、等の製造より。此地は千五百七十九年に、西班牙人バルマに圍まれ、市民の一

萬八千は殺戮せられ、千六百七十三年及千八百九十年にはヘルギーの攻撃に勝てり。

マソワ Masowah.

アビシニアの重要な海港なり。紅海に於ける小島にあり、アラビア及印度との商業は茲に行はれ。輸入には穀物、麻、米、綿、絹、モスリン等あり、今伊太利の保護地エントロップの中に屬す。

マダガスカル Madagascar.

アフリカの東方にある世界第一の大島なり、長千哩市三百五十哩面積二十三萬方哩、我國全面積より廣きもの凡そ六千方哩、人口四百萬我國の十分の一に充たす、全島南北に沿ふて一帯の山脈走り、五分の三は山地なり、首府をタナナリボ云ふ、此島は千八百八十五年佛國の保護となり、千八百九十五年、全く同國の領地となる。

マタチ Matadi.

アフリカ、コンゴ自由國コンゴ河河口に近き處にある、地點なり、之より上流レオポルドビルに至る間は、瀑布急流ありて舟運の便を欠ぐを以て、コンゴ鐵道は此地に起り、河の南方を巡りてレオポルドビルに達せり。

マタパン Matapan.

ギリシヤ、エーボの最南端を云ふ、此岬は同時

に歐洲の最南岬なり、北緯三十六度二十三分、東經二十二度二十九分。

マヂアパヒット(麻塔巴歌、滿者伯夷)

Madjapahit.

マライ群島中スマタ島の、最東端にあるスマタ港に近き廢市なり。賽都人の都せし所に於て、千四百七十八年、アラビア人の爲めに破壊せられたり。

マツテルホルン Matherhorn (Mont Cervin.)

アルプス山脈の山なり、スイスのマライヌとピドモントとの間にあり、モンブランの東北東四十哩、高一萬四千七百七十一呎、此山の峰は夏時牛馬を通すべし、其高一萬九百三十八呎。

マツラ(摩嶼) Madeira.

マライ群島の一なり、其數凡七十五ありて、蘭領シアムの北及東海岸に沿ふて走る、其間の海峽市約二哩、土地豐饒と云ふにあらざり、土人は愉快なる生活を送ることを得、此島は十八世紀以來シアムの對岸に殖民せられ、千八百八十年には、白人五百七十八人、支那人四千、其他アラビア人あり、牧畜盛にして、盛んに家畜を産す。

マツラ(摩倫羅) Mathura (Mathora.)

英領印度に於ける靈場なり、ベンガル管區に屬し、シヤムナ河に沿ふ、アケラの西北三十哩、クリミナの生處として、佛教徒に崇拜せらるゝ處なり、去れば其市街は多く寺院堂坊の類より成り、其他の回教の寺院もあり。シヤムナ河は舟行すべく、四時水量充分なり、人口凡七萬。

マデイラ Madeira.

葡領大西洋の一島なり、モロッコの西四百四十哩、全島火山質にして、中には六千呎に達するものあり。葡萄を第一の産とし、柑橘類之に次ぐ、住民は葡人を重なるものとし、首府をフンシアルと云ふ、全島面積五百五方里人口十五萬五百二十八一方哩二百九十八人。

マテベレランド Matabeland.

英領南アフリカの北方に於ける一地方にして、南緯十五度三十五分より二十三度三十五分に至り、東經二十五度四十分より三十二度に至る間を占め、リンゴ河サビ河サンハシ河の上流を占む。此地方は北大湖地方と、南ケープ殖民地との中間を占め、其連絡を保つ上に、頗る重要な地點なるを以て、風に英國の保護地となれり。

マドラス(サントメ) Madras (Sao thome.)

印度のコロマンデル海岸に於ける繁華なる大都に

して、人口五十萬に達す。此地は以前は主長の住處にして、英國の殖民以來、ボンベイ、カルカッタと共に、日に盛大に起り。實に此地は英人、初めて印度に殖民したる根據地にして東印度會社と共に、印度史上幾多の歴史を有する所なり、港は開放のまゝなれば、波浪烈しくして安全ならず、去れば他に幾多の小輸出港を發達せしめたり。此町は又比較的文學的精神的の中心なり。

マドリッド Madrid.

イスパニアの首府なり、イベリア半島の殆んど中央にあり、附近は一体に高臺にして、氣候凜烈に、山野荒蕪として風景の儼すべきなし、有名なるタホ河の支流に沿へたれども以て、舟楫の便を借るに足らず、實に閉塞地に於ける中心たるに過ぎず。去れども鐵道は、次第に布設せられ、四方交通の便を得ば日ならずして昔日の觀を改むるあらんか、人口五十一萬。

マナール Manar.

印度の一灣なり、セロンと印度の極南部にありて、其中央市百二十哩、バルク海峡より北方に廣かる。

同上

セイロンの北部の西にあり、長十八哩市二哩半の

島なり。

マニチ Manich.

ロシアの河なり、アストラハン州の南部に於けるチヤキの鹽湖より發し、西北西に流れ、マニチ湖即ちホルーイルメンに廣がり、殆ど三百哩を流れて、ドン河に結合す。其支流の大なるもの、右にチヤルスケル、左にカラウズ、エニルタツクナリ。

マニトバ Manitoba.

北米カナダの湖水なり、ウニヒスツク湖の西南に接し、ドーベン河によりて連絡せらる、長百十哩中二十五哩。

マンハタン Manhattan.

米國オハヨー州の一村なり、イッミー河の河口にあり、トンデ以下三哩。

同上

同インデアナ州プロナムの町なり。

同上

ニッソー州東南にある島なり、其海岸を去ること、僅にハムレム河幅に過ぎず、長十五哩、中二哩半。此島はニッソー州によりて立ち、其上に同名の市を戴せたり。

マニプール Manipur.

英領印度ビルマの一州にして、イラワヂ河とアラマプトラ河との間に位す。同名の河は州を南北に貫きて、南に流れ、東に向ひてイラワヂ河に入る。首府も同名にして、河の右岸にあり。

マニラ Manila.

呂宋の首府にして並にフィリピン諸島の首府なり、同名の灣に臨み、パギア河口にあり、カピタと稱する砂嘴に保護せられて、砲臺を有し、造兵廠並にドックを有す。盛に烟草砂糖、マニラ麻、藍を輸出す。マヨ山は九千呎の高さを有し、其破烈の跡此市より眺むべし、千八百九十八年六月水師提督マウエーの爲めに、米國の領となれり。

マハヂ Mahadi.

英領東アフリカの内部、大湖地方のアルベルトマオンザ湖岸にある村なり、其西北岸に位し、パイレエルアヒアドに近し、後にブッカー山を貫ひ、前に大湖を扣ひ、風景頗る宜し。

マフイア Mafia.

英領東アフリカの海岸に近き一島なり、ザンジバル島の南方ルアンバ河口に近き處にあり。

マフエキンケ Matking.

英領サウアラング(南アフリカ)の重要な地帯なり、其トランスバールとの界に位し、リンボ

マホン Mahon.

イスパニアの城市なり、バレアリック諸島の一なるミノルカの首府たり、イスパニアの總督に居る其港は地中海に於ける最良泊の一たり、此島は或は英國に、或は佛、西、兩國に取られたるをありしが、千八百二年の定約にて、今の如く定められたり。

マホルカ Majorca.

地中海の一島なり、イスパニアに屬す、バレアリック群島の最大なる島にして、マルセロナの南百十五哩、面積千四百二十方哩、其西及北の西班牙に面する方は、頗る斷崖に富み、他面は低くして平なり。多くの自然港。此の海岸に多し、内は山丘陵谷原にありて、種々に變化せられ、氣候中和なり。蓋し北方にある山塊は、冬は北風を遮り、夏は雨を起せばなり。然れども時に雲又は霧を呼びて、曇天を作すことあり産物は一般に地中海岸と同一く、穀類葡萄柑棧の類なり。

マンカツサル Macassar (Mang Kassar.)

馬來半島セレベスの西南部に於ける、蘭領の殖民

マン島 Man, Isle of.

アイルランドの東三十二哩、面積十七万九千二方哩、山脈島形に従ひ、最高二千呎、礦物に富み、鉛、錫、鐵を産す、其谷は頗る農業に適し、穀物よく實る。此島はケルト人の一支族なるマンクス人の、古來殖民せし所にして、島名又茲に起因す。

マンダレ Mandalay.

英領ビルマイラワヂ河に濱す、其東方及北方の商業は、多く此地に引かれ、れども、輸出としてはラングーシに及ばず。

マンチエスター Manchester.

英國の最重要なる工業市なり、イルウエル河に跨り、ロンドンと北々四百六十二哩、リズバールの東三十二哩、ハルム、コイルトン、アルドウィック等の郊外を加ふれば、其人口五十四萬。其工業中最重要なものは、綿布の製造にして、世界萬國を通じて、之に及ぶものなし、其他絹織、金屬、器械等の製造又盛なり。其地内地にあり、雖も、近來運河を通じて、直に海洋と通するより、其發達



一層を加へたり。

マンチネア Mantinea.

希臘の村にして衰へたる市街なり、モレアにありてマンチネア州の名を興へたるものなり。其遺跡には壁、塔あり、此の附近に於て、紀元前三百六十三年の大戦ありて、エパミノンダス大害を被れり。

マントバ Mantua (Mantova.)

北伊太利、ペロナの南々西二十二哩にある城市なり、此府はローマ建設以前四百年にエトラスカ人に立てられたりと稱す。ローマ帝國衰ふるに及んで、ハン人に取りられ、後十二世紀に至りて、獨立せしが、幾ならずして又振はす十八世紀に至り、佛ナポレオンに取られ、又變して今日に至れり。

マンハイム Mannheim.

ライン河の右岸にあるバーテンの町なり、市街の齊濟を以て聞ゆ。此の町の商業は、近來非常に發達したるか、是は此町のライン河の便と鐵道の便とを扣へたるによる、商品には烟草製物、葡萄酒、材木、ホップ、麻布等なり。

マライ(馬禮、米來遊、木來由) Malay.

地球上最重要なる最も廣大なる群島にして、亞細亞の西南に位し、西は印度洋、東は太平洋に洗は

る。政治的方面より觀察する時は、此等の郡島は殆んど一体をなすが如けれども、之を地文的生物的に觀察する時は、明に二つの部分に分るが如し。即ちスダグ海峡より、ホルネズとセレベスの間を、フィリッピンを南を経て、太平洋に至る一線は、方に分界たり。此分界はブーレンス氏の研究による處なれば、之をブーレンス線と稱す。もと馬來群島とは、其住民より名附けたる名なりき。

マラカ(滿刺加)(半支跋、五嶼、麻里子兒) Malacca (Panchabar.)

- 一、往古は南亞細亞即印度支那に於ける獨立の王國をなし、今の馬來半島殆全部を領せしが、今はシアムと英國との分領する所となれり。
- 二、以上地方の首府なり、マラカ河に跨る、シンガポールの西北百三十哩、支那人、印度人、馬來人の學校あり。アルプケルケの造りて大寺院跡、ホルトガル、和蘭陀等の古砲臺、周圍の丘陵上にあり。
- 三、馬來半島とスマトラ島の間の海峡をマラカ海峡と云ふ、長五百二十哩中二十五哩一二百哩、航行は困難なれども、熱練によりて防ぎ得べし、潮流の妨害を認めず。

マラガ Malaga.

マラカ(マニア)の地中海沿岸にある海港なり、同名の州にあり、人口十三万五千、港は山脈を貫ひ、圓形の市街を戴く。中にムーア人の造りし城壁あり、市は狭くして麗しからず、製造業には織維工業あり、輸出は葡萄酒を第一とし、橄欖油、其他の果物あり。

マラカイボ Maracibo.

ベネツラの海港なり、マラカイボ湖の入江の西側にあり多くの家は白壁と砂にて立てられ、草を以て葺く、港は深けれども洲砂によりて妨げらる、商業船は重に米英なり。

マラシオ Marajo.

大西洋に於ける大島なり、ブラジルの北岸にありて、アマゾンとブラ河との間にあり、長巾共に百五十哩、河に沿ふて内地に航行すべし。

マールタ(摩刺吒) Maratha (Maharashtra)

マールタに同じ、同條を見よ。

マールタ Mahatta (Martha.)

印度中央ヒンドゥスタンの重なる州を總稱するものなり、即サタラ、グアリオル、ナカプールの、インドーン、バンター、コラプールの、ダール、及テアル地方を云ふなり。其面積凡十三万四千四百五十

方哩にして、此等の諸州合して、同盟し、マールタ同盟と稱せり。此の同盟は十七世紀の半頃に組織せられ、一時は強大なる勢力を有して、アグラよりモリシ海角まで併呑を逞くせしが、英國の打撃に逢ひて、分邦瓦解し、遂に英國の爲めに降服するの止むなきに至れり。

マラデタ Maladetta.

ヒレニール山脈中の高山群を云ふ、其中の最高峯をネッシーピークを云ふ、最高一萬一千百六十八呎。

マラトン Marathon.

ギリシヤ、アツチカ州の平野にある一村なり、アテンの東北十八哩、一小河に沿ひ、其河口なる多島海を去ること十哩、ユーベアの南岸に對す。平野の南に山脈ありて、之を限る。此地は紀元前四百九十年、彼斯のケセルクセスの軍を、希臘の大將ミルチアデマスが破りたる所なり。

マラニオン Marathon.

南米アマゾン河の支流なり、支流中最も西方に位するものにして、マリウー國の一湖に發し、初め西北に流れ、次に北東遂に東に轉ず、三千哩を同方向に去りて、アマゾンに入る。

マールバ(摩臘婁、摩羅華) Malava (Marava) (Iwa.)

山地の義なりヒンドスタンの古州名にして、ラジ  
グリーナ、アグラ、アラハバット、カンダイシ、グエ  
ゼラット等の州に圍まる。其中央地は、北にチャ  
ンアル河と、南にネルブター河とを巡らせる。高  
地に於て、チャムナ河の支流なるシンド及ペトワ  
に貫流せらる。盛に阿片を輸出す。此地はペール  
種属の住する所にして、其以前にはマラータ人の  
住處たり。此地方はグワリオン、インドア、ホボ  
ル州等に分屬す。

**マラバル** Malabar (Malayavara.)

英領印度の繁華なる地方なり、マドラスの管轄に  
屬す。面積六千六十万哩、人口凡そ百六十萬。重  
なる町をカリクート、テリチリー、カナノール、ホ  
ナニ一等とす。マラバル海岸とは、もとはマラバ  
ル人の住居したる地方、即ちモリム海角より、北  
を稱せしが、今は一般に其西海岸を稱する名とな  
れり。

**マランビヂー** Murumbidgee.

南東オーストラリア新南エールズの河なり、東經  
百四十九度の邊に發し、西南に流れ、ラロランを  
合せ、遂にミッラーレー河に合す。全長四百哩、其  
上流に至るまで、航行し得べし。

**マリアテレシオポリ** Maria-Theresiopol.

**マリエンブルグ** Marienburg.

オーストリアのホヘミアの町なり、エゲル河とエ  
ルベ河との合流する所に位す。人口三千其城壁は  
千七百八十年ジョセフ二世の立つる處なり。

**同上**

西普魯西の城壁を有する町なり、メンチホの東南  
二十七哩ノカット河に沿ふ。其有名なる寺院は、も  
とはチエートン支族の酋長の久しく住居せし所な  
り。綿布及毛布の製造あり。

**マリツア** Maritza.

歐洲トルコ、ルーマリーの重なる河なり、ルーマリ  
ーの殆んど凡ては此河の貫流する所。バルカン山  
脈デスボトダ山の斜面に發し、南東次に南々西に  
流れて、多島海に入る。長二百六十哩。此河道は  
此國と北境の交通上必要なる谷にして、今は東洋  
急行列車の通過地なり。

**マリニアノ** Marignano.

北伊太利の町なり、ミランの東南十里二百七十  
九年、に彼のケエツフ及ギベリンの平和は、此地

**マリヌ** Malines (Mechelen.)

ペリギーの市なり、アンワエルの南々東十四哩  
デーレ河によりて二分せらる。人口凡五萬。此地  
はペリギーを縦横に走る所の鐵道の結節點たり、  
其重なる製造は毛織、肩掛、烟草、麥酒等あり。商  
業には麻、穀物、麥酒あり、此の地の最繁榮せしは、  
十四世紀にして、盛に大羅紗を輸出せり。

**マルキース諸島** Marquesas Is.

太平洋に於ける群島なり、十三の島より成る。最  
大なるはマカピハ島とす。周圍七十哩全島の住民  
凡二十萬。海岸は何れも絶壁をなすを以て、舟を  
進め難し。全島山勝なれども、低地は頗る豊饒な  
り。豆類、椰子、竹、の類を生ず。住民は他島に  
比すれば、身体の飾装に發むるが如し。去れども  
其開化は、頗る古代の有様にて、其家畜植物の類  
を携へ來りて、標草や銃器と交換す。此島は千五  
百九十五年に發見せられ、千八百四十二年に佛國  
の領となる。

**マルサラ(リリヘナム)** Marsala (Iily baum.)

シチリア島の城市なり、其西海岸に位し海港を有

**マルセイユ** Marseille.

佛國の大都にして、人口の點よりすれば其第三に  
位し、商港としては其第一たり。地中海岸リオン  
灣の東北頭にあり、人口四十四萬二千、有名なる  
穀物の輸出地にして、葡萄酒、絹、橄欖油等を  
出し、石鹼及砂糖を製す。造船の業も又見るべき  
ものあり。

**マルタ** Malta.

地中海にある英領の島嶼にして、地中海艦隊の根  
據地たり。シチリア島を去ると、六十哩、アフリ  
カのボン崎を去る二百哩、表面岩石多けれども、土  
地肥えて多くの人口を有せり。此島はシチリア島  
ルトエシニアとの間にありて、其連絡を保つに頗  
る重要なものなり。去れば英佛二國互に之れを  
争ひしが、千八百十四年の條約により、遂に英國  
に歸す。首府をバレッツタと云ふ人口六万二千。

**マルタバン** Martaban.

英領ビルマの城市なるサルウイン河口に近し、市街は一に其斜面に立ち、一木扉を巡らす、河に沿ふて市場を有す。去れども商業は却てマウルメンの厭する所となる。此町は千八百二十四年及千八百五十二年の兩度に、英人の爲めに占領せられたる所なり。

同上

英領ビルマの西南印度洋の一入江なり、マルタパンの南に位し、イランター、サルウイン等の諸流を入る。

マルチニツク Martinique

佛領西印度、ウインドワード諸島の一なり、其險峻なる山は四千四百五十呎に達し、ドミニカの南三十哩にあり、其形不規則にして高く岩多し、長四十五哩中十一十五哩、面積は三百八十方哩。島内六ヶの火山あり、其一つは大なる噴火口を有す。内地は一般に火山岩にして、海岸に廣がり、全面積の五分の二は耕作に適せず、其山脈の間には極めて豊饒なる谿谷あり、此の谿谷を傳ふ河は、真に谿流のみなれども、中には稍航行に堪ふるあり。重なる産物は砂糖、珈琲、椰子及綿花あり。港にはポイントロヤールあり、重なる町をセントピールとす。

マルチバ(溜山) Maldivé

印度洋の島列なり、ロードスターンの南東三百哩、此等の諸島は珊瑚礁にして、十七の丸又は楕圓の島群なり。其周圍は珊瑚礁に圍まる、其の大なるものには椰子を生し、食用さすべき根、果實、家禽の類を産す。小島は裸なる岩石なり、漁業は唯一の業にして、住民は十五万—二十万、回教を信し、歳貢を英國に納る。

マルフラケ Malpagaet

佛國の村なり、ノルド州に屬す、此地はマルボロ1及ニーゲン公が、千七百九年に佛人と戦て、大勝を得たる所なり。

マルマラ Marmora (Propontis)

歐洲と亞細亞との間の海にして、ダイダネルスの海峡によりて多島海に通し、ボスホルスの海峡によりて黒海に通す、長さ百六十哩、最大巾五十哩。此の海の名は、其西端にあるマルモラ島より起原す、此の島は大理石を出すより、其名をマルマラと云ふなり。マルマラはラテン語にして英語のマーブルに同じく、大理石の意なり。

マルメー Malmo

スウェーデンの海港なり、コーペンハーゲン島の東南東十六哩、王國中最も豊饒なる谷に位す、往昔

マレンゴ Marengo

北伊太利ビードモントの一村なり、アレキサンドリアの南東二哩、ホルシダに近し、千八百零六年六月十四日、ナポレオンと煥兵と戦ひたる處にして、煥兵の破たる所なり。

マロッコ Morocco

地中海岸十ある一國なり、歐洲のスペインに對す、面積凡そ二十一萬九千方哩、人口凡九百四十萬。産物の重なるものは革、皮、果物、錫、鉛、銅あり、首府をモロッコにて、南部にあり國王の住處なり。此國は土人の立てたる回教王國にして、國王をスルタンと云ふ事行政を行ふ。

マワランナハル(麻阿) Mawarannahar (Trans Oxana)

今の中央亞細亞の古名なり、オクス河の向ふ側の義にしてオクス河の北シル河以南の地方を指すなり。

ミュンステル Münster

プロシアの町なり、エストフリアアの首府にして、アイ河岸の廣き平野の中にある。先には城廓を有せしが、今は唯其城門のみを残し、城址は平にせられ、樹木を植ふられて、美事なる遊園となり。建築物は多くゴシック風なり、毛布、麻布、綿布、柔皮、烟草等の製造あり。此地は長く僧正領なりしが、殊に其中に有名なることは、千八百三十五年に、狂信者ジョンライテンの手に落ちたることなり、彼等は信教の自由の名の下に、非常なる破戒の言動をなせしが、其後捕へられて、此の地の一寺上の鐵柵中に吊るされしが、其柵は今尙存せり。

ミンヘン München

ドイツバワリアの首府なり、イザル河に沿ふ、人口凡五萬、肥沃の平原の中に立ち、城壁を周らす郊外の發達頗る著しく、近々五十年間に殆んど三倍の面積となり、人口の如きも今より四十年前は僅に十五萬に過ぎざりき。市内は王宮、大學、圖書館、寺院の類頗る多く、殊に美術の見るべきも

のあり、特有産物は黒ビールにして、獨逸第一たり。

ミュールベルヒ Muhlberg.

プロシアサクソニアの町なり、エルベ河に沿ふ、千五百四十七年ナポレオン五世が、サクソニアの覇帝候を破りし處なり。

ミオス・ホルモス Myos-Hormos.

埃及の港なり、紅海に濱す、其スエズミアカバ爾灣の分る處に對す、もとは埃及印度の重要な貿易港なりしが、今は頗る頽敗せり。

ミカレ Mykala.

小亞細亞の海岸サムスに對する半島に蟠る山脉を云ふなり。

ミクロネシア Micronesia.

太平洋中ミクロネシア人の住居する六百餘の小島を總稱するものにして、其重なるものはフィジー、トンガ、サモア、エリス、ギルバート、マーシャル、カロリン、マリウ、マリヤナ、等の諸群島なり、サモアを除き他は皆英獨二國の分領する所たり。

ミクロン Miquilon.

ニウファンドランドの南にある二島なり、セントピールの島と共に佛國の一殖民地を形成す。

面積八十五方哩、大島は北にあり、小島は其南にあり、此島は佛國の一大富原にして、其近海の漁業は頗る盛なり。

ミケネ Mycenae.

ギリシアの類歴せる町なり、モレアに設立せしアルゴス王國の古代の首府なり、アルゴスの北々東五哩、古城址アトレカスの庫、其他の小立て物の跡あり。

ミシガン Michigan.

北米五大湖の一なり、セントローレンス河を以て結合せらる。此湖は全く合衆國に於ける最大湖に屬し、長約三百五十哩、最大巾九十哩、海面上六百呎、深さ九百呎、面積凡そ二萬方哩、湖岸は石灰岩、砂岩等より成り、甚だ低し、但し其近傍に高き礫岩あり。湖水は極めて清冽なり、此等の大湖は地質時代上よりは、極めて新しく、第四期の初めに於ける氷河時代の終りに、其堆石の間に湛えたる水なり。

ミシシッピ Mississippi.

合衆國中央州の一なり、メキシコ灣に面す、北はテネシ州東はアラバマ、西はアルカンサス及ロイシアナなり、面積四萬六千三百四十方哩、人口百五十五萬一千二百七十、一方哩三十三。

ミシシッピ Mississippi.

北東に於て最も重要な河流にして、其大支流ミソリーを合すれば、世界第一の長流なり。メキシコ流域を、北レフト河の流域との分水首をなす、ホータース下、テン山に發し、南流しセントポールを過ぎ、セントルイスの附近に於て、ロッキール山より來るミソリー河を合し、水蓋を増したる後東アラバチアン山脈より來るオハヨー河を容れ、ニウオールペン附近より、メキシコ灣に注ぐ。下流は廣大なる三角州をなす、全長四千三百九十四哩、其流域百二十萬方哩、其深さ、ニウオールペンに於て百三十三呎、其中三千三百呎に達せり、交通運輸上其他の點に於て、重要なこと今茲に述ぶるを要せず。

ミズーリ Missouri.

合衆國の殆んど中央にある一州なり、北はロア東はミシシッピによりてイリノイスに境す、南はアルカンサス、西はダークトリイ及カンサスネブラスカに接す、面積五萬四千四百五十方哩、人口二百六萬六千一方哩、人口三十八人。

ミズーリ WIssouri.

世界に於ける大支流なり、ロッキール山に發し東流す、其初め五百哩は殆んど北流し、東北東に轉じ

次に南東の方向を取りて、ミシシッピに入る。其の河口より上流二千五百七十五哩即ち上流より凡五百哩の處に、大瀑布あり、此の處は十六哩の間に三百五十七呎を過ぎ急流瀑布相交はる、全長三千九十六哩。

ミセナム Misenum.

今ミセノと云ふ、南伊太利の海角あり、ナポリの西南九哩、此海岸に近く、昔のローマの港ミセナムの類歴せるものあり。

ミソロンギー Missolonghi.

希臘の小都なり、レパントの西二十二哩、開闊なる平野の中に立ち、橄欖樹の森に覆はる。此地は彼革命戦争の時、トルコ兵に圍まれたる處、又其附近は千八百二十八年に、マルコ、ホザリーの率ひたる僅かの希臘兵が、土耳其の大軍を打ち破りたる所なり。有名なる英國詩人ロードバイロンは此希臘の獨立戦争に加り此地に死せり。

ミチレネ Mytilene (Lesbos).

ギリシア群島の一島なり、小亞細亞海岸にあり、面積凡二百七十六方哩、人口四萬、二港を有し、南岸にあり、土地肥えたり、島内山脈縦横に走り、松樹繁し、其谷には橄欖よく實る、又葡萄の畑多し、重なる町をカストロと云ふ。

ミッドルズバラ Middlesbrough.

英國ヨーク州の、ドゥールム州との界を流る。テムズ河口にある工業地にして、大西洋に面す。此地はクレベランド丘陵の豊富なる鐵礦を、テース河によりて運搬し來り、ドゥールム州より産する石炭を以て、製鍊する所なり。

ミトー Mytho.

佛領インド支那メコン河口に近き河港なり、サイゴン川の西南に在り、其間に汽車を通せり、此の漁車は更に北に延びて、海岸パノイに達する計畫あり。

ミナス シッフヘンス Minas Gerais.

ブラジルの一州なり、東はマヒア、南はサンゴロ西はアラゴア、北はパルナナゴ、面積十六萬八千七百七十七方哩、此地はブラジルに於ける最高高地地方を占め、各州中最稠密なる地方なり。其原野は多く家畜群に充たされ、其乾酪は頗る優美せらるる。金其他の礦物又多し、教育又比較的の進歩せり。

ミネソタ Minnesota.

北米合衆國の最も北方に位する一州なり、北はカナダ東はスーペリアル湖及びウィスコンシン、南はロウ、西はタコタ州に接す。面積七萬六千二百五十七方哩、人口百七十五萬三千九百九十四方哩二十二。

ミノルカ Minorca.

地中海に於けるイスパニアの島なり、長三十五哩、中十哩、海岸出入多く、其間に真泊を有す。其中の最良なるものをマホン港とす、海岸を去るに従て、土地は次第に高く、遂に其中央に二つの山頂をなし、五千呎に達す、之をトロコと名づく、土地肥えて、地中海岸特有の産物を生ず、鐵鋼鉛又多し、此島初めカルセーッ人に歸し、次てローマ人、その後ムルシア等に歸し、最後にイスパニアの領となれり、人口凡五萬。

ミンスケ Minsk.

西ロシアの一州なり、ポーランドに接す、魯國中海理の住めるは此の地方のみ、面積三萬四千七百七十六方哩、人口百萬。

同上

同上の首府なり、人口凡三萬、其多くは猶太人なり、羊毛織及皮革の製造あり。

ミンタナラ (魷根礁老、網巾礁老) Mindanao (Magindanao).

フィリピン諸島の南部に位する大島なり、其政廳は八州を含み、全群島人口の十分の一を有す。八州中人口の多くは、ミンタナラ島にあり、此島は其大呂宋に次ぎ、金、銀、及石炭の大量を出す、其

主要なる港をサンホアンヒと云ふ。

ミンチオ Mincio.

北伊太利の河なり、ガルダ湖の南端に發し、南並に東に流れて、ポル河に入る、全長三十八哩、ギマト、マンツアは其河岸にあり、マンツア以下は航行すべし。

ミンデン Minden.

プロシアの最堅固なる城壁を有する町なり、ウェーセル河に沿ふ、其城壁は千八百十五年以來、改修せられたるものにして、新らしき兵器を有せり、織維紡績、烟草、石鹼、砂糖の精製等をなす。又河に漲するを以て、中央獨逸とオレメン間の商品を取引す。此地は初世の獨逸諸帝の都せし處にして、千七百五十九年には、ブルンスウイツタ公が佛人を打ち破りたる所なり。

ミンドロ Mindoro.

馬來群島フィリピンの一島なり、呂宋の南二十哩、面積凡四千五百五十方哩、人口凡三萬、表面山多くして、海上の眺望佳絶なり、重なる町カラパンは其北岸にあり。

ミラン Milan.

北伊太利ロムバルデー平原にある、伊國第三の大部なり、トリノの東北東九十哩、北は獨、瑞、西は

ミルウオーキー Milwaukee.

米國ウィスコンシン州の河なり、フォンドラック郡に發し、凡そ百哩の進みの後、ミルウオーキー市に於て、ミシガン湖に入る、其方面は南々東なり、此河は水力を供給する點に於て、大に有功なり。

ミシガン湖の西岸にある湖港なり、シカゴの北九十哩、是港は非常の費用を投じて築港事業を行ひしを以て、この湖港中最良なるものの一なり。此の港の附近は、悉く豐饒なる農産地たるを以て、此港は其輸出口に當り、世界に於ける麥の大市場たり、人口二十八萬五千。

ミル Mylae.

シチリアの城壁を有する海港なり、メシナの西十八哩、人口一萬上下の二町を有し、共に不規則に

ム の 部

立てられたり、城壁は天然の嶺に加ふるに、人工の技を盡し、シチリアのシアラタルと稱せらる。其港は頗る安全にして金銀魚、葡萄酒、絹等を出す。此港は今ミラツツオーと云ふ。

**ミレシモ** Milesimo. 伊太利の市場なり、ピノ州にあり、カイロの西南五哩、ブルミダ河に接す、人口凡二萬、ナボレオン一世千七百九十六年に、此地にて埃兵を撃破せし處なり。

**ミレトス** Miletos. 小亞細亞の頗る盛る町なり、其遺址はメンデル河口に近し、一の有名なる劇場及寺院の残りあり。

ム の 部

**ムカタ** Mkata. アフリカ大湖地方、マアツサの西岸にある一地點なり。

**ムクテン** (奉天) Muktan. 支那滿洲盛京省の首府なり、又盛京とも云ふ。清朝の舊都にして、宮殿宮衛の類あり。關外鐵道並に東清鐵道の通過點に當り、滿洲第一の都會たり、

人口凡二十五万。アフリカ大湖地方、マアツサの東部カスンケ山の西南に位する村なり。

**ムスカット** Muskat. アラビヤの東南部オーマン王國の首府なり、灣邊の熱地に立ち世人呼んで地獄とす。此地は早く葡人の占領する處となり、十七世紀の頃までは、同國の領なりしが、千七百四十一年、獨立してオスマン王に屬し、人口四萬を有す。されども實は、英國守兵を置き、一に其指揮を仰ぐと云ふ。

**ムスタフ** (凌山) Muzash. 中央亞細亞のトルキスタンより、カラコルム山脈を越えてカシガルに出づる間の峠を云ふなり。

**ムスタフ** アタ (葱嶺) Muztoch Ata. 亞細亞中央の高峯ミールの西に連なる山脈にして、遂に天山に連なる。此山は古來支那と中央アジア及印度と交通する、通路に當り、最も重要な位置を占めれば、歴史上頗る有名なるものなり。

**ムリア** (保老岸山) Moeria. シアバ島の中央より北方に突出せる半島にある山なり、高千五百九十五呎、其東にシアバラの港あり。

**ムルガフ** Murgab. 中央亞細亞の河は、往古はシルダリアの支流にして、頗る大長流をなしたるものなるが、今はメルブ(町)附近の泉地を漏して、後は砂漠中に吸收せられて、又其末流を見ず。

**ムルシヤ** Murcia. イスパニアの市なり、往古の王國の首府にして、今尙同名の州の首府たり、セケラ河に沿ふ。近來の内亂によりて作られたる煉瓦の壘壁を巡らし、城門を設けて出入す、寺院堂塔多し。製造には粗布粗毛布、絹類、麻布などありて、其商業中最重要なものは生絲、絹糸、其他の絹類なり、人口十方三千。

**ムルテン** Murten (Morat). スウイスの小町なり、ムルテン湖の東南部にあり、新教の大學あり、此地の直西南に於てスウイス人が、千四百七十六年、六月廿二日ブルガンザイ公チヤールスホルドの侵入軍を撃破したる所なり。

メ の 部

**メアンドル** Meander. 米國オハヨー州の小河なり、マホニング河に入る

**メイン** Maine. 米國ニウイングランドの中の最大州にして、米國中東に位する州なり、面積二萬九千八百九十五方哩、人口六十九萬四千四百六十六、一方哩二十三、二、首府アウグスタ。

**メオチヌ湖** (アソフ海) Maetis Palus (Azov). アソフ海に同じ同條を見よ。

**メガラ** Megara. 希臘往古の重要な市なり、アツチカ州にあり、サラミス對岸エゲナ灣に注ぐ、小河口に近しアテネの西二十一哩。

**メガロポリス** Megalopolis. キリシヤ、モニアの頗る盛る町なり、ホルテニア州にあり、レオンダリの北五哩。

**メキシコ** Mexico. 中央亞米利の共和國なり、面積 七十六万七千五百哩

人口 千二百五十七萬八千八百六十一  
一方哩 十六

**メリーランド** Maryland. 首府 メキシコ人口、三十四万四千  
所謂米國十三州の一にして、中央州の最南部にあ

メクレンブルク Mecklenburg. 獨逸大公國なり、北はバルト海、東南及西はプロシアに圍まる。今二つに分る、其一メクレンブルクシエリンは面積五千三百五十五方哩人口凡六十萬、人民の生業は農業及牧畜を重なるものとす。其二メクレンブルクステリツツは、面積千三百三十一方哩人口十二万六千二百二十八

メコン Mekong. 亞細亞の南東にある重要な河なり、西藏に發し上流を瀾滄江と云ふ、支那雲南を貫き、ラオカ及びカンボヂナを潤し、多くの三角州を抱きて、支流海に注ぐ。此の河はもと佛領シヤムとの界なりしが、千八百九十三年其右岸二十五キロメートルの地は、局外中立地とせられ、佛國の勢力範圍に歸せり。

メシエツド Meshed. 北東ペルシアの市にして、ホラズサンの首府なり人口凡四万五千イマム、レダの世襲なる廟あり、銀の門寶石の扉、金の貫柱を有す、然れども其大學は積廢せり、天鵝絨を製し、ボハラ、カクダハル

メソポタミア Mesopotamie. 古代希臘人が亞細亞の東部チグリス、ユーフレイト兩河の間にある地を指して、云へる名なり。今は土耳其の督撫アイアルベキル及バグダットの管内にして、アイアベキル、マルティンニシピン、モスリ等の都會を含む。其長は北西より南東に六百乃至七百呎其中二百哩、メソポタミアとは希臘語の河の間の義なり。

メシナ Messina (Messana). 伊太利シチリア島の東北端、メシナ海峡にある海港なり、其城壁は頗る堅固にして、第一流と稱すべく、其港は地中海に於ける最良港の一なり。絹類、果物、橄欖油、葡萄酒、等を出し、鐵器、綿布、毛布、等を入る、人口十四萬、大學を有す。

メセニア Messenia. 往古の國にして、今はギリシアの一州なり、モンア半島の西南部に位し、トリフリッパ、ゴタイニア及ラコニア州に接す。

メソポタミア Mesopotamie. 古代希臘人が亞細亞の東部チグリス、ユーフレイト兩河の間にある地を指して、云へる名なり。今は土耳其の督撫アイアルベキル及バグダットの管内にして、アイアベキル、マルティンニシピン、モスリ等の都會を含む。其長は北西より南東に六百乃至七百呎其中二百哩、メソポタミアとは希臘語の河の間の義なり。

メチナ (默德那) Medina. アラビアの市なるが、殊にムハメツドの墓あるより有名なり、メツカの北二百四十八哩、其地紅海に並行せる高臺の上に立ちて、其高三千呎其西、に更に高き山脈を扣へ、南直に平野となる、其他の方面は皆丘陵に圍まる、市街の周圍には堅固なる、石壁を繞らし、三門を開く。此地は回教の靈場として、巡禮するもの甚だ多し、人口凡二萬

メツカ (麻嘉) Mekka. アラビアの回教靈地として、頗る有名なる市なり、メツカより五日程なり。此地は靈場、町の北、眞の信者の土地と云ふ字名を有し、ムハメツドの生地として、埃及シリア等より巡禮するもの多く、是等は多く海路を取り、紅海岸の港メツカに上陸するを常とし、且此の信者は生存中に、必ず一回此靈場に参加するを規とするより、年々メツカ及メツカの地に巡禮者を以て、雜沓を極むと云ふ。

メナド Menado. 馬來群島セルベスの北方凡てを總括せる和蘭の屬州なり。

獨逸帝領のローレンの城市なり、ラインの支流モーゼル河とセーエ河との合流の處にあり、パリよりストラスブルクに至る鐵道に沿ふ。羅沙臘モスリン、糸、器械等の工業あり。此地は佛國より、西獨に出づる要路にして、ローマの時代より重要な地位として、其名を知られしが、千八百七十年、普佛戰爭の際、佛國のバイザン將軍軍に據り、普軍の爲めに重圍に陥りて、遂に白旗を掲げたる處なり。此地はもと佛領なるが、此戰爭の結果として、今は獨逸に歸せり。

メドック Medoc. 佛國ガロン河流域にありし古州の名なり、今はシロンド州の北西部をなす。

メナド Menado. 馬來群島セルベスの北方凡てを總括せる和蘭の屬州なり。

メナム Menam. 印度支那に於ける重要な河なり、雲南の靈地に發し、シヤムの中央を貫き、殆んど八百哩を南下して、三派に分れて、シヤム灣に入る、下流三派

メの部

の東に位するものは、大船を以て通り得べし。此河の流域はシヤムの重要な根據地なりしを、千八百九十六年、英佛兩國の確有を保証するに至れり。

メンタウイ Mentawi.

マライ群島スマトラの西方に羅列する群島の一なり、パタンの對岸にありて、シバット島とシコア島との間にあり。此島はマライ種族が移轉以前に於て、既にマライ群島に移住せし、東南アジアの純粹なるカフカス人の遺物として、其名を知らる。

メンツエ(蒙目) Mentze

支那雲南省東京河邊にある町なり、近來貿易場とせられたり、蓋し佛國に取りては重要なものなればなり。

メントノン Maintehon.

フランスの町なりアル、エ、ロアル州にあり、シアートルの北々東十哩、アール河とボアリス河と合流する所にあり。ルイ十四世に初められたる大なる水道の残り有す。此の水道はアールの水を、ハルセイニの宮殿に引きたるものなり。

メンフィス Memphis (Men-Nofir.)

下埃及の古代の市なり、カイローの南約十哩、ニール河畔にあり。傳へ云ふ、メネスなるもの之を

立つと、メネスは埃及の最初の王なり。十四世紀の頃まで、其遺物廣く散在せしが、近來漸く消失するに至れり、其中のあるものは多く佛蘭に運ばたり云ふ。

メメル Memel.

獨逸プロシアの海港なり、バルト海岸クツシ湯の北邊にあり、毛織、帆木綿、蠟燭、等の製造あれども、其町のよりて以て繁榮する所以のものは、其商業にあり、即ち材木、穀物、麻類、の取引なり其重なる得意先は西魯國なりとす。

メラネシア Melanesia.

メラネシアとは南マリア(ニウギニア)及ニウカレドニア諸島を總稱するものにして、濠州と馬來群島との間にあり。其生物並に地体は、明に莫大に屬すべきものなれども、其人種は又少し之に異なり、直に其東に連なる小群島と共に、メラネシア人の住居なり。ニウカレドニアは半ばニウギニアに屬すれども、今は便宜上メラネシアに加ふ。

メルギ Mergui.

英領印度の繁華なる町なり、テナツセリウムの首府なり、メルギ河口、の小島の上にあり、人口凡一萬、ビルマ人シヤム人支那人等雜居す港は深か

らされども、小船を容るゝに適し、材木、象牙、龜甲、等を出す、此町は千八百二十四年英國に取られたり。  
メルゲン(墨爾根) Mergen.  
支那滿州嫩江の上流にある町なり、滿州旗兵の駐在所なり。  
メルフ(木鹿、馬魯) Merv (Mouru).  
中央亞細亞の城壁を有する町なり、ヒメの南東三百哩人口五千、東洋史上重要な關係を有する所なり。

モの部

モカ Moka.

アラブの町なり。

木曜島 Thursday Island.

濠洲ヨーク岬附近にある鎮地なり、我國南洋通ひの遠船も茲に寄港す、邦人の此地に移住するもの少なからず。

モザンビク Mozambique.

今の葡領東亞弗利加の大部、及獨領東亞弗利加の一部に跨る地方を總稱す、去れど今は多く此名を用ひず。

同上

同上モサンビク、マダガスカル島との間の海峡を云ふ、南北千哩東西の市二百五十哩廣き所六百哩。

同上

葡領東アフリカの首府なり、良港を有し、天氣險惡の時にも安全なり、東アフリカに於て最早く附けたる所なり。

モスル Mosul.

アジアトルコの大なる町なり、チグリス河の右岸にあり、マクダットの西北二百三十哩、其中央高地に位し、頗る堅固なる城壁を巡らす。大學回教寺院等見るべき者あれども何れも頗る廢の存様にして、商業又昔日の如くならず。マクダットシリア及コンスタンチノープル間の通過貿易あり。製造物には手巾、其他綿布、等あり、往古の製造として、モスリンを以て最も盛なるものとし、其モスリンの名は、此の町の名を取りしものなりと云ふ。此の附近に硫黄の温泉あり、又石灰岩あり、古都ニネベの遺蹟あり。

モゼル Moselle.

歐洲の西北部を流るゝ川なり、佛國ホスヶ州に發し、獨逸に入り、メッツを過ぎ、コブレレンツの左

モの部



モの部

三二四

に於て、ライン河に入る全長三百二十八哩、此河の谷は佛國よりライン獨逸に通ずる重要な通路にして、佛獨間の咽喉たり、去れば古來幾多人種の通路となり、又戦争の中心となり。

佛國の東北に於ける一州なり、面積二千三十四方哩。

モデナ Modena

北伊太利の城市なり、ポロナの西北西二十四哩、人口凡四万、公邸、圖書館、寺院大學等あり。製造業には、麻布、羅紗、帽子、硝子、の類あり。生糸は以前に盛なりしが、今は盛大ならず。此地はエトラスカン人の設置に係はり、ローマ時代には頗る盛大を極め、佛國の領に歸しては、パナロ州の首府たりき。

モナコ Monaco

地中海岸にある同名の公國の町なり、ナイスの東北東八哩、巖の岬に位置す。此地はルイ十四世に建設せられたる城壁を有す、風景宜し人口三千二百。

同上

モナコ公國は、佛國の中に介在し、面積僅に五十三方哩、租税は佛國に合して、通貨と言語とは佛伊

モハチ Mohacs

兩國のも行はる、歐洲中有名なる賭博場にして常備兵七十人あり。

南ハンガリアの町なり、ドナウ河の西肢に沿ふ、フンクリヘン、の東南東二十五哩此處はドナウを上る蒸氣船の滞留所なり。此の附近に於て、二大戦争行はれたり、是れハンガリアに於けるトルコ勢力の消長を決定せしものなり、其一つは千五百二十六年八月廿九日に、ソリマンの率ひたる土耳其人、二萬二千のハンガリア人と、其多くの貴族と、王のルイ二世とを殺して、全勝を得たり。作終千六百八十七年、モハチの戦に於て、ローレン公の率ひたる帝國主義者の爲めに、土人の大敗を招きたる處なり。

モビル Mobile

米國メキシコ灣邊アラバマ州の河なり、アラバマトムビグヒー二河の合流によりて形成せられ、六哩を走りて二分流をなし、其西方の大なるものをモビル河と云ふ南して、メキシコ灣に入る。

同上

同上河口に近き所あり、ニッソーレルランに次ぎ、米國中棉花市場の盛なる所なり、市街は砂原の上に立ち、海拔僅に十五呎、其西南部に松樹繁

モンゴル (蒙古) 「ムクリ」 Monghol

英人侵入以前に於けるインドの帝國なり、先に帖木兒帝國の分崩するや、其六世の孫なるババルなるもの印度に侵入し、其孫アクバルに至りて四方を征服し、都をアグラ(デルヒの東南部にあり)に定めて、モンゴル帝國を建設せり。時恰も十六世紀の半頃にして、其後幾多の變遷を経て、千八百十七年英國女皇印度皇帝の尊號を襲ぐに至りしまで、三百二十餘年間其主權を握れり。

モンヌニ Mont Cenis

佛國サボイと伊太利ピエドモンテとの間にある有名なるアルプス山の一なり、モンヌニの峰は千八百八年一千八百十年の間に、佛國によりて成功せられたるものにして、其高さ六千七百七十五呎なり、伊佛の交通上頗る重要なものなり。

モンタナ Montana

米國合衆國の一州なり、北はカナダ東はダコタ南はワイオミング、西はイダホ州に界す、面積十四萬五千三百方哩人口二十四萬三千、一方哩人口

モンテローサ Monte Rosa

アルプスの山なり、其高さモンブランに次ぎ、モンブランの東北東五十哩にありて、マラインスピートモンテとを境す。其最高峰は二萬五千二百八呎、是より多くの支脈を出す、其中最も險峻なるものは、南及北に走るものなり。

モンテネグロ Montenegro (Tsnagana)

面積三千六百三十方哩、人口二十二萬八千、首府セチニト人口四千。モンテネグロとは黒山の義なりゲナリツクアルプス山中のカルスト地方に國するものにして、も土耳其の領國なりしを、千八百七十八年ベルリン會議の結果、獨立して王國となれり。耕地の見るべきなく、住民は牧畜を主業とす、交通も頗る不便に、歐洲の文明は尙此地方に及ばざる如し。

モンテビデオ Monte video

南米ウルグワイ共和国の首府なり、海港を有す、プラタ河門に臨める半島の上に立つ。土地稍高く、周圍に城壁を巡らし、砲臺を設く、市街は正しく立てられ、其形劇場に似たり。然れども水に不便にして、政廳、寺院、城廓を除けば、一つの見るべきなし。氣候は濕氣多く夏時の曇きは蒸し暑し

モの部

三二五

暴風亦屢々来る、港は西南に向ひ、プラタ河岸中  
最良なるものなり。輸出は主に牧畜に關するもの  
にして、獸皮を第一とし、牛肉、牛酪、毛、等な  
り、輸入の重なるものは英國よりの綿布、羊毛、  
鐵器、粉、葡萄酒、等なり。人口二十四萬モンテ  
ベネンロ山は一灣を隔て、其南西にあり。

モンテベネロ Montebello.

北伊太利ビードモンテにある村なり、此附近にて  
マシアルランネスは、塙兵を打ち破り、モンテ  
ベネンロ公爵の爵を授かりし處なり、千八百十二年に、  
奥大利と佛國の軍と、此附近にて戦ひたり。

モンテレイ Montelay.

メキシコの市なり、チグレン河に沿ひ風沃の谷の頭  
部に在り、市街は正しくして、石の建築多く、其  
屋根は平にして、正にムーア風を表はす。北メキ  
シコに於て、重要な市街にして、其附近に、黄  
金、銀及鉛の鑛山あり、人口凡二萬。此地は千八  
百四十六年將軍テラーが米軍を率ひて、占領せ  
し所なり。

モンドヴィ Mondovi.

伊太利ビードモンテ州の町なり、ユニの東南東四  
哩。毛織、綿布、生糸の製造あり。此町は千七百  
九十六年四月二十二日ナポレオンの率ひたる佛軍

が、コリの指揮せしサルゲミアン軍を撃破せし所  
なり人口二十万。

モントリオール Montreal.

北米カナダ、キエベック州の河港にして、オツタ  
ワ河にセントローレンス河との合流する處にある  
島の上にあり。遠洋航海の大漁船も、此の處に至  
るべし、又た之れより河を遡る漁船も、此地より  
初まり、セントローレンス河の吊橋も、此地を  
以て初めとし、カナダ太平洋大鐵道の終點も、亦  
此地にあり。去れば此府は此州中最大なる市場に  
して、工業の中心又並にあり、人口二十一萬六千

モンドール Mont Dore.

佛國に於ける山麓なり、ロイドドール州にあり、  
其最高峰をヒドサンシーと稱し、六千八百八十  
八呎、此等山脈は多くの火山岩を含み、噴火口を有  
するあり、有名なモンドールの鑛泉は、山の北  
の方にあり。

モンブラン Mont Blanc.

モンブランは佛語白山の義なり、歐洲に於ける最  
高峯にして、サボイのアルプスにあり、其高一萬  
五千八百十呎、雪線は海拔八千呎にあり、此山中  
に於ける氷河の數、三十四、其面積三十五方哩、  
其氷河の最大なるものを、メア、デ、グレース(氷

の海)と稱す。此の山は千七百八十六年八月八日  
パツカー氏初めて登山を試みたりと云ふ。

モンペリエ Montpellier.

佛國地中海岸に近き所にある市場なり、其空氣の  
清潔なること、氣候の溫和にして、建康に適するよ  
り、遠く英國等より來りて病を養ふものあり。加  
之其の附近に庭園あり、丘陵あり、樹木繁茂  
して、其風景の佳なる、自ら園外の感あらしむ、  
大學圖書館寺院あり、羅馬風の建物多し、此の地  
は地中海にありし、汀線隆起の結果、今は海  
を去ること數哩の中になれり。去れば古代の盛な  
りし建築等は又見るべからず、市街も從て衰退の  
有様なり、人口七萬三千。

モンテライ Mont mirail.

佛蘭西の町なり、マーズ州にありエバリーネの西南  
二十二哩、銅器、錫器を出す。此地は千八百十四  
年二月十七日、佛軍と他の同盟軍と戦ひたる所  
なり。

モンロウイア Monrovia.

アフリカ、ギニア海岸のポリビア共和國の首府な  
り、大西洋に面し、セントポール河口を去ること  
七哩、種々の寺院及學校あり、人口三千。此地は  
米國大統領モンロー氏が、奴隸を開放して、此の  
國を立たるより其名に因みてモンロウイアト云ふ

なり。

モラウイア Moravia.

オーストリア王國の一州なり、其獨逸境にありて  
ボヘミアと共に一國となりて、獨逸内に突出す、  
面積八千五百八十三方哩、人口二百四十七萬三千  
一方哩二百八十四、首府ブリスン。此地はボヘシ  
アと共に、極めて古き岩石より成る、一つの高嶺  
をなし、其縁邊に山脈を巡らす、南及東は小カル  
パチアン山脈西、及北はモラウイア山脈、北東はス  
ラバ山脈なり。其谷は多くダニープに傾き、モラ  
ウイア河によりて排水すれども、其東部はオーデル領  
域にして、都を北に傾く。麻と果物は有名なる  
産物なり、殊に其葡萄酒の多き一時は之を禁する  
に至れり、牧畜又盛にして其産出多し、鑛物には  
鐵石炭あり、住民は多く、スラバ人獨人なり。

モルバ Morava.

歐洲土耳其の北方セルビアの河なり、其國の中央  
を北に去りて、ドナウ河に入る、其上流に二つあ  
り、西モラバ東モラバと云ふ、ニツサの西三十三  
哩にて合流し、北流百十五哩、其上流の二河は各  
百三十哩、此河は歐洲の東西を結合する、極めて  
重要な隘谷をなし、東洋急行列車と稱する大鐵  
道は、英國より來りて土耳其に入る、

マリニツケ(猫里務) Marindague.

馬來群島の一島なり。呂宋の南にあり。長四十四哩、市十哩重なる村をロアク、及ナホミナナ。猫里務は、明人の用ひし名にして當時ミンドロ島は盜賊野蠻人多く、明商直に船を寄するを得ざりしより、先づ猫里務に船を寄せて、荷揚をなしミンドロの貨物を茲に集めて、交易したるものなりとす。

モルウイツ Millwitz.

普魯西シレシアの村なり。ブレスラウの東南二十五哩。此處は千七百四十一年、普魯西人が奥太利軍を破りし所なり。

モルガルテン Morgarten.

スイスの山なり。ヌアイツツ及ツグ州の境にあり。此處に於て千三百十五年十一月十五日、千三百人のスイス人が、レオバルドの率ひたる二萬の奥軍を打ち破れり。是瑞西獨立の第一歩なり。千七百九十八年には、同じく佛人を打ち破れり。

モルタウイア Moldavia.

ルーマニアの一國なり。東はドナウ河によりて魯西亞に接し、西はトランシルバニアアルプスによりてハンガリアに接し、南はクラキアに相隣る。其東方及北方はトランシルバニア山脈連亘し、其餘脈高嶺となり、次第に南に傾き、ステツプに特有

モルタバ Moldav.

ホミアの河なり。エレハ河に注ぐ。全流二百哩北流して、アラガの北二十哩に於て本流に合す。アラガは此の河に沿ふ、ブトウイス町より船をエレハ河に通すべし。

モルツカ(美洛居) Molucca (Maluccos).

馬來群島の一部に命したる名なり。セルネスにアラガの間において、シロロ、セラム、ブーロアン、ボイナ、マンダ諸島、マチアン、オビ、ツイグワ、等の諸島を含む。是等は何れも火山脈に當り多くは山地にして土地饒なり。肉豆蔻、丁香、其他の香料、サニ米材木果物を出す。百五十年以前には、葡、西班牙、蘭の領なりし。其後英人の手に歸し、今は又蘭領に歸れり。住民は重に馬來種にして、之に支那人、アラブ人、日本人及少許の歐人あり。此島の産物中最も注意すべきは丁香にして、英人は之に香料島の名を與へたり。

モレア Morea (Peloponnesos).

ギリシア南方の大半島にして、ソレト、パトラス、コリンス、エギナ海によりて分たれ僅にコリンスの地狭によりて連絡す。長凡百六十哩、凡百哩、面積八千八百方哩、其形桑の葉に似たり。モレアは桑の葉の葉にして、伊太利人の名附けたるものなりとす。又曰くモレアはスラブ語の海と云ふ義なりとす。此方信に近きを如し。

モレーフニス Moray Firis.

最も大なる土地の割れ目にして、スコットランドにあり、南キンネルド、ハットより、北ガンカンズベール、ヘッドに至るまで、其中七十五哩、内地に入るこそ更に七十五哩、其先は更に深く内地に進みて、遂に大西洋方面のフアースミ連亘を通す。

ヤの部

ヤクサルト(藥殺水) 霍蘭「沒葦、火站水」

Jaksalt (syr Darja) 「Khaajend Mwen」  
源をナイン河メカラダリアと云ふ。二水合してシムダリアの名あり。古ヤクサルトと云ふ。中央ア

ヤクーツク Yakutsk.

シベリアの大川にして上流は層嶺峻之を環れ、中間に至り平野をなす之をフェルガナ谷と稱す。西北流する千哩ホツセンドに至る迄水勢急なり。イルツシアル村より下流アラル湖に至る迄四百七十八里水運の便あり。最廣の市九百尺、深十四五尺。河底黄白色の泥土にして水亦其色を帯ぶ。河邊舊蹟多し支流アルニス川附近に康居の遺地ありと云ふ。

ヤクーツク Yakutsk.

シベリアの東地に位する一州の名なり。首府をもヤクーツクと云ふ。本州の住民は、重にヤクーツク人にして、其他少許のロシア人、ニコサツク人あり、此等は多く都會に住居す。南部は山勝にしてレナの上流及其支流より發す。北部は非常なる

ヤの部

平原にして、レナ、ナ、インザギルカ及コリマによりて温はさる。氣候寒冷にして穀物よく實らず、其大部は礦産なる荒原にして、土壤の氷積數尺に達す、産業工業等一つも見ざるべきものなし。

ヤンニ Jassy. ロマーニア王国の一市なり。モルダビア州にあり。ブルト川に臨み。ブカレストの北々東二百哩の地にあり、人口九萬、農産物の市場なり、もとモルダビアの首府なりき。

ヤツン Yatsung. チベットの一村なり、千八百九十四まで外人の西藏に入るを許されざりしが同年此地に駐劄するを許されたり、支那にては亞東を繋ぎ近來開港場となれり。

ヤニクルム Janiculum. ローマ市の西方にある一の丘なり。チベル川の右岸トランスチヤリアにあり。

ヤニナ Yanina. ヨーロッパ、トルコの市場にしてエビロス洲の首府なり、同名の湖畔に立ち、其多くはギリシア人ミエタナ人なり。此地はもとギリシア人の住居として、其名を知らる。

ヤブロンイ Jablonoi.

亞細亞東部シベリアの東南部にあり、シベリアの山脈に連なる、全長三千哩、蓋其西部をヤブロンイと稱し、非常に東部をスタクホイと稱するなり。此の連山は北に於てはレナ及バネカ湖の流域を東南に於る黒龍江の流域より分つ、此重なる支脈はイフツク、洲を縦ひ、カムチャツカの脊梁をなす、其五十五度以南は密林に閉され、六十五度以北は雪を被り、アナチールセイシヤギルカの谷を分つ。

ヤーマス Yarmouth. 英國の海港なり、其東海岸に位し、ノルウヰチの東十九哩にあり。此地は英國鱈(にしん)の大漁場にして、二百五十艘の船と三千人の漁夫之に従事して、遠洋に漁し其得たるものは鐵道によりて毎日ロンドンに送らる。

ヤンギカント Yangikand.

中央亞細亞の地なり、アラル湖に注ぐ、シル河の中流にして通常之をオトラルの地なりとすれども非なり、オトラルより少しく下流にあり。

ヤング Young. 北米合衆國テキサス州の北部の郡なり、面積八百六十方哩、アラニス河によりて横斷せられ、地面凸凹あり、首府をベルグナツプと云ふ。

ヤンゼン Jansen.

北アメリカ合衆國ニウヨーク州にある川の名、ハドソン川の支流をなす。

ヤンツキヤン(楊子江) Yang-tz-kiang. 崑崙山の南側に發し、大小數千の支流を合せ、東流して支那海に入る。上流を金沙江と云ひ、支流の大なるものを岷江嘉陵江とす、長さは三千哩(凡一千二百里)信濃川の十二倍其河幅瀾大にして水深ければ、河口より七百哩の河口に至るまで、汽船の往來自由なり。上海、鎮江、南京、無錫、九江、武昌、漢口、沙市、宜昌、等重要なる貿易港は皆此の河によりて開かれたり。實に此の流域は支那中部通商の大道にして、盛に生糸、茶、棉花、米等を産出す。

ヤンマエン Jan-mayen. 北極洋にある一島なり。アイスランド島の東北の海中にあり。その北端にハレンスルア山あり、高さ七千尺、又エヌク火山あり、アンマルツ領なり。

ヤルカント Yarkand. 支那新疆省西域タリム河の支流ヤルカント河邊にあり、人口十二萬、古來印度と支那との陸上貿易路にあたり、印度人はカラコルン山を越へて、西洋の貨物を茲に送り、支那人は甘肅省を経て、此

地に來り、絹布茶等を交換す。

ユの部

ユエ(順化) Hue.

安南の王都なり、人口三萬、佛領印度支那の中央東岸に位し、トンキン灣に臨む、安南國王の宮殿あり。

ユカタン Yucatan.

メキシコの東部に廣がる半島なり、海岸は傷み少なく、唯西南部に海の侵入するあるのみ、そこに左せる川流もなく、又泉の湧出もなし、内地は險しき山脊状にして、沙漠の有様をなし、屢々降雨を欠く。海岸に接近せる高地は、之に異なり、鬱蒼せる森林を戴き、其間に玉蜀黍、綿、米、烟草等を産す。土人は多く印度人にして、初めメキシコに屬せしむ、今はメキシコに合せり。

ユークン Yukon.

アラスカの大川なり、英領アメリカに發し、殆んど西流して下流幾多の分流をなして、北極洋に注ぐ、全長約二千哩、河道平易にして、途中差したる瀑布、急流の類なきを以て、其四分の三は航行すべし、其山間を流る間は、風景頗る再壯なり、此河は太平洋岸に於ける本州第一の長流なり。

ユの部

ユター Utah

北米合衆國の一州なり、もさ上カリホルニア地方の一部にしてメキシコの領なりしが、千八百四十八年同國との條約により、米國合衆國に屬せり。地勢州の中央にあたり、ロサチ山の南北に連走するあるを以て、一般に山勝なり、去れば其山脈の西部に位するワタ大盆地と雖も、四五千呎の高度に達し、海と關係なき湖と河とを有す。ワサチ山は此盆地より高きこと更に四千尺より七千尺に達し、四時雪を頂く。此山の東部は大なる平原又は幽谷を作れ、コロラド河の一部及び之に流入す、有名なる大鹽湖は此の大盆地の中にあり、クラン河の峽谷なり、物産中最も注意すべきは、大鹽湖より採集する食鹽なり。氣候は其地ロッキーマウンテンと異なる間に位するを以て、概して大陸的なれども、冬は凌ぎ難からず。土地は概して耕行届かず、従て穀類ならず、農産物としては僅の穀物牧草の外に擧ぐべきものなし。礦物には鐵鉛、銀あり、政治知事の任期は四年にして、合衆國大統領の命する處なり、其他の官吏は人民の選舉による。面積八萬二千方哩、人口二十七萬一方哩三、四。

ユダヤ (如徳亞) Judaea

ユダヤ (如徳亞) Judaea

宗教史上名高き古國なり。パレスチナの南にあり北はサマリヤ、西、地中海、南アラビヤ、東は死海及びヨルダン河、この地にイエルサレムの殿堂及びイエスの生地たるベツレヘムあり。

ユトランド Jutland (Jylland)

低平なるデンマルク半島を云ふ。北海、スカゲラク、カテガット、小ベルト及びメルト海の間あり。南方はドイツに連なる。海岸出入頗る多し面積九千七百三十八方哩土地低平にして小丘陵の起伏するのみ、東海岸には良港あり、西海岸は淺し。人口九十五萬。全半島は北ユトランド、南ユトランド、及びシカレスワイヒに分るシカレスワイヒは今日ドイツ領なり。

ユングフレイウ Jurgau

スウイス國にあるアルプ山脈中の一峯なり、高さ一萬三千六百七十二尺ハルン郡とバレー郡との境界に連亘し、フインステルアイルホルムの西七哩にあり、絶壁多く頂上は千歳の雪を戴き壯絶云はるべきなり。

ユラ Jura

フランスの東北方より北に延びスウイスの北側をなし延びてドイツに入る一の彎曲形をなせる褶曲山脈なり。ドイツにあるユラはシワワルツ

ユリア Julia

トランシルヴァニアにある商業市なりザモス川に望む、ユリアアルプ山脈はアドリア海の東北海岸に横るアルプ山脈の一部を云ふ。

ユリアンスハーフ Julianshaab

ガリエンラドの南岸に近き一碇泊場なりフアルハル峠の西北にあり。この國にて重要な場所なり

ヨの部

ヨーク York

英國ヨーク州の中にある城市なり、其最も人目を引くものはミンスター寺院にして、七世紀に工を起し十五世紀に至りて成りしと云ふ。此の州の西部には、有名なる炭田の存するを以て、此地又種々の製造業起り、硝子、鐵線等の製造あり。

ヨステダルフレ Jostedalbæ

ノルウェーの西北海岸にある大氷山なり。ソグネ

峽江とノルド峽江との間に横はる、ノルウェー第一の大氷山にして高さ六千八百尺に達し、周圍皆氷間なり、二十四ヶの水河これより流出す。

ヨチアウ (岳州) Yochau

支那洞庭湖口にある一府なり、風景を以て表はる近來開港場となる。

ヨハネスブルグ Johannesburg

イギリス領南アフリカのトランスバールにある金礦精練を以て名ある市なり、海拔六千尺の高地に位し、トランスバールの金坑の中央にある、プレトリアの南三十哩の地にして、金の産出頗る多し人口四萬五千。

ヨルダン Jordan

パレスチナにある有名なる川なり。ヘルモン山に起り南流してバール、エル、フレッド湖を横断し更に南流してガリレー海を貫流し猶南に流れて死海に入る。全長百二十哩。幅及び深さ亦大なり。この川の名屢々聖書に見ゆ。ガリレー海より死海に至る間ヨルダン川の流域は海面下なり。

ヨーロッパ Europe (Franghistan)

舊大陸の北西部に於ける陸地にして、寧ろ亞細亞の半島と稱すべし、然れども地形上人種上特異の點を有するを以て、古來の分類に従て別に一大洲

ミナすを便利なりきす。面積凡一千萬軒、人口三億五千萬。二方軒に付三十五人、之を亞細亞十九人アメリカ(四人)に比すれば、遙に稠密なりき云ふべし。

ラ の 部

ライスワイク Riss wijk

オランダの村なり、南オランダ州にあり。ハーグの南東二哩。有名なる平和條約が千六百九十七年に此地に結合されたり、即ち佛蘭西、獨逸、西班牙、和蘭、となり、此條約は長く歴史に残るべきものなり。

ライキアピク Reikjavik

氷州の首府なり。其西南海岸にあり、北緯六十四度八分四十秒西經二十度五十分、人口一千、僧坊あり、氷州會場あり、氣象臺あり。圖書館あり。

ライタ Leita

オーストリア帝國にあり。オーストリア公國ガリアの境を流る西流九十哩、の後ドナウ河の一支流に入る。此河はロイシートル湖との間にライタ山脈あり。

ライテン Leiden

和蘭ライン河分流の最北に位する一流の河口に近き處にあり。有名なる學問の中心にして、其博物館は採集頗る多し。常風の列田壘と稱するは、此地の發見始なり云ふ。人口五萬五千。

ライバハ Laibach

オーストリア、イリリアの町なり。平原の中に立ち、同名の河に跨るトリエスタの東北三十五哩。市街は丘陵に據る城廓を包み、其外に尙多くの郊外を有せり。羊毛及絹を出す、大砂糖精製所より通貨貿易盛なり、此地はトルコ戦争のありし處又近世千八百二十一年の會議によりて。有名なり。人口二萬五千。

ライヒスタット Reichstadt

ボヘミアの町なり。プラギカの北北東四十五哩、千八百十八年オレオンの子息の爲めに公園とせられたる所なり。

ライプチヒ Leipzig

サクソニア(獨逸)に於ける第二の市場にして、ドレンデンの東北六十四哩にあり。快潤なる平原の中に立ち、エルステル河に沿ふ、其流の上の位置としては、ブレンデン、ハンブルクに次ぎ學問上の位置としては、ベルリンに次ぎ其書籍出版業の

にしては、世界第一なり。人口四十五萬五千。

ライヘンバハ Reihbach

サクソニア、ベルン州の河なり。アール河に入る。此河は流、急瀬、引續きて、殆んど二千呎を降るを以て、其上に浴場、ホテル等の設多し。

同上

ライツの町なりライグニッツの西にあり。

同上

サクソニアの町なり、マツリヤに通ずる鐵道に沿ふ、毛織、木綿織等の製造あり。

同上

シレンシアの町なりアレスロー西南三十一哩、毛織、マズリン、綿布の製造あり。

ライン Rhine (Rhein, Rin)

歐洲の有名なる河なり、サクソニアのセントゴットハド山中の氷河に發源し、西流して、ポータンジー(コンスタンス)に入り出て、バーゼルに至りて、北流し、右より来る、マイン河を合入る。此處より北ホーンに至る間は、中帶山脈を縦斷するを以て、兩岸峻岩屹立し、處々古代の城壁を存じ、所謂ラインの風景と稱して、文人墨客の愛玩する所なり。其間は佛より来るモーセル河を合入る、更に北に進んで、平野に出で右にルール、リッパ等

ラウエンナ Ravenna

中央伊太利の市なりエミリア州にあり。海岸の港を去ると、五哩。中世紀に於ける伊太利の首府となりしより、當時の宮殿寺院の類頗る多く、此國に其比を見ざる所なり。絹布を製し、葡萄酒を醸ふ。海岸に沿ふて、二十五哩の間は、樹木鬱葱として、良材を出し、ローマ時代に於ける、此海岸唯一の造船所たりき。

ラウペン Laupen

サクソニアの小町なり。ベルンの西南四十一哩。ザリン河に沿ふ、此附近に於て、サクソニア人がルドルフの指揮の下に、埃太利軍を破りし處あり。(千三百三十九年)

ラオス(羅解) Laos

もと印度支那中部にありし一國にして、時に消長ありと雖も、先づビルマ、シヤム佛領印度支那(カンボチャ、トンキン)及支那雲南の間に狹まりたる、地方にして、其面積人口の如きは、確實な

ラカチバ Laccadiva

印度洋に放ける低き牛島の一群なり。マラバール海岸を去るる殆んど百五十哩の處に廣がる。其數十七皆珊瑚礁なり。最大なるをアンテロットと云ふ。長三哩住民總計殆んど一萬。回教を奉ず。重なる産物は、椰子繩、香蕉、椰子、米、甘蔗、等なり。此島は千四百九十九年マスコダガマが初めて發見したる所なり。

ラリサ Larissa

歐洲土耳其の町なり。テッサリイにあり。サレムブリア河岸の地にあり。サロニカ灣より二十哩人口凡二万、其三百四十は土耳其人なり。砂質の平原の中に立ち、樹木に覆はれ、城壁を巡らす。

ラグサ Ragusa

シチリア島の河なり二十五哩を南に走りて、地中海に入る。

同上 同河に沿ふ町なり。人口三万許、住民は毛織絹布

同上

を作り、穀物、油、葡萄酒、乾酪を問ふ此町に近く昔のヒブラヘリア町あり。

ラクノー Lucknow

印度の市なり。オード州にあり。カルカッタの西北西五百八十哩。ゴームデー河の右岸にあり。此河は其復河に結合する所より、非常に上流まで大船を通ずべし此地は鐵道の結節點に當り、遠方より、の眺め頗る宜し、其建築の美なるものは、國王の墳墓と、イマムメドラーなり。此地は永くオムド國の首府たりし所にして、今は英國に屬し、其人口二十七萬三千あり。

ラニア Laonia

ギリシアの一州なり。モンアの最南部にす、重なる河をユーロタスとす。都邑にチモメあり、此の州は希臘史上頗る有名なるものにして、メズルタは即ち其首府なりき。

ラミイ Ramilies サウス・プラメント州にあり。ルンベ

ラジウフタナ Rajputana

又の名をアジミールと云ふアジミール州の首府なり。以前はアケラの首府にして、テリイの西南二百二十哩。城塞によりて、飾られたる丘陵の斜面にあり。人口凡三万、市街井然として、又美麗なり。大市場を有し、英領印度の東方に於て、最も繁華なる町なり。

ラシーヌ Racine

米國ウイソコンシン同名の郡の首府なり。ミシガン湖の西岸ルイト河口に位す。シカゴの北六十二哩、本州第二の人口を有する町にして、又良港を有し、十二フイート(水下)の船を入るべし。市街は湖水より高きと、四十呎健康に適せり。建物には、ラシン大學あり、其他多くの學校ありて教育の機關供はれり。

ラストット Rastatt

獨逸バーテンの堅固なる城壁を有する町也。カールスルーへの南々四十四哩、ライン河の右岸に位す。千七百十四年佛國と奥國との平和條約は、此地に締結せらる。千七百九十八―九十九年には、又一つの會議が此地に於て同國間に行はれしが、其

結果として、二人の佛國全權公使は、暗殺せられたり。其砲臺は千八百四十一年に創設せる所に係る。

ラストット Rastatt

ドイツ、バーテンの堅城を有する町なり。ライン河の右岸に近し。マンハイムよりパリセルムに通ずる鐵道に沿ふ、人口一万五千、鐵器、銃器、煙草の製造あり、此附近は所謂ラインの谷にして、土地頗る肥え、南獨逸に於て、重要な地方なり。

ラダク Ladakh

印度の北西に於ける一地方なり。西及西南にはヒマラヤ山ありて、カシミヤ及ペンシヤに接し、北にカラコルン山を戴き、支那西藏に接す、土地全く山地にして、細き豁谷によりて、種々に刻まる。其重なるものは、印度河上流及其支流にして、地味は瘦せて氣候は酷烈なり。麥類を産す牧畜盛なり、面積凡三万方哩、人口十五萬―五十萬西藏人多し、此地はもと獨立王國をなし、西藏の如く僞正によりて、治めしが今は英國に屬せり。

ラーチアグリハ(王舍城) Rajagriha

英領印度の町なり。ベンガルの管轄内なり。パールの南十六哩、一つの古城塞の要害地に立つ、佛敎の聖場にして、時には五萬の印度人が集まると

ラチウム Latium

古代伊太利の地を大別して三となし、上部伊太利、中部伊太利、下部伊太利とせり。上部伊太利は、アペニン以北の地にして、中部伊太利は、其以南シラス、フレントの二河に至る間を云ひ、之を更に六州に分てり。ラチウムは即ち其一にして、今のローマ府地方にありし州を云ふなり。

ラッサ Lassa

西藏の首府なり、ブラマプートラ河即藏河の右岸に沿ふ、其周囲七十八哩、人口は詳ならずされども、僧侶のみにて三十萬はありと云へば少なくとも、五十、六十萬はあるべし。市街は一般に市廣く、整齊なれども、家は狭くして低し、藏河には、橋梁の設けなく、ヤクと稱する樹皮にて、作りたる舟にて渡す。

ラッセル Russell

一、米國ロッキンギニア西南端の一郡なり、面積五百方哩、クリンチ河及ウエストフォーク河流域たり。クリンチ山は南東境に廣がる全部山多くして、土地瘠せたり、谷には往々沃地あり、鐵、石炭、大理石の礦物あり、砂糖を多く出す。此の郡名は、此の郡の出身者ウィリアム、ラッセル

將軍の名譽を永久に傳ふる爲めに名附けられたるなり。

二、同シオルジア州の南部の一部なり。

ラツツェル Ratzele

北アメリカ、アラスカの山なり。ロッキンギニア州の北部を占め、ユリコン河を其支流メナ河との間にあり、東はユリコン河に向て傾き、西はメナナの丘陵となる。メナナ河は此の丘陵の西を限りて、ユリコン河に入る。

ラッド Ladd

佛領印度支那の東南支那海中にある一暗礁なり。プロモンアル島の直東にあり。

ラップ Laps

ハンガリーの村なり、ロイナヤウツの四十五哩。

ラップルス Raffels

北オーストリアのゴッペル島の北海岸に於ての一灣なり。エシントング港の東十三哩、一英國植民地あり、名けてゴット、ラップルスと云ふ。千八百四十七年に創設せる所にして、同四十九年に完成せり。

ラテン帝国 Latin Empire (Romania)

十三世紀の初めに方リ、コンスタンチノブルに立てたる帝國を云ふなり。當時東羅馬帝國大に衰へ、僅に第四十字軍の力によりて、其帝位を保ちしが、遂に十字軍の將バドゥカインは代りて、東帝國の位に即き、之をラテン帝國と稱せり。去れども其領地は、多く他の將軍に分たれ、此の帝國は唯空名を擁するのみなりき。其後ニギア帝國起るに及んで、其配下に歸せり。

ラドカ Ladoga

歐洲の最大湖なり。ロシアの西北ヒーターズバイクに近き所にあり。面積六千九百九十九方哩、六十の川流を受け、ネバ川となしてフィンランド灣に注ぐ、其成立は氷河の作用なり。

ラドロナ諸島 Ladrone Is.

又マリアナ諸島とも云ふ、北太平洋ミクロネシア諸島に屬し、我小笠原島の南に連なる。此の中に二群あり、一つは北群にして、小島より成り悉く火山質なれども、其南群五箇は珊瑚礁なり、植物はフィリピン的にして、麻を重なるものとし、甘蔗、甘蔗、椰子其他の果實多し、住民はチャモロスと云ふ土人なれども、フィリピン人、西班牙人等錯れり。氣候は乾濕の二季にして、人身に適す、此地は千五百二十一年マゼランの發見に係り、千六

ラバス Lo paz

ボリビアの町なり。同名の州の首府にして、北緯十六度三十分西經六十八度十分に位す、其土地頗る高く、海拔一萬二千二百二十六呎、バラグアイ茶、金、及棉皮、等の中心として重きをなす。人口五萬七千三百七十二。

ラファン Labuan

馬來群島の一島なり。ボルネオの北三十哩にあり、長十哩市五哩、良港を有し、殊に石炭の良質なるものを産す、千八百四十六年英國に取られたり。

ラーブ Raab (Győr)

ハンガリアの町なり。ブダノ西北西六十七哩、同名の河に沿ひてタニツガ河の少く南にあり、以前は一つの城廓なりき、中學及帝室專門學校あり、煙草の商業盛なり、千八百九年佛人が、此の城下に於て、奧太利軍を破りたり。

ラプラタ河 Rio de la Plata

南米アルゼンチン共和國に於ける大河にして、寧ろ大河門と云ふべし。パラナミサルグアイ二河の



結合によりて、初めてラブラダの名を得るなり、其流域はアマゾン、トカンチナス及サンフランシスコの流域の南にして、ラブラダ、パラグアイ、ウルグアイの大部を占め、ブラシルの一部に及ぶ、二河結合してより大西洋に向て東南するに二百哩、其市廣き所は百七十哩に及ぶ、而して濁流海中に突進するに更に二百哩、パラナ河を合算する時は二千五百哩に及び、三百噸の船を通ずること千二百五十哩、實に南米の南部に於ける大水道と云ふべきなり。

ラブラトル Labrador

英領カナダの東海にある大半島なり。北はハドソン海峡東はアトランティック、東はベーレンアイルの海峡を隔て、ニューファウンドランドに對し、南はセントローレンス河及灣に限られ、面積四十五萬方哩、海岸は極めて不規則に破れて、且荒蕪たり。内地の探險未だ十分ならず、土地は海岸より次第に上りて遂に山脈となり、河流之より發して、西北東の三面に注ぐ、湖水頗る多し、土地は草及灌木の類を生じ、溪間には往々樺、杜松其他の樹木を生じ、鹿、熊、狼、狐等を住する爲め夏期の狩漁地たり、氣候寒冷にして、殆んど穀物の生育に適せず、僅に裸麥、馬鈴薯の類を生ずるのみ。住民はエキスマール人にして、狩漁を業とす、此

ラブラント Lapland

地の利益は其近海の漁業にあり、歐洲の北方を占めたる廣大なる地方なり。ノルウェー海岸より白海に至る、極北地に位し、其多くはロシアに屬す、此名は政治的區劃を意味せず、唯漠然として述べたる地方を指すに過ぎず、此地方は氣候極寒、地面の多くは永久不滅の雪に覆はれ、其幾分が夏時僅に消雪を見るのみ。住民はラブラント人の生活する所なりしが、南方より強族の次第に侵入に及んで、彼等は遠く極地に逃れたり。彼等は或は海濱にて、漁を營み、或は馴鹿を養ひて、生活を、彼等は丈低く、力強く、頭大に、長き黒き毛髪を有し、褐色の目、黄色の皮膚を有す。

ラホール Lahore

英領印度パンジブの首府なり。人口凡十二萬、市街は二重の壁を巡り、外圍の長さ七哩、市街狹くして、幽鬱なり。家屋は多く煉瓦造りにして、宏壯なり。此には多くの大なる回教寺院あり、而して其周圍數哩の間、回教の墟跡あり、其中にはセハンギール帝の墓とセハン王の遊園あり、此には又賓都教徒の寺あり、又シクハ朝庭の宮殿あり、千八百四十九年シクハ人種の敗亡より英人の有に

ラミア Lamia

ギリシア東海岸の一灣なり。其東南はタランタの海峡に其東北はトリチアの海峡に結合す、ヘラダ河を容れ、其南岸にはセルモヒリアの平野と樓造あり。

ラムスゲート Ramsgate

イギリス、ドーバー海峡に近き處にある海水浴場なり、町は二つの小山の頂上及其斜面に立ち、風景宜し、此港は英國に於ける築港の有名なるものの一にして二つの凸堤を造り、中にドックを設け、沿岸諸港と交通す。

ラムリ(藍無里、南洋里) Lanuri

馬來半島の古名なり。

ラン Laon

佛國パリの東北十四哩にある町なり、附近に葡萄園多し、千四百十一年にブルガンサー公に取られ、千四百十九年には、英人の手に落ち、同二十九年に之を退け、千五百九十四年には、ヘンリー十四世に取られ、千八百十四年には、ボナパルトが最後に破れたる所なり。

ランオフ カッチ Ran of catch

印度西岸に於ける大沼地なり、インドス河の下流

ランカスター Lancaster

英國の海港なり、ルーン河に沿ひ、プレストンの北北西二十哩、市街は一高地に位し、寺院城廓を戴き、風景絶佳、製造には器具、綿布、絹類あり、商業は重に通貨貿易に係り多くはリバプールに送るものなり。

ランカット Langkat

マライ群島スマトラの西海岸にある港なり、其西北部に位し、プロボロ島に相對す。

ラングドック Langedoc

佛國の一廣大なる而して肥沃なる州なり、今はオード、タルン、ヘロー、ロツエール、アーアシエ、及ガールの諸州を作り、尙其附近に廣がる、此の地は昔し伊太利より自治を許されたるエール七州の一なりき、エール人はホノリウス帝の許を得て、之を所有すること二百年に及べり、其後サラセン人の手に歸せしが、チャーレンス、マルテルによりて七百二十五年に退けられ、後ツールズの伯より、フィリップ、ホルトに移り、終に佛國の領と

なれり。ラングトツツの運河即ミテ運河は、ガロ  
ン河に初まり、タツの湖に終る、之より直ちに  
地中海に出づべし、長五百五十三哩。

ランソン(諒山) Lang-son.

佛領印度支那支那廣西等との間に位する町な  
り、此地は支那廣西の貨物を集むるに必要なる門  
戸にして、佛國は河内より此地を経て、廣西に通  
ずる鐵道を布設せり。

ランツェント島 Land's End.

英國本島の最西に突出したる頭角を云ふクロンテ  
ラの最西に當る、此部分には殆んど花崗岩より成り、  
六十呎の高さを有す、是より西一哩の間は、ロン  
グシップと稱し、航行頗る危険なるを以て、常に  
燈明臺を置く、其高さ満潮の時より八十八呎。

ランニート Runtinde (Runtingrede.)

イングランドのテームス川南岸にある美なる牧場  
なり、ネト州にありてイグハム市の西にあり。  
この地は千二百五十五年に英國民がイギリス王ジョ  
ージより大憲章を得たる地として英國憲法史上有  
名なる地なり。

ラワルビンチ Rawalpindi.

印度の町なり、インドス河の上流パンジブ地方  
にある同名の州の首府にして、インドス河とセー

ラム河との中間に位し、ヒマラヤ山の餘派其周圍  
に蟠る鐵道はラホールより來りて、アフカニスタ  
ン嶺のメシアルに達す、此の鐵道は、英國がイ  
ラン高原を經營するに必要欠くべからざるものこ  
す。

リの部

リアウ Riouy.

群島に於ける蘭領の一區域なり、リオ群島  
及びリゴ島を含む、其北はシンガポール及マラツ  
カによりて堺せらる。

同上

馬來群島の一群を云ふなり、重にシンガポールの  
南東に横る、其主島をビンタンクとなす、時には  
此島をリアウと云ふ、此の外にガララン、ガム  
ン及びヌタム其他城多の小島を含む。

同上

馬來群島の港なり、シンガポールの南東五十哩、  
ビンタンク島の南に於ける小島にあり、砲臺を有  
し、官舎あり、九月十月の頃漁船大小集まること  
百餘艘、一千八百二十四年以來自由港とせられた  
り。

リアサン(世烈贊) Riasan.

ロシア、シベリア州の首府なり、オカ河の流域ト  
ウルベシ河に沿ふ、モスクワの東南百十里、人口  
一萬餘、七八十年間に大に盛大となり、舊新二町  
を生ずるに至れり、舊市街は城壁を有し、シベリ  
ヤ公の居所たりし所、内は寺院官邸を以て、充た  
さる、新市は其外部にありて、商業をなす、舊リ  
アサンは千五百六十八年蒙古人種によりて、破壊  
せられ今は東南三十哩に小村を残すなり。

リアホフ Jakhov.

シベリアの北北極洋にある一島なり、東經百四十  
度、北緯五十五度の間にあり。

リウイア Iuvia.

古代アフリカを稱して、希臘人はリウイアと云へ  
り、去れども今は之をアフリカ埃及の西部東西二  
百一三百哩の間を指す、其中の如きは定まらず。

同上

埃及西方に位する沙濱の名なり、北はトリポリ、  
東は埃及エトピア南はデルブル及ラシイ西はフェ  
ザン此の地方はサハラの一部にして、北に傾き廣  
き砂質の荒野か又は東西に連横せる所の低き岩多  
き山脈の礫砂の地たり、南北一千哩、東西五百一六  
百哩に及ぶ、中にシューラ泉地之に近ぐアルミ一の

リウオニア Livonia.

村あり、  
ロシア、バルト海岸の一州なり、同名の灣に臨み、  
面積二萬四千五百七十七方哩、表面は尤も平にして、沼  
地多し、土地肥て穀物を輸出す又牧畜盛にして重  
要なる生業なり、人種は雜種多く、新教を奉ず、  
重なる町なりがちなす。

リウクサンフル Luxemburg.

ベルギーの一州なり、北はリエージュの州東はル  
クセンブルク大公國南はフランス西はナムール州  
なり、面積一千七百七十七五郡に分たる、人口二十  
一萬六千三百八十其多くは佛語又はワルローン語を  
用ふ。

リウゲン Rügen.

バルト海に於ける一島なり、今普魯西に屬す、其  
本國との間の海峡は、僅に半哩に過ぎず、面積三  
百六十一方哩、人口五萬、海岸の出入甚しく、爲  
めに不整齊なる島形をなせども、良港は一つもあ  
ることなし、土地の表面は丘陵谷相連なり草木  
繁茂して恰もローマの谷を望むが如し、島の北端  
にあるスツベニツツ山は五百五十呎に達するの  
みなれども、本島第一の高山にして、眺望頗る宜  
し、土地極めて豊饒にして、耕作牧畜に適す、穀

物産を蓄きは主要なる輸出品たり、三十年戦争に於ては此島スウエーデンの所有となり、一千八百廿年普魯亞に屬せり、首府をRigaを云ふ、昔はハンデルグレンベルと呼ばれたり。

リウネブルグ Lüneburg

ドイツ、ハノーバーの町なり、イリメナウ河の左岸にあり、鐵道の結合點に當り、人口二萬、羊毛、麻布、綿、類に關する製造あり、ハノーバーを獨逸内地の商業を司る。

其兵營なり。人口一萬五千。  
リウネブルグ Lüneburg  
ドイツ、ハノーバーの町なり、イリメナウ河の左岸にあり、鐵道の結合點に當り、人口二萬、羊毛、麻布、綿、類に關する製造あり、ハノーバーを獨逸内地の商業を司る。

リウベック Lübeck

ゼルマンの自由市にして、ハニザ同盟の一なり、トラブ河に沿ひ、バルト海を去ること十哩、織物、麥酒、絹、綿等の製造あり、其港は深くして重にメルチンク海の産物を商ふ、人口六萬三千。

リエージュ Liege (Atich)

白耳鐵の町なり、ミューズ河に跨り白耳鐵より獨逸に連なる炭田の上に立つを以て、石炭の原料自ら得られ従て工業頗る發達し、其鐵器の製造盛なること此國第一たり、同時に又學術の中心にして大學を初めとし、鐵山其他の實業學校多し、人口十六萬三千。

リオデジャネーロ Rio de Janeiro

ブラジルの首府なり、山地の都にして、リオデジャネーロの海に沿ふ、灣内風景頗る宜しく之を伊太利のナポリに比して、敢て遜色なし、若しも灣内深く水深くして、世界に於ける最良港の一に數

リウツェン Lützen

プロシア、サクソニアの町なり、メルセブルグの東南九哩、人口二千八百七十五、此地は一千六百三十二年十一月六日グスタフス、アドルフスが墮兵を破りて、其生命を失ひたる所なり、又一千八百十三年五月二日には、佛軍と他の同盟軍（露西亞と普魯西）と戦て、同盟軍の破れたる所なり。

リュネビル Lunéville

佛國の町なり、ナンシットの東南東二十二哩、ローレン公の宮殿あり、綿布及粗布の製造に従事す、商業は葡萄酒を第一とし、ブランデー、麻、穀物等あり、佛國に於ける最大騎兵隊の駐在所にして

リエンチ Renzi

米國ミシシッピ州テイシエミンゴ郡の一村なり、ジャクソンの北北東二百四十哩、二三の倉庫を有す

リオグランデドスル Rio Grande do Sul

ブラジルの最南端の一州なり、イビクイ及ジャカカイ、ジャカイ河の灌溉する地方なり、イビクイ河はウルグワイに入り、ジャカカイ、ジャクワイは大湖パトスに入る、パトス湖は海岸に生ずる潟にして、其北方には首府のポルト、アレグレあり南端にはリオ、グランデ、ドスル港あり、重要な海港なり、他の潟なるミリム湖は同じく大西洋に沿ふて横ばる、他の諸州の如く同じく牧畜を以て生業となす。此には多くの獨逸殖民地あり。

リオ、グランデ、テルノルテ Rio Grande del Norte

北米の主要なる河なり、ロッキーマ山中に發し、初

リオン灣 Lyon, Gulf du

地中海の廣灣なり、佛國の南岸を洗ふ海岸諸島に出入れども其ある部分は、砂丘長く連なり、低き島の部分もあり、ロンドン、オルペ、カド、テ、ト等之に入る、町にはマルセイユ、セツメ及ボ、ト、メルターあり。

リガ Riga

露國第二の海港なり、バルト海のリガ灣に臨み、麥類、麻類、木材の輸出多し、人口十八萬。

リーグニツ Legnica

プロシア、シレシアの町なり、カツツパツハ河に沿ふ、アレスローの西北四十哩、人口四萬、此所は千七百六十年八月十六日フレデクツキ大王が墮軍と戦て、大勝を得たる所なり、製造には麻布、皮、烟草、等あり。

リグリア Liguria

伊太利王國の最少なる地方なり、セノア及ポルトマウリチオの二州を含む重に山地たり、面積二千五百五方哩、首府ゼノア人口八十四萬三千八百十

リ

二、此の名は頗る古くありし、近來に至り、又之を用ふるに至りしなり。

リゴ

北米カナダ東部の村なり、グライズ河に沿ふ、モントローの西南西四十五哩、リゴリ専門學校高等女學校等あり。

リゴル(六州)

下シヤムの町なり、同名の州の首府たり、馬來半島の東邊にあり、寺多し、此地は暹羅川幕府の初めに當り、有名なる山田長政の補佐せし六坤國のありし所なり。

リザード岬

英國クローンウエル州の勇敢なる頭角地なり、英國本島の最南端に在り、二つの燈臺を持つ、海拔二百呎。

リス

一、佛國及ベルギーの河なり、百哩を東北に進み、ケントに於てシエルト河に結合す、アイルの町以下の流れは航行自在なり。

リーゼンゲル

プロシヤ、シレジアよりホヘミアに連なる山脈なり、東スチテテン、ゲゼルゲン連なり、西エルツゲベルグに接す、長さ西北より東南に五十哩、主

峰をリゼンゲンと云ふ、高五千四百呎、ベルギー河は其南側に發現す。

リスボン

葡萄牙王國の首府なり、タホ河の河口にあり、内外交通の中心に當り、貨物集散の中心たり、輸出には葡萄酒、油、果物あり、輸入には天麻、亞麻、穀物、糖、麻布、紙等あり、人口三十萬。

リヂ

古代に於て今の小亞細亞に國をなしたるものなり、紀元前六百年頃アッシリア國強大を極むるに當り其地地となりしが、後巴比倫アッシリアを亡すに方りて、又獨立せしが、波斯の盛大と共に再び獨

リチモンド

一、英國の町なり、スウエール河に沿ふ、ヨークの西南四十哩、ソルト大北道路によりて相、す、百呎許の高所に立ち、河に遊ばれ、風景宜し、州に屬す、其地テムズ河に臨み丘陵に倚るを以て、風景頗る宜しく、夏時ロンドンより來り遊ぶもの多し。

四、同ビレギニアの一郡なり、  
五、同部カリナ州の一郡なり、  
六、同シオラリアの一郡なり。

リチモンド

米國ビレギニア州の首府なり、テムズ河の左岸にあり。潮流の速する終點にして、テムズ河は此に至りて、濶をなす。ワシントンを去ること百八十哩、合衆國中最も壯麗なる市街の一なり、市街は多くの丘陵上に立ち、多くの遊園を供へ、河水の絶壁を流る、など風景頗る宜し、テムズ河は此地をしてかく仙境を興ふるに同時に商業上工業上多くの便益を興へ、多くの船舶を浮へて、此地に達せしむるのみならず、其上流に瀑布多きにより水力利用の工場頗る發達して、麥粉、烟草、綿、羊毛、器械類の工業あり、人口八萬五千。

リーツ

英國ヨーク州の繁華なる城邑なり、エール河に沿ふ、ヨークの西南西三十二哩、其他炭田地方に在るを以て、工業頗る發達し、其羊毛、紡織はメンチスターの綿布に匹敵すべく其他の織物、鐵器器械の類も亦盛に製造せらる、人口四萬三千。

リード

米國オハヨー州セネカ郡の町なり。

同上

リツサ

埃太利、バルカン半島の島なり、アドリア海にあり、重なる産物は葡萄酒、油、あり重なる町をリツサと云ふ。馬泊を有す町は、圓形をなし、人口三千八百二十人を有す。

同上

プロシヤの町なり、ポージェンの南を西四千二百哩、人口一萬二千市街は木造なり、羅紗、革、麻布の製造あり。

リトワニア

歐洲の古代の地方なり、北はヨールランド東はロシア南はポーランド西はプロシヤに界す、七世紀の頃にはロシアに隸屬せしが、十一世紀に至り、獨立して、大公國となり、其治者の一人はジャグロンと云ひ、ポーランドの女王を娶り、後にポーランド王となり、リトワニアも其王國の中に入り、ポーランド分割せらるるに至り、其大部は魯國に歸し小部はプロシヤに入り、其地一般に平にして、沼地荒地林地相交はる、其住民はリトワニア語を語り一の著しき團體をなす。

リニー

Ligny.

リ の 部

白其島の村なり、ナムールの西北西十四哩、チ...

リバ

ボスニアの一村なり、ドナウ河の支流サウ河の又...

リバダビア

イスパニアの町なり、オレンスの西南十五哩、ミ...

リバフ

シチリアの北二十五哩に於ける地中海中の島なり...

リバプール

英蘭ランカスターの大市場なり、マーンシー河に沿...

リボルノ

伊國トスカニーの港なり、フロレンスの西南西に...

リボルノ

Leghorn. リボルノを見よ。

リマ

南米ペルーの首府なり、其港なる太平洋岸カラオ...

リミニ

Rimini. リミニを見よ。

リ の 部

重要なるは、鐵器種類なり、其輸出品は多く其附...

リビエラ

スウイスの二地方チチ州にあり、重なる町をヒ...

リブルビル

もこの名をシャインビルと云ふ、佛國アルタン...

リベラ

シチリア島の町なり、ギルゲンチ西北西二十三哩...

リベリア

アフリカ西海岸の共和國なり、上ギニアの穀物液...

中央は太利の町なり、アドリア海岸にあり。人口...

リンガ

マライ半島スマトラの東にある小島なり、北端は...

リンガイエン

フィリピン呂宋島の西海岸に於ける海港なり、...

リンスホーテン

薩摩諸島の二なる川邊七島の別名なり。

リンツ

上オーストリアの首府にして、ドナウ河に沿ふ...

リンドネス

インドネシアの最南端なり、スカルラツク海に...

ルの部

近々、北海に突出す、北緯五十七度五十七分、東經七度二分。

**リンブルグ** Limburg (Overmas)

ベルギーの二州なり、東及北は和蘭のリンベルグ他の方面にはアラバント、アントナブルエア、及リエージュの州に接す、面積九百三十一方哩、人口二十二哩四千、表面低し、メース河は其東を限る、此地方は牧畜をなし又工業地を以て著はる、織、石灰は其重なるものなり、羊毛織、麻布、皮、煙草等の製造あり、重なる町はハッセルト、メント、トロンハイム、トレンヌなり。

**リンポポ** Limpopo (Pretoria)

アフリカの主要なる河なり、トランスバール地方に起り、其北及西北を流りて、稍々半圓形を畫き印度洋に入る、此河は河に淺瀬を有すれども、二百哩の船は六十哩を遡り得べし。

**リモージ** Limoges

佛國ホーチン州にある市なり、ロアール河の支流ピアン河に沿ふ、丘陵の上に立ち河水其脚を流す、此地は陶器の製造を以て有名なる所にして、尙栗、葡萄酒、等を醸ふ、人口七萬二千。

**リオン** Lyon (Sainte-Justine)

佛國第二の都會なり、サオン河とロアン河との合

流する所におり、人口四十六万六千、有名なる絹布の生産地にして、其多きは米國に向て輸出せらる、其他帽子、漆物、寶石、紙、器械等あり、其他ロアン及サマソの谷を占むるを以て、北はライオン地方の盆地に連なり、南に地中海を控へて、鐵道運河交通自在なるより、其商業も頗る盛なり。

**リリヘウム** (マルサス) Lilybaeum (Marsala)

マルサスの古代の名なり、同様を見よ。

**リール** Lille (Lindesnes)

佛國の堅固なる城廓を有する市街にして、且つ製造業は盛なる市なり、フル州の首府にして、ドゥーブ河に沿ふ、其城は頗る堅固にして七門を以て出入し、兵營を有す、其地は幾キーより來る炭田地方に於けるを以て、工業頗る發達し其町の繁盛は全く其の麻布及綿布の製造にあり、人口二十万一千。

ルの部

**ルアーブル** Le Havre

フランスの一大商港なり、イギリス海峡に臨む

**ルイジアナ** Louisiana

北米合衆國メキシコ海邊の一州なり、北はアルカソナス、ミシシッピ州、東及南はメキシコ海、西はテキサス州に限り、ミシシッピ河とヒル河と、其東邊を限りて、所謂海岸平野の一部なり、面積四万八千七百二十、人口百一十一万八千五百八十七

同

米國ミシシッピ河畔にある市なり、セントルイスの上流百十四哩にあり、シカゴ及アトントン間の鐵道は、此處にて、ミシシッピ河を横きる、茲に大鐵橋を架す、其他の鐵道線路多く、此の地に集まる烟草參等は多く此地より船積せらる、人口五千。

**ルイスビル** Louisville

北米合衆國ケンタッキー州の町なり、オハヨー河に沿ふ、此の町の繁華は、其後方に廣大なる農産地を包へたるを、向アレガニー山より材木及石炭を流下せしむるを、ピッツブルグよりミシシッピに至る河蒸氣及族人は皆此地を通過するも、此起り、人口十六万一千。

**ルカニア** Lucania

今イタリヤカタマニ云ふ、伊太利の一地方なり、ポテンツ州を含み、南東にタラントの灣を有す、首

**ルアーブル** Le Havre

佛國セーヌ河口にある佛國第二の商港なり、人口十二万其米國との交通頗る盛にして、大西洋の漁船は、此地を起點とす、而して其輸出も亦夥しく、多くの佛國貨物は、此港によりて外國に送らるるもの多し、市場なり。

**ルアン** Rouen

佛國セーヌ河の下口に近き處にある河港なり、人口十一万三千、毛織物、綿織、織器、等の製造頗る盛にして、頗る活潑なる町なり、且遠洋航海の漁船はセーヌを遡りて、此地に至るを以て、商業並に工業上重要な市場なり。

**ルアプラ** Luapula

英領中央亞弗利加に出で、コンゴ河に結合する河なり。

**ルアン** Luang Prabang

佛領印度支那メコン川上流に於ける一地點なり、メコン河は此附近にて、小砲艦を通すべく、又カイゴン地方より、掌及雲揚地方に通する新道に當

ルの部

ルの部

ルガノ Lugans. ヌヴェンスの町なり、チチノ州の三首府の一なり、

ルクセンブルグ Luxembourg. リルクサンブル(獨とベッキの國)大公國の

ルクセンブルグ Luxembourg. 獨逸と白耳義との間にある獨立の大公國なり、北

ルクセンブルグ Luxembourg. 獨逸と白耳義との間にある獨立の大公國なり、北

ルクワリル Luxor. 上埃及の村なり、ナイル河の右岸にあり、カルナ

ルクワリル Rectis. 佛國サボヤのサルシニアン州の一村なり、リット

ルクワリル Le Genso. フランスのサオンエロア州の村なり、人口一

ルソン(呂宋) Luzon. フイリピン群島中の最大なる島にして、三十三州

ルソン(呂宋) Luzon. フイリピン群島中の最大なる島にして、三十三州

ルツェルン Lucerne (Luzern) スウイス。ルツェルン州の首府なり、ルツェルン

ルドルフ湖 Rudolf L. (Basso Narok) 英領東アフリカマウサンタ保護地との間にある湖

ルビコン Rubicon. 中央伊太利の河なり、タスカニーの山中に發し、

ルベール Roubaix. 佛國の殆んど北端なる炭田地方にある工業地なり

レの部

ルーベン Louvain (Luwen) 白耳義ブルラマンの市なり、ブラッセルの東十

ルーム(蔗眉) Rumi. ヘルシア人が小アジアを呼ぶにこの語を用ふ。

ルンチアウ(龍州) Lung chau. 廣西(支那)にある内地の開放貿易場なり、佛國

ルンビニ(嵐尼、論民) Lumbini 釋迦如來の生地なり、今のゴラクプル即ち當時

レの部

のカピラ城の東に當る、其所在は早く他人種の合併に違ひて、其跡を失ひ、西暦四百年頃此地方を旅行せる北顧の佛國記にも其荒廢の存様を記して猛獸の住處と化したリと云へり、然るに一千八百九十六年に旅行家ピウール偶然ネパールのルミンダイにて、一紀念碑を發見し、之によりて其ルミンダイは即ちルンビニなるを知るに至れり。

ルロケル Le Locle.

スイス ノイフミアテル州の町なり、此の町は其最も重要な製造品として掛時計及懐中時計、を出し其他寶石細工あり、此町の附近を流る、ピート河は、石灰岩の深窟中に陥入し、雪解の頃西岸に氾濫するより、近時溝渠を穿ちて、其害を防げり、人口一萬

ルメリア Roumelia.

又ルメリアと云ふ、トルコ帝國の都會を有する州なり。小亞細亞とはマルモラ海によりて分たれ、北はバルカン山、西はマセドニア南は多島海の地を云ふ、面積凡二萬八千方哩、去れども其北部は一千八百七十六年牛獨立の有様となり、イーストルメリアと稱するに至れり、國內はバルカン山の餘脉起伏し、北西より南東に及び、マリツア河の谷を限る、コンスタンチノープルは此の地方の都なり。

ルリック Ruik.

太平洋パリス諸島の一群を云ふ、南緯十五度十分十五度三十分東經殆百五十度あり、此島は千八百十六年コツエアーに發見せられたり。

レの部

レイト Laith.

英國スリー州の丘陵なり、ドルキンケの西南四哩其頂上に九百九十三呎の塔あり。

レウクトラ Leuktra.

ギリシア ペオチアのコリント灣に近き一村なり紀元前三百七十一年テーベの將、エパミノンダススパルタと戦ひ、其王を殺せり、之よりスパルタの勢又振はず、テーベ其後を更けて、ギリシアの最強國となれり。

レウコシア Leukosia.

地中海に於るキプロス島の首府なり、殆ど其中央に位す。人口一萬二千五百其三十分の二は土耳其人なり、此地はもさベネチア人の所有なりしが、後土耳其人の所有に歸し、其市街も土耳其風に改められたり、各家庭園等を有して、頗る風雅なれども、市街は狭くして、清潔ならず、盛況も古代に

及ばず、毛氈、紋付水綿、赤皮等の製品あり。

レオベン Leoben.

オーストリア ステリアの町なり、ムール河に沿ふ人口五千其多は鐵礦に従事す、佛奧間のレオベンの平和は千七百九十七年四月十八日、此地に行はれたり。

レオン Leon.

以前に二王國をなしたる西班牙の一地方にして、其西北部に位し、今はレオン、サラマンカ、ザモラの諸州に分たる、其王國の名をアストリア王國と稱し、千三百年にカスチール國に合せられたり。

同上

上に述べたる州の首府なり。ペルネス河に沿ひ、マドリットの北北西百十四哩にあり、人口一萬古建築多し。

同上

中央アメリカ ニカラガの首府なり、同名の湖岸に立つ、寺院堂塔の類多く、其建築の壯麗中央亞米利加第一と稱す、其地内部にあるを以て、商工盛ならず、人口三萬。

レカム(黎軒犁軒)ペトラ Relam (Peta.)

シリアの都なり、紅海の北枝なるアカマ海の灣頭

レの部

レクシントン Lexington.

米國ケンタッキー州フエート郡の首府なり、シンシンナチの南七十七哩、市街美にして、肥沃の野に立つ、ヘンリークレーの紀念碑あり、ケンタッキー大學並にあり、人口二萬一千。

レゲンスブルグ Regensbon (Regensburg)

バワリア(ドイツ)の町にしてレーゲンの首府なり、ミュンヘンの北北東にあたり、ドナウ河の右岸にあり。此地は長くバワリアの首府たりし地にして、其後は長く自由帝國市たりき、一千五百二十九年ローマ舊教が新教に對して共に同盟し、一千八百九年には此の附近に於ての戦に傷を得たり、去れども此戦に於て、遂に奧太利をして、平和恢復の條約を結ばしめたり、又古代に於ける商業は小舟を以て、ドナウ河を降り、遙にコンスタンチノープルと通商し、ラティスボンと稱して、有名な町なりき。今も蒸汽船、此河を往來し、此地を碇泊所となせり、製造品には陶器、煙草、皮、家具等あり。



レゲンスブルグ Ragensburg (Ratisbon)

レギンヌブルグの條を見よ。

レジト Resht

ペルシアの町なり、ギラン州の首府なり、二小河の間にあり、裏海岸の附屬港たるエンゼリーを去ること十六哩、其地甚だ健康に適せずとも、市街は美麗にして、繁昌し人口五萬に下らず、輸入は多く、魯國の貨物にして、輸出には絹、果實、五倍子あり。

レジナ Regina

レタンスブルグの古名なり同條を見よ。

レ Leh

印度カシミヤ地方ラダクの首府なり、印度河の上流に沿ふ、市街は城壁を巡らし、塔を設く、佛教寺院多く、王宮あり、羊毛、肩掛、金蘭の商業あり、人口凡四千一萬二千。

レシキルド Roskild

デンマルクの町なり、ゼーランド島にあり港を有す、コペンハーゲン西南四十九哩、其間は鐵道を通ず、此地は中世紀に於て、長く丁抹國王の居住せし所にして、王宮寺院あり。

レスター Leicester

英國の殆ん中央に近き一州なり、面積八百三三表

面出入多く、重なる河をトレンド、ソアールの二河とす。生業は牧畜を重なるものとし羊の飼養盛なり、其の中には石炭及鐵鉛等を産するを以て、工業又發達し、羊毛織殊に盛なり、重なる町をライセスターとす。

同上

州の首府なり、人口二十一萬一千、有名なる工業地にして、殊に大器械の製造盛なり。

レスボス Lesbos

今はミチリンと云ふ、多島海の一島なり。小亞細亞の海岸に近く、今は土耳其に屬す、面積凡二百七十六方哩、人口四萬二つの灣南方にあり、其土を有す、全島山勝にして、松樹繁茂し、其下に橄欖樹と葡萄畑あり、産物には油、材木、葡萄、綿、穀物、の類あり重なる町をカストロとす。

レツジオ Regio

伊太利の最南端にある港なり、メツセニアの西南八哩、城壁を巡らし、城門を供ふ、製造品には絹手袋、貝細工あり、商業には葡萄、佛手柑、橄欖あり、此市昔はマグナグレキアと稱し有名なる葡萄酒の産地たりき、一千七百八十三年大地震あり同市の損害頗る多く次後又復讐なし。

同上

北伊太利の城市なりポー平原に立てり、絹と麻布の製造あり、家畜と穀類の市場なり、此地はナポレオンが、ローシヤル、オーテノーに公爵を興へたる所なり。

レツ Retz

佛國フリタニア半島に於ける舊地方の名なり、今はロアールインフエリウアー州に屬す。

同上

下オーストリアに於ける壘壁を有する町なり、ウィナの東北四十三哩、モラビア境に近し以前には砲臺を有せり、此附近優良なる葡萄酒を出す。

レッドリバー Red River

ミシシッピ流域の最南部に位する河なり、上流に二あり、南流北流と名づく、南流は即ち本流にして、ニューメキシコの邊に發し北流を合せ、アルカンサスに至るまで、東流し、南東に曲りて、遂にミシシッピ河に合す。全長一千二百哩。

レナ Lena

亞細亞の主要なる河にして、シベリアの最東にありて、其最大なるものなり、其流域はエニセイとヤナ及インデキルカミの間に横はる水源はエルクツク近附に發し、多くの河口をなして、北極洋に

注ぐ、全長二千四百哩重なる支流はビナムアルゲン、ピリウイあり、河口を去る八百哩の地方に於ては市五又は六哩に亘る大流をなし、航行自由なるも、其大部は凍土を流るゝを以て、交通上の便益を欠けり。

リバノン Libanon

リバノンはヘブライ語の白山の義なり、シリアの山脈にして、アンチオク地方より、ミトン附近に連亘す、最高峰をゼアエル、マメルと云ひ一萬二千呎、白き石灰岩より、成れり耕地及村落多し、其東部に他の山脈あり、之をアンチ、リバノン山と云ふ。

レバント Levant

佛語より出たる名なり、常に地中海の東方を指して用ふ、即ギリシアの西部から埃及の西部あたりを指す。

同上

合衆國メイン州ヘノスコットの村なり、ケンタスキーク河の南流に沿ふ。

レバント Lepanto

ギリシア エトリア レバント灣の北岸にある海港なり、此地は歴史上に有名なる處にして、一千四百七十五年にはトルコ軍に圍まるゝを四ヶ月に

して土軍三萬人を失ひて空しく退却せり、次て千五百七十一年の海軍の戦は頗る著しきものにして土耳其艦隊と耶蘇教國艦隊(指揮は埃國のドン・シアーン)と激戦の結果、土國の二百の風帆船と六十の大船は、破壊せられたり、

レヒ Lech.

南ドイツの河なり、チロル及バロリアを流る、ボラルプに發し北流すると百四十哩アウグスブルクの北二十六哩に於てドナウ河に合流す。

レヒフェルト Lechfeld.

南獨逸バロリアのオーグスブルクの南にある町なり、其間に鐵道を通す。

レビリア Revilla-Gigedo.

アラスカの島なり、北緯五十五度と五十六度の間にして、西經百三十一長五十哩市二十五哩。

同上

太平洋に於ける岩質の島群なり、カリホルニアの南二百六十哩北緯十九度西經百十度ソコロの島と其他の小島より成る。

レマン湖 Geneva L. (L. Léman.)

スイスにある湖なり、風光明媚を以て名あり、面積二百方哩、深さ最大、千尺に及ぶ。ローヌ川は東より其三ヶ月状をなせる一端より流入し、滯

澄作用を受けて砂を洗滌し玲瓏たる、清水となりて西方他の一端より流出しフランスに入る。

レンス Reims.

佛國マルヌ州にある市なり、アインソン河とマルン河との運河に沿ふ、此地方は白耳義に近く、其炭田の一部延びて、佛國に入るものに近きを以て、北方工業地の區域に屬し、殊に毛織物の産地として其名著し。

レンベルグ Lemberg (Lwow, Lwiv)

オーストリアの町なり、ガリシア王國の首府たり、ウイーンの東北東九百六十五哩風景を以て有名な地方にあり、古來の都なれども近來の政廳を置ける官衙の増設より、市街は日々繁昌し、多くの郊外を生じたり、茲には有名な大學あり、圖書館あり、其圖書館には多くスラフ族の歴史及文學に關するもの多し、製造業には、羊毛織、綿布の類あり、商業も亦盛なるが、多く猶太人の手にあり、人口凡十六万。

レーメル Römer.

希臘人がローマ人を指して、レーメルと云ひしなり。

レユニオン Reunion (Bourbon)

千七百九十三年にブルボン島に與へられたる名な

り、而して後一千八百四十八年の佛蘭西革命が再び初まれり。

レルマ Lerma.

スペイン フルヘス州の町なり、レルマ公の立てたる宮廷あり、此人はフィリップ三世の宰相なり

レロス Róros.

ノルウェーの町なり、トロンドヘム湖の南にありて、脊梁山脈の上に位す、汽車は北トロンドヘムより南クリスタニアに通す、此地は最優良なる銅の産地として、有名なる所なり。

レヂー史密斯 Ladysmith.

南アフリカ英領ナタル殖民地の内地の町なり。其地オレンジ地方に近く、有名なる南亞事件の際、英將シモン戦死したる所なり。

ロ部の

ロマン Rohan.

佛國モルビアン州の町なり、ウーヌ河に沿ふ、マンヌの北二十八哩、佛國の一舊區域なり、ブリタニ半島にあり、一公國と稱せしが、今はモルビアン州に屬せり。

ロアンダ Loanda.

アフリカ南緯アンゴラの一地方なり、南はクネネ河の海岸より北コンゴに至る殖民地を云ふロアンダは其首府なり、  
同上  
アンゴラ海岸にある一島なり、首府ロアンダに對す、長十八哩市一哩、  
同上  
アンゴラの首府なり、西海岸中白人の最も多く住居する所にして是より鐵道は、内地アンバカに至る長二百哩。

ロアニー諸島 Loyalty (Loyauté) Is.

太平洋ニッカーカドニアの東三大島と諸小島より成り立ち、佛領に屬す、面積八百四十一方哩、リフ一名カプロルは其最大島なり、其長三十七哩、市十一二十哩、珊瑚礁より成り港を有せず、高さ最高二百五十呎樹木繁茂す、マリ島は長二十哩市十哩港なし、人口凡一万三千三百三十四。

ロアール Loire.

歐洲に於て最も重要な河流の一にして、佛國の最大河なり、アーデシマ州のセルビアード、ジョン山に發し、(三千九百四十呎)西流し大分流をなしてビスケー湾に入る、長六百四十五哩其十分の九は航行し得べし、去れども年に五六月間は氾濫

ロの部

又は鹹水の爲めに妨げらる、運河はサオン及セイ  
ンと交はり一方は英吉利海峡に出づべく他方は地  
中海に達すべし。

ロイク Leik.

スウイスの温泉場なり、ロイン河は沿ふ、シオン  
の東北東十五哩海抜五千呎人口一千二百、

ロイス Reuss.

中央獨逸の小侯國なり、サクソニア、バイリア、  
プロシアの間に狹まる、

面積 オールドライン三百九十九、人口十三萬九千

一方哩四百三十五

ヤンガーライン百二十二、人口六万八千、

一方哩五百五十九

土地豊饒にして、林野相連なり、穀物よく賣る最  
重要なるは甘藷と麻なり牧畜又盛なり、礦物には  
鐵と石板石とあり、ドイツ帝國議會にはカーヘン  
ゾーレン、レヒテンシュタイン、ブルテック、クッ  
ペ州と合して一人を出すのみ、宗教は新教なり。

ロイテン Leuthen.

ドイツの村なり、プロシア、シレシアにあり、ア  
ンスローの西十哩、一千五百五十七年十二月五日  
フレデリック大王がオーストリア軍を破りし處な  
り、人口百四十七、

ロイトリンゲン Reutlingen.

ウルトンアルゲの町なり、古壁によりて取り圍ま  
れ、寺院あり、三百二十呎の高塔を持つ、製造品  
には皮、紙、時計あり。

ロキトノ Rokitno.

ロシア、ミンスク州の沼澤の地なり、プリメット  
河及其衆流の流域に當り、頗る廣大なる面積を占  
む。

ロシア(幹羅思、阿羅思、古魯思) Russia

(Rossia.)

歐羅巴ロシア面積二百九萬五千六百十六、人口一  
億六百二十六萬四千、一方哩人口五十一、亞細亞  
ロシア面積六百五十六萬四千七百七十八、人口二  
千二百六十九萬七千、一方哩人口四、計面積八百  
六十六萬〇三百九十五、人口一億二千九百萬、一  
方哩人口十五、陸軍大凡平時四萬二千の士官と百  
萬の兵卒あり、戦時には七萬五千の士官と四百  
五十萬の兵卒とを有す、海軍にはバルト黒海、  
シベリア、カスピの四艦隊ありて二百八十艘、三  
十五萬四千噸千二百人の士官、二万八千の下士卒  
を有す。

ローシッフォール Rochefort.

佛蘭西の西海岸に近き繁華なる町なり、ラロシエ

ールの南々東十八哩、シアレンテ河に沿ふ、河口  
より七哩、人口三萬、砲臺を有し、佛國の一軍港  
なり。如何なる軍艦も自在に出入すべし、商業に  
於ては八百噸の船を容るゝを許す、此港はルイ十  
四世の時までは、極めて小村なりしが一千六百六  
十六年に其擴張を初めたり。

ロイン Loge.

佛國の村なり、セーン、エンフェリアーにあり、  
アールの北北東十哩、人口二百七。

同上

佛國の村なりマンシエ州にあり、モルタンの西南  
十哩。

ロストック Rostock.

西ドイツに於ける商業市にして、且海港なり、メ  
クレンブルグ、シユエリンにありてワルナウ河に  
沿ふ、バルト海を去ること九哩、市街は城壁によ  
りて三重をなし、中央にあるもの最も古く次第に  
郊外を生じて、外部にあるもの最も新らし、建築  
には大公の宮殿、大學等あり、製造には羊毛織、  
石鹼、チヨリー、あり殊に酢、染料、其他化學製  
品あり商業盛にて輸出には麥、菰盆子、梨子等の  
果實あり。

ロスバツハ Rosbach.

ロの部

ホヘミアの村なり、エルボーゲンの西北西二十七  
哩。

同上

獨逸の村なり、オーベルヘッセンの州なるハッ  
セガルムスタットにあり、同名の河に沿ふ、タウ  
ナス山の麓にあり、フランクフォルトの北十三哩

同上

獨逸の村なり、プロシアサクソニアにあり、ハー  
レンの南十七哩、此處は一千七百五十七年十一月五  
日フレデリック大王が佛軍を破りたる處なり。

ローゼン Rosegg.

オーストリアホンガリアのドラウ河上流にある町  
なり、其左岸に位し、東經十四度に近し。

ロセツタ Rosetta.

下埃及の海港なり、ニール河の西分流に沿ふアレ  
キサンドリアの東北四十哩此地は以前には二萬五  
千の人口を有したるが、今は衰へて僅に五千許、  
去れども尙幾分の繁昌と商業とを有し、帆木綿、  
革皮、鐵器などをアレキサンドリアに出す、町は  
美しく立てられて、風景宜しく、夏時來り遊ぶも  
の多し。此町の創立は八百七十年にして、古部ホ  
ルピテヌムに近く立てたるものなるが、千七百九  
十九年に於て、有名なるロセツタストーンを發見

ロの部

三六二

せられたり、此の石は埃及の象形文字を解する鍵を與へたるものにして、今は英國の博物館にあり。

ローゼンラウイ Rosenlauri.

スイス、バレン州の温泉場なり、プリンツ湖の東にありて、バレンアルプ山の北に位す、アルカリ泉なり。

同上

スイス同上温泉場の南にあるアルプ山の大水河なり、海拔一千六百メートル。

ロチ Lodi.

伊太利ロンバルデーの町なり、アツタ河に沿ふ、人口二萬此地の設立は一千百五十八年フ、アリツク一世によりて爲されたり、一千七百九十六年五月十日ナポレオンが、莫軍と決戦し大勝を得たる所なり。

ローチェスター Rochester.

英國テムズ河口の南端にある河港なり、ロンドンの東南東二十八哩。ミドウェー河床に位置し、風景頗る宜し町は狭く長くして本道に沿ふて、多く古代の寺院あり、殊にノルマン人の造營に於けるものを以て有名となす、石炭を多く輸入し、ホップを輸出す。

ロツ Lodz.

ポーランドの町なり、ワルソワの西南西七十五哩人口四萬、麻布及毛布の製造に盛なり。

ローツ Rhodes.

地中海に於けるアツアトルコの一島なり、小亞細亞の西南海に位し、長四十六哩、巾十八哩、面積四百二十方哩、人口凡三萬、全島山多く深林繁茂す、是長、船材を供したる處なり、地味頗る肥えて、氣候宜しく蠶、密、果實を産す、輸入には米國の綿織物の羊毛、鐵、英の石炭等なり、此島は希臘の歴史に重大なる、關係を有したるものにして、強大なる艦隊を有し、ローマ法の根原たる法律を創造したりき、首府を同じくローツと云ひ島の北端にあり、歐洲の都中最壯麗なるものなり。

ロツキーマウンテンズ (チンワヤ山脈)

Rocky Mountains (Chippewayan Range.)

北米の西部を走る大山脈を云ふ、メキシコの北緯二十三度三十分の邊に初まり、大陸を北に貫きて遂に北極洋に及ぶ、此山脈は南は遙にアンデス山に連なり、一大長山脈を作る、其のロツキート名付けらるるものは、重に北米に屬し、長さ凡三千哩に及ぶ東はミシシッピ流域より、西は大太平洋

海岸に及び四千一六千呎の高度を有し最高一方乃至一萬四千呎に及ぶ、(フリーカー山一萬五千六百四十フライン一萬六千) 此等の高度を有する山脈並行して、南北に連なり、其間に大山脈をなすエーローストーンバークの如き是れなり、山脈の上部に於ては、全く草木を生ぜず雖も、氷河はあることなく、唯少なる雪の集りあるのみ、去れども氷河の遺物たる堆石は多くの谷に於て發見せらる、中腹及下腹は南方の外一般に樹木に被はれたり。

ロツス Ross.

一、英國の市場なり、ヘンフォードの南々東十二哩。

二、同愛國に於ける市場なり。

三、同愛國のラインスター州に於ける河港なり、マロー河に沿ふチーターフォードの北北東十三哩輸出には、穀物、粉、羊毛、牛酪、家畜の類輸入には、ニューフォードランドの魚、バルト海岸よりの材木並には税關ありて收入多し。

四、米國オハヨー州の郡なり。

ロツテルダム Rotterdam.

ライン河の一分流、レッタ河口にある和蘭第一の港なり、此港は海港としては、遠洋航海船の發着

所となり、殊に其殖民地との取引最も盛なるご同時に河港としてはライン上流の人口最稠密なる地方の貨物を入出する要路に當るを以てアマステルダムの商業もアントエルの商業も次第に此地に吸収せらるゝ有様なり、人口三十萬。

ロツプ湖 Lop Nor.

支那新疆省タリム河口の湖なり、周圍は砂漠にして、其長さ五十百哩、海拔二千二百呎深さは多からず。

ロート Rott.

ドイツ、ワルテンブルグの河なり、右よりドナウ河に入る、長三十八哩。

同上

マリアの古都なり、レドニツツ河に沿ふ、又ノルドリンゲンとモールンベルグとの鐵道に接す、資金屬、硝子等の製造あり。

ロードアイランド Rhode Island.

北米合衆國中最小なる州にして、大西洋岸にあり、北及東はマッサチューセツツ州南は大西洋、西はコンネクチカット州、面積千八百五、人口四十二萬八千、一方哩百八十七地勢土地高かられども起伏多し、氣候溫和にして、住民は重に耕作牧畜に従事す、又水力を利用すべきを以て、製造業早く

ロの部

三六三

ロの部

三二八四

發達し木綿毛織等を出す。

ロードス Rhodos.

ローズの古名なり、同條を見よ。

ロドペ Rhodope.

今はアスボトグー山と云ふ、歐羅巴土耳其古の山脈なり。ローム、エリイに於けるバルカン山の支脈なり、南東に延びてマリツア河の岸に終るマリツア河の谷の西南界に即ち此山脈なり、高七千八百呎。

ロドリゲス Rodrigues.

印度洋の一島なり、イカリチツムの東北東三百三十哩南緯十九度四分東經六十三度二十五分長二十一哩市三哩より六哩に至る、表面は甚だ山多れ、尙九千エーケルの耕地を有す、此地はマウリチウスに屬す。

ロートリンゲン Lothringen.

以前佛國の一地方なり、ホスゲ、ミュールト、モゼル、ミューズの各州をなしたるものなるが、一千八百七十一年普佛戦争の結果獨逸に割讓して、ロートリンゲンと稱せらる、面積二千三百九十七方哩首府をナツツと云ふ。人口四萬三千。

ロパトカ Lopatka.

ロシア領シベリアの岬なり、カムチアツカの最南端に位し、我國千島の最北島占守島を去ること遠からず。

ロフホフ Lotofen.

那威の西北海岸にある群島なり、凡百七十五哩の間に廣がる、其大なるものをアンデエン、ランゲイン、セントーン、東西のバーゲンフラガスタット、等なり、此等諸島は凡て斷崖出入頗る多き海岸を有し、内地は山岳聳ゆるて萬古の雪を戴く、其海岸にのみ僅に住居するを得べし、此島の最大利益は、其近海の淺瀬に集まる大口魚の漁業にして、年々其期に至れば、漁船其近海に群集す。

ロベレ Rovere.

伊太利ナポリの市場なり、アキラの南東十五哩。

ローマ Rome (Roma.)

伊太利の首府にしてチベル河に跨る、其河口を去ること十七哩其盛時に於ては、人口百萬を有し、世界の首府となりしが、其後種々の變化を経て、中央政府の位置移動すると共に、次第に零落し、千八百七十年再び伊國の首府となるに及んで、少しく舊觀を改め、尙人口五十萬を有する大都たり、かく政治の中心は移動せしと雖も、宗教の中心たるローマ舊教の靈地としては、古來變ずることなき。

く、爲めに多くの建築美術を存じ、世界の美術建築中無比と稱せらるゝもの多し。

ロマニア Romania.

アジア大陸の南端にある岬なり、シンガポールの東北に位し、北緯一度半東經百〇四度にありて、マラッカ半島の南端なり。

ロマニャ Romagna.

中央伊太利の一州にして、アトリア海岸にあり。最も早く法王領となりたるものの一なり、今はポロナ、テララ、ラベンナ、フルリの各州に分たる。

ロmania Roumania.

位置、北はロシア及トランシルバニア山脈に限られ、西及南はドナウ河を以てブルガリアに境し、東は墨海に臨む、面積五萬七千二百八十人口五百九十一萬政治、舊一公國として、土耳其に隸屬せしが、一千八百七十八年ヘルリン會議の結果獨立して一王國となる、生業、農業、首府ブカレスト。

ロマノフ Romanov.

ロシアの皇位を有する町なり、ヤロスラフの西北二十四哩ボツガに沿へり。

ローヌ Rhone.

佛國兼て南歐の重要な河なり、スイス、センツトント山の西ローヌの氷河と稱する氷河に

發源し、其南東部なる、ゼネバ湖に入り濬められ、佛國境のジュラ山を横斷縱斷して、佛國に入り、リオンの谷に出て、北より来るサオン河を合せ、南して、地中海に入る。全長二百八十五哩流域三萬方哩此河は船行僅に其四分の一に過ぎざれども北ライン、セイン、ロアールと通じ運河として、重要なのみならず、其谷は南歐の重要な交通路にして、ローマの文明は此谷を傳ふて南獨に入れり。

ロオン Roon.

和蘭ドレンテ州の村なり、フツセンの西北十二哩。

ロングアイランド Long Island.

米國ニウヨーク府の前にある島なり、それと市街との間に海峡あり、其名をイースト、リバーと云ふ其市殆半哩、島の長百十哩東西に廣がり其市二十哩海岸に種々の出入あり、其中にヒコニック、シヤマイカ灣あり、地面殆ど平にして沃わたりアルークリン市は其西方にあり其東部をモントークポイントと云ふ、鐵道はハンタース、ポイントよりグリーンヘートに廣がる九十四哩。

ロンドン London.

ロンドンに、ティムス河に跨る英國の首府なり、唯に英國の首府なるのみならず、人口商業、工業、銀

ロの部

三二八五

ロの部

三六六

行樂、等に於て世界の首府と云ふべし、其市街のみの人口も四百五十四萬に達し、之に其郊外即接續市を加ふる時は五百六十萬に達す、其人口の増加は非常にして、四十年前の方に二倍たり、人口の増加に連て市街の増加諸業の發達も著しく、其港は優に大船を入るべく、其輸出は英國第一たり其交通上に於ては一方に歐大陸を扣へ一方に米國を向ふるを以て是又世界の一大中心をなす、工業も頗る盛に醸造、砂糖の精製、紡績の業等數ふるに違あらず、建物にはエストミンスター及セントポールの大寺院あり。

ロンバルディア Lombardy.

伊太利の古代の分ちなり、ランゴバルド人の永く占領したる地方なるにより其名あり、今此地方はベルガモ、ブレシアコモ、クレモナ、マンツァミラン、パヴィア、ソンドリオ州等に分れ、面積凡九千八百六方哩其多くはポー河の平原を含めども北方は頗る山地多し、アルプス山の南麓にあたればなり、人口凡三百四十六萬。

ロンボク(郎木山) Lombok.

馬來群島の一なり、東はスマタラとアラサ海峡によりて分たる。西はマクレー島とロンボク海峡によりて分たる。面積凡一千四百八十方哩、山脈南

北に二派あり、其北派に屬する者には千三百七十方哩の火山あり、其二山脈の間は豊饒なる平谷にして、米、珈琲、麻を出す。重なる港をアンパナンとす、此海峡ロンボクは亞細亞と灣湖との境界を決定するものなりと云ふ。

ロモンド Lomond.

イギリス、スコットランドの湖水なり。グラスゴウの西北に位し、北緯五十五度西經四度半の處にあり、細長き二等邊三角形をなす、其東に同名の山あり、其高さ三千三百九十二呎。

ローランド Lowland.

イギリス、スコットランドの低地を云ふなり。スコットランドの地勢は高地低地交互に南北に連なるものなるが、其中央に當る低地は即ち茲に云ふ所のローランドにして、西はクライド、フィリス東はフォールスフィリスの間に位し、其高五百呎最低二百呎に過ぎず、此低地は重に古き紅砂岩より成り其間極めて豊饒なる石炭層を有し、此の地方をして世界に有名なる工業地たらしむ、グラスゴウ及エジンバラは其東西を據有して工業の中心となり。スコットランドに於ける極めて重要な兩眼をなす。

ローリー Raleigh.

北米北カロリナ州の首府なり。ニューズ河の西

シントン)を去るこま二百八十六哩、市街は高地に位し、健康に適す、市街の中央にユニオンスクエアと云ふ庭園あり、之より四條の大路四方に廣がる州廳はユニオンスクエアの中にあり、米國中に於ける壯麗なる建築の一にして、ギリシアのバルセノン宮殿に型象りたる者なり、其他種々の大建築あり、本州の盲啞學校も亦此地を初めとす。

ロレンツォ マルケス Lorenzo Marquez.

ポルトガルの東アフリカ海岸にある港なり。印度洋の一股テラモア灣に臨める半島の上に立ち、トランスバールに通ずる重要な地點にして、鐵道は北西に走りて、クロカナル河に沿ふてトランスバールのミデルブルグに達す。

同

ローレンチア山 Laurentian Mt.

北米カナダ南部大湖地方の北邊に沿ふて、東西に横たる、壑地狀の山脈を指すも、にして、其地質始元紀に屬し、頗る廣大なる地方を占む、思ふに是等は北方一帯に廣がりし、太古大陸の一部にして、其後種々の陥落蝕没を受けて今日の如き有様

を呈したるものなるべし、

ロロロ Rollo.

イスパニア、アンダリウシアの山なり、アリカ州にあり。此山は種々の大理石より成り、所によりて其色を異にせり、其南東部に於ては血色にして、其中に白き脈理あり。北西に於ては黄色にして、灰色の石埋あり、他の場所に於ては、鉛色のものありて、其中に美なる黒點を有す。

同上

北伊太利の町なり、ミランの管轄に屬す、マンツァの東南東十八哩。

ワの部

ワイオミング Wyoming.

ニューヨーク州の西部にある一郡なり、面積六百萬方哩、ジネシー河東南を限り、其他の衆流によりて排水せらる。地の表面起伏一ならず、土地濕りて砂質又はローム質なり。穀物及牧草に適す、郡内はジネシー河の運河と鐵道によりて、縦横に斷絶せらる、首府をワルソーと云ふ。

同上

ペンシルバニア州の一郡なり、面積四百方哩、地

ワの部

三六七

勢アレガニー山脈の一部によりて、種々に變化せられ、河の中にも百尺に達する峭壁を見る、土地餘り豊饒ならず。

**ワイオミング** Wyoming.

米國西ビルギニア洲の一郡なり、面積七千方哩、土地西に傾き流西流す、土地は山勝にして森林多し、羊毛を産す。

同

米國ペンシルバニア、サスケハナ河の右岸にある小邑なり、此の谷は豊饒にして、新事業日に勃興す。

**ワイセンブルグ** Weisenburg

プロリア獨逸の城市なり、

**ワイツ** Waiz.

ドイツ、オーデル川の支流、アルテ河の北岸にある村なり、ギーゼンの西北西に位す。

**ワイト** Wight.

ワイト島はイギリス海峡にあり、白雲紀より成り風景を以て表はる、面積八萬六千八百十方哩。

**ワイマル** Weimar.

獨逸の中央サクセン州ワイマル大公國の首府なり、イルム河の左岸に立ち、市街は小山に取り巻かれ、

不規則なれども雅麗なる建築の多きこと、獨逸中稀に見る所なり。有名なる文學者ゲーテ、シレンル此地に生れ、ヘルデル、ウーランド亦茲に住せり。去れば其等の建築及古蹟を探らんとして、來集するものにより、優に此の市民を養ふべし。

**ワグネル** Wagner.

北米合衆國アイオワ州クレイトン郡の一市なり、ランシングの西南西凡三十哩。

**ワグラム** Wagram.

ウィーン(オーストリア)の東北十一哩にある一村なり、此地は千八百九年七月六日、ナポレオンがオーストリアを撃破せし所として有名なり。

**ワサ** Wasa.

フィンランドの港なり、バルト海の小灣に臨む、此港はチャールズ十二世の立てたるものなるが、今は沙の爲めに妨げられたり。

**ワサチ** Wasatch.

米國ウタ(上カリフォルニアの一部)地方の東中央を走る山脈なり、南北に走りて直ちにグリーン河の西を限る最高八千一萬一千呎。

**ワッサフ** Wasaf.

米國ウイスマン州ウイスマン河畔にある

町なり、此の附近の山林は良材に富み、従て此河を流し下す、此町は此の河水を利用して、多くの工場を作り、人口一萬五千。

**ワデーロー** Waterloo (Belle-Alliance)

Montst. Jean.)

ベルギーの一村なり、ブルツェルの南南東九哩、此地は千八百十五年六月十八日、英將ウェリントンが連合軍を率いて、佛帝ナポレオンを撃破せし所なり。

**ワラキア** Wallachia.

ロマニア(バルカン半島)の一州なり、北及び西

北はカルパチア山に限られ、西南、及東はドナウ河を巡らす、面積二萬七千方哩、地勢カルパチア山よりドナウ河に傾く、一大斜面をなす、カルパチア山は平均三四千尺の高度を有し、最高は七八千尺に及ぶ。此等の山脈は重に始原紀に屬し、片麻岩剝岩等の露出を見る、之に連なる丘陵は、太古紀を欠き直に中世紀の白堊系をなし、更に第三紀の丘陵に覆はる。南及東は第四紀に屬し、土壤厚くして豊饒なり、重なる礫物は岩鹽にして、其量無限なり、石油亦少なからず、多くの溪流は南してドナウに注ぐ。氣候大陸的なれども、土地はよく耕され、穀物至る處に實る、製造業は未發達せず

人種はゲキアンに屬し、宗教は重に舊教なり、此地はモルダビアと共に、一公國をなしロマニアと稱し、トルコの屬領なりしが、千八百七十八年獨立して王國となる。

**ワール** Waal.

オランダ國ライン河の支流なり。

**ワルシアワ** Warsaw (Warszawa.)

故ポーランド王國の首府にして、ヴィソツラ河の左岸にあり、人口四十九萬、市街壯麗にして、舊王宮尚存す。此の附近は炭坑に富むより、諸種の製造業發達し、毛織、麻織等盛なり。

**ワルス** Varus.

ワロ河の古名なり、ワロ河を見よ。

**ワールスタット** Walstatt.

普魯西シレンシアの一村なり、此處は千二百四十二年リグニツのヘンリーが、蒙古人に打ち破られ、其後千八百十三年プロシアのアリウヘルが佛人を破りて、名聲を轟かしたる所なり。

**ワルタ** Wartha.

ポーランド及獨逸を流れ、遂にオーデル河に合す全長四百五十哩の河なり。

**ワルタル** Wardar.

トルコ、イセドニアの河なり、百七十哩を南流し

ワの部

て、サロニキ灣に入る、此河は南北交通の重要な  
夾谷を作り、鐵道線路は之を隔て北歐に至り、  
南はサロニキより東して、コンスタンチノブルに  
達すべし。

ワルトステツテ Walstette

スウイスの町なり。

ワルトブルグ Wartburg

中央獨逸のアイゼナッハに近き城壘なり、宗教改  
革の先祖ルーテルが、千五百二十一年より翌年に  
わたり十ヶ月間留まりし處なり。

ワルフイシ灣 Walvisch Bay

南アフリカの一港なり、南緯二十二度五十二分、  
東經十四度二十七分、屢々鯨船の往來するより此  
の名あり。

ワレン Valens

スウイスの一村なり、セントゴールの南々東三十  
二哩。

ワロ Varo

佛と伊太利との界の河なり、アルプス山に發し南  
流し、東流し又南流して、地中海に注ぐ、長六十哩

外國地名字彙終



外國人名字彙

アの部

アアメス Ahmes

埃及の女王、紀元前千六百三十八年頃の人。

アイスツルフ Aistulf or Astolf — 756

ランゴバルデン王、七百四十九年より七百五十六  
年迄支配す。戦争好なる君主にして、屢々羅馬帝  
國に進入し、七百五十五年佛王ピピンと激戦し敗  
北す。

アインハルト Einhard

九世紀の有名なるフランスの歴史學者なり、カー  
ストラシアに生る、アルクイヌスに師として學び、  
カロロ大帝に仕ふ、帝死してその後嗣ルイスに仕  
ふ、晩年寺院に困居して生を送れり、其著はせし  
所のカロロ大帝傳、紀元七百四十一年より八百二  
十九年に至るフランス諸王の年代記等世の尊重す  
る所なり、大凡八百四十四年に死す。

アイヒホルン Eichhorn Karl Friedrich

(1781—1854)

卓越せるプロシアの法律學者にして、且つ歴史家  
なり、千八百十一年ベルリン大學にてドイツ法の  
教授となり、千八百十七年にはゲッテンゲン大學  
に教授たり、千八百二十八年健康を害したために  
職を辭す、千八百三十三年ベルリンに召され、立  
法委員會の議員となる、その多くの著書中ドイツ  
國及びその法律の歴史、其他ドイツ民法概論等あ  
り。

アイヒホルン Eichhorn Johann Gottfried

(1752—1827)

ドイツの有名なる學者なり、千七百七十五年より  
千七百八十八年迄エナ大學に於て東洋語の教授た  
り、後ゲッテンゲン大學に於て東洋及び經典文學

アの部



拜啓

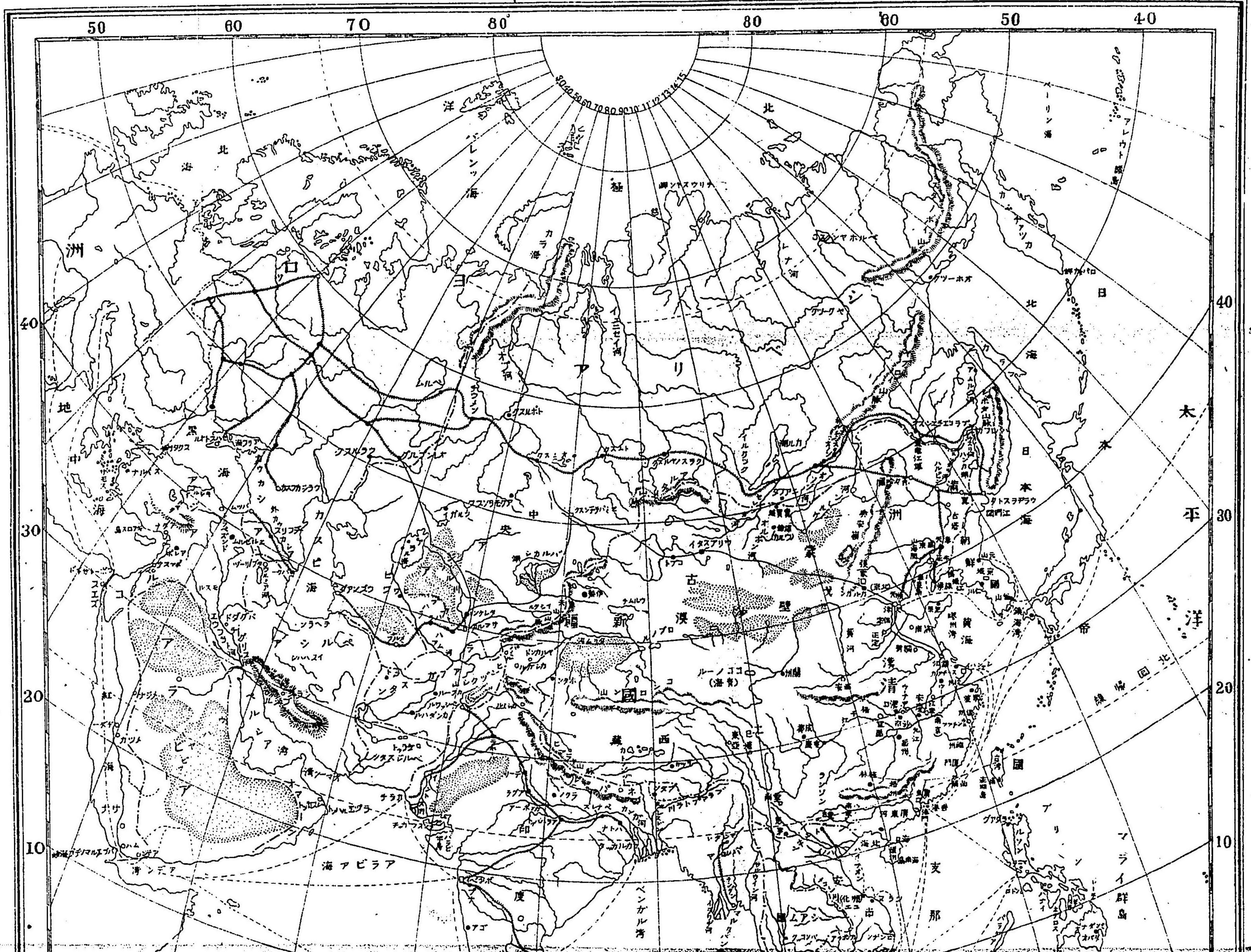
地名及人名字書は夙に出版發行すべき筈の處編纂上殊の外の手数を費やし爲めに今日に至るまで遷延候段定めし不尠御迷惑の段と恐縮の至りに奉存候さりながら之れ決して編者及發行者の疎漫に附したるが爲めにあらずして寧ろ其の微力の致す處と御推察御寛容の程奉願候人名字書も表面に於けるが如く既に大半出來來月初旬中には必ず發行の見込に候間今暫らく御用捨の程願上候 敬具

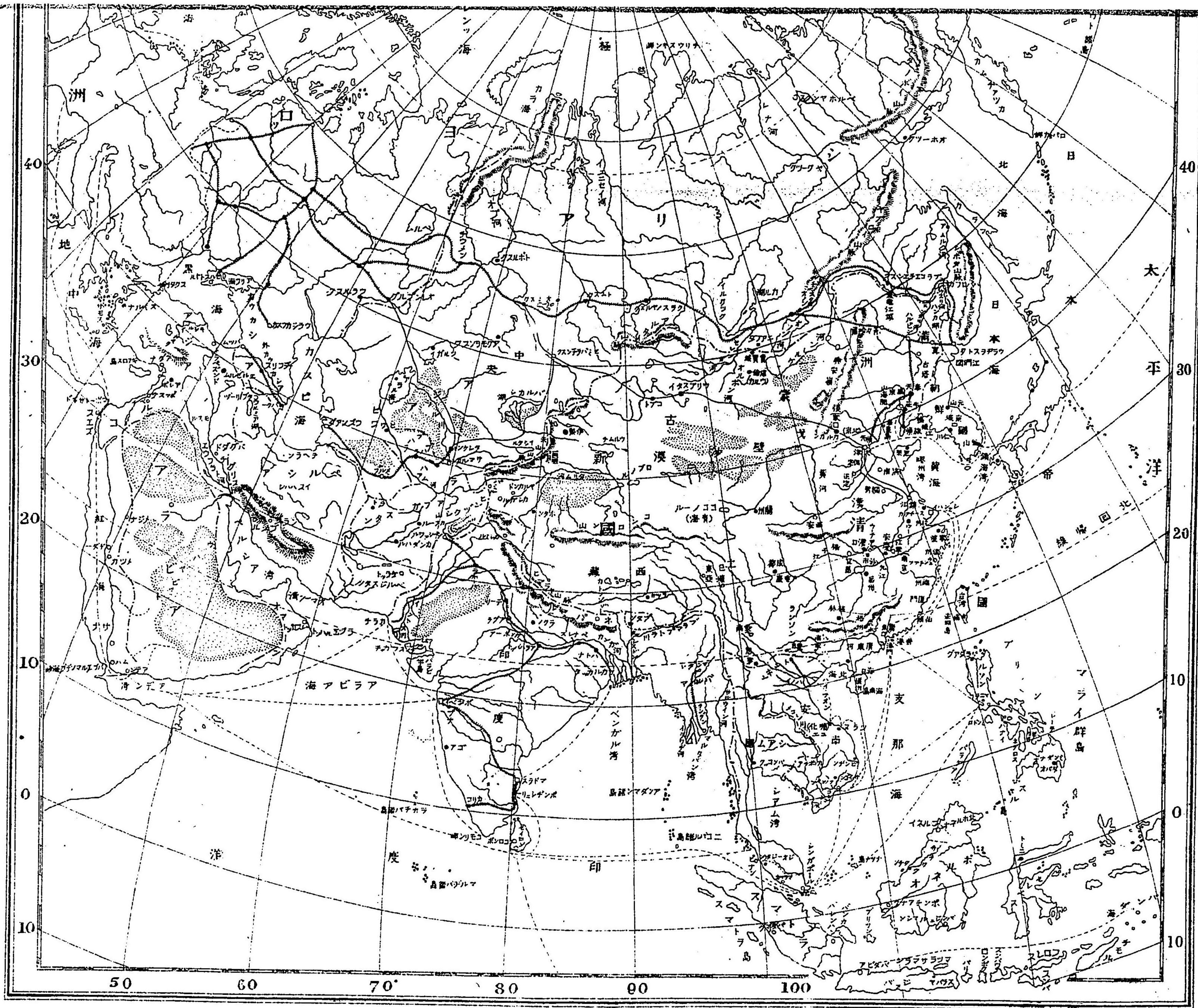
五月十五日

教授法研究會

豫約者各位

洲 ア ジ ア





ヨロパ洲

